

小田原市
子ども・子育て支援および若者のための取組に
関するアンケート調査
調査結果報告書

令和 6 年 3 月
小田原市

目 次

I	調査の概要	3
1	調査の目的	3
2	調査対象	3
3	実施方法	3
4	回収状況	3
5	調査結果の表示方法	4
II	調査結果の概要	7
1	未就学児調査	7
2	小学生調査	13
3	若者調査	15
III	自由意見のまとめ	19
1	未就学児調査	19
2	小学生調査	21
3	若者調査	22
IV	調査結果 未就学児調査	25
1	お住まいの地域について	25
2	封筒のあて名のお子さんご家族の状況について	26
3	子どもの育ちをめぐる環境について	28
4	あて名のお子さんの保護者の就労状況について	32
5	あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	43
6	あて名のお子さんの地域の子育て支援の利用状況について	57
7	あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の 「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	64
8	あて名のお子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用している方のみ）	68
9	お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	75
10	あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について	85
11	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	95

12	子育て全般について	107
V	調査結果 小学生調査	117
1	お住まいの地域について	117
2	封筒のあて名のお子さんご家族の状況について	119
3	あて名のお子さんの保護者の就労状況について	121
4	あて名のお子さんの地域の子育て支援の利用状況について	128
5	子育て全般について	145
VI	調査結果 若者調査	155
1	あなたと家族の状況について	155
2	ふだんの生活やあなた自身のことについて	161
3	インターネットの利用について	169
4	悩みや相談相手について	171
5	あなたの将来に対する考えについて	173
6	子どもや若者に対する市の取組について	177
7	子どもや若者が市へ意見を伝えることについて	179
VII	資料	183
1	未就学児調査依頼文	183
2	未就学児調査票	184
3	小学生調査依頼文	197
4	小学生調査票	198
5	若者調査依頼文	204
6	若者調査票	205

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、子ども・子育て支援法に基づき、令和2年3月に「第2期小田原市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」を策定し、子育て支援の充実や環境整備を図っています。

次期計画の策定検討を行うに当たり、市民の皆様の教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望、子ども・若者を取り巻く現状や課題等を把握するため、アンケート調査を実施するものです。

2 調査対象

調査区分	調査対象者数	備考
未就学児調査	4,000 人	市内在住の未就学児の保護者
小学生調査	2,000 人	市内在住の小学生の保護者
若者調査	3,000 人	市内在住の今年度 16～29 歳になる方

3 実施方法

- 調査方法：WEB調査
- 調査期間：令和6年1月25日（木）から令和6年2月26日（月）まで

4 回収状況

調査区分	調査対象者数	回答数	回答率
未就学児調査	4,000 人	1,418 件	35.5%
小学生調査	2,000 人	672 件	33.6%
若者調査	3,000 人	444 件	14.8%

5 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 「無回答」については、単純集計のグラフには割合を表示していますが、「無回答」の割合については、コメントの対象外としています。
- 回答者数が少ない設問については、回答比率の表示はせず、回答件数を表示しています。

Ⅱ 調査結果の概要

Ⅱ 調査結果の概要

1 未就学児調査

(1) 子どもの育ちをめぐる環境について

【問6】子育てを主に行っているは、「父母ともに」の割合が59.3%（前回調査時47.9%）と最も高く、次いで「主に母親」が39.8%（前回調査時50.4%）と、父親の子育てへの参加機会が前回調査時から増加していることがうかがえます。

【問7】子どもをみてもらえる状況は、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が61.7%（前回調査時58.8%）と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が24.3%（前回調査時25.6%）、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が11.1%（前回調査時9.4%）と、「緊急時」には周辺にみてもらえる方は半数以上となっていますが、「いずれもない」という方も20.0%（前回調査時14.1%）と一定数いて、前回調査時と比較しても5.9ポイント高くなっています。

【問8】子育ての相談状況では、気軽に相談できる人や場所について、「いる／ある」が92.7%（前回調査時90.6%）、「いない／ない」が7.3%（前回調査時5.4%）となっており、その相談先【問8-1】では、「祖父母等の親族」が79.3%（前回調査時83.1%）と最も高く、次いで「友人や知人」が68.0%（前回調査時76.1%）、「保育士」が30.0%（前回調査時28.1%）、「かかりつけの医師」が21.3%（前回調査時17.8%）、「子育て支援センター・地域子育てひろば」が16.9%（前回調査時17.3%）となっています。なお、前回調査時と同様の傾向となっています。

(2) お子さんの保護者の就労状況について

【問9】保護者の現在の就労状況は、母親では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が31.0%（前回調査時27.2%）と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が26.2%（前回調査時37.7%）、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が21.8%（前回調査時17.8%）となっており、前回調査時と比較して働いている母親の割合が高くなっています。父親では、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が92.5%（前回調査時92.7%）と9割以上がフルタイム就労となっています。

(3) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

①平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

【問12】幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」の利用状況は、「利用している」が72.4%（前回調査時68.6%）、「利用していない」が27.6%（前回調査時31.2%）となっており、利用している方は前回調査時より3.8ポイント高くなっています。

【問 12-1】その利用先は、「私立保育園」が 31.6%（前回調査時 36.0%）と最も高く、次いで「市立保育園」が 20.4%（前回調査時 19.7%）、「私立幼稚園」が 16.9%（前回調査時 22.7%）となっています。前回調査時と比較して「私立保育園」と「私立幼稚園」が減少している一方で、増加しているのは、「認定こども園」「小規模保育事業」でそれぞれ 9.0%（前回調査時 4.9%）、6.3%（前回調査時 2.3%）となっています。「私立幼稚園」（16.9%）と「私立保育園」（31.6%）を合わせた割合（48.5%）は、「市立幼稚園」（4.6%）と「市立保育園」（20.4%）を合わせた割合（25.0%）よりも 23.5 ポイント上回っています。

年齢別では、他の年齢に比べ、0歳、2歳、3歳で「私立保育園」が、1歳で「市立保育園」が、3歳以上で「私立幼稚園」が高くなっています。また、0歳児では、「小規模保育事業」（23.7%）、「事業所内保育施設または企業主導型保育事業」（16.9%）も他の年齢に比べ高くなっています。

【問 12-3】現在、利用している教育・保育事業の実施場所は、「小田原市内」が 94.0%（前回調査時 95.0%）と最も高く、前回調査時と同様の傾向となっています。市外の利用件数をみると、南足柄市では「認定こども園」が、二宮町では「私立幼稚園」が高くなっています。

【問 12-4】平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由は、「子育てをしている方が現在就労している」が 63.7%（前回調査時 62.3%）と最も高く、次いで「子どもの教育・発達に良い影響をあたえたいので」が 60.9%（前回調査時 68.0%）となっており、前回調査時と比較しても共働き世帯の増加にあわせて保育としての利用が増えています。子どもの教育や発達に対する役割を期待している方も約6割となっています。

一方、【問 12-5】平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため（〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 37.3%（前回調査時 48.5%）と最も高く、次いで「（子どもの教育や発達のため、父母が就労していないなどの理由で）利用する必要がない」が 35.0%（前回調査時 40.6%）となっていますが、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」と回答している割合も 21.5%（前回調査時 23.1%）と2割以上となっています。なお、前回調査時と比較すると、それぞれ減少しています。

②平日の定期的な教育・保育事業の利用希望

【問 13】現在、利用している、利用していないにかかわらず、子どもの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業は、「市立保育園」が 44.4%（前回調査時 37.1%）と最も高く、次いで「私立保育園」が 41.0%（前回調査時 36.6%）、「認定こども園」が 28.1%（前回調査時 15.0%）となっています。前回調査時と比較すると、「認定こども園」のニーズが大きく増えています。「私立幼稚園」（23.2%）と「私立保育園」（41.0%）を合わせた割合（64.2%）と、「市立幼稚園」（20.3%）と「市立保育園」（44.4%）を合わせた割合（64.7%）は同程度となっています。

定期的な教育・保育事業の利用の有無別にみると、現在事業を利用していない人で、「市立幼稚園」および「私立幼稚園」、「認定こども園」と回答している割合が高くなっていることから、これから就園していく家庭において「幼稚園」、「認定こども園」のニーズが高くなっていることがわかります。また、年齢別にみると、「市立保育園」および「私立保育園」は年齢と問わず割合が高くなっています。

一方、母親の就労形態別にみると、フルタイム、パート・アルバイト等では「市立保育園」および「私立保育園」が高く、次いで、フルタイムでは「認定こども園」、パート・アルバイト等では「私立幼稚園＋預かり保育」が高くなっています。適正な教育・保育ニーズを見込むためには、就労状況に応じたニーズの把握が重要となります。

未就労の母親の就労希望別にみると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」との希望を持つ人で「市立保育園」「私立保育園」を希望している人がそれぞれ33.3%、27.0%、「私立幼稚園」「市立幼稚園」「認定こども園」を希望している人がそれぞれ30.6%、22.5%、36.0%となっていることから、保育園だけでなく、1年以内の幼稚園、認定こども園の利用につながる潜在的なニーズがあることがわかります。

（４）子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について

【問 14】「子育て支援センター」や「地域子育てひろば」の利用状況は、「子育て支援センター」を利用している割合が31.6%（前回調査時35.4%）、「地域子育てひろば」を利用している割合が5.8%（前回調査時12.6%）、「利用していない」が67.6%（前回調査時61.4%）となっており、前回調査時と比較して「利用していない」という割合が高くなっています。年齢別にみると、0歳～2歳では「子育て支援センター」の利用割合が高いですが、年齢が高くなるにつれて利用割合が下がり、「利用していない」は年齢が高くなるにつれて高くなっています。

【問 15】子育て支援センターや地域子育てひろばの今後の利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が19.7%（前回調査時20.3%）と、潜在的なニーズがあることがわかります。なお、前回調査時とは同様の傾向になっています。

（５）子どもの病気の際の対応について

【問 19】この1年間に、子どもが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはあるかは、「あった」が89.3%（前回調査時82.6%）、「なかった」が9.9%（前回調査時15.2%）となっており、前回調査時と比較して「あった」という割合が高くなっています。

【問 19-1】子どもが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は、「母親が休んだ」が70.9%（前回調査時66.2%）と最も高く、次いで「父親が休んだ」が36.0%（前回調査時27.3%）、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が25.4%（前回調査時30.3%）となっています。前回調査と比較すると、「母親が休んだ」「父親が休んだ」がそれぞれ4.7ポイント、8.7ポイント高くなっています。

【問 19-2】「母親が休んだ」または「父親が休んだ」のどちらかを選択した方で、その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われたかは、「できれば病後児保育施設等を利用したい」「できれば病児保育施設等を利用したい」がそれぞれ24.4%（前回調査時21.6%）、20.1%（前回調査時18.5%）、「利用したいとは思わない」が54.6%（前回調査時58.1%）となっており、前回調査時と比較して利用したいという割合が高くなっています。母親の就労状況別にみると、フルタイム就労者について「できれば病後児保育施設等を利用したい」「できれば病児保育施設等を利用したい」がそれぞれ28.0%（前回調査時24.4%）、22.9%（前回調査時19.6%）となっており、「病後児・病児保育施設等」の利用ニーズは、フルタイム就労者の利用ニーズと概ね一致しています。

（６）子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

【問 20】私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はあるかは、「利用していない」が 88.9%（前回調査時 88.1%）と最も高くなっており、前回調査時と同様の傾向となっています。また、【問 21】利用希望は、「利用したい」が 51.2%（前回調査時 44.6%）、「利用する必要はない」が 48.8%（前回調査時 52.7%）となっており、利用したいという方は前回調査時より 6.6 ポイント高くなっています。利用する目的については、「私用（買物、きょうだいや親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 70.9%（前回調査時 67.7%）と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 49.0%（前回調査時 60.8%）、「不定期の就労」が 21.9%（前回調査時 31.1%）となっており、前回調査時と比較して「私用」は高くなっています。

【問 23】保護者の用事（冠婚葬祭、保護者や家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）による短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望の有無は、「利用する必要はない」が 86.8%と高くなっていますが、「利用したい」という割合も 13.2%と一定数いることがわかります。なお、利用したい目的としては、「保護者や家族の病気」が 60.4%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 54.0%、「冠婚葬祭」が 38.5%となっています。

（７）放課後の過ごし方について

①小学校低学年（１～３年生）になったときの放課後の過ごし方

【問 24】小学校低学年（１～３年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思うかは、「自宅」が 54.6%（前回調査時 53.3%）と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が 51.1%（前回調査時 44.9%）、「習い事」が 33.5%（前回調査時 47.1%）となっており、前回調査時と比較して「放課後児童クラブ」が 6.2 ポイント高くなっており、「習い事」が 13.6 ポイント低くなっています。

②小学校高学年（４～６年生）になったときの放課後の過ごし方

【問 25】小学校高学年（４～６年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思うかは、「自宅」が 68.7%（前回調査時 60.4%）と最も高く、次いで「習い事」が 51.5%（前回調査時 70.0%）、「放課後児童クラブ」が 26.0%（前回調査時 30.0%）となっており、学年が上がると、「習い事」の利用を希望する割合が高くなり、「放課後児童クラブ」の利用を希望する割合が低くなっています。また、前回調査時と比較すると「習い事」が 18.5 ポイント減少しています。

（８）育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

【問 28】子どもが原則１歳になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、子どもが満３歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあることを知っているかは、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 55.6%（前回調査時 40.6%）と最も高くなっており、前回調査時と比較して 15.0 ポイント高くなっています。なお、認知度が半数を超えている一方、「育児休業給付のみ知っていた」が 23.6%（前回調査時 29.8%）、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 19.5%（前回調査時 26.1%）と、制度の一層の周知も必要であると考えます。

また、【問 29】子どもが生まれた時、育児休業を取得したかは、母親で「取得した（取得中である）」が 55.0%（前回調査時 42.1%）となっており、前回調査時と比較して 12.9 ポイント高くなっています。なお、取得した方が半数以上となっていますが、「取得していない」という割合も 11.6%（前回調査時 12.5%）となっています。取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が 18.2%（前回調査時 11.3%）と他の理由に比べ高くなっており、前回調査時と比較して 6.9 ポイント高くなっています。

一方、父親は、「取得していない」が 74.8%（前回調査時 89.3%）と最も高くなっていますが、前回調査時と比較すると 14.5 ポイント低くなっています。また、取得していない理由については、「仕事が忙しかった」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「収入減となり経済的に苦しくなる」等様々な理由で取得できていないことがわかります。父親の育児休業取得率が過去と比較すると高くはなっているものの、仕事と子育ての両立に向けた支援について、企業も含めたさらなる環境づくりが必要であると考えます。

（９）子育て全般について

【問 31】妊娠中や出産後に必要だと思うサービスは、「経済的な支援」が 55.0%（前回調査時 43.7%）と最も高く、次いで「赤ちゃんやきょうだいの一時的な預かり」が 39.4%（前回調査時 39.5%）、「母親の体調や不安感の相談」が 38.2%（前回調査時 36.0%）となっており、「経済的な支援」を求めている方は前回調査時より 11.3 ポイント高くなっています。また、【問 32】子育てをしていく上で必要だと思うサービスは、「経済的な支援」が 48.2%（前回調査時 42.0%）と最も高く、次いで「子どもを遊ばせる場や機会の提供」が 44.6%（前回調査時 50.3%）、「親のリフレッシュの場や機会の提供」が 33.1%（前回調査時 29.9%）となっています。前回調査時と比較して「子どもを遊ばせる場や機会の提供」が 5.7 ポイント低くなっているのに対し、「経済的な支援」は 6.2 ポイント高くなっており、妊娠中や出産後、子育てをしていく上で経済的な支援が求められています。

【問 34】経済的な面での暮らしの状況は、「ふつう」が 46.1%（前回調査時 50.3%）と最も高いものの、「やや苦しい」、「大変苦しい」がそれぞれ 28.1%（前回調査時 27.3%）、11.7%（前回調査時 8.1%）と、経済的に苦しいと感じている方も多いことがわかります。また、前回調査と比較しても苦しいと感じている割合は高くなっています。

【問 36】子どもを育てている現在の生活の満足度（1：満足度が低い、5：満足度が高い）は、「4」が33.4%（前回調査時 34.5%）と最も高く、次いで「3」が32.7%（前回調査時 31.5%）、「2」が17.6%（前回調査時 11.6%）となっており、前回調査時と比較して「2」6.0 ポイント高くなっています。【問 36-1】満足度が「1」「2」を選択した方の理由は、「子育てをする上で経済的に厳しい」が58.9%と最も高く、次いで「自分の自由な時間がない」が56.7%となっており、【問 36-2】満足度が「4」「5」を選択した方の理由は、「子どもの成長を感じることができる」が87.5%と最も高く、次いで「子どもと話したり、遊ぶ時間を持つことで生きがいを感じる」が72.9%となっています。

【問 37】小田原市における子育ての環境や支援への満足度は、「3」が42.2%（前回調査時 43.6%）と最も高く、次いで「2」が29.8%（前回調査時 22.9%）、「4」が16.1%（前回調査時 18.6%）となっており、前回調査時と比較して「2」が6.9 ポイント高くなっています。また、【問 36】子どもを育てている現在の生活の満足度と比べても満足度が低くなっています。【問 37-1】満足度が「1」「2」を選択した方の理由は、「公園や広場などの子どもの遊び場が少ない」が63.3%と最も高く、次いで「保育サービスが充実していない」が45.7%となっており、【問 37-2】満足度が「4」「5」を選択した方の理由は、「住環境が良い」が57.3%と最も高く、次いで「自然環境が良い」が52.3%、「公園や広場などの子どもの遊び場が多い」が36.6%となっています。

2 小学生調査

(1) お子さんの保護者の就労状況について

【問8】保護者の現在の就労状況は、母親では、「就労している」が76.9%（前回調査時72.2%）と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が21.0%（前回調査時20.4%）となっており、就労している母親は前回調査時より4.7ポイント高くなっています。父親では、「就労している」が96.3%（前回調査時95.2%）となっており、前回調査時と同様の傾向となっています。

(2) 地域の子育て支援の利用状況について

【問10】平日の放課後の過ごし方は、時間帯ごとにみると、14～16時では「小学校にいる（下校前である）」が27.7%（前回調査時57.9%）と最も高く、次いで「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が27.4%（前回調査時12.6%）、「放課後児童クラブを利用している」が20.4%（前回調査時11.2%）となっています。16～18時では、「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が42.1%（前回調査時33.8%）と最も高く、次いで「習い事や学習塾に行っている」が29.0%（前回調査時28.6%）、「放課後児童クラブを利用している」が14.0%（前回調査時11.7%）となっています。18時以降では「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が85.7%（前回調査時85.5%）となっています。14時から18時までの過ごし方を前回調査時と比較すると、それぞれの時間帯で「放課後児童クラブを利用している」に割合が高くなっており、平日の放課後の過ごし方で、「放課後児童クラブ」が一定の役割を果たしていることがわかります。また、【問11-1】「放課後児童クラブ」の終了時間について、現状は「17時台」が40.4%（前回調査時36.9%）と最も高く、次いで「18時以降」が26.7%（前回調査時34.4%）、「16時台」が19.2%（前回調査時17.5%）となっており、前回調査時と比較して終了時間が早くなっています。希望終了時間は、「17時台」が28.8%（前回調査時21.3%）と最も高く、次いで「18時台」が26.0%（前回調査時23.8%）、「16時台」が11.0%（前回調査時6.3%）となっています。「19時以降」を希望する割合は9.6%（前回調査時18.8%）となっていることから、現状よりも遅い時間まで利用希望があります。また、前回調査時と比較して「17時台」「18時台」を希望する方が増えています。

【問13】小学生が放課後を過ごす環境について今後望むことは、「街区公園などの身近な遊び場の整備」が54.6%（前回調査時42.4%）と最も高く、次いで「保護者の就労の有無に関わらず、様々な体験をしながら時間を過ごせる場や機会の提供」が46.1%（前回調査時43.8%）、「子どもが自らの発想のもとに自由に遊べる遊び場の整備」が34.2%（前回調査時31.5%）となっており、子どもが過ごす場や機会の充実が望まれます。また、前回調査時と比較してもそれぞれ割合が高くなっており、特に「街区公園などの身近な遊び場の整備」が12.2ポイント高くなっています。

(3) 子育て全般について

【問 14】近所の人とのつきあい方は、「会えばあいさつぐらいはする」が 48.4%（前回調査時 37.9%）と最も高く、次いで「たまに立ち話ぐらいはする」が 30.4%（前回調査時 27.3%）、「困ったときに相談したり、助け合ったりする」が 17.0%（前回調査時 12.9%）となっています。「会えばあいさつぐらいはする」という方は前回調査時より 10.5 ポイント高くなっています。

【問 17】経済的な面での暮らしの状況は、「ふつう」が 52.8%（前回調査時 51.3%）と最も高いものの、「やや苦しい」、「大変苦しい」がそれぞれ 26.8%（前回調査時 28.1%）、5.5%（前回調査時 7.5%）と、経済的に苦しいと感じている方も3割程度いることがわかります。なお、苦しいと感じている方は前回調査時よりは低くなっています。

【問 20】子どもを育てている現在の生活の満足度（1：満足度が低い、5：満足度が高い）は、「3」が 35.1%（前回調査時 37.0%）と最も高く、次いで「4」が 30.1%（前回調査時 28.6%）、「2」が 20.8%（前回調査時 16.4%）となっており、前回調査時と比較して「2」が 4.4 ポイント高くなっています。【問 20-1】満足度が「1」「2」を選択した方の理由は、「自分の自由な時間がない」が 55.7%と最も高く、次いで「子育てに十分な時間が取れない」が 51.3%、「仕事と子育ての両立に悩んでいる」が 48.1%となっており、【問 20-2】満足度が「4」「5」を選択した方の理由は、「子どもの成長を感じることができる」が 87.8%と最も高く、次いで「子どもと話したり、遊ぶ時間を持つことで生きがいを感じる」が 60.4%、「家族としての一体感が感じられる」が 59.0%となっています。

【問 21】小田原市における子育ての環境や支援への満足度は、「3」が 46.1%（前回調査時 47.0%）と最も高く、次いで「2」が 29.0%（前回調査時 27.0%）、「4」が 13.5%（前回調査時 11.2%）となっており、前回調査時と比較して「2」が 2.0 ポイント、「4」が 2.3 ポイント高くなっています。また、子どもを育てている現在の生活の満足度と比べても満足度が低くなっています。【問 21-1】満足度が「1」「2」を選択した方の理由は、「公園や広場などの子どもの遊び場が少ない」が 70.7%と最も高く、次いで「保育サービスが充実していない」が 24.1%、「子育てに関する情報を得にくい」が 19.3%となっており、【問 21-2】満足度が「4」「5」を選択した方の理由は、「住環境が良い」が 64.6%と最も高く、次いで「自然環境が良い」が 48.7%となっています。

3 若者調査

(1) 調査対象者本人の状況について

【問3】調査対象者の年齢は、「16歳～19歳」が28.2%、「20歳～24歳」が30.0%、「25歳～29歳」が41.9%となっています。

【問6】現在の職業は、「正規の社員・職員・従業員」が41.0%と最も高く、次いで「高校」が20.7%、「大学」が16.2%となっています。

【問10】経済的な状況は、「どちらでもない」が30.0%と最も高くなっています。「ゆとりがある」(13.7%)と「ややゆとりがある」(26.6%)を合わせた割合(40.3%)は、「やや苦しい」(19.4%)と「苦しい」(10.4%)を合わせた割合(29.8%)よりも10.5ポイント上回っています。

(2) ふだんの生活について

【問11】近所の人や地域の自治会との交流状況は、「全くない」が52.0%と半数以上となっています。「ある」(8.1%)と「時々ある」(39.9%)を合わせた交流がある人は48.0%となっており、

【問11-1】その交流の内容は、「会えばあいさつぐらいはする」が84.0%となっています。「困ったときに相談したり、助け合ったりする」は7.5%と1割以下となっており、互助の関係を地域で充実する上で、子どもや若者が安心して地域と関り合える環境づくりが重要と考えます。

【問14】外出の頻度は、「仕事や学校がある日は外出する」が65.1%と最も高く、次いで「遊びなどで頻繁に外出する」が17.3%、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」が7.4%となっており、普段から外出しているという割合が高いものの必要以上には外出しないという方も一定数いることがわかります。また、「家からほとんど出ない」は1.8%となっています。

【問17】今の生活の満足度（1：満足度が低い、5：満足度が高い）は、「4」が36.5%と最も高く、次いで「3」が31.3%、「5」が16.2%となっており、現状の生活に満足されている人が多いことがわかります。

(3) 悩みや相談相手について

【問19】悩みや心配ごとの有無は、「ある」が70.7%と約7割となっており、【問19-1】その悩みや心配ごとの内容は、「就職や仕事のこと」が63.7%と最も高く、次いで「将来の生活のこと」が62.1%、「お金のこと」が58.6%となっています。

【問20】悩みや心配ごとの相談先は、「親」が71.6%と最も高く、次いで「友人」が59.2%、「パートナー」が30.4%となっています。

（４）あなたの将来に対する考えについて

【問 21】結婚についての状況や考え方は、「年齢的なタイミングにはこだわらないが、いずれは結婚したい」が25.2%と最も高く、次いで「なるべく早く、若いうちに結婚したい」が23.6%と、結婚したいという割合が高くなっていますが、「結婚はしたくない・あまり気が進まない」、「まだわからない」という割合もそれぞれ15.1%、21.2%となっています。

【問 22】子どもを授かることについての状況や考え方は、「子どもは授かりたいが、1人か2人がいい」、「まだわからない」がそれぞれ24.5%と最も高く、次いで「なるべく早く、若いうちに子どもを授かりたい」が23.4%、「年齢的なタイミングにはこだわらないが、いずれは子どもを授かりたい」が23.2%となっています。なお、「子どもは授かりたくない・あまり気が進まない」は19.6%となっています。

【問 22-1】「子どもは授かりたくない・あまり気が進まない」を選択した方の理由は、「子育てや教育にお金がかかるから」が79.3%と最も高く、次いで「育児の心理的・肉体的負担が増えるから」が71.3%と、経済的負担や心理的・肉体的負担が多く挙げられています。

【問 23】将来の夢や目標の有無は、「ぼんやりとしているが、大体の夢や目標をもっている」が38.3%と最も高く、次いで「いろいろと考えているがまだ決めていない」が27.7%、「はっきりとした夢や目標をもっている」が15.1%となっています。なお、「夢や目標が持てない」(11.3%)や「特に考えたことはない」(7.7%)と回答した方も一定数いることがわかります。

（５）子どもや若者に対する市の取組について

【問 24】自分らしさを表現する機会として、市に取り組んでほしいことは、「同世代の人と文化、スポーツ等体験活動を通じた交流や意見交換」が48.0%と最も高く、次いで「様々な世代、分野の人と文化、スポーツ等体験活動を通じた交流や意見交換」が37.4%、「海外の人との交流」が26.6%となっています。

【問 25】子どもや若者に対してどのような支援があるとよいかは、「生活や教育への経済的な支援」が52.7%と最も高く、次いで「子どもや若者が気軽に集える居場所づくり」が41.2%、「仲間と出会え、交流できる機会や場の提供」が35.6%と、半数以上が経済的な支援を求めているのに加え、居場所や交流の場を求める声も挙がっています。

Ⅲ 自由意見のまとめ

Ⅲ 自由意見のまとめ

各調査の最終設問として、以下の内容に関する記述式の設問を設けており、本章では主な意見の内容をまとめました。

■未就学児調査・小学生調査

教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関して、どのようなサポートや施設があったらよいかなど

■若者調査

小田原市が「子どもが夢や希望をもって成長できる」まちづくりを目指すなか、小田原市に求めることや期待することなど

なお、各調査共通の意見としては、医療費や保育料、給食費、学費等の経済的支援に関する意見や、子どもの遊び場・居場所づくりに関する意見がありました。

各調査における主な意見は、以下のとおりです。

1 未就学児調査

729 人の方から計 1,167 件の回答がありました。主な意見は以下のとおりです。

(1) 子育て支援施設・子育て支援サービスについて【420 件】

■保育園・幼稚園・認定こども園【155 件】

保育園については、「保育園を増やしてほしい」「希望する保育園に入れるようにしてほしい」「希望する時期に入れるようにしてほしい」「希望する保育園に入れず、仕事に復帰できない」といった意見がありました。その他、「公立幼稚園の3年保育化をしてほしい」「幼稚園や認定こども園を増やしてほしい」といった意見もありました。

■各種保育サービス（一時預かり、延長・休日保育、病児保育等）【103 件】

「一時的な子どもの預かり施設を増やしてほしい」「気軽に子どもを預けられる施設がほしい」「土日・祝日や長期休暇時に預かってもらえる施設が増えるとよい」「病児保育の受け入れ先を増やしてほしい」といった意見がありました。

(2) 子育て環境について【337 件】

■子どもの遊び場等【219 件】

公園や遊具の充実を求める声のなかで、具体的には「小さい子どもが遊べる場所を増やしてほしい」「安全に遊べる公園を増やしてほしい」「緑や自然がある公園を増やしてほしい」「室内の遊び場や雨の日でも遊べる場所を増やしてほしい」「徒歩圏内に公園がほしい」といった意見がありました。

■公共施設の整備等【53 件】

「子どもが安全に歩けるように歩道を整備してほしい」「歩道が狭い」「歩道ががたがたしていてベビーカーを押しにくい」「エレベーターが少なくベビーカーで出かけにくい」といった意見がありました。

(3) 子育てに関する親の状況について【32 件】

■子育てと仕事の両立【32 件】

「子どもが体調不良のときに休みやすい環境が必要」「子どもが体調不良で休む際の補償（手当てや公休など）がほしい」といった意見がありました。

(4) 行政について【227 件】

■金銭的支援等【163 件】

経済的な支援を求める声のなかで、具体的には「0～2歳児の保育料の無償化（軽減）をしてほしい」「おむつやミルクを支給してほしい」「給食費の無償化をしてほしい」「18 歳までの医療費や予防接種費用を無償にしてほしい」といった意見がありました。また、「他の市に比べて支援が少ない」といった意見もありました。

■その他子育てに関する要望【45 件】

「保育士の給与や待遇を改善し、人材確保をしてほしい」「保育士の就労環境が整うと、保育士の増員にもつながり、保育園に入園しやすくなると思う」といった意見がありました。

2 小学生調査

285 人の方から計 426 件の回答がありました。主な意見は以下のとおりです。

(1) 学校・放課後児童クラブ等について【93 件】

■学校・教育【55 件】

「学校の教員の数を増やして子ども一人ひとりに対応できる教育環境を作してほしい」「放課後はある程度の時間まで学校で過ごせるようにしてほしい」「学校行事が少ないように感じる」「PTAの負担を無くしてほしい」といった意見がありました。

■放課後児童クラブ（学童保育）・放課後こども教室【38 件】

「学童に入るためのハードルが高すぎて利用できない」「就労に関係なく、学童を活用したい」「学童以外に気軽に預けられる施設がほしい」「放課後こども教室（特に高学年）を増やしてほしい」といった意見がありました。

(2) 子育て環境について【154 件】

■子どもの遊び場等【92 件】

公園や遊具の充実を求める声のなかで、具体的には「子どもが安心して遊べる場所がほしい」「子どもがボールで遊べる公園を増やしてほしい」「雨の日でも遊べる場所がほしい」「放課後に子どもが集まれる場をつくってほしい」といった意見がありました。

■子どもの安全【23 件】

「通学路が狭い」「通学路の交通量が多く危ない」といった意見がありました。

(3) 行政について【84 件】

■金銭的支援等【47 件】

経済的な支援を求める声のなかで、具体的には「給食費を無償にしてほしい」「18 歳まで医療費を無償にしてほしい」「所得関係なくもっと子どもに関する経済的な支援をしてほしい」といった意見がありました。

3 若者調査

200 人の方から計 234 件の回答がありました。主な意見は以下のとおりです。

(1) 教育・学業について【22 件】

「教育における経済的支援がほしい」「教育の充実や質の向上を図ってほしい」といった意見がありました。

(2) 子育て支援について【64 件】

経済的な支援を求める声のなかで、具体的には「妊娠・出産に関する経済的支援をしてほしい」「子育て世帯への経済的支援をしてほしい」「医療費の補助をしてほしい」といった意見がありました。また、「保育士の環境改善をしてほしい」といった意見もありました。

(3) 生活環境について【41 件】

「子どもが遊べる施設を充実してほしい」「運動できる施設や勉強ができる場所を増やしてほしい」といった意見がありました。

(4) 行政について【29 件】

「どのような政策や機関があるのかがわからないため、情報発信をしてほしい」「少子高齢化の対策を進めてほしい」といった意見がありました。

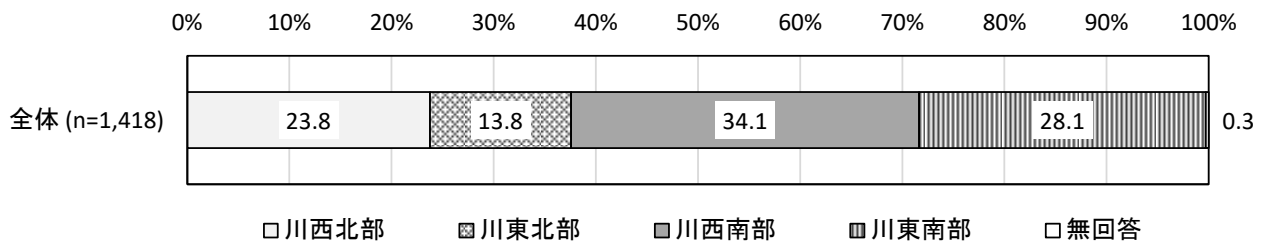
IV 調査結果 未就学児調査

IV 調査結果 未就学児調査

1 お住まいの地域について

問1 お住まいの地区の郵便番号を記入してください。

「川西南部」が34.1%と最も高く、次いで「川東南部」が28.1%、「川西北部」が23.8%となっています。



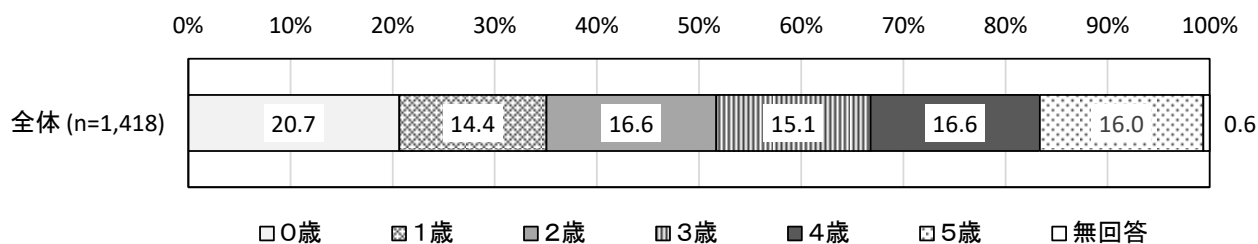
2 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について

問2 あて名のお子さんの生年月を記入してください。

■お子さんの年齢

「0歳」が20.7%と最も高く、次いで「2歳」、「4歳」がそれぞれ16.6%、「5歳」が16.0%となっています。

「0歳」が高いのは、年齢別の配布数の違いによるものと考えられます。

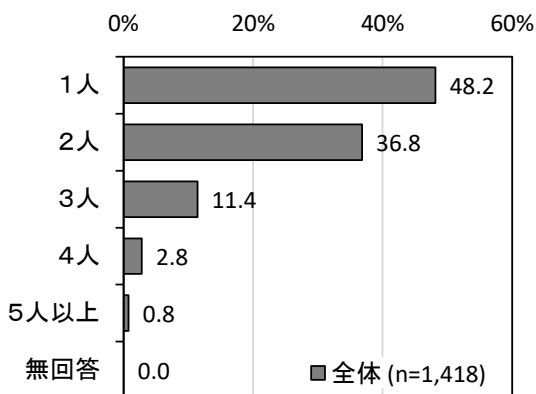


問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を記入してください。また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下の方の生年月を記入してください。

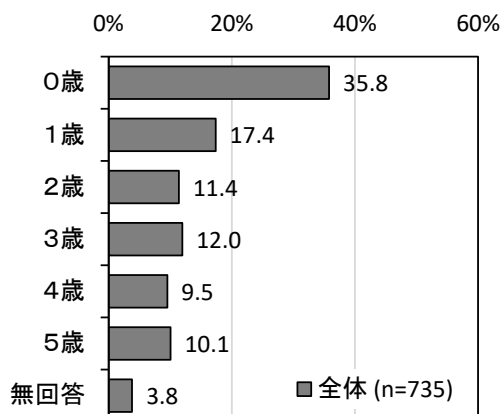
きょうだい数は、「1人」が48.2%と最も高く、次いで「2人」が36.8%、「3人」が11.4%となっています。

末子の年齢は、「0歳」が35.8%と最も高く、次いで「1歳」が17.4%、「3歳」が12.0%となっています。

① きょうだい数

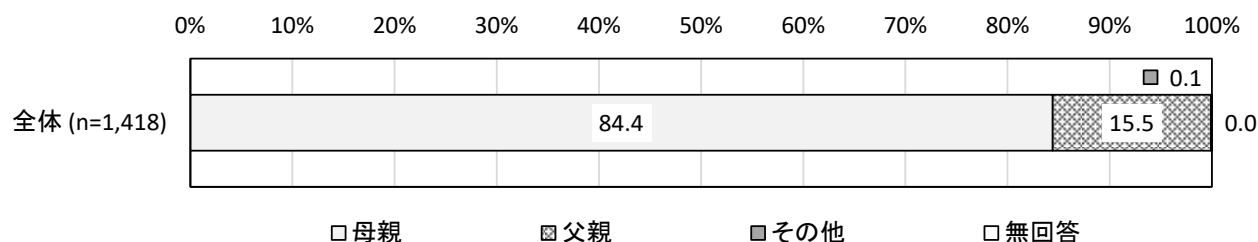


② 末子の年齢



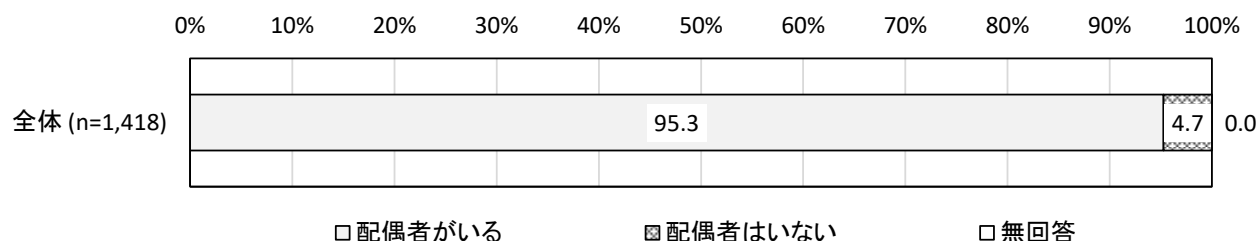
問4 この調査票に回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

「母親」が84.4%、「父親」が15.5%、「その他」が0.1%となっています。



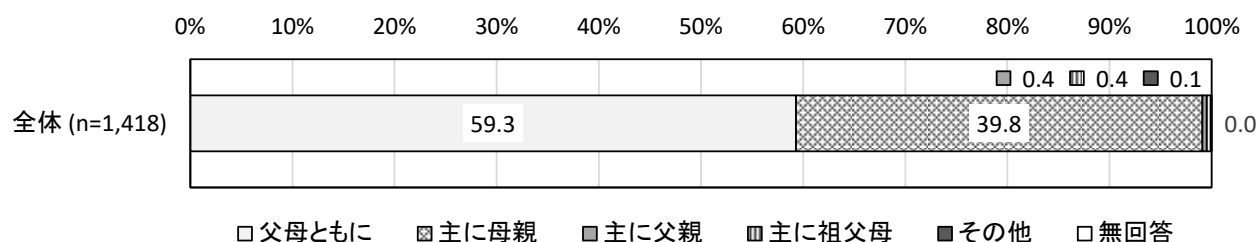
問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

「配偶者がいる」が95.3%、「配偶者はいない」が4.7%となっています。



問6 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号を1つ選んでください。

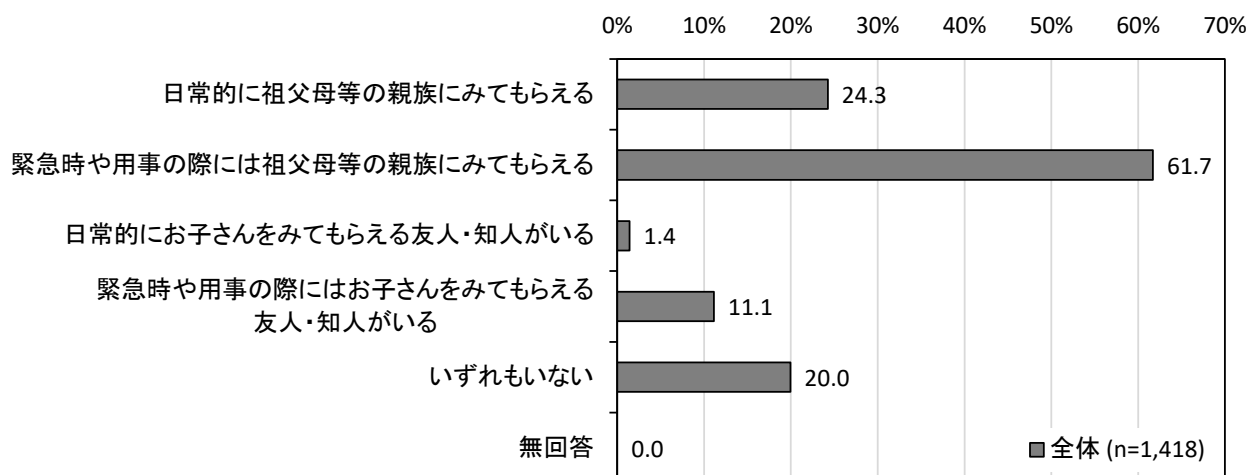
「父母ともに」が59.3%と最も高く、次いで「主に母親」が39.8%となっています。



3 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

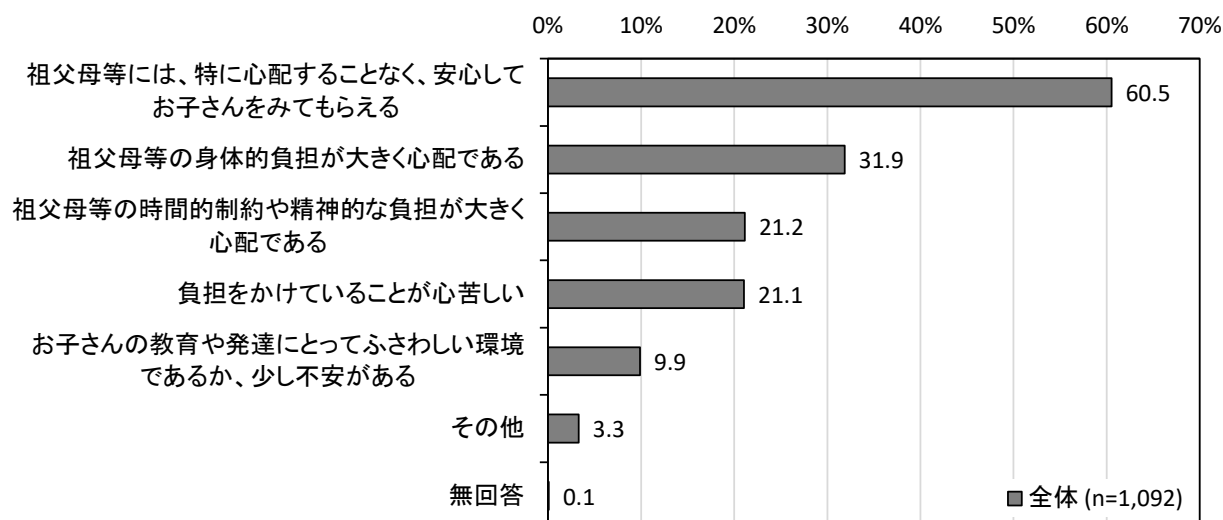
「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が61.7%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が24.3%、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が11.1%となっていますが、「いずれもない」が20.0%です。



問7-1 問7で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」を選択した方にうかがいます。

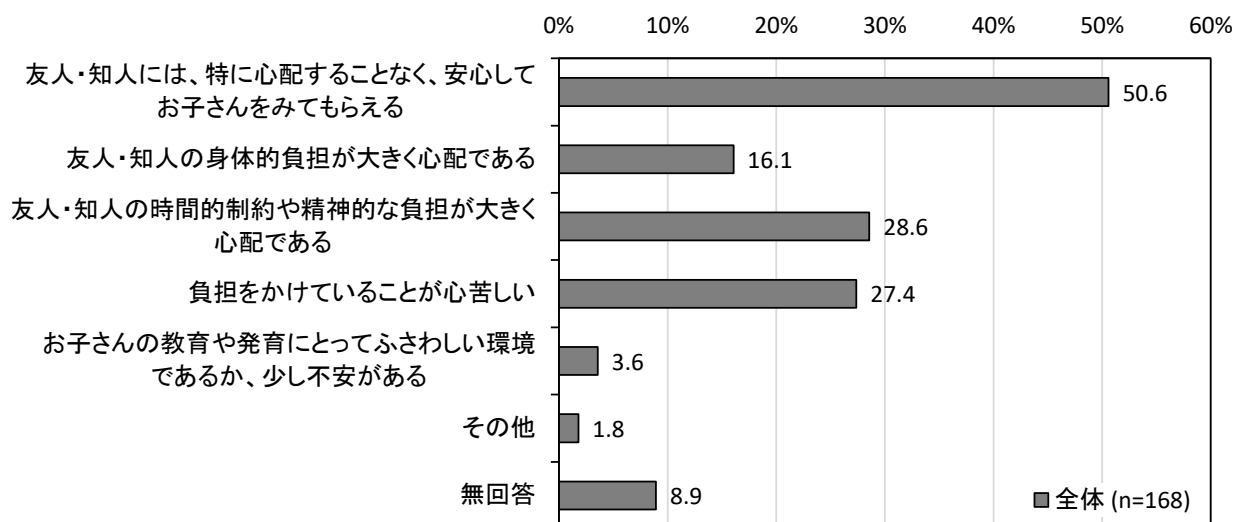
祖父母等にお子さんをみてもらうことについて、どのように感じていますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「祖父母等には、特に心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が60.5%と最も高く、次いで「祖父母等の身体的負担が大きく心配である」が31.9%、「祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が21.2%となっています。



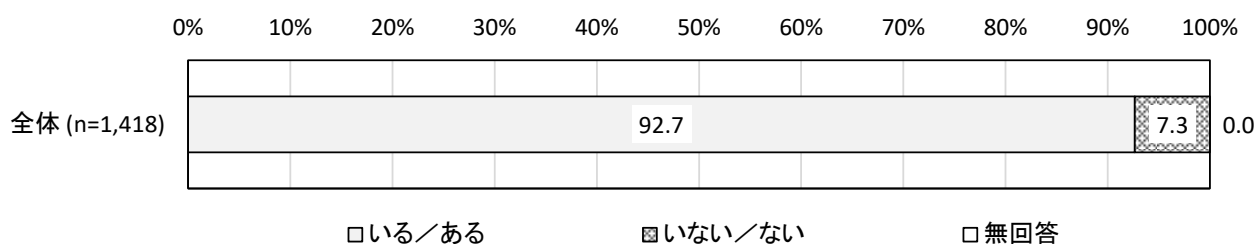
問7-2 問7で「3. 日常的にお子さんをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時や用事の際にはお子さんをみてもらえる友人・知人がいる」を選択した方にうかがいます。
友人・知人にお子さんをみてもらうことについて、どのように感じていますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「友人・知人には、特に心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が50.6%と最も高く、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が28.6%、「負担をかけていることが心苦しい」が27.4%となっています。



問8 あて名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

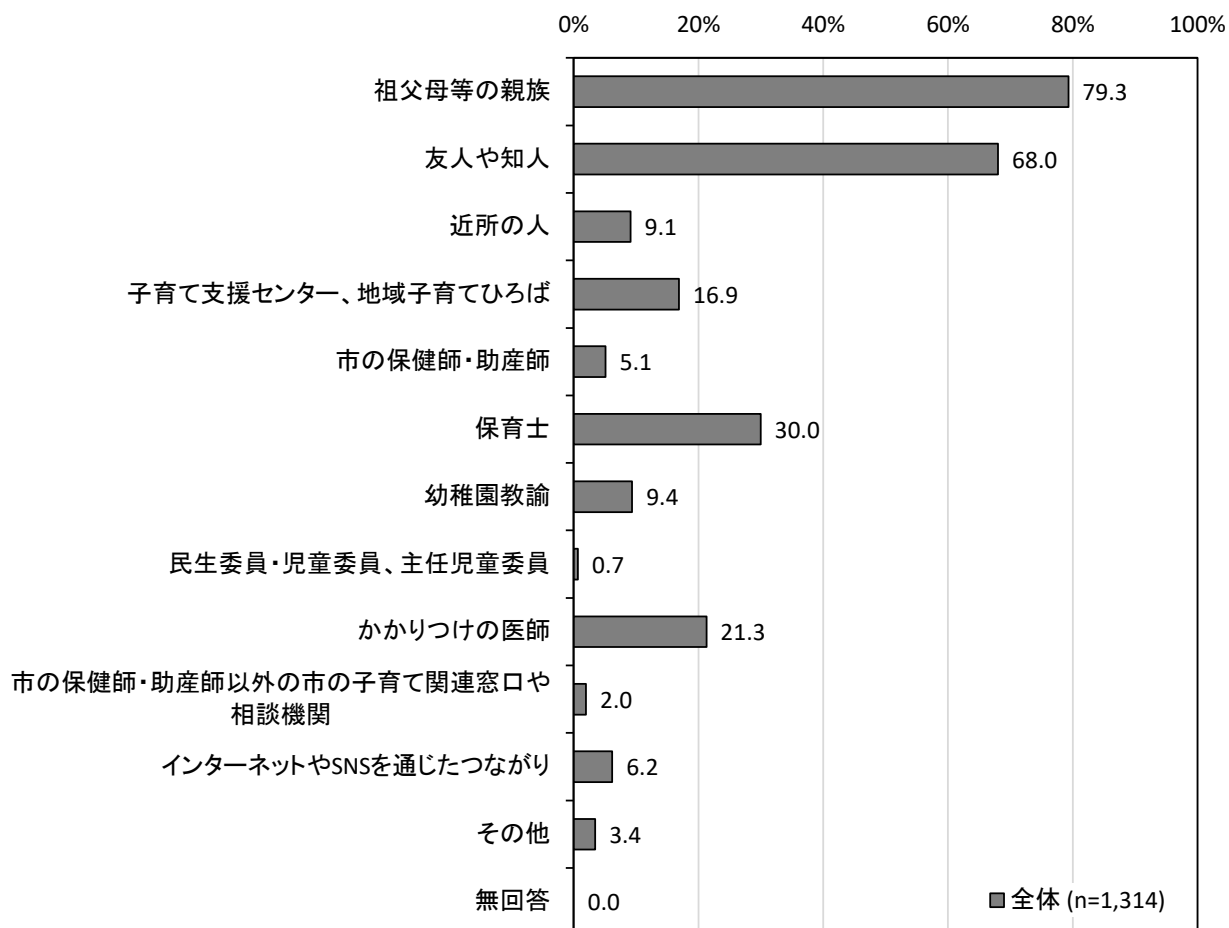
「いる／ある」が92.7%、「いない／ない」が7.3%となっています。



問8-1 問8で「1. いる／ある」を選択した方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

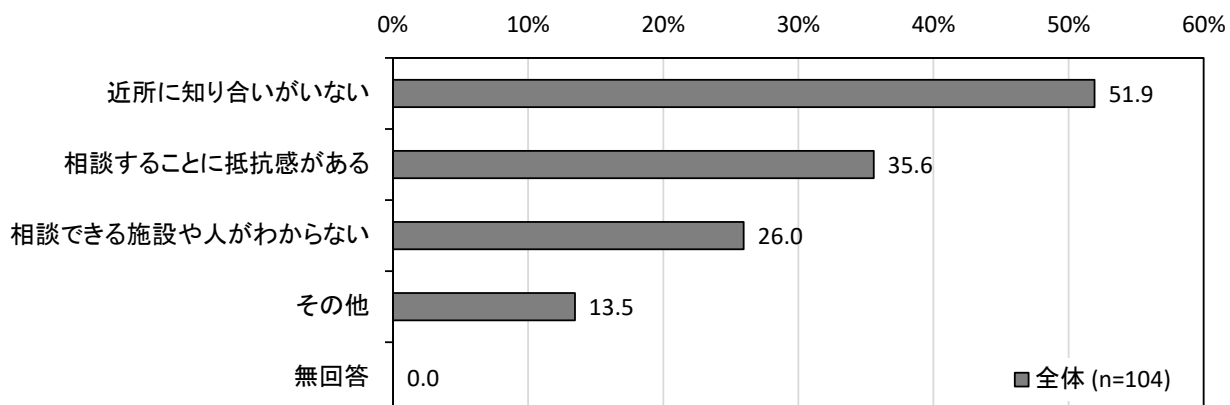
「祖父母等の親族」が79.3%と最も高く、次いで「友人や知人」が68.0%、「保育士」が30.0%となっています。



問8-2 問8で「2. いない／ない」を選択した方にうかがいます。

気軽に相談できる人がいない（場所がない）のはどうしてですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

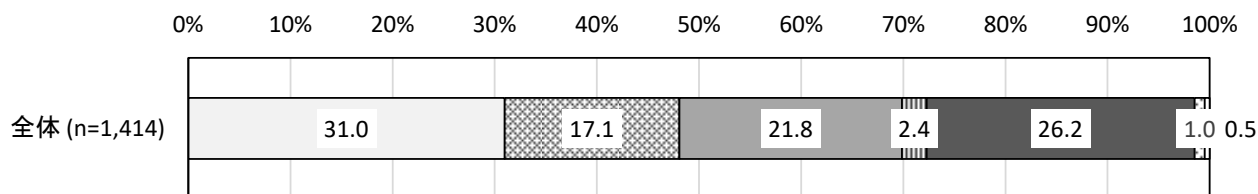
「近所に知り合いがいない」が 51.9%と最も高く、次いで「相談することに抵抗感がある」が 35.6%、「相談できる施設や人がわからない」が 26.0%となっています。



4 あて名のお子さんの保護者の就労状況について

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
（１）母親 【父子家庭の場合は（１）は記入不要】 当てはまる番号を１つ選んでください。

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が31.0%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が26.2%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が21.8%となっています。



- ☐ フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ☒ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ☐ パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ☐ パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ☐ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- ☐ これまで就労したことがない
- ☐ 無回答

【年齢別】

単位：%

区分	回答者数（人）	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
0歳	293	16.0	43.3	10.2	4.4	25.3	0.3	0.3
1歳	203	36.5	12.8	18.2	1.5	29.1	1.5	0.5
2歳	235	36.6	15.7	17.9	2.1	26.4	1.3	0.0
3歳	213	33.3	12.2	27.7	2.8	22.5	0.9	0.5
4歳	235	40.0	5.5	25.1	0.4	26.8	0.9	1.3
5歳	227	28.2	4.4	35.2	2.6	27.8	1.3	0.4

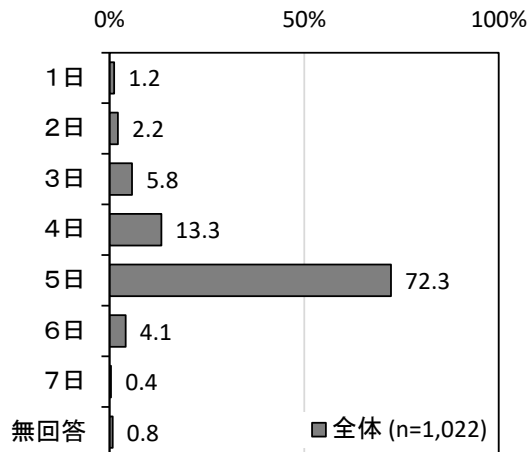
(1) -1 (1) で「1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選択した方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を記入してください。

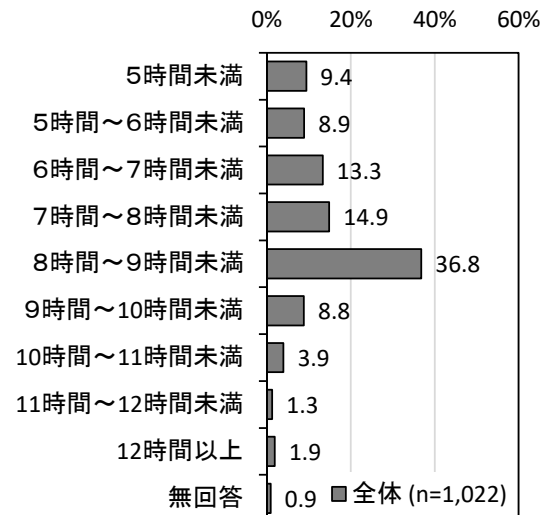
1週当たり就労日数は、「5日」が72.3%と最も高く、次いで「4日」が13.3%となっています。

1日当たり就労時間は、「8時間～9時間未満」が36.8%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」が14.9%、「6時間～7時間未満」が13.3%となっています。

① 1週当たり就労日数



② 1日当たり就労時間



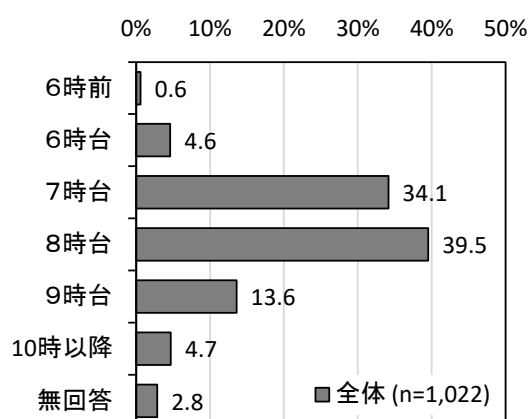
(1)-2 (1)で「1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選択した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

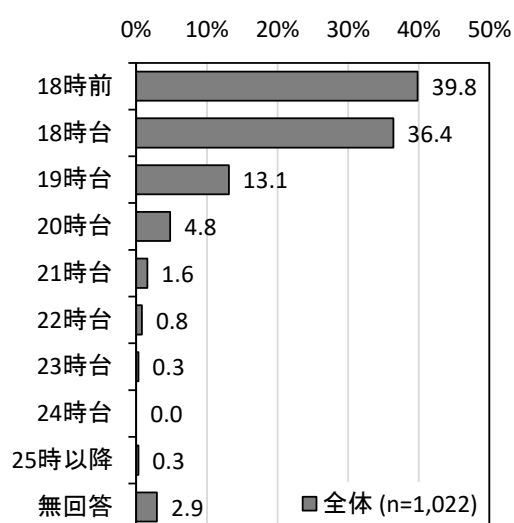
家を出る時刻は、「8時台」が39.5%と最も高く、次いで「7時台」が34.1%、「9時台」が13.6%となっています。

帰宅時刻は、「18時前」が39.8%と最も高く、次いで「18時台」が36.4%、「19時台」が13.1%となっています。

① 家を出る時刻

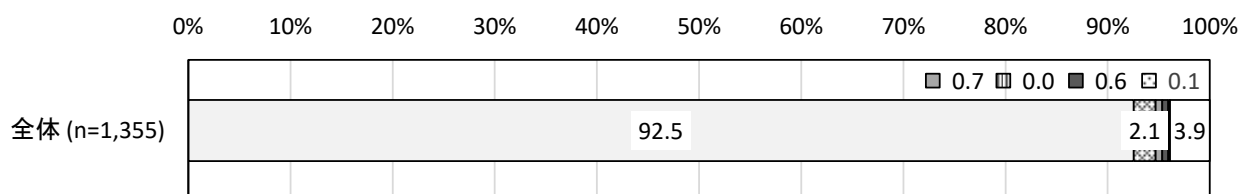


② 帰宅時刻



(2) 父親 【母子家庭の場合は(2)は記入不要】 当てはまる番号を1つ選んでください。

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が92.5%と最も高くなっています。



- ☐ フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
- ☒ フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
- ☐ パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
- ☐ パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
- ☐ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- ☐ これまで就労したことがない
- ☐ 無回答

【年齢別】

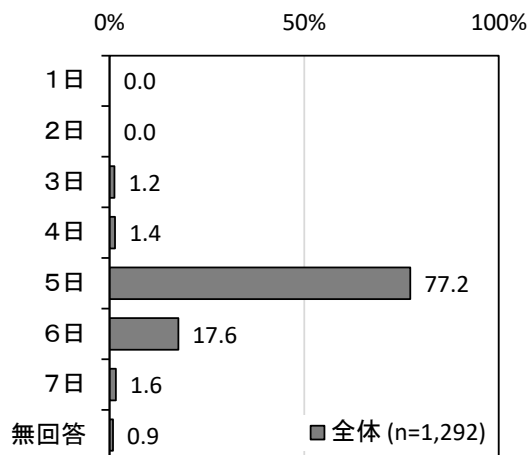
単位：％

区分	回答者数（人）	フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労中ではない	パート・アルバイト等で就労中であるが、パート・アルバイト等で就労していない	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
0歳	284	88.4	6.3	1.1	0.0	0.7	0.0	3.5
1歳	199	91.5	3.5	0.0	0.0	0.5	0.0	4.5
2歳	225	94.2	1.8	0.0	0.0	0.9	0.4	2.7
3歳	201	93.5	0.0	2.0	0.0	1.0	0.5	3.0
4歳	225	94.2	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	4.9
5歳	213	95.3	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	4.2

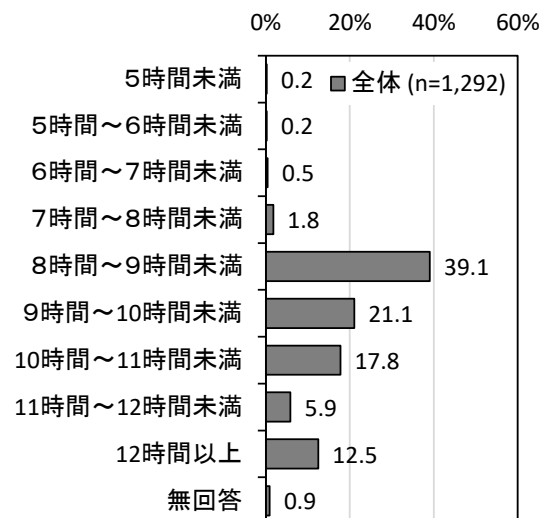
(2) -1 (2) で「1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」を選択した方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を記入してください。

1週当たり就労日数は、「5日」が77.2%と最も高く、次いで「6日」が17.6%となっています。
1日当たり就労時間は、「8時間～9時間未満」が39.1%と最も高く、次いで「9時間～10時間未満」が21.1%、「10時間～11時間未満」が17.8%となっています。

① 1週当たり就労日数



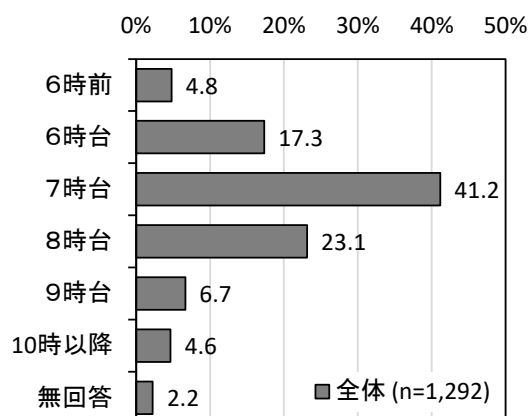
② 1日当たり就労時間



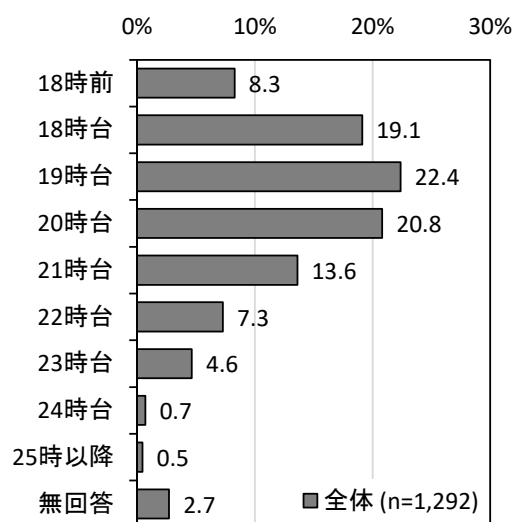
(2) -2 (2) で「1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」を選択した方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

家を出る時刻は、「7時台」が41.2%と最も高く、次いで「8時台」が23.1%、「6時台」が17.3%となっています。帰宅時刻は、「19時台」が22.4%と最も高く、次いで「20時台」が20.8%、「18時台」が19.1%となっています。

① 家を出る時刻



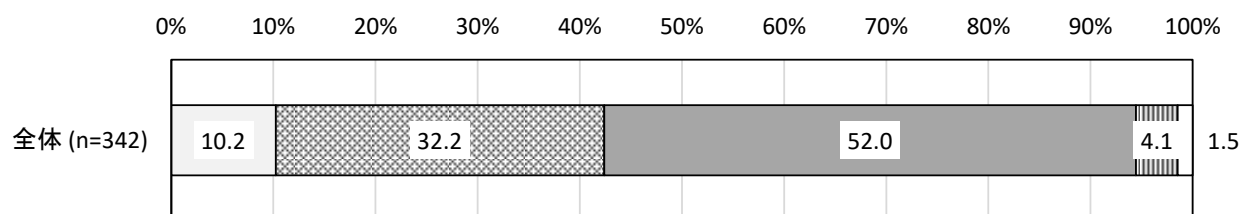
② 帰宅時刻



問10 問9の(1)または(2)で「3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労)を選択した方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が52.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が32.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.2%となっています。



- ☐ フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- ☒ フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ☒ パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- ☒ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
- ☐ 無回答

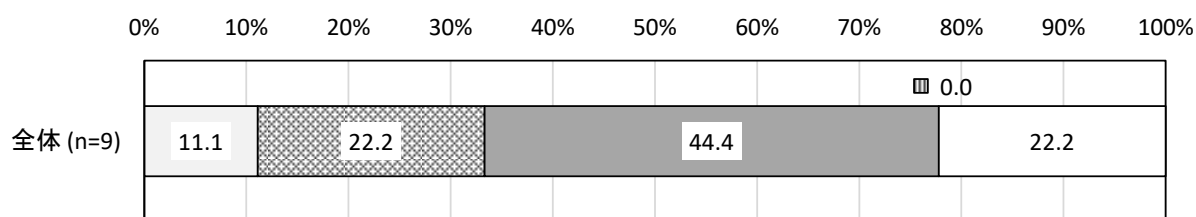
【年齢別】

単位: %

区分	回答者数(人)	見込みあり、実現できる転換希望	見込みない、実現できる転換希望	希望のパート・アルバイトを続ける	パート・アルバイトをやめて子育てや家事に専念したい	無回答
0歳	43	9.3	34.9	<u>51.2</u>	4.7	0.0
1歳	40	25.0	30.0	<u>40.0</u>	2.5	2.5
2歳	47	8.5	34.0	<u>53.2</u>	2.1	2.1
3歳	65	3.1	32.3	<u>61.5</u>	3.1	0.0
4歳	60	10.0	30.0	<u>51.7</u>	5.0	3.3
5歳	86	10.5	32.6	<u>50.0</u>	5.8	1.2

(2) 父親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が44.4%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が22.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が11.1%となっています。



- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▨ フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- ▣ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

【年齢別】

単位: %

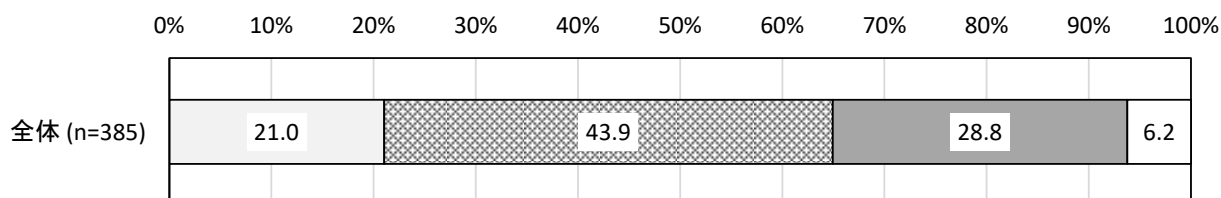
単位：%

無回答	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	パート・アルバイトを続けることを希望	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できない	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	回答者数（人）	区分
33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	3	0歳
—	—	—	—	—	0	1歳
—	—	—	—	—	0	2歳
0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	4	3歳
50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	2	4歳
—	—	—	—	—	0	5歳

問 11 問9の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」「6. これまで就労したことがない」(就労していない)を選択した方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つ選んでください。

(1) 母親

「1年より先の時期に、一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい」が43.9%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が28.8%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が21.0%となっています。



□子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

▨1年より先の時期に、一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい

■すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

□無回答

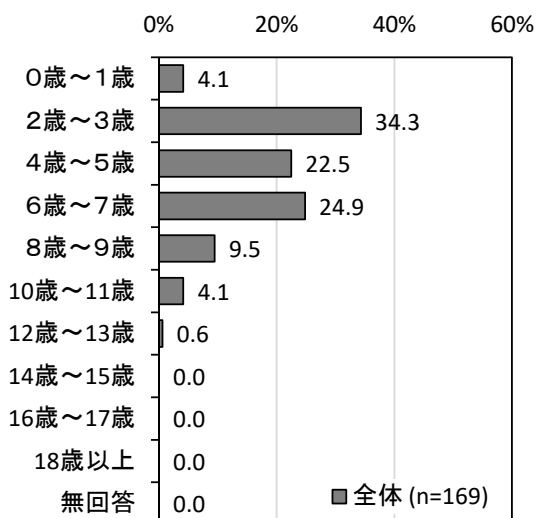
【年齢別】

単位: %

区分	回答者数(人)	子育てや家事の予定などには専念しない	この1年より先に就労したい時期に、一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
0歳	75	20.0	44.0	33.3	2.7
1歳	62	17.7	54.8	27.4	0.0
2歳	65	23.1	33.8	33.8	9.2
3歳	50	16.0	48.0	26.0	10.0
4歳	65	23.1	55.4	16.9	4.6
5歳	66	25.8	28.8	34.8	10.6

① 「1年より先の時期に、一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい」子どもの年齢

「2歳～3歳」が34.3%と最も高く、次いで「6歳～7歳」が24.9%、「4歳～5歳」が22.5%となっています。

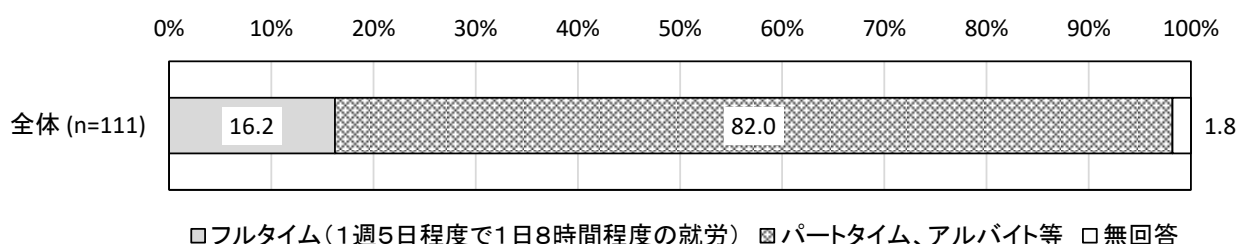


② 「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態

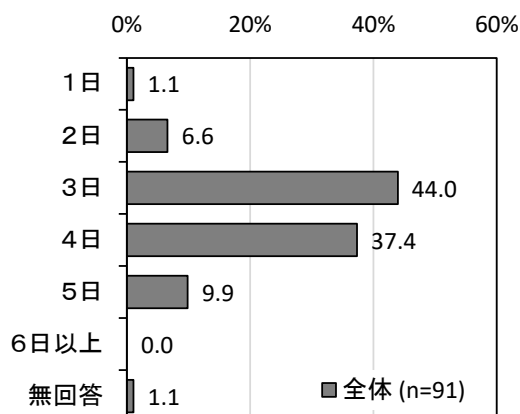
「パートタイム、アルバイト等」が82.0%、「フルタイム（1週5日程度で1日8時間程度の就労）」が16.2%となっています。

「パートタイム、アルバイト等」を選択した方が希望する1週当たり日数は、「3日」が44.0%と最も高く、次いで「4日」が37.4%、「5日」が9.9%となっています。

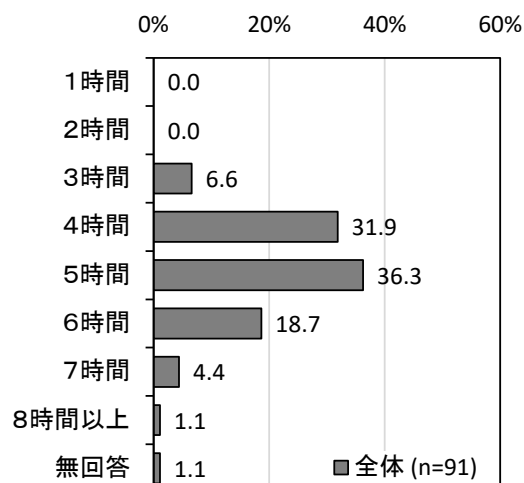
1日当たり時間は、「5時間」が36.3%と最も高く、次いで「4時間」が31.9%、「6時間」が18.7%となっています。



ア 1週当たり日数

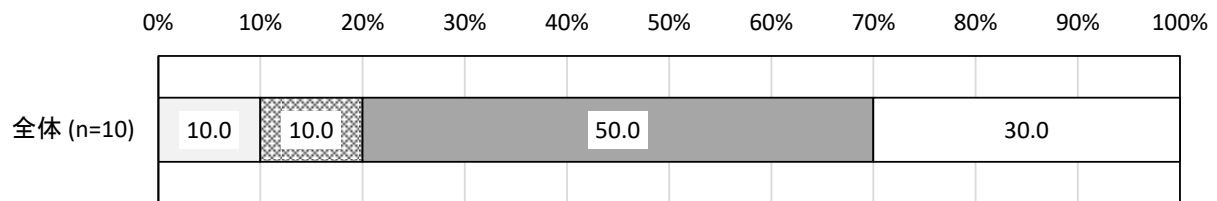


イ 1日当たり時間



(2) 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が50.0%と最も高くなっています。



□ 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

▣ 1年より先の時期に、一番下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい

■ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

□ 無回答

【年齢別】

単位: %

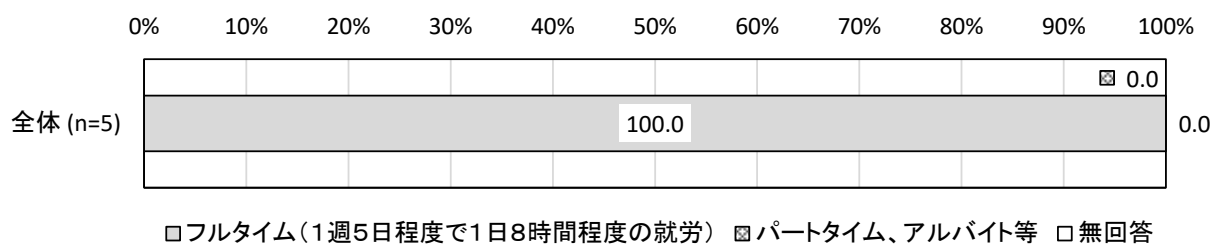
区分	回答者数(人)	子育てや家事の予定などに専念したい(就労の予定はない)	1年より先の時期に、一番下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
0歳	2	0.0	0.0	50.0	50.0
1歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0
2歳	3	33.3	0.0	66.7	0.0
3歳	3	0.0	33.3	33.3	33.3
4歳	0	—	—	—	—
5歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0

① 「1年より先の時期に、一番下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい」子どもの年齢

有効回答はありませんでした。

② 「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度で1日8時間程度の就労）」が100.0%（5件）となっています。



ア 1週当たり日数

有効回答はありませんでした。

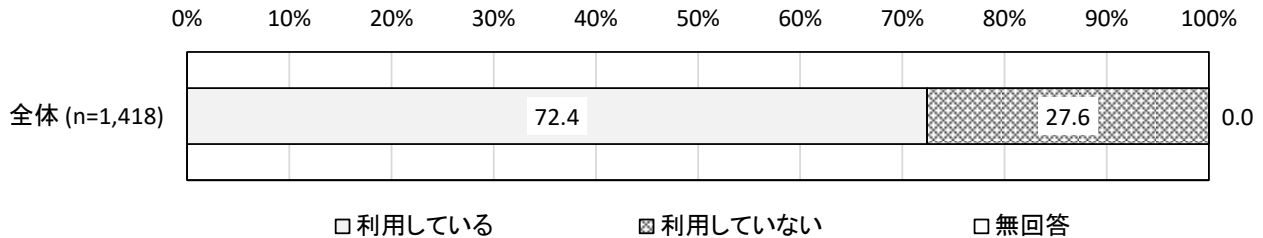
イ 1日当たり時間

有効回答はありませんでした。

5 あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 12 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「利用している」が72.4%、「利用していない」が27.6%となっています。



【年齢別】

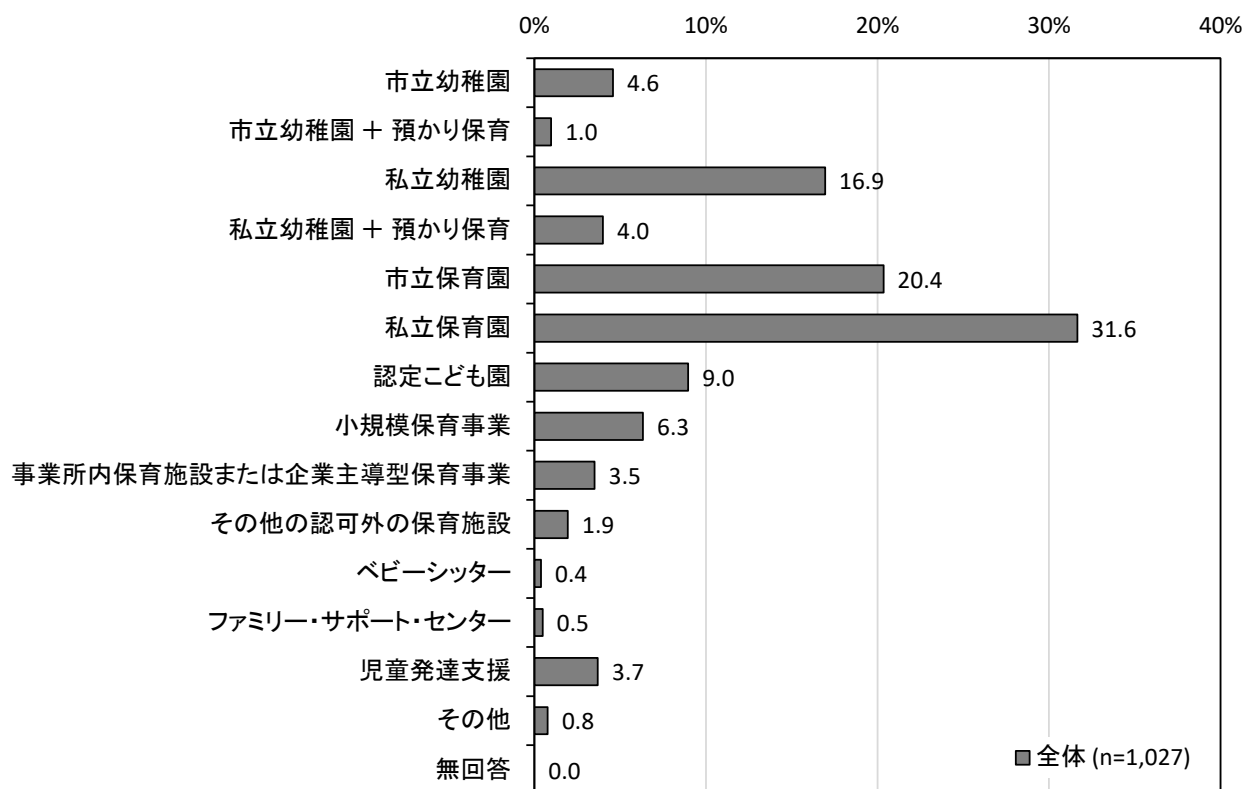
単位: %

区分	回答者数 (人)	利用 している	利用 して いない	無 回 答
0歳	293	20.1	79.9	0.0
1歳	204	63.2	36.8	0.0
2歳	236	73.3	26.7	0.0
3歳	214	94.4	5.6	0.0
4歳	235	99.6	0.4	0.0
5歳	227	99.6	0.4	0.0

問 12-1 問 12-1～問 12-4 は、問 12 で「1. 利用している」を選択した方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業として、当てはまる番号をすべて選んでください。

「私立保育園」が 31.6%と最も高く、次いで「市立保育園」が 20.4%、「私立幼稚園」が 16.9%となっています。



【年齢別】

定期的に利用している教育・保育事業を年齢別でみると、他の年齢に比べ、0歳、2歳、3歳で「私立保育園」が、1歳で「市立保育園」が、3歳以上で「私立幼稚園」が高くなっています。また、0歳児では、「小規模保育事業」が 23.7%、「事業所内保育施設または企業主導型保育事業」が 16.9%と他の年齢に比べ高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (人)	市立幼稚園	市立幼稚園 + 預かり保育	私立幼稚園	私立幼稚園 + 預かり保育	市立保育園	私立保育園	認定こども園	小規模保育事業	事業所内保育施設または企業主導型保育事業	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援	その他	無回答
0歳	59	0.0	0.0	1.7	0.0	11.9	<u>35.6</u>	1.7	23.7	16.9	3.4	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0
1歳	129	0.0	0.0	0.8	0.0	<u>27.9</u>	25.6	8.5	17.8	13.2	3.1	2.3	0.0	1.6	1.6	0.0
2歳	173	2.3	0.6	8.7	1.2	19.7	<u>39.3</u>	7.5	15.0	3.5	3.5	0.0	0.6	2.3	0.0	0.0
3歳	202	2.5	0.5	22.3	4.0	17.3	<u>40.6</u>	10.4	0.5	0.5	1.0	0.0	0.5	6.4	0.0	0.0
4歳	234	7.7	1.3	23.5	6.4	20.1	<u>27.8</u>	11.1	0.0	0.4	1.7	0.4	0.4	3.0	0.9	0.0
5歳	226	8.8	2.2	<u>25.2</u>	7.1	21.7	24.8	8.8	0.0	0.0	0.4	0.0	0.9	5.3	0.4	0.0

【教育・保育事業の利用場所別】

定期的に利用している教育・保育事業を利用場所別でみると、小田原市以外での利用件数は少ないです。市外では南足柄市で「認定こども園」が、二宮町で「私立幼稚園」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（人）	市立幼稚園	市立幼稚園＋預かり保育	私立幼稚園	私立幼稚園＋預かり保育	市立保育園	私立保育園	認定こども園	小規模保育事業	企業主導型保育施設または事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援	その他	無回答
小田原市	965	4.7	0.8	16.1	3.7	21.0	32.4	8.7	6.6	3.2	1.8	0.4	0.5	3.7	0.7	0.0
南足柄市	17	0.0	5.9	17.6	11.8	17.6	23.5	29.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0
開成町	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大井町	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中井町	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
二宮町	15	6.7	6.7	80.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0
箱根町	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
湯河原町	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
その他	10	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	30.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 12-2 問 12 で「1. 利用している」を選択した方にうかがいます。

平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、具体的な数字で記入してください。（問 12-1 で利用している事業を複数回答した場合は、主な 2 つを記入してください。）

(1) 現在

■現在の利用時間

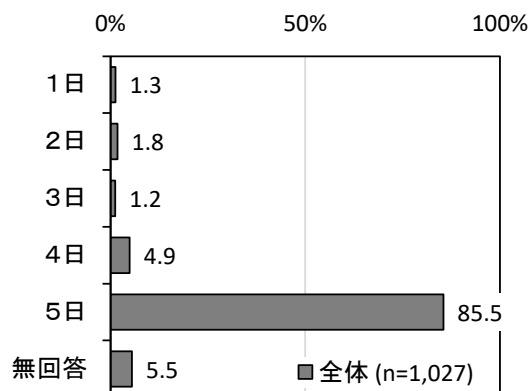
1 週当たり日数は、「5 日」が 85.5%と最も高くなっています。

1 日当たり時間は、「10 時間以上」が 18.3%と最も高く、次いで「8 時間～9 時間未満」が 17.6%、「9 時間～10 時間未満」が 16.7%となっています。

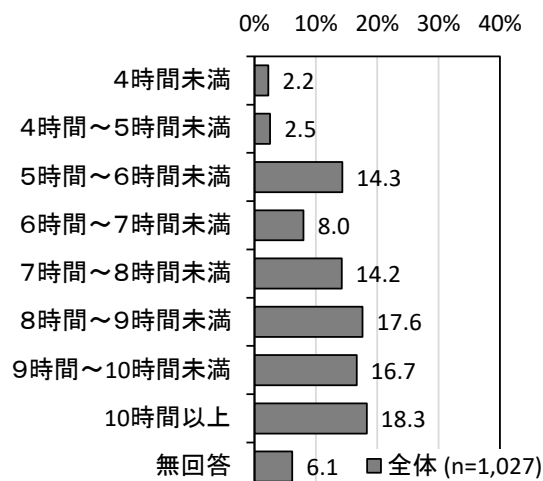
開始時刻は、「9 時台」が 41.1%と最も高く、次いで「8 時台」が 37.6%となっています。

終了時刻は、「17 時台」が 24.3%と最も高く、次いで「18 時台」が 20.8%、「16 時台」が 19.2%となっています。

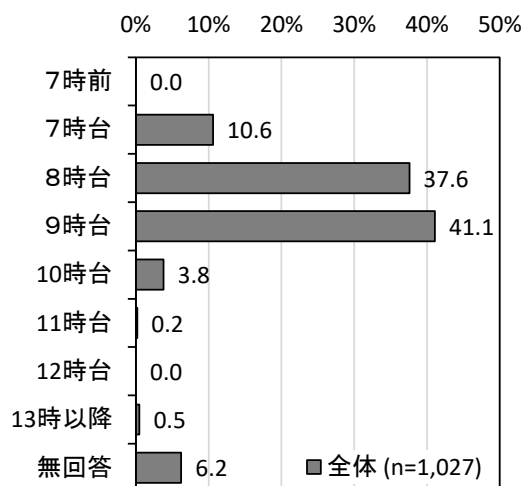
① 1 週当たり日数



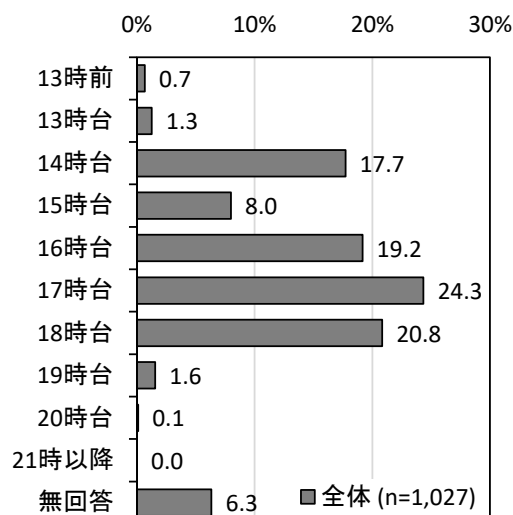
② 1 日当たり時間



③ 開始時刻



④ 終了時刻



(2) 希望

■利用希望時間

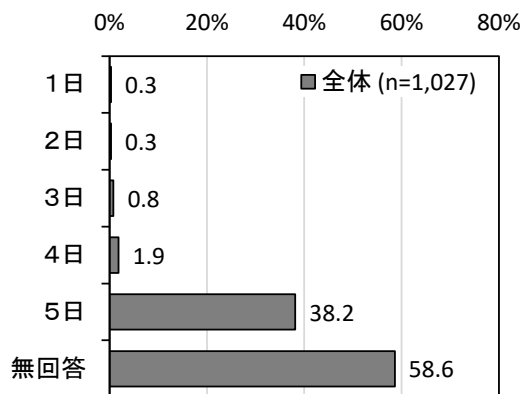
1 週当たり日数は、「5日」が38.2%と最も高くなっています。

1 日当たり時間は、「10 時間以上」が12.3%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」が8.2%、「7時間～8時間未満」が6.4%となっています。

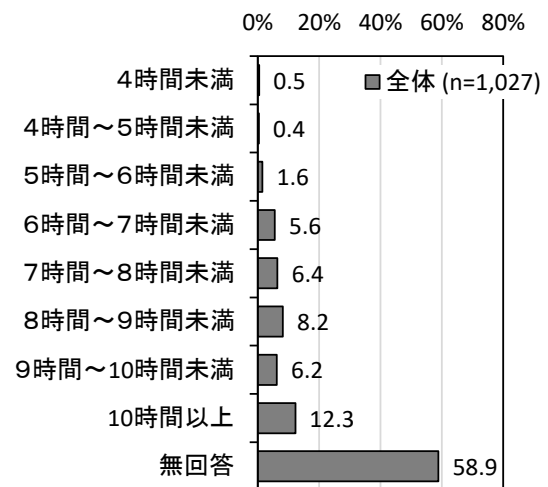
開始時刻は、「8時台」が17.9%と最も高く、次いで「9時台」が14.9%となっています。

終了時刻は、「18 時台」が10.2%と最も高く、次いで「17 時台」が9.1%、「16 時台」が8.9%となっています。

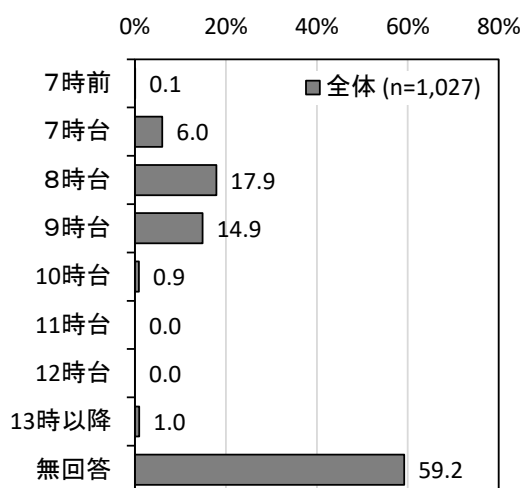
① 1 週当たり日数



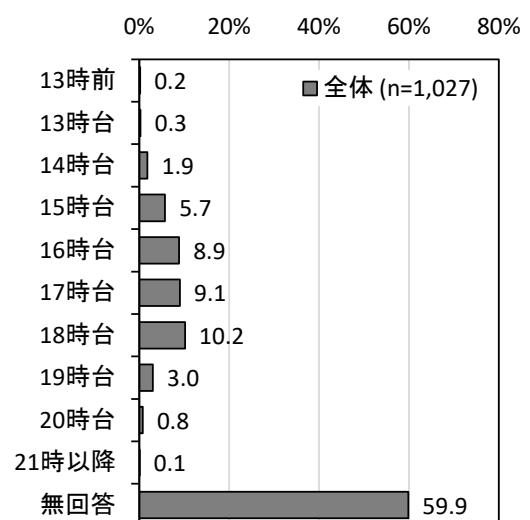
② 1 日当たり時間



③ 開始時刻



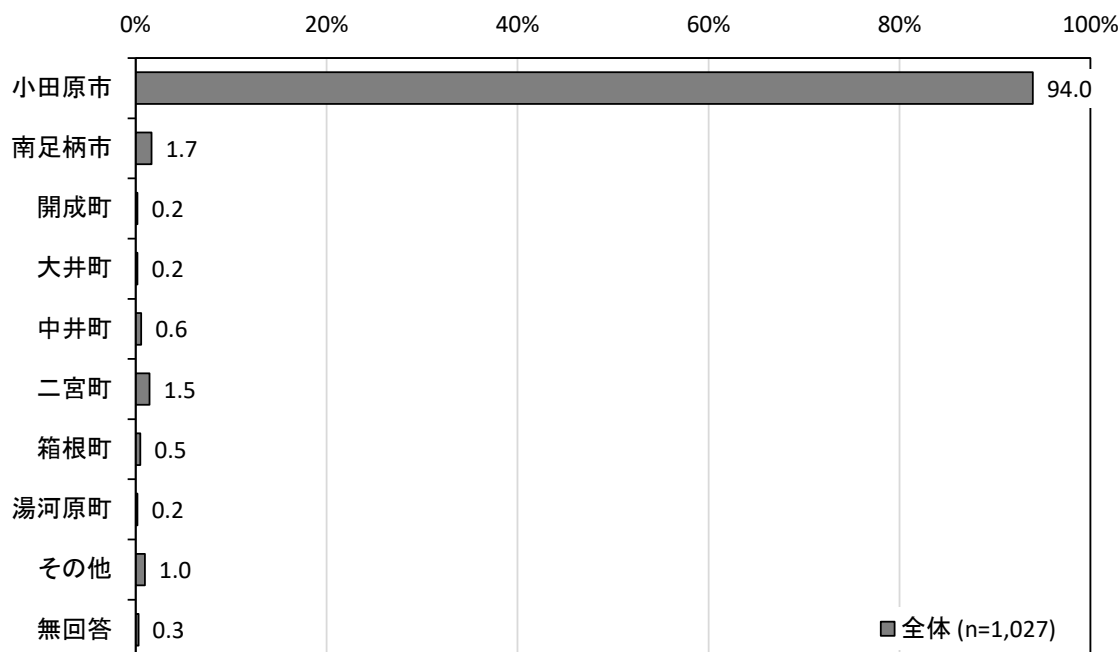
④ 終了時刻



問 12-3 問 12 で「1. 利用している」を選択した方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号を1つ選んでください。

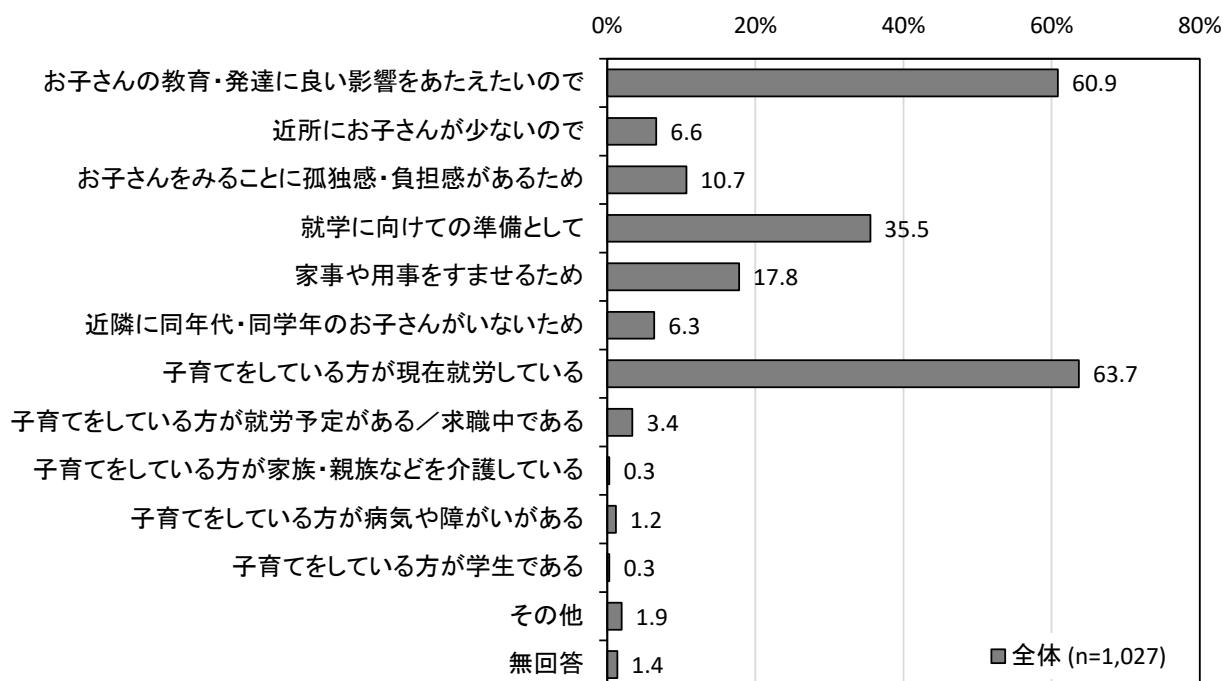
「小田原市」が94.0%です。



問 12-4 問 12 で「1. 利用している」を選択した方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号をすべて選んでください。

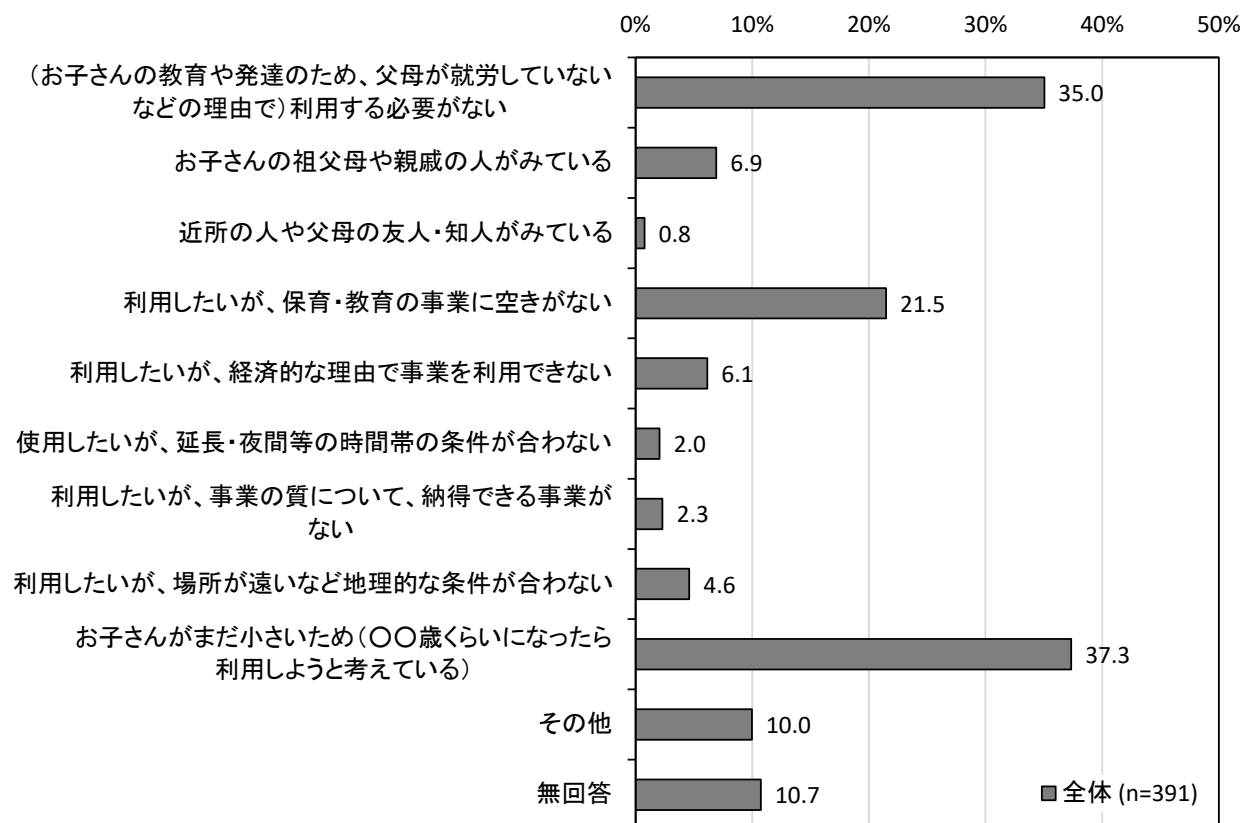
「子育てをしている方が現在就労している」が63.7%と最も高く、次いで「子どもの教育・発達に良い影響をあたえたいので」が60.9%、「就学に向けての準備として」が35.5%となっています。



問 12-5 問 12 で「2. 利用していない」を選択した方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号をすべて選んでください。

「子どもがまだ小さいため（〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 37.3%と最も高く、次いで「（お子さんの教育や発達のため、父母が就労していないなどの理由で）利用する必要がない」が 35.0%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が 21.5%となっています。



【年齢別】

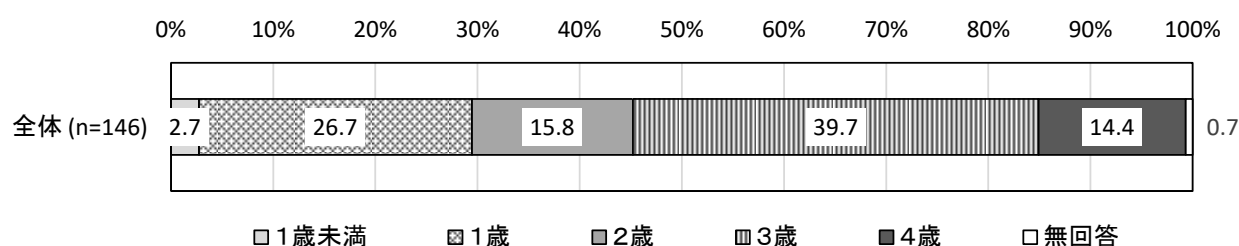
利用していない理由を年齢別でみると、他の年齢に比べ、3歳未満で「(子どもの教育や発達のため、父母が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」と「子どもがまだ小さいため(〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている)」が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(人)	利用する必要がない(お母さんの教育や発達の理由で、父 母が就労していない)	お子さんの祖父母や親戚の人がみて いる	近所の人や父母の友人・知人がみて いる	利用したいが、保育・教育の事業に 空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業 を利用できない	常使用したいが、延長・夜間等の時間 の条件が合わない	納得したいが、事業の質について、 利用できない	利用したいが、場所が遠いなど地理 的な条件が合わない	お子さんになったり小さいため(〇〇歳 くらいになったら利用しようと考えて いる)	その他	無回答
0歳	234	35.5	6.4	0.4	20.1	4.3	2.1	1.3	4.3	39.7	8.5	10.7
1歳	75	37.3	6.7	0.0	22.7	8.0	4.0	5.3	5.3	49.3	6.7	8.0
2歳	63	38.1	9.5	1.6	22.2	9.5	0.0	3.2	4.8	20.6	12.7	12.7
3歳	12	16.7	8.3	0.0	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	33.3	16.7
4歳	1	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

■「子どもがまだ小さいため(〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている)」子どもの年齢

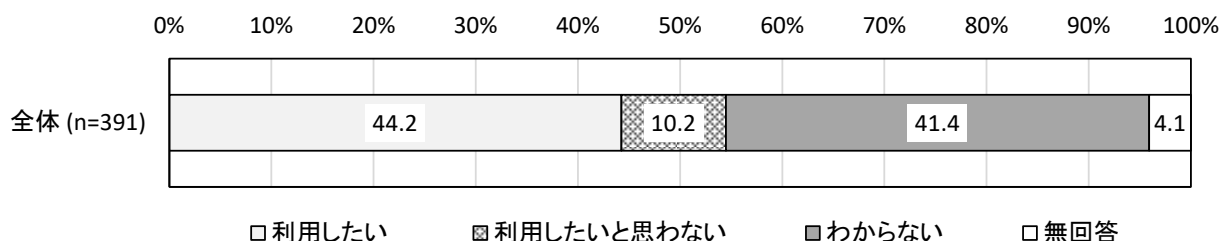
「3歳」が39.7%と最も高く、次いで「1歳」が26.7%、「2歳」が15.8%となっています。



問 12-6 問 12 で「2. 利用していないを選択した方にうかがいます。

国が創設を目指す、「こども誰でも通園制度」について利用したいと思われますか。当てはまる番号を1つ選んでください。「1. 利用したい」の場合は日数、時間数及び時間帯を記入してください。

「利用したい」が 44.2%と最も高く、次いで「わからない」が 41.4%、「利用したいと思わない」が 10.2%となっています。



■利用したい日数・時間

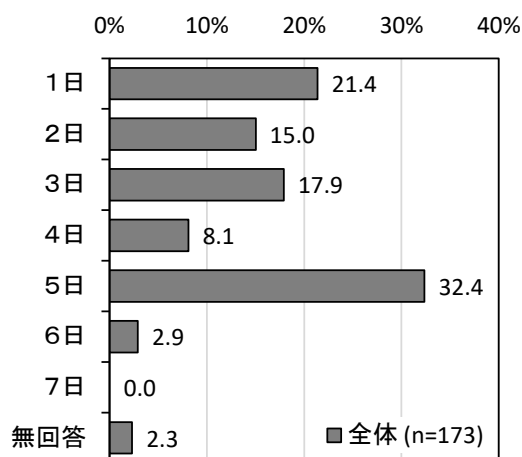
1 週当たり日数は、「5日」が 32.4%と最も高くなっています。

1 日当たり時間は、「5時間」が 20.2%と最も高く、次いで「8時間」が 15.0%、「6時間」が 11.6%となっています。

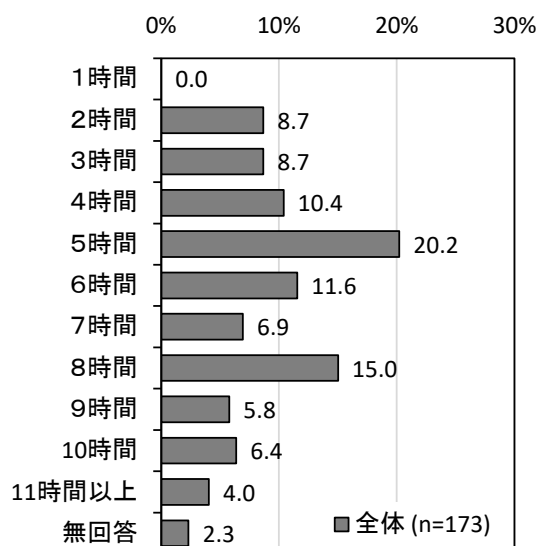
開始時刻は、「9時台」が 36.4%と最も高く、次いで「10 時台」が 25.4%となっています。

終了時刻は、「15 時台」が 23.1%と最も高く、次いで「17 時台」が 15.0%、「14 時台」が 13.9%となっています。

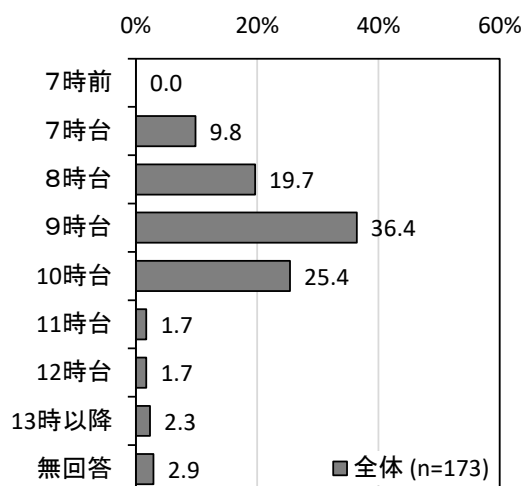
① 1 週当たり日数



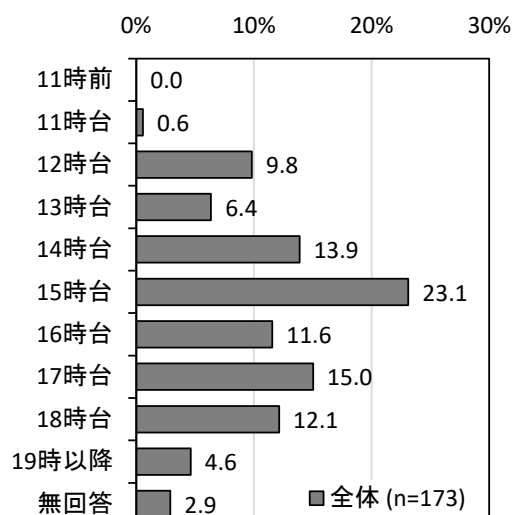
② 1 日当たり時間



③ 開始時刻

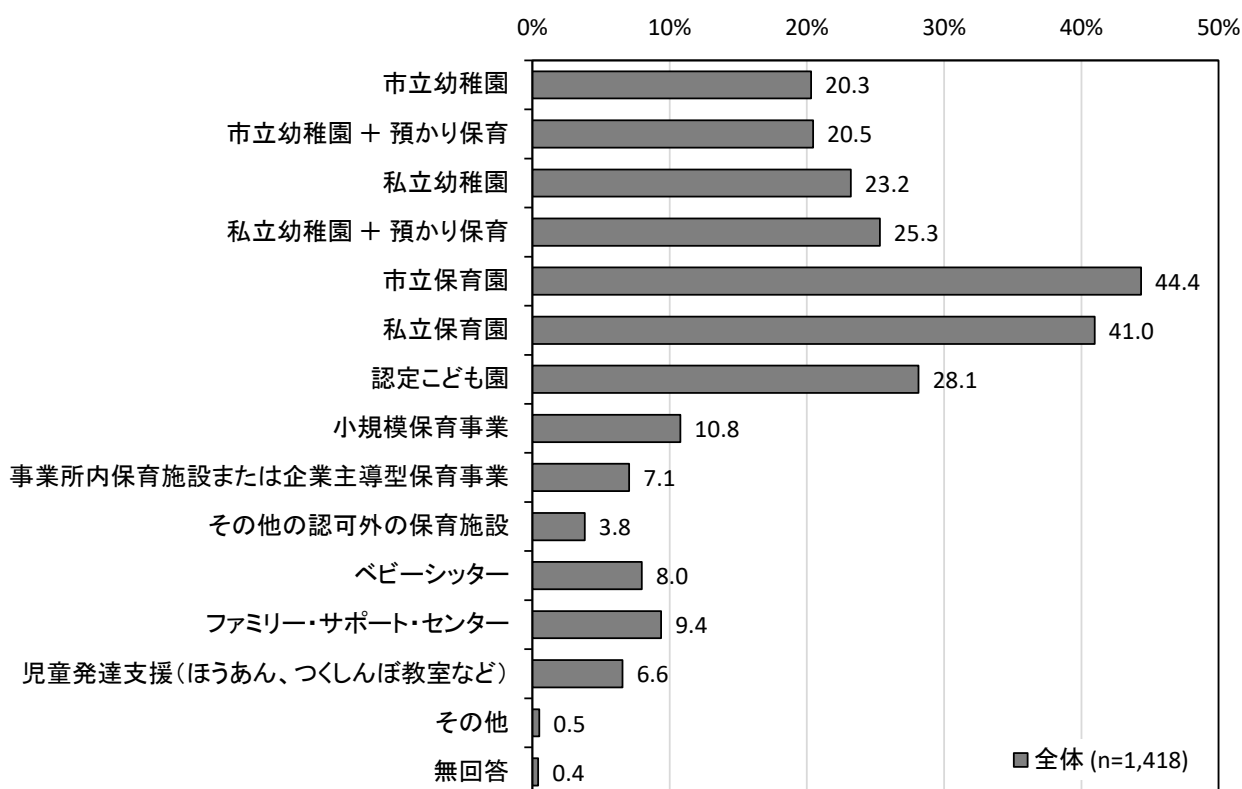


④ 終了時刻



問 13 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、どの事業を「定期的に」利用したいと考えますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「市立保育園」が44.4%と最も高く、次いで「私立保育園」が41.0%、「認定こども園」が28.1%となっています。



【年齢別】

利用したい教育・保育事業を年齢別でみると、「市立保育園」および「認定こども園」は年齢が上がるにつれて、割合が低くなる傾向がみられます。「私立保育園」も2歳をピークに年齢が上がるにつれて、割合が低くなる傾向がみられます。また、「私立幼稚園」の利用意向は、年齢による差はありませんが、「市立幼稚園」の利用意向は3歳未満で他の年齢に比べて高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(人)	市立幼稚園	市立幼稚園 + 預かり保育	私立幼稚園	私立幼稚園 + 預かり保育	市立保育園	私立保育園	認定こども園	小規模保育事業	企業主導型保育施設または 事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援	その他	無回答
0歳	293	26.3	29.0	19.8	23.9	60.1	41.3	40.6	22.5	12.6	7.5	11.6	13.7	2.4	0.3	0.3
1歳	204	24.0	21.6	25.5	27.0	49.5	45.1	28.4	18.1	8.3	2.0	6.4	8.8	4.4	0.0	0.0
2歳	236	20.8	19.9	22.0	30.1	45.3	47.0	33.1	9.7	5.5	4.2	6.8	10.2	4.7	0.4	0.0
3歳	214	12.6	12.6	20.6	24.8	37.4	43.0	21.5	2.8	5.1	1.9	6.5	7.5	14.5	0.5	0.5
4歳	235	17.4	18.3	26.4	20.4	34.9	39.6	20.4	4.7	4.7	3.4	6.8	7.7	7.7	0.9	0.0
5歳	227	18.5	17.6	26.0	26.0	33.5	29.5	21.1	3.5	4.8	2.6	8.8	7.5	7.5	0.9	1.8

【母親の就労状況別】

利用したい教育・保育事業を母親の就労状況別でみると、「フルタイム」、「パート・アルバイト」等で「市立保育園」および「私立保育園」が高く、「就労していない」で「市立幼稚園」および「私立幼稚園」が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(人)	市立幼稚園	市立幼稚園 + 預かり保育	私立幼稚園	私立幼稚園 + 預かり保育	市立保育園	私立保育園	認定こども園	小規模保育事業	企業主導型保育施設または 事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援	その他	無回答
フルタイム	680	12.1	19.6	11.5	23.8	54.1	54.1	30.1	13.1	10.3	5.4	10.6	11.9	5.6	0.7	0.1
パート・アルバイト等	342	15.5	19.9	19.9	27.8	48.8	38.0	27.2	9.9	4.1	2.3	7.3	7.3	6.1	0.6	0.9
就労していない	385	39.2	22.3	47.0	25.7	23.4	20.0	26.0	7.0	3.9	2.3	4.2	7.0	8.8	0.0	0.5

【母親の就労希望別】

利用したい教育・保育事業を母親の就労希望別でみると、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」と「1年より先の時期に、一番下のお子さんが〇〇歳になったところに就労したい」では、「市立幼稚園」および「私立幼稚園」が高くなっています。「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」では「市立保育園」および「私立保育園」、「認定こども園」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（人）	市立幼稚園	市立幼稚園 ＋預かり保育	私立幼稚園	私立幼稚園 ＋預かり保育	市立保育園	私立保育園	認定こども園	小規模保育事業
子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	81	49.4	12.3	53.1	13.6	12.3	7.4	17.3	0.0
1年より先の時期に、一番下のお子さんが〇〇歳になったところに就労したい	169	46.2	26.6	55.0	32.5	23.7	21.9	24.9	7.1
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	111	22.5	24.3	30.6	27.0	33.3	27.0	36.0	11.7

区分	回答者数（人）	保育事業 または企業主導型施設	その他の認可外の 保育施設	ベビーシッター	ファミリー・ サポート・ センター	児童発達支援	その他	無回答
子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	81	1.2	1.2	4.9	6.2	9.9	0.0	1.2
1年より先の時期に、一番下のお子さんが〇〇歳になったところに就労したい	169	3.0	1.8	3.6	8.9	9.5	0.0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	111	8.1	3.6	5.4	6.3	8.1	0.0	0.9

【教育・保育事業の利用有無別】

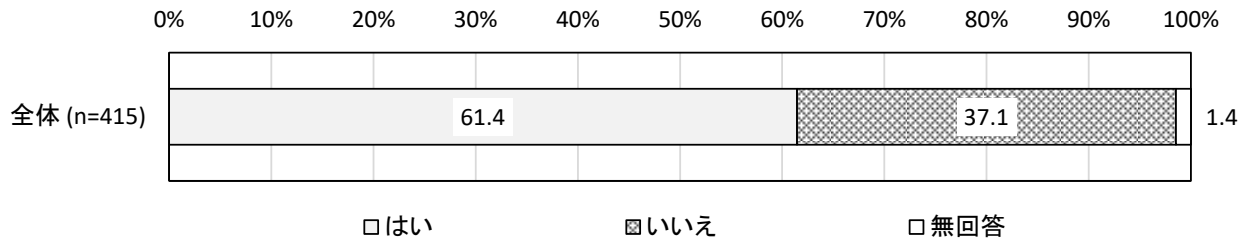
利用したい教育・保育事業は、保育事業を「利用している」「利用していない」に関わらず、「市立保育園」および「私立保育園」が高く、「利用していない」では「市立幼稚園」および「私立幼稚園」、「認定こども園」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（人）	市立幼稚園	市立幼稚園 ＋預かり保育	私立幼稚園	私立幼稚園 ＋預かり保育	市立保育園	私立保育園	認定こども園	小規模保育事業	事業所内保育施設または企業主導型保育事業	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援	その他	無回答
利用している	1,027	15.0	16.7	20.4	24.0	41.4	41.9	24.0	9.0	5.7	2.9	8.2	9.1	7.9	0.6	0.4
利用していない	391	34.3	30.2	30.4	28.9	52.2	38.6	39.1	15.6	10.5	6.1	7.4	10.2	3.1	0.3	0.5

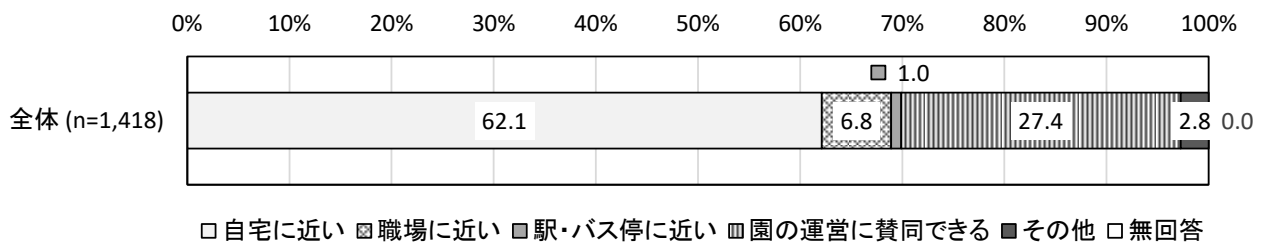
問 13-1 問 13 で「1. 市立幼稚園」～「4. 私立幼稚園 + 預かり保育」(幼稚園・幼稚園の預かり保育)を選択し、かつ「5. 市立保育園」～「14. その他」を選択した方にうかがいます。
特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当
てはまる番号を1つ選んでください。

「はい」が61.4%で、「いいえ」が37.1%です。



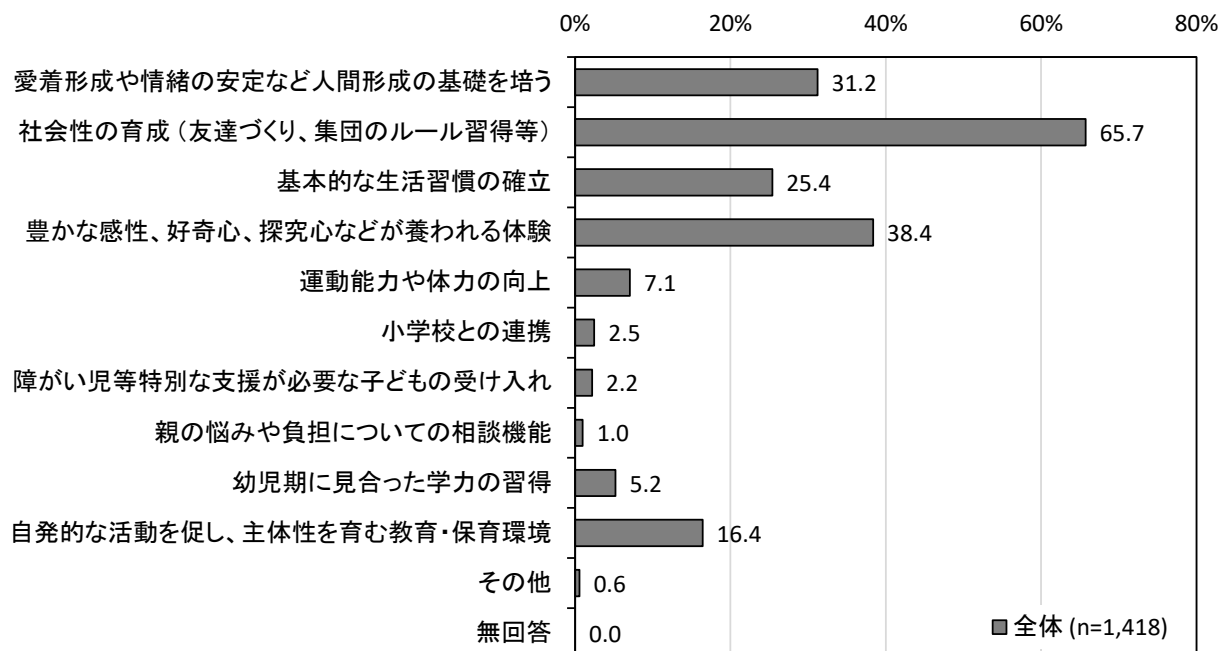
問 13-2 すべての方にうかがいます。教育・保育事業を利用する場合に、何を基準に選びますか。当
てはまる番号を1つ選んでください。

「自宅に近い」が62.1%で最も高く、次いで「園の運営に賛同できる」が27.4%、「職場に近い」が6.8%となっています。



問 13-3 教育・保育事業の事業内容について、特に何を望みますか。当てはまる番号を2つまで選んでください。

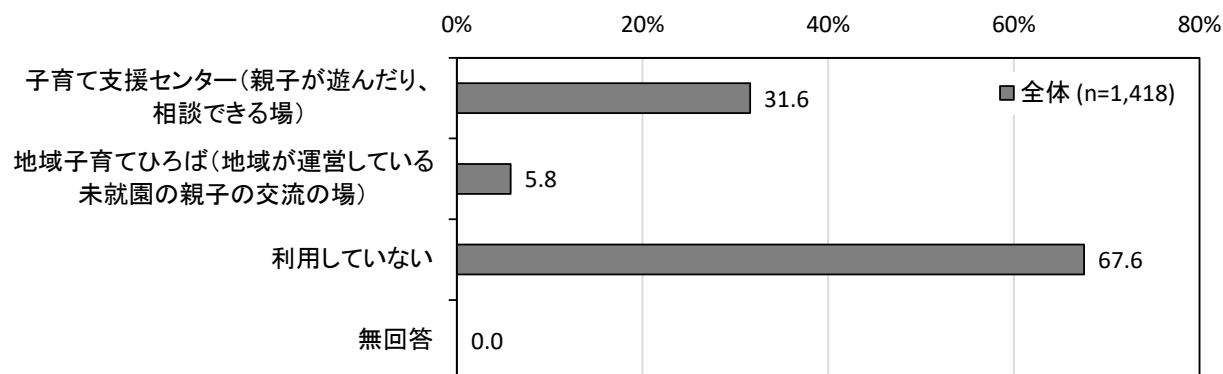
「社会性の育成（友達づくり、集団のルール習得等）」が 65.7%と最も高く、次いで「豊かな感性、好奇心、探究心などが養われる体験」が 38.4%、「愛着形成や情緒の安定など人間形成の基礎を培う」が 31.2%となっています。



6 あて名のお子さんの地域の子育て支援の利用状況について

問 14 あて名のお子さんは、現在、子育て支援センターや地域子育てひろばを利用していますか。次の中から、利用されているものをすべて選んでください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に記入してください。

「利用していない」が67.6%と最も高く、次いで「子育て支援センター」が31.6%、「地域子育てひろば」が5.8%となっています。



【年齢別】

子育て支援の利用状況を年齢別でみると、年齢が上がるにつれて、「子育て支援センター」が低くなる傾向がみられ、「利用していない」は高くなる傾向がみられます。

単位: %

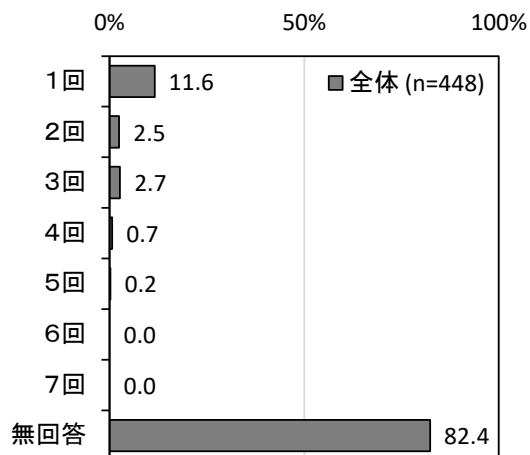
区分	回答者数(人)	子育て支援センター	地域子育てひろば	利用していない	無回答
0歳	293	47.1	6.5	51.5	0.0
1歳	204	44.6	10.8	54.9	0.0
2歳	236	39.0	13.1	57.6	0.0
3歳	214	23.4	1.9	76.6	0.0
4歳	235	17.9	2.1	82.1	0.0
5歳	227	14.5	0.4	85.9	0.0

① 子育て支援センターを利用している回数

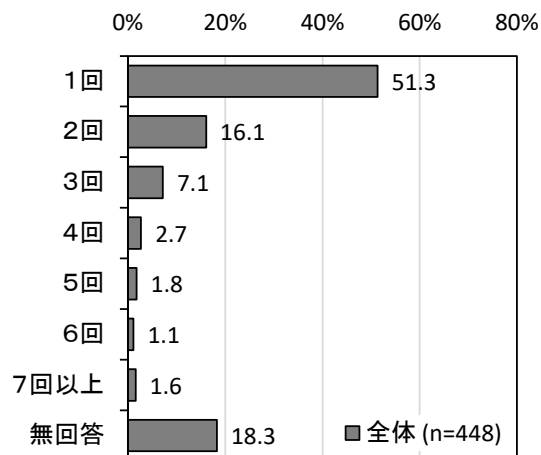
1 週当たり回数は、「1 回」が 11.6%と最も高くなっています。

1 か月当たり回数は、「1 回」が 51.3%と最も高く、次いで「2 回」が 16.1%となっています。

ア 1 週当たり回数



イ 1 か月当たり回数

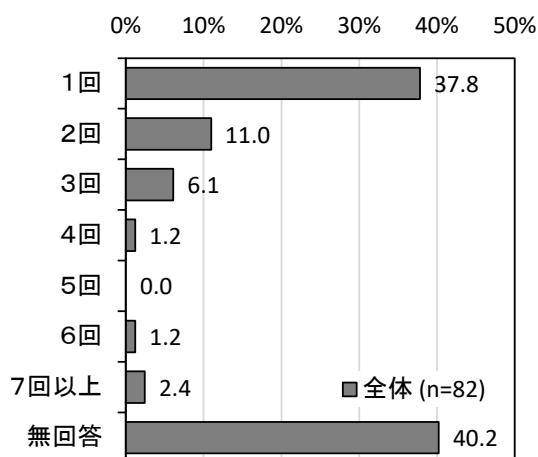


② 地域子育てひろばを利用している回数

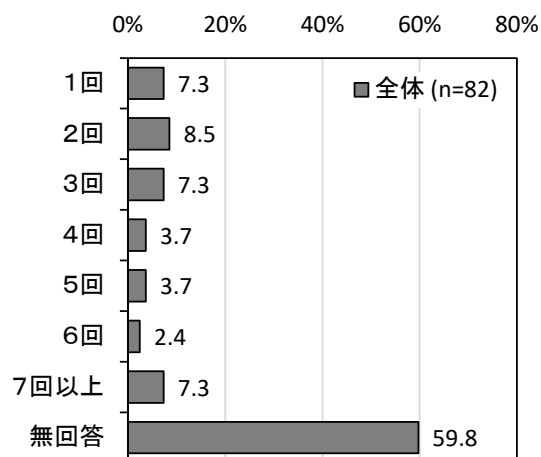
1 か月当たり回数は、「1 回」が 37.8%と最も高く、次いで「2 回」が 11.0%となっています。

1 年当たり回数は、「2 回」が 8.5%と最も高く、次いで「1 回」、「3 回」、「7 回以上」がそれぞれ 7.3%となっています。

ア 1 か月当たり回数

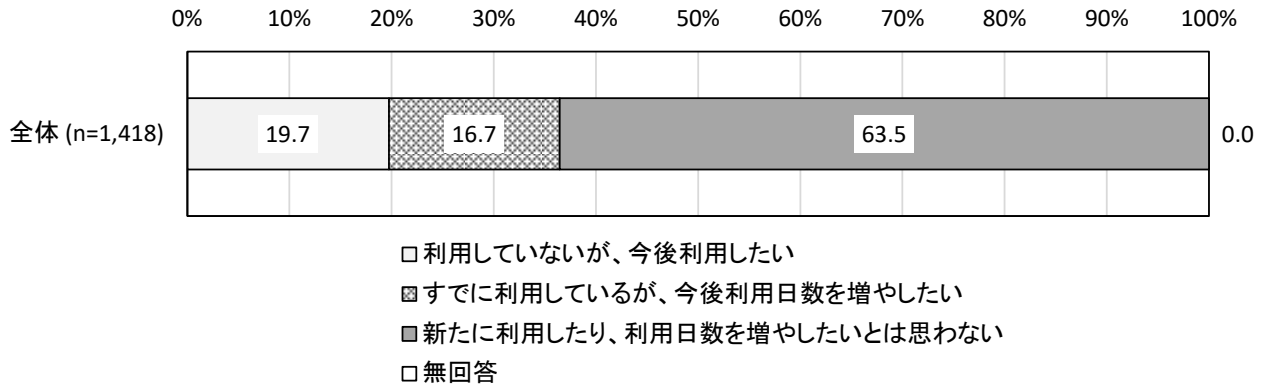


イ 1 年当たり回数



問 15 子育て支援センターや地域子育てひろばの今後の利用希望について、当てはまる番号を1つ選び、おおよその利用希望回数（頻度）を口内に記入してください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が63.5%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が19.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が16.7%となっています。

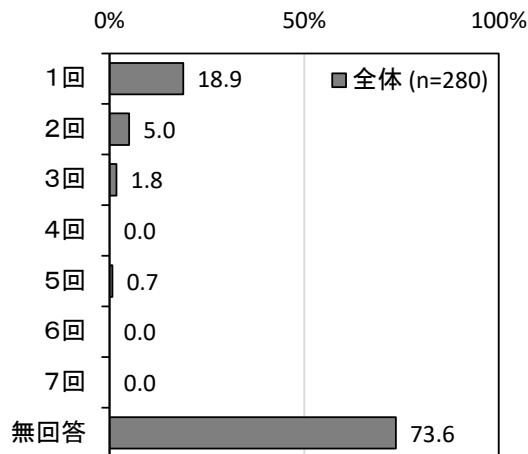


① 「利用していないが、今後利用したい」人の利用希望回数

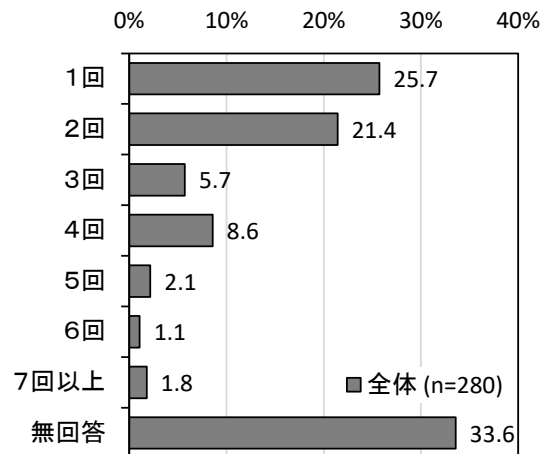
1 週当たり回数は、「1 回」が 18.9%と最も高くなっています。

1 か月当たり回数は、「1 回」が 25.7%と最も高く、次いで「2 回」が 21.4%となっています。

ア 1 週当たり回数



イ 1 か月当たり回数

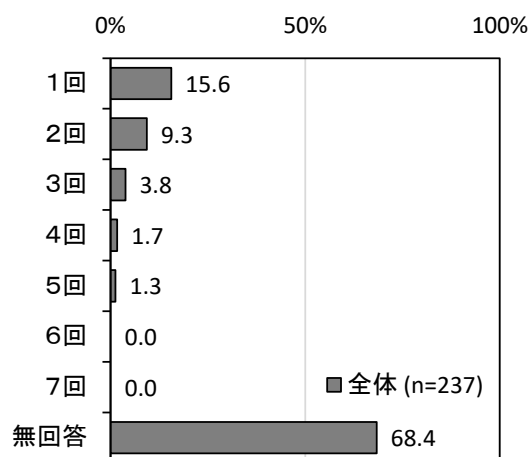


② 「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の利用希望回数

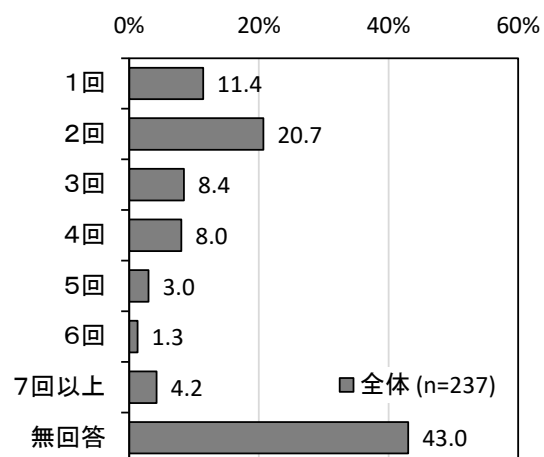
1 週当たり更に増やす回数は、「1 回」が 15.6%と最も高くなっています。

1 か月当たり更に増やす回数は、「2 回」が 20.7%と最も高く、次いで「1 回」が 11.4%、「3 回」が 8.4%となっています。

ア 1 週当たり更に増やす回数



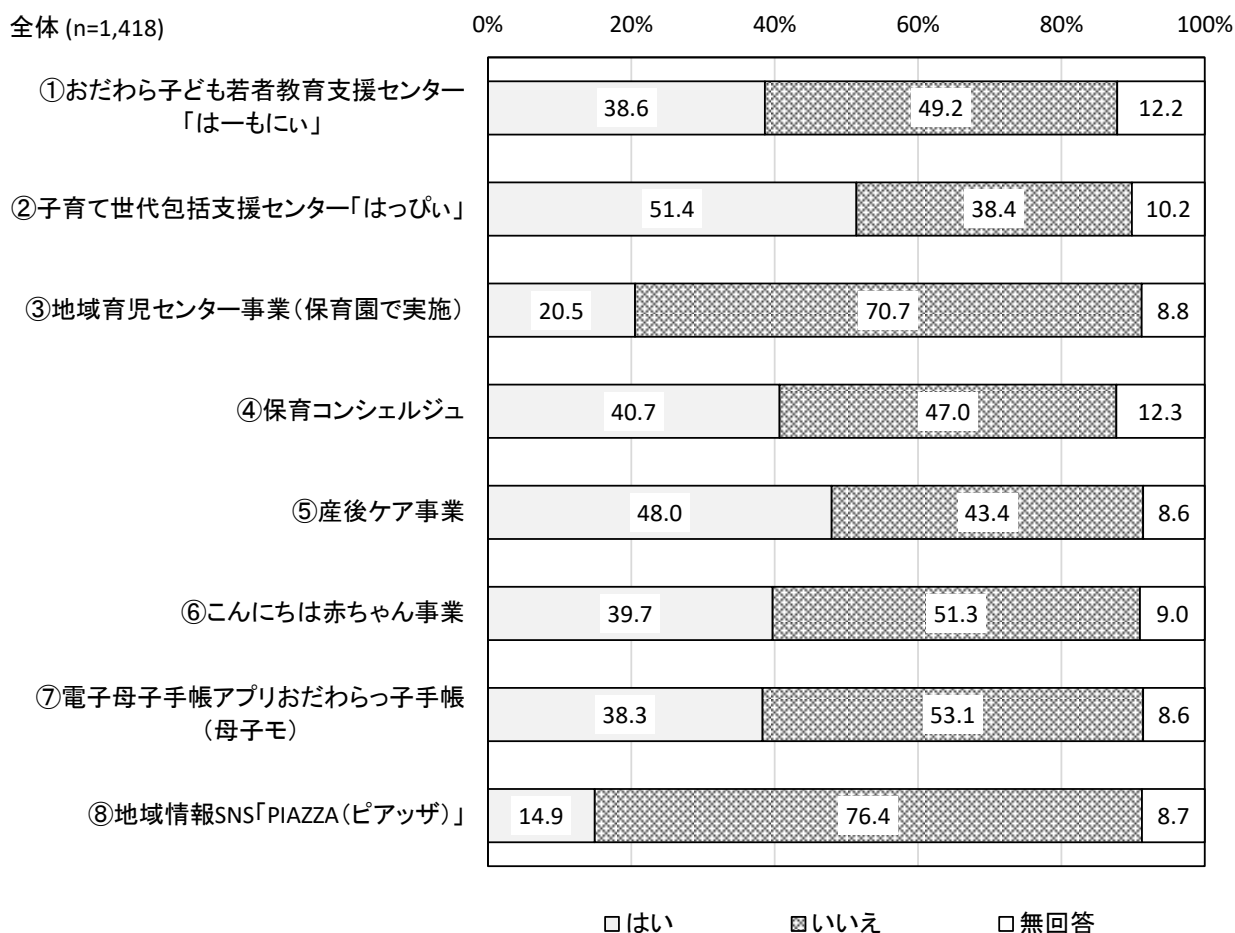
イ 1 か月当たり更に増やす回数



問 16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれか1つを選んでください。

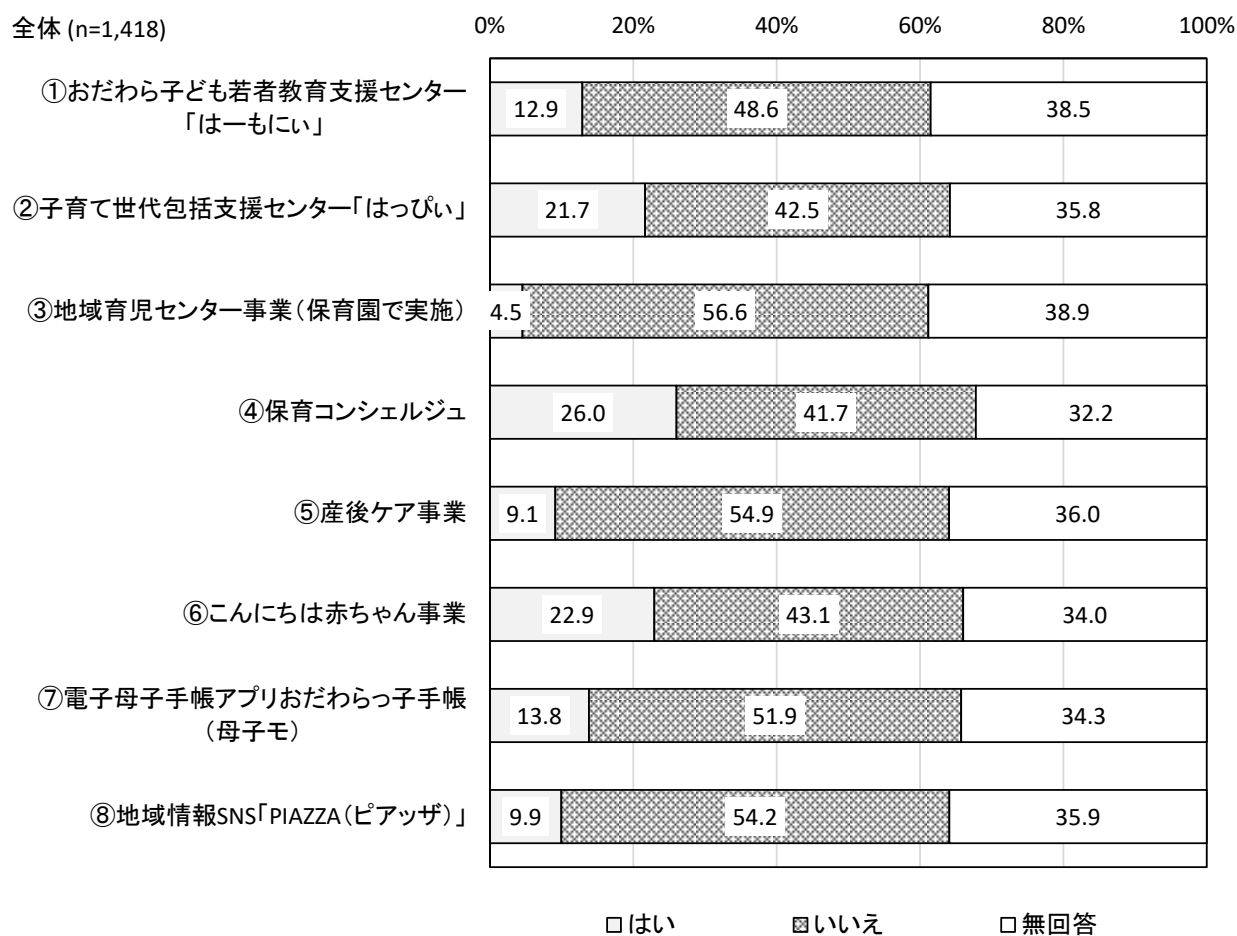
A 認知度（知っている）

“②子育て世代包括支援センター「はっぴい」”（51.4%）、“⑤産後ケア事業”（48.0%）で「はい（知っている）」が高くなっています。



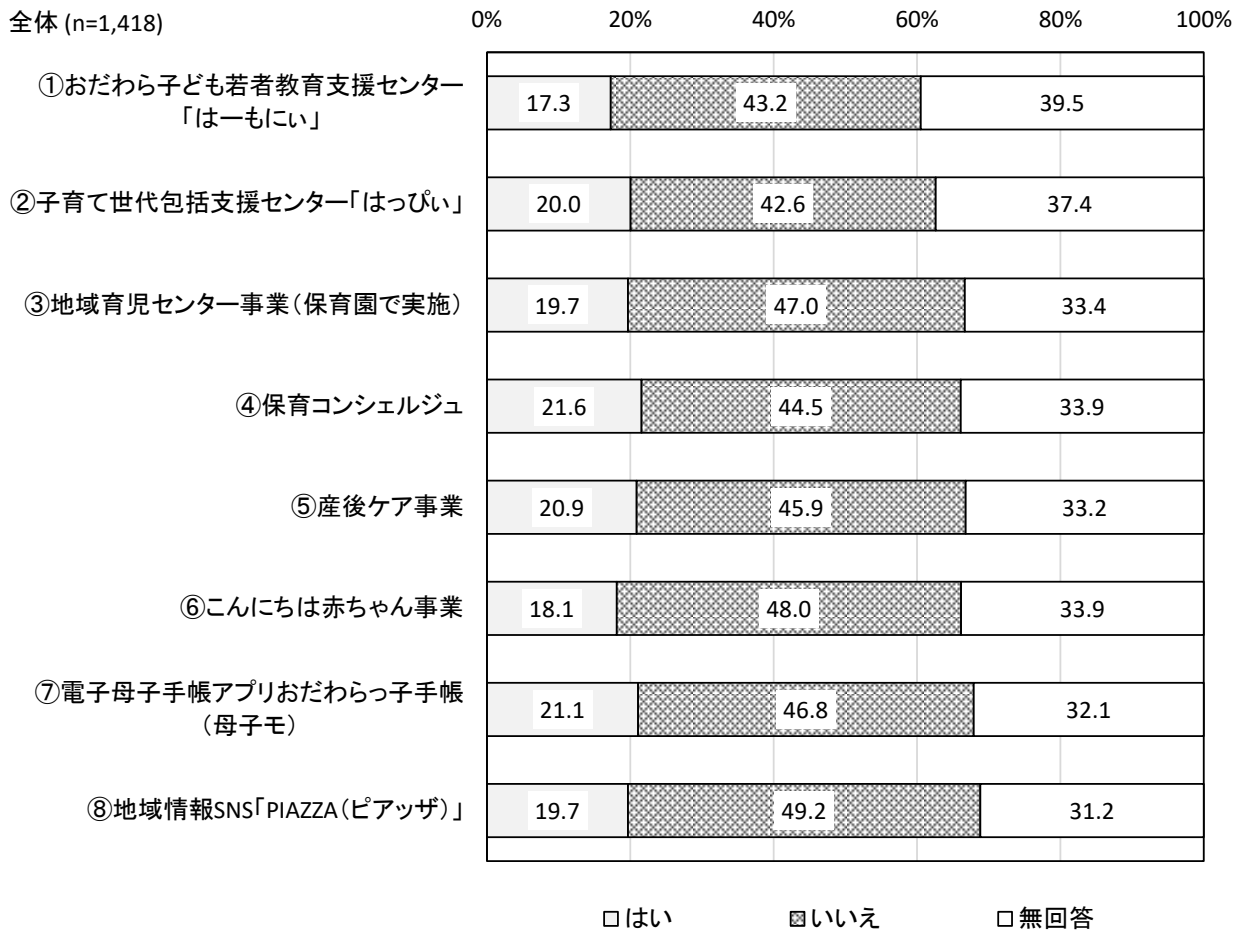
B 利用状況（これまでに利用したことがある）

“②子育て世代包括支援センター「はっぴい」”（21.7%）、“④保育コンシェルジュ”（26.0%）、“⑥こんにちは赤ちゃん事業”（22.9%）で「はい（これまでに利用したことがある）」が高くなっています。



C 利用希望（今後利用したい）

すべての項目で「はい（今後利用したい）」が2割前後になっています。

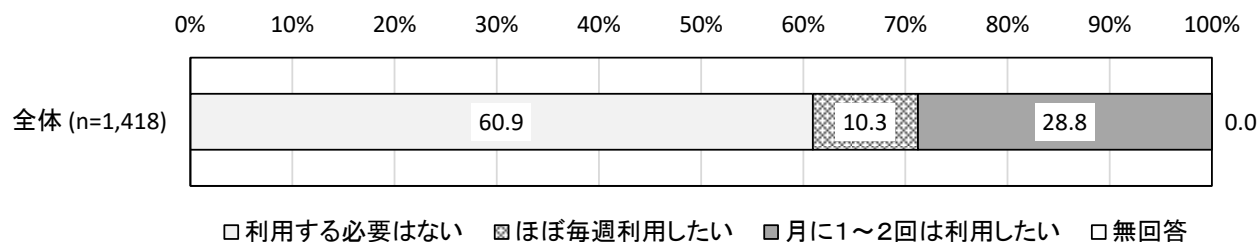


7 あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 17 あて名のお子さんについて、土曜日あるいは日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）当てはまる番号を1つ選んでください。希望がある場合は、利用したい時間帯を□内に記入してください。

（1）土曜日

「利用する必要はない」が60.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が28.8%、「ほぼ毎週利用したい」が10.3%となっています。

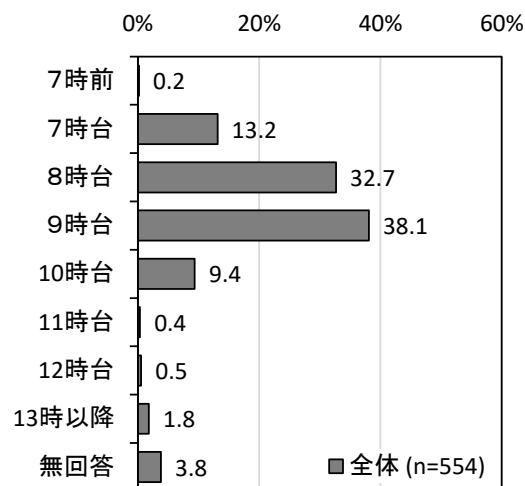


■利用したい時間帯

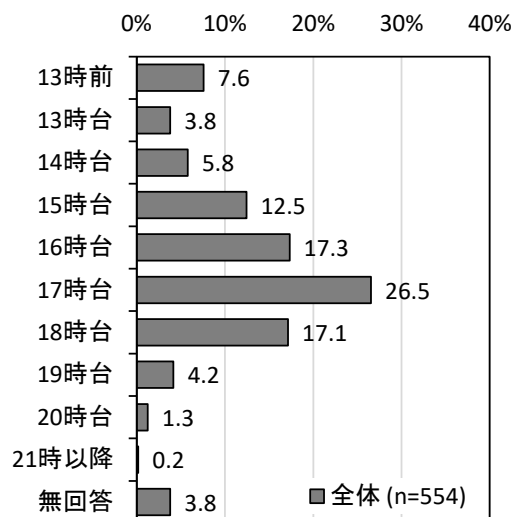
開始時刻は、「9時台」が38.1%と最も高く、次いで「8時台」が32.7%、「7時台」が13.2%となっています。

終了時刻は、「17時台」が26.5%と最も高く、次いで「16時台」が17.3%、「18時台」が17.1%となっています。

① 開始時刻

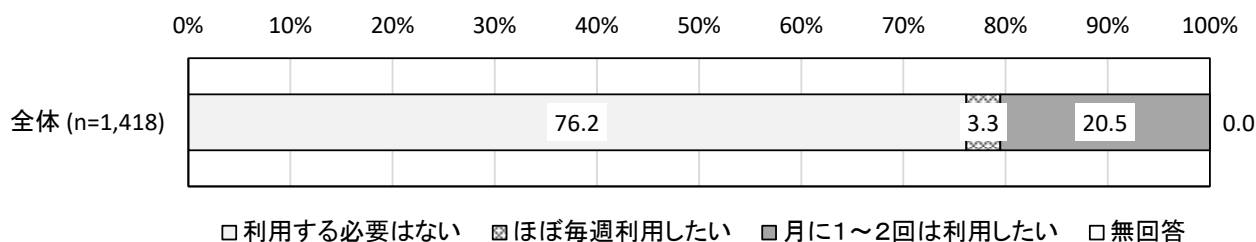


② 終了時刻



(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」が76.2%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が20.5%、「ほぼ毎週利用したい」が3.3%となっています。

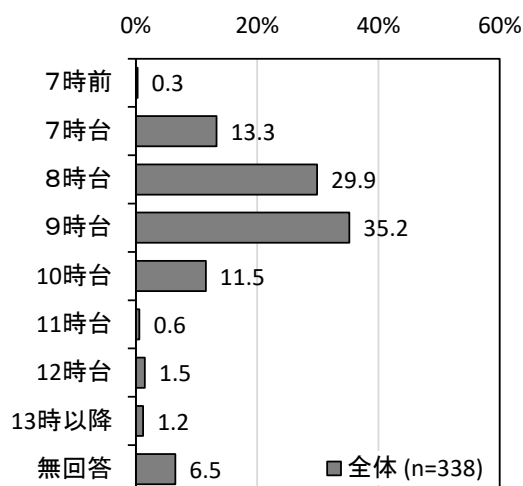


■ 利用したい時間帯

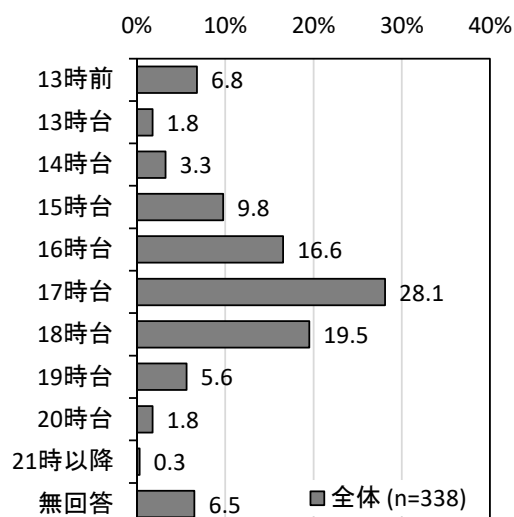
開始時刻は、「9時台」が35.2%と最も高く、次いで「8時台」が29.9%、「7時台」が13.3%となっています。

終了時刻は、「17時台」が28.1%と最も高く、次いで「18時台」が19.5%、「16時台」が16.6%となっています。

① 開始時刻

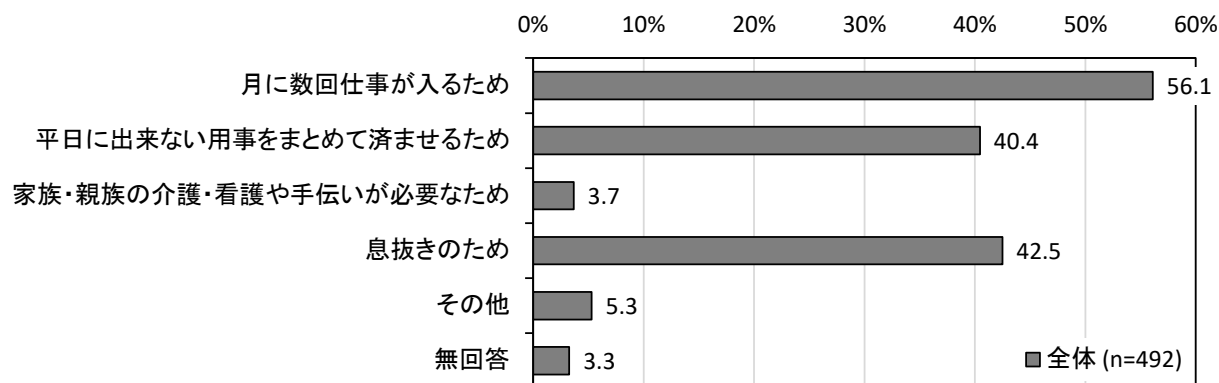


② 終了時刻



問 17-1 問 17 の（１）もしくは（２）で、「３．月に１～２回利用したい」を選択した方にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

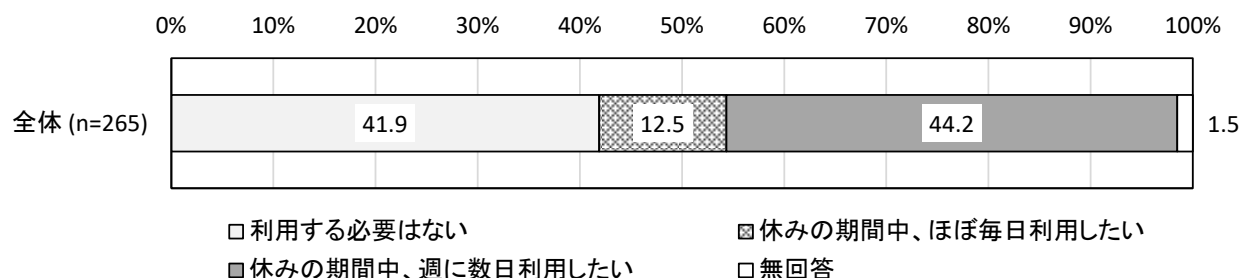
「月に数回仕事が入るため」が 56.1%と最も高く、次いで「息抜きのため」が 42.5%、「平日に出来ない用事をまとめて済ませるため」が 40.4%となっています。



問 18 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、お子さんをお預かりする事業の利用を希望しますか。当てはまる番号を１つ選んでください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に記入してください。

「休みの期間中、週に数日利用したい」が 44.2%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 41.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 12.5%となっています。

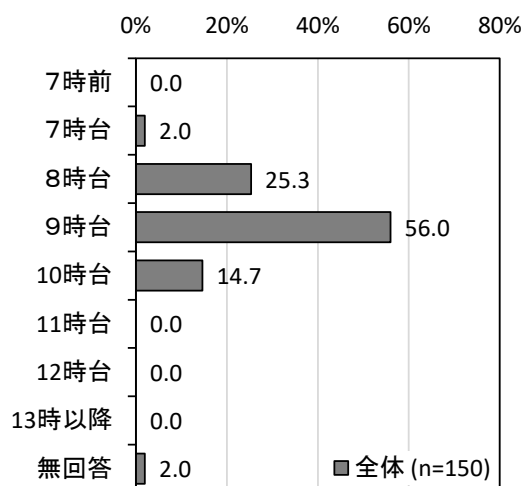


■利用したい時間帯

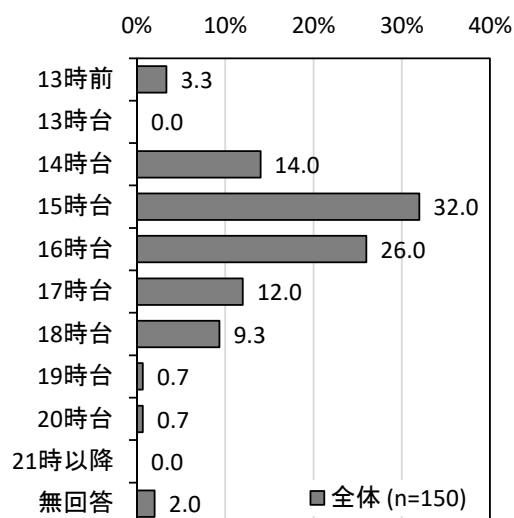
開始時刻は、「9時台」が56.0%と最も高く、次いで「8時台」が25.3%となっています。

終了時刻は、「15時台」が32.0%と最も高く、次いで「16時台」が26.0%、「14時台」が14.0%となっています。

① 開始時刻



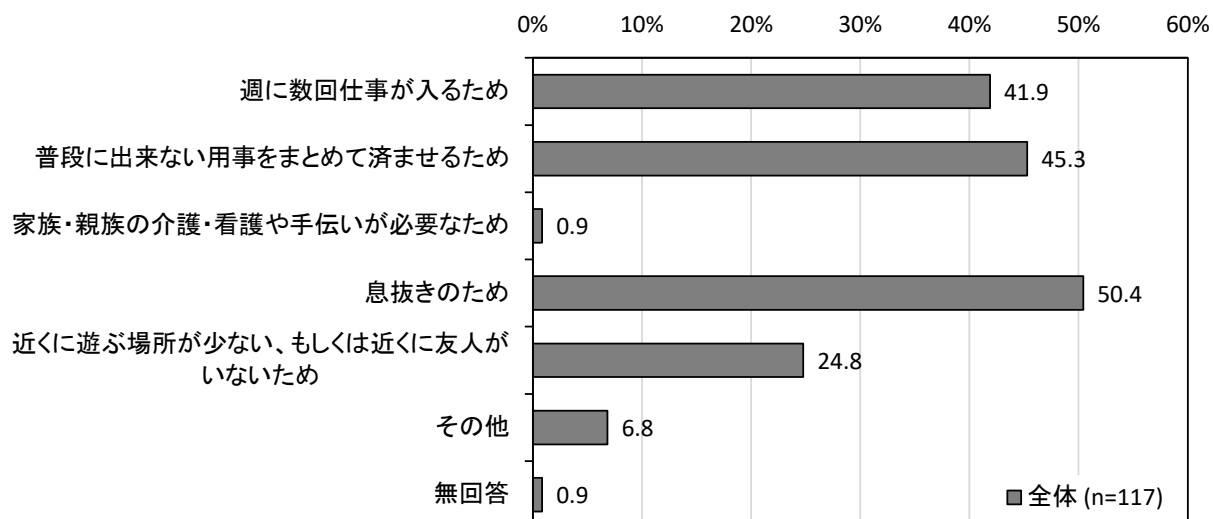
② 終了時刻



問 18-1 問 18 で、「3. 週に数日利用したい」を選択した方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

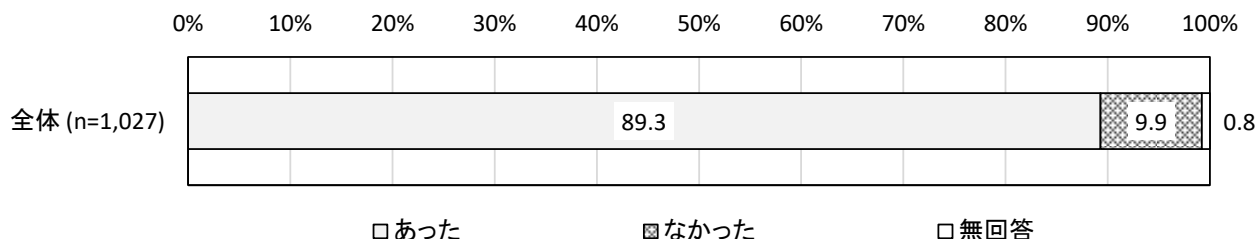
「息抜きのため」が50.4%と最も高く、次いで、「普段に出来ない用事をまとめて済ませるため」が45.3%、「週に数回仕事が入るため」が41.9%となっています。



8 あて名のお子さんの病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用している方のみ)

問 19 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガを理由として通常の教育・保育の事業が利用できなかった(幼稚園・保育園を休んだ)ことはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

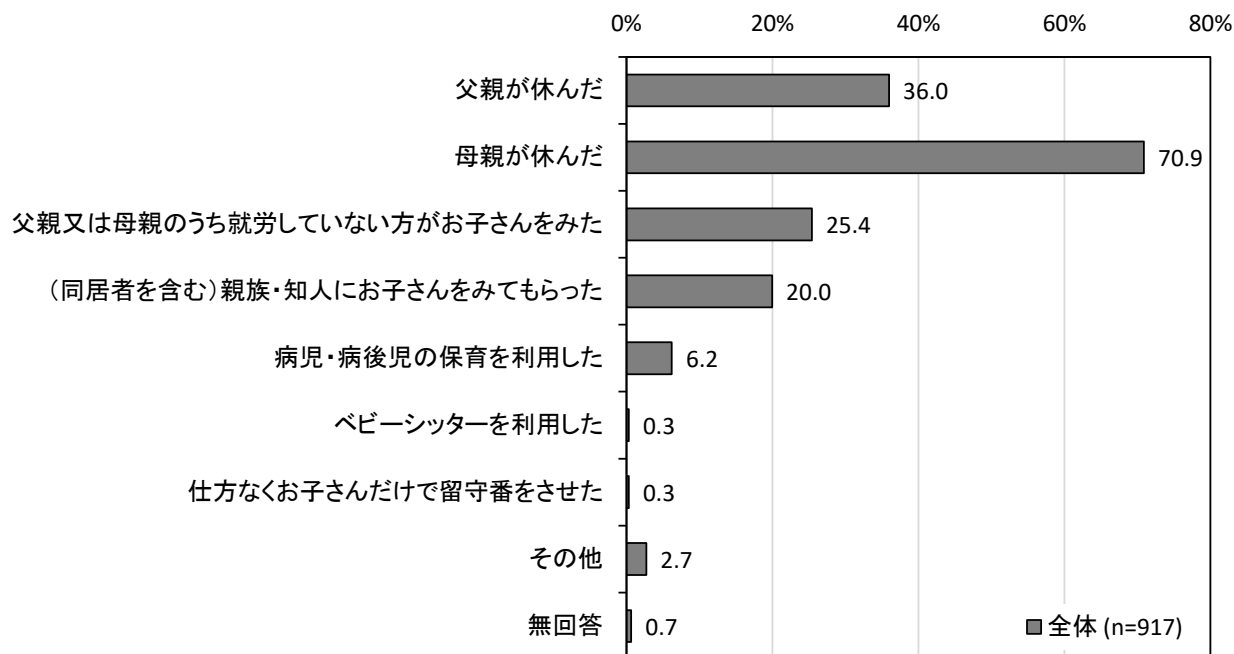
「あった」が89.3%、「なかった」が9.9%となっています。



問 19-1 問 19 で、「1. あった」を選択した方にうかがいます。

その際に、この1年間に行った対応方法として当てはまる番号をすべて選び、それぞれのおおよその日数を□内に数字で記入してください。(半日程度の対応の場合も1日として記入してください。)

「母親が休んだ」が70.9%と最も高く、次いで「父親が休んだ」が36.0%、「父親又は母親のうち就労していない方がお子さんをみた」が25.4%となっています。

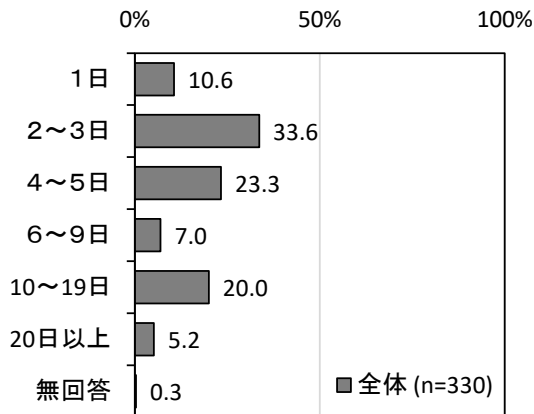


■ 1年間の対処方法日数

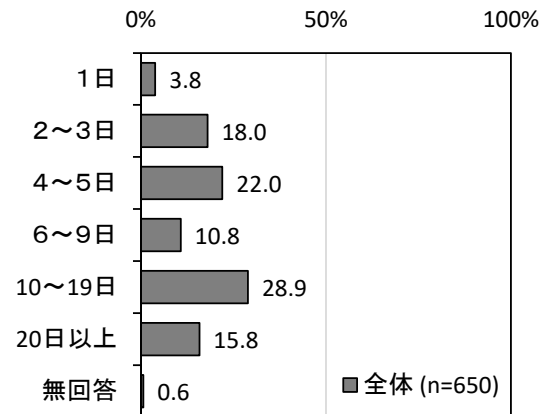
父親が休んだ日数は、「2～3日」が33.6%と最も高く、次いで「4～5日」が23.3%、「10～19日」が20.0%となっています。

母親が休んだ日数は、「10～19日」が28.9%と最も高く、次いで「4～5日」が22.0%、「2～3日」が18.0%となっています。

① 父親が休んだ日数



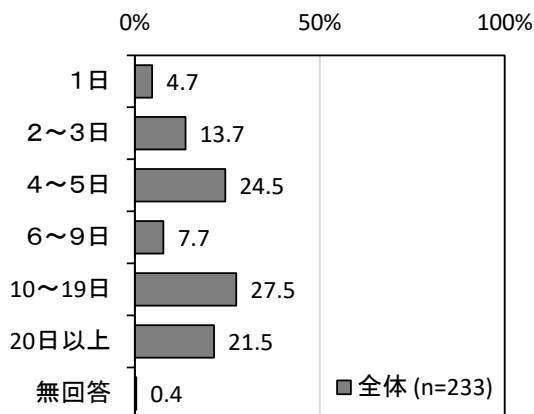
② 母親が休んだ日数



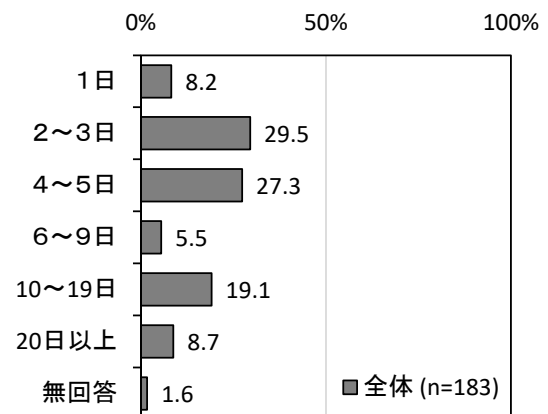
父母のうち就労していない方がみた日数は、「10～19日」が27.5%と最も高く、次いで「4～5日」が24.5%、「20日以上」が21.5%となっています。

親族・知人にみてもらった日数は、「2～3日」が29.5%と最も高く、次いで「4～5日」が27.3%、「10～19日」が19.1%となっています。

③ 父母のうち就労していない方がみた日数



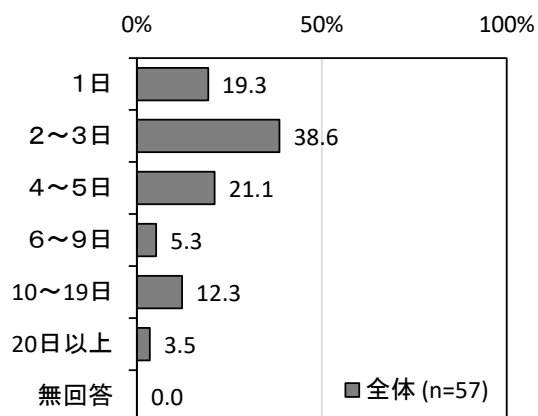
④ 親族・知人にみてもらった日数



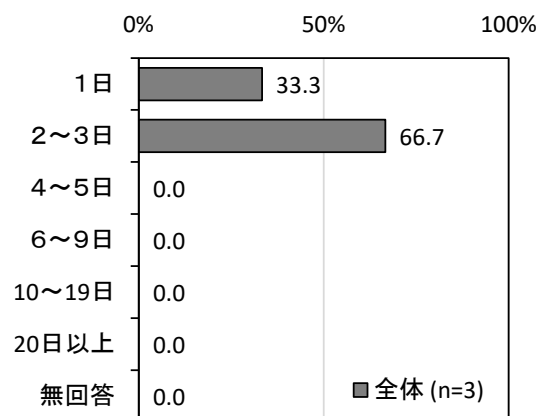
病児・病後児の保育を利用した日数は、「2～3日」が38.6%と最も高く、次いで「4～5日」が21.1%、「1日」が19.3%となっています。

ベビーシッターを利用した日数は、「2～3日」が2件、「1日」が1件となっています。

⑤ 病児・病後児の保育を利用した日数



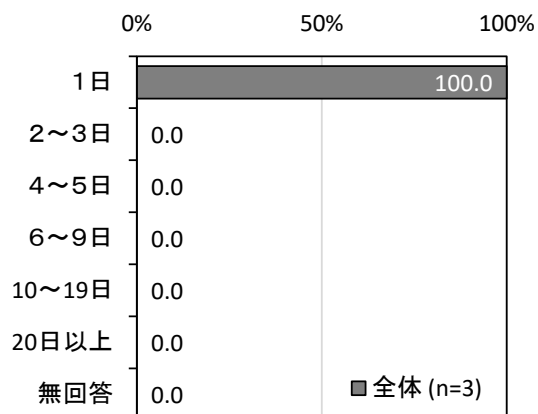
⑥ ベビーシッターを利用した日数



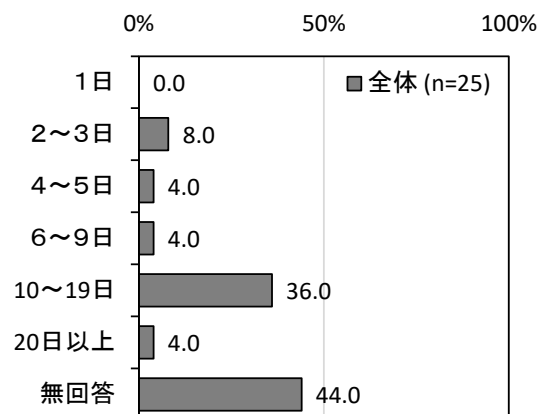
仕方なくお子さんだけで留守番をさせた日数は、「1日」が3件となっています。

その他の日数は、「10～19日」が36.0%と最も高く、次いで、「2～3日」が8.0%となっています。

⑦ 仕方なくお子さんだけで留守番をさせた日数



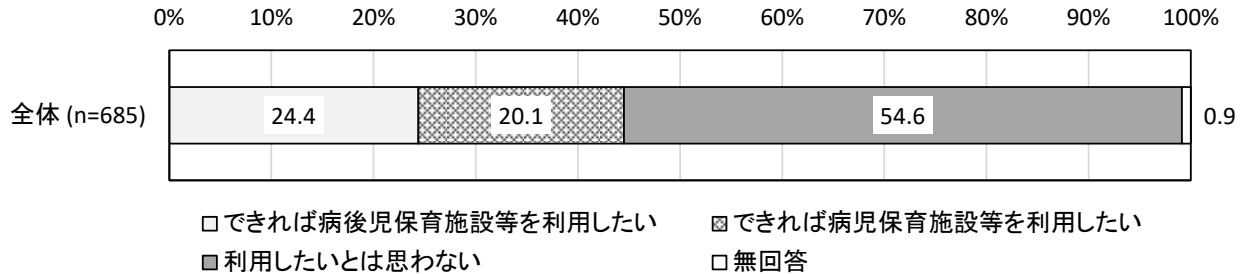
⑧ その他の日数



問 19-2 問 19-1 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」を選択した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号を1つ選び、日数についても□内に記入してください。

「利用したいとは思わない」が54.6%と最も高く、次いで「できれば病後児保育施設等を利用したい」が24.4%、「できれば病児保育施設等を利用したい」が20.1%となっています。



【母親の就労状況別】

病児・病後児のための保育施設等の利用希望について母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム」で病後児・病児保育施設等を「利用したい」と回答している割合が高くなっています。

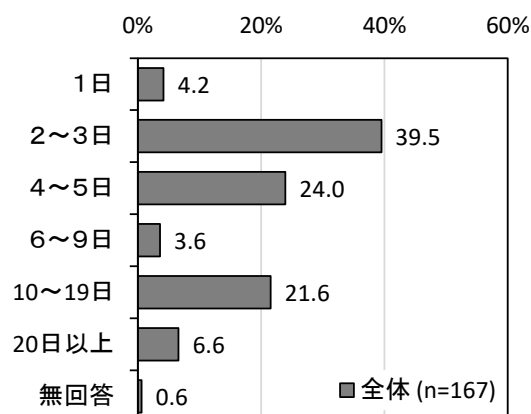
単位: %

区分	回答者数(人)	できれば病後児保育施設等を利用したい	できれば病児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
フルタイム	415	28.0	22.9	48.4	0.7
パート・アルバイト等	240	20.4	16.7	61.7	1.3
就労していない	24	4.2	12.5	83.3	0.0

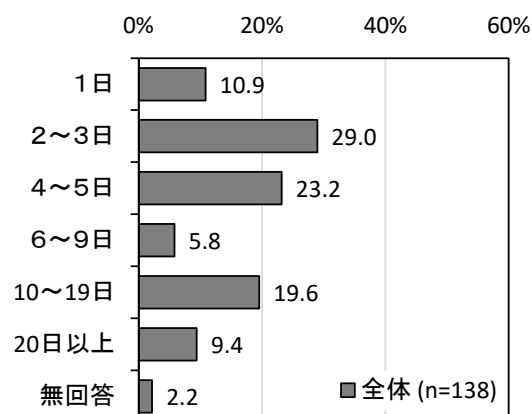
■できれば利用したい日数

病後児保育施設等は、「2～3日」が39.5%と最も高く、次いで「4～5日」が24.0%、「10～19日」が21.6%となっています。病児保育施設等は、「2～3日」が29.0%と最も高く、次いで「4～5日」が23.2%、「10～19日」が19.6%となっています。

① 病後児保育施設等



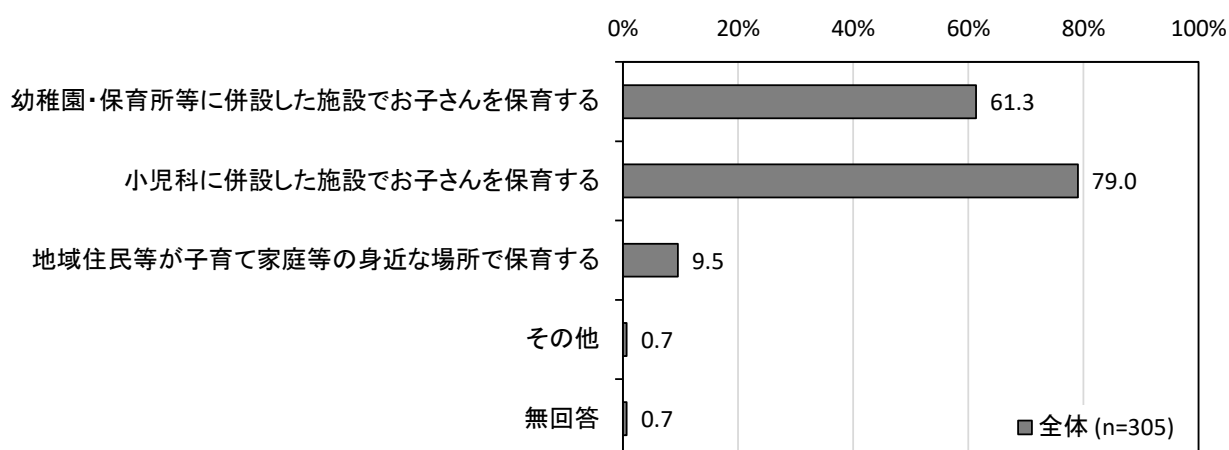
② 病児保育施設等



問 19-3 問 19-2 で「1. できれば病後児保育施設等を利用したい」「2. できれば病児保育施設等を利用したい」を選択した方にうかがいます。

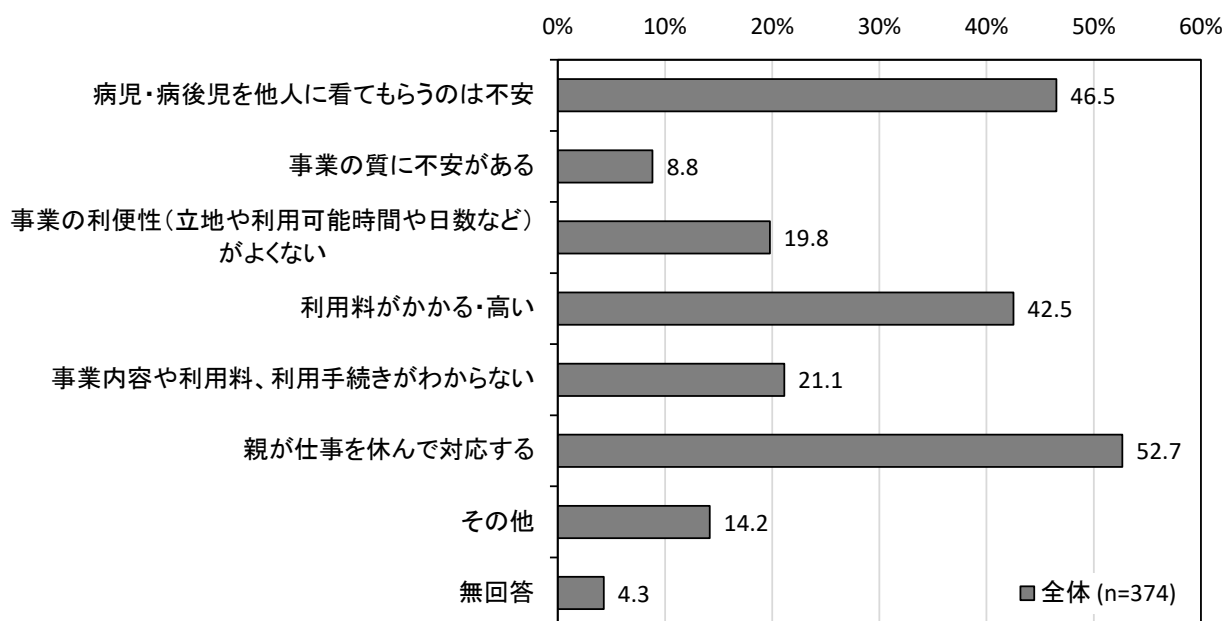
上記の目的でお子さんを預ける場合、どのような形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「小児科に併設した施設でお子さんを保育する」が79.0%と最も高く、次いで「幼稚園・保育所等に併設した施設でお子さんを保育する」が61.3%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する」が9.5%となっています。



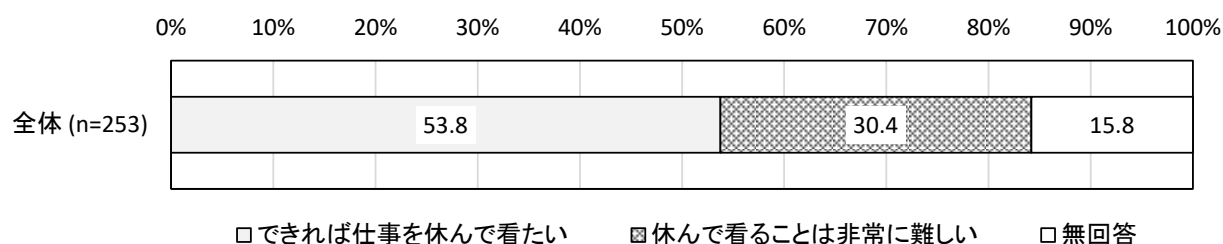
問 19-4 問 19-2 で「3. 利用したいとは思わない」を選択した方にうかがいます。
「利用したいとは思わない」理由について、当てはまる番号をすべて選んでください。

「親が仕事を休んで対応する」が52.7%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が46.5%、「利用料がかかる・高い」が42.5%となっています。



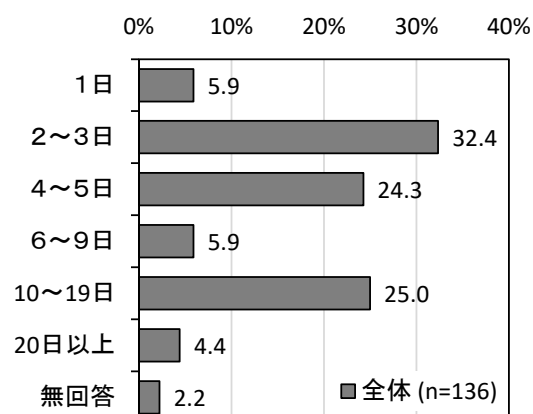
問 19-5 問 19-1 で「4. (同居者を含む) 親族・知人にお子さんをみてもらった」～「8. その他」を選択した方にうかがいます。
その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。当てはまる番号を1つ選び、問 19-1 で記入した日数のうち、仕事を休んで看たかった日数についても記入してください。

「できれば仕事を休んで看たい」が53.8%、「休んで看ることは非常に難しい」が30.4%となっています。



■できれば仕事を休んで看たい日数

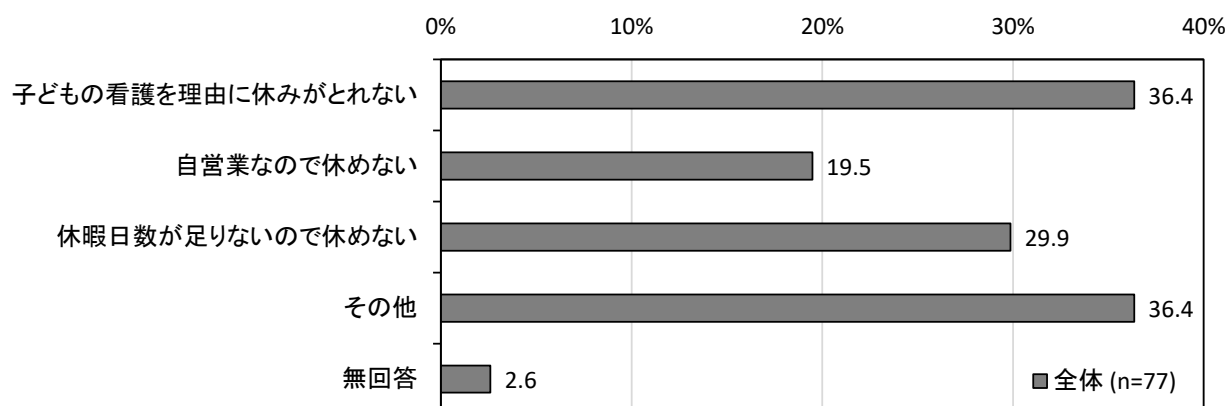
「2～3日」が32.4%と最も高く、次いで「10～19日」が25.0%、「4～5日」が24.3%となっています。



問 19-6 問 19-5 で「2. 休んで看することは非常に難しい」を選択した方にうかがいます。

「休んで看することは非常に難しい」と思われる理由について当てはまる番号をすべて選んでください。

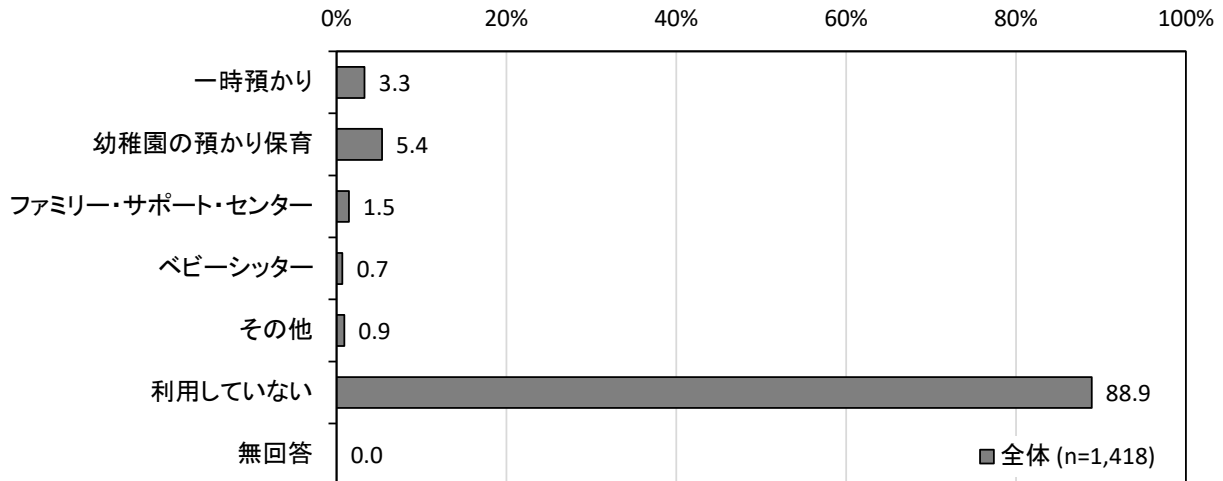
「子どもの看護を理由に休みがとれない」が36.4%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が29.9%、「自営業なので休めない」が19.5%となっています。



9 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 20 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号をすべて選び、1年間のおおよその利用日数を□内に記入してください。

「利用していない」が88.9%と最も高くなっています。

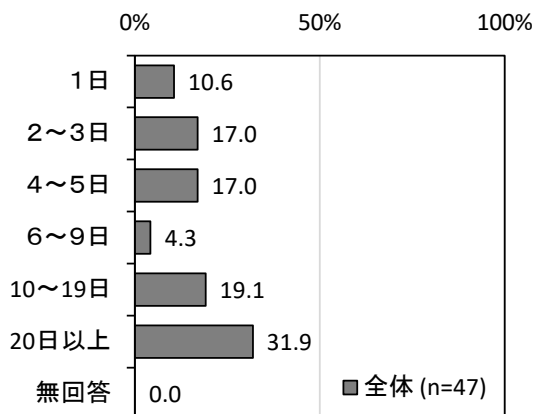


■利用している事業別年間日数

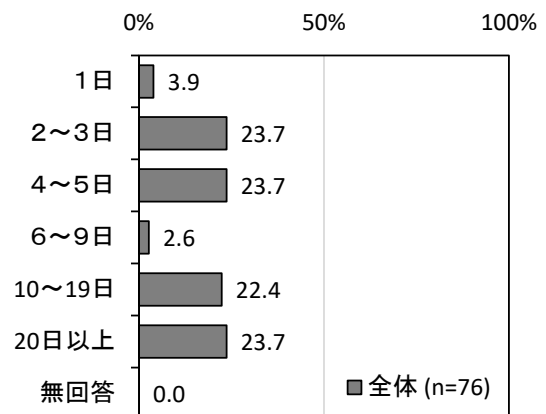
一時預かりは、「20 日以上」が31.9%と最も高く、次いで「10～19 日」が19.1%、「2～3 日」、「4～5 日」がそれぞれ17.0%となっています。

幼稚園の預かり保育は、「2～3 日」、「4～5 日」、「20 日以上」がそれぞれ23.7%と最も高く、次いで「10～19 日」が22.4%となっています。

① 一時預かり



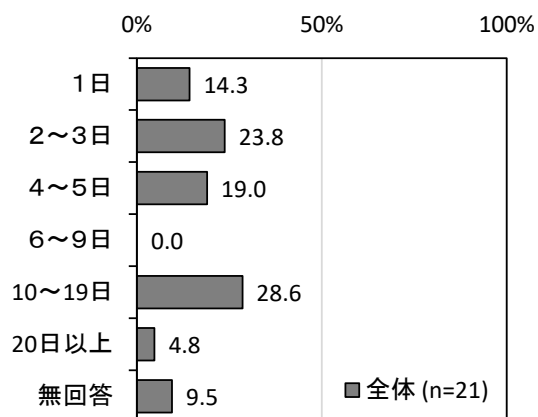
② 幼稚園の預かり保育



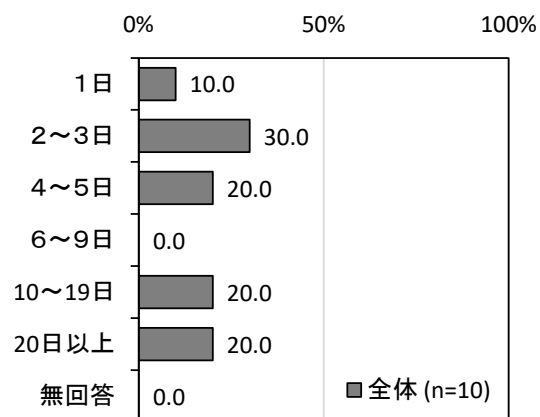
ファミリー・サポート・センターは、「10～19日」が28.6%と最も高く、次いで「2～3日」が23.8%、「4～5日」が19.0%となっています。

ベビーシッターは、「2～3日」が30.0%と最も高く、次いで「4～5日」、「10～19日」、「20日以上」がそれぞれ20.0%となっています。

③ ファミリー・サポート・センター

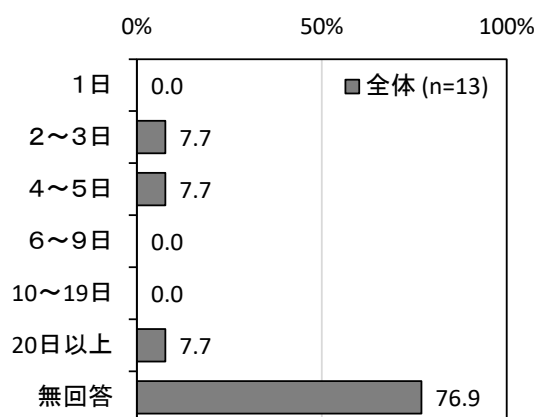


④ ベビーシッター



その他は、「2～3日」、「4～5日」、「20日以上」がそれぞれ1件回答がありました。

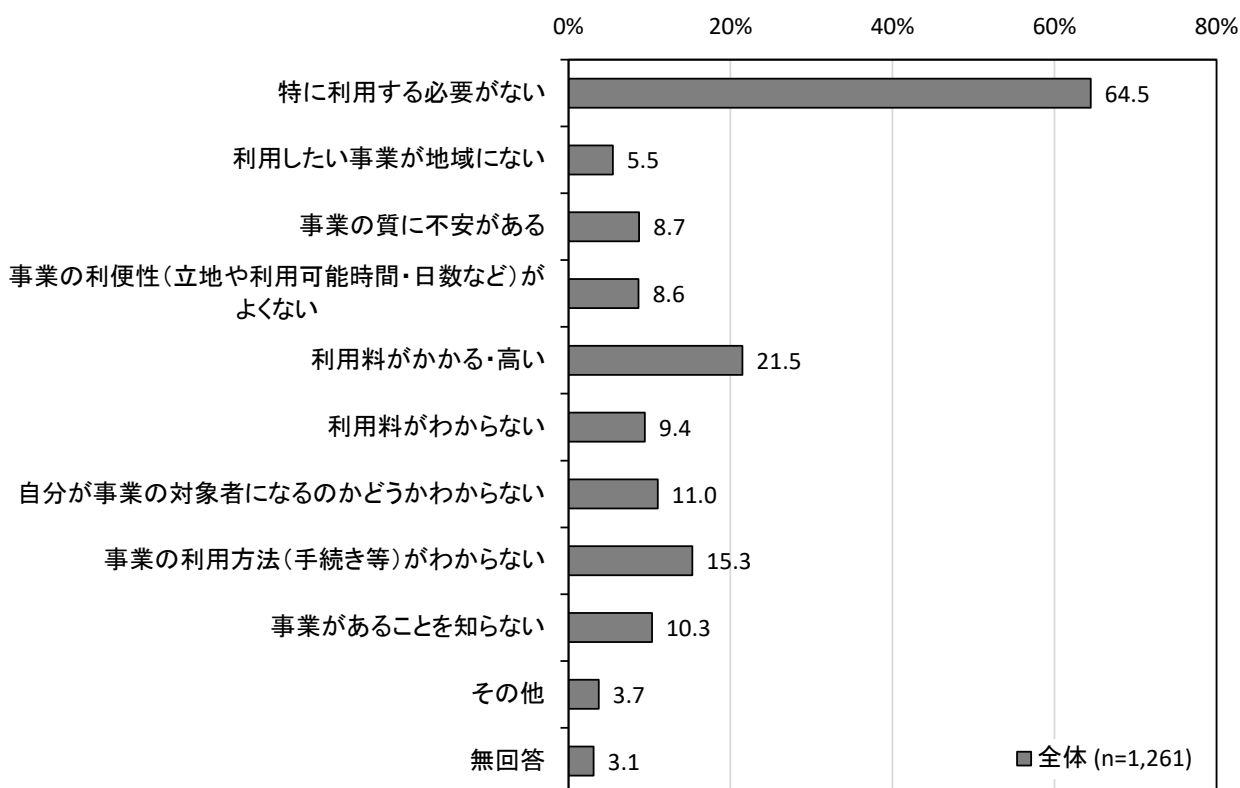
⑤ その他



問 20-1 問 20 で「6. 利用していない」を選択した方にうかがいます。

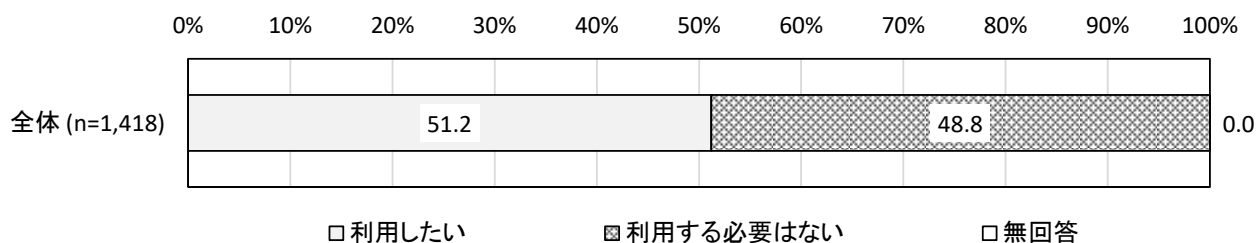
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「特に利用する必要がない」が64.5%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が21.5%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が15.3%となっています。



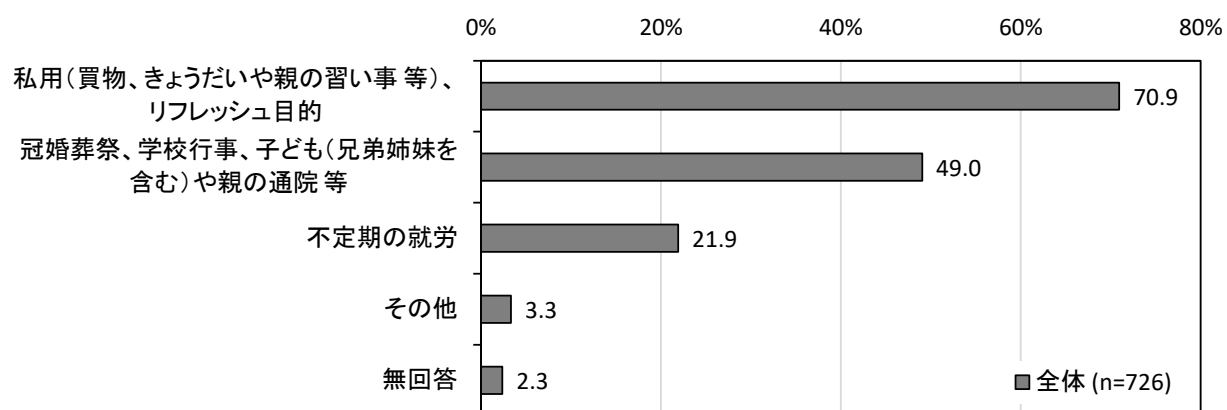
問 21 すべての方にうかがいます。あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、今後、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号をすべて選び、必要な日数を□内に記入してください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を記入してください。)

「利用したい」が51.2%、「利用する必要はない」が48.8%となっています。



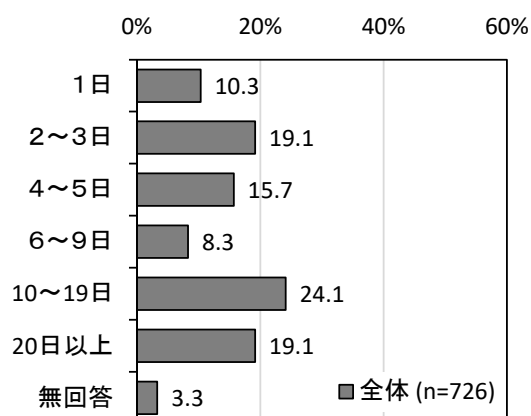
①利用したい目的

「私用（買物、きょうだいや親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 70.9%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 49.0%、「不定期の就労」が 21.9%となっています。



②利用したい年間合計日数

「10～19日」が 24.1%と最も高く、次いで「2～3日」、「20日以上」がそれぞれ 19.1%となっています。

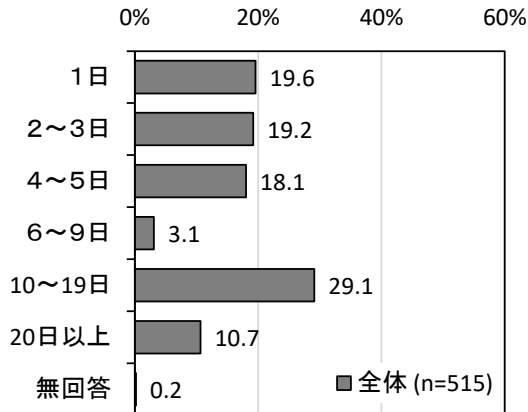


③利用したい目的別年間合計日数

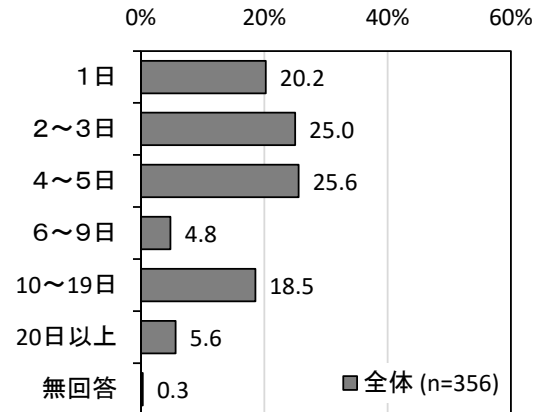
私用、リフレッシュ目的は、「10～19日」が29.1%と最も高く、次いで「1日」が19.6%、「2～3日」が19.2%となっています。

冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等は、「4～5日」が25.6%と最も高く、次いで「2～3日」が25.0%、「1日」が20.2%となっています。

ア 私用、リフレッシュ目的



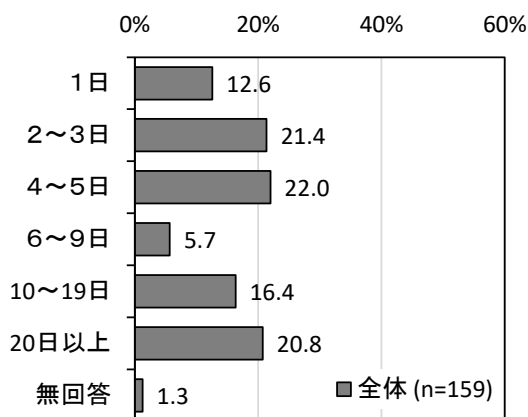
イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等



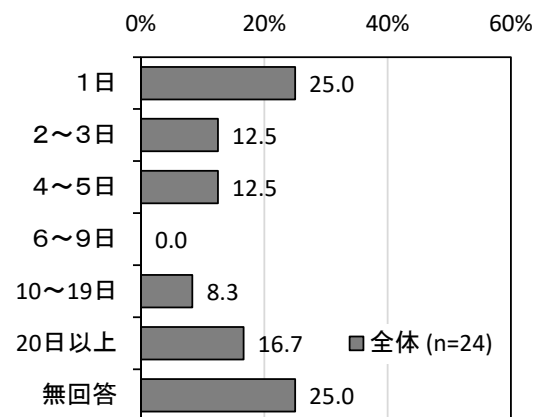
不定期の就労は、「4～5日」が22.0%と最も高く、次いで「2～3日」が21.4%、「20日以上」が20.8%となっています。

その他は、「1日」が25.0%と最も高く、次いで「20日以上」が16.7%、「2～3日」、「4～5日」が12.5%となっています。

ウ 不定期の就労



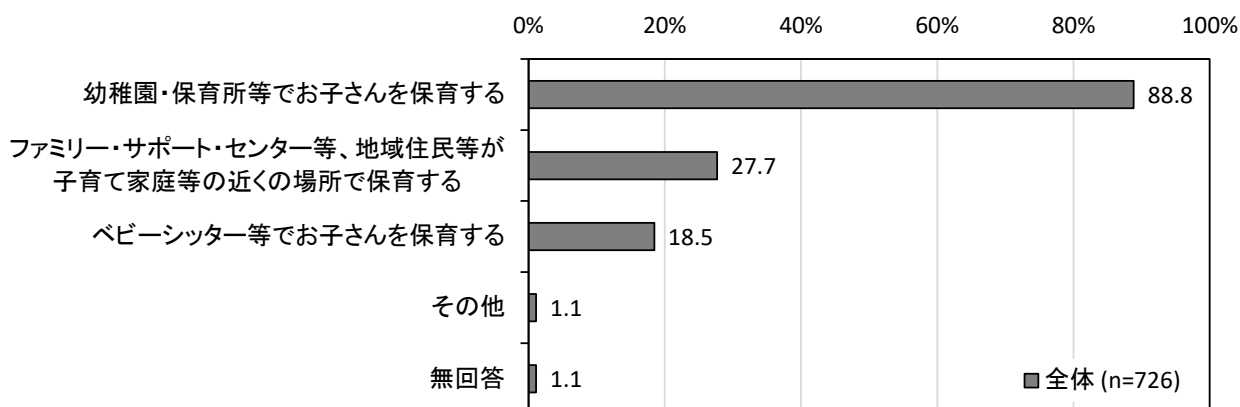
エ その他



問 21-1 問 21 で「1. 利用したい」を選択した方にうかがいます。

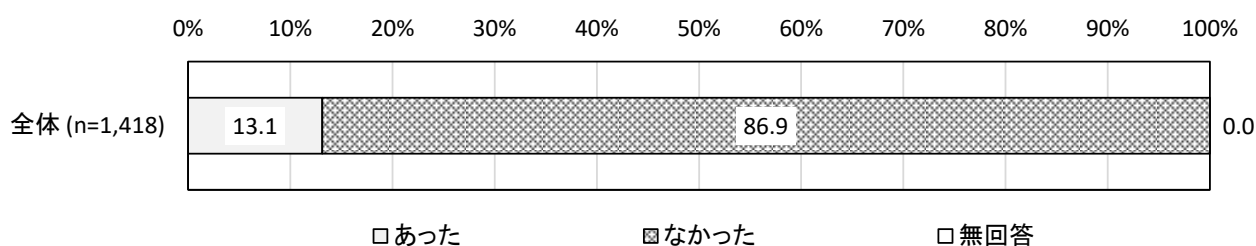
私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「幼稚園・保育所等で子どもを保育する」が88.8%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター等、地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する」が27.7%、「ベビーシッター等でお子さんを保育する」が18.5%となっています。



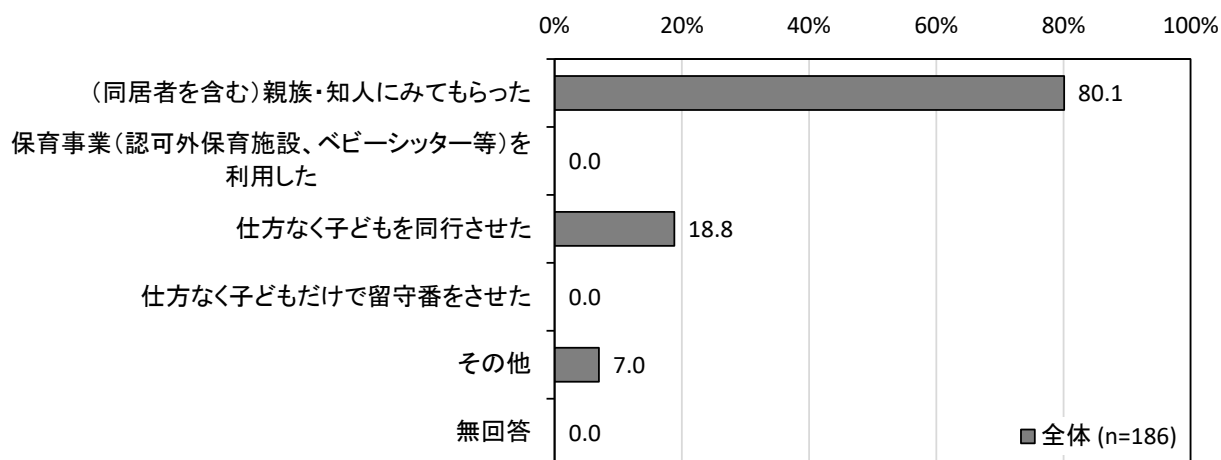
問 22 すべての方にうかがいます。この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。「1. はい」「2. いいえ」のいずれか1つを選んでください。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号をすべて選び、それぞれの日数も口内に数字で記入してください（数字は一桁に一字）。

「なかった」が86.9%、「あった」が13.1%となっています。



① 1年間の対処方法

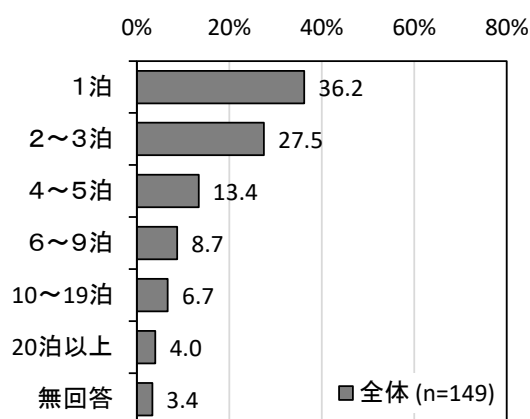
「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が80.1%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が18.8%となっています。



② 1年間の対処方法別日数

親族・知人にみてもらった日数は、「1泊」が36.2%と最も高く、次いで「2～3泊」が27.5%、「4～5泊」が13.4%となっています。

ア 親族・知人にみてもらった日数

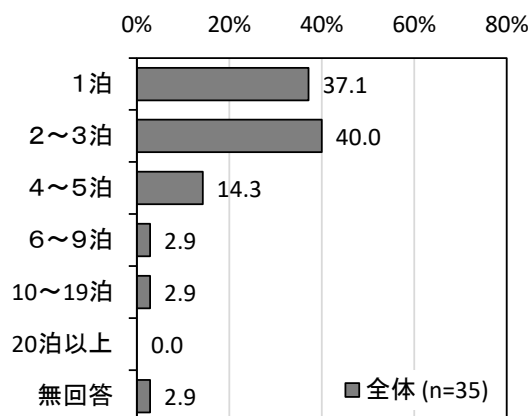


イ 保育事業を利用した日数

有効回答はありませんでした。

仕方なく子どもを同行させた日数は、「2～3泊」が40.0%と最も高く、次いで「1泊」が37.1%、「4～5泊」が14.3%となっています。

ウ 仕方なく子どもを同行させた日数

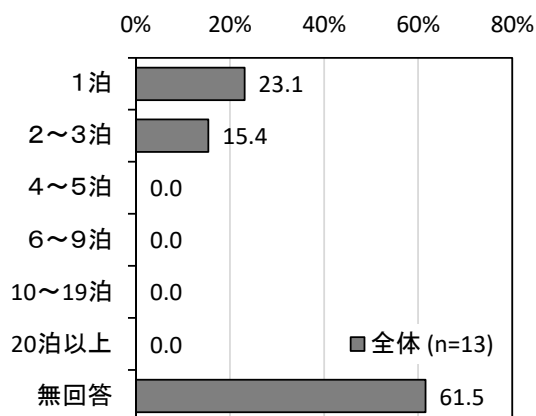


エ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

有効回答はありませんでした。

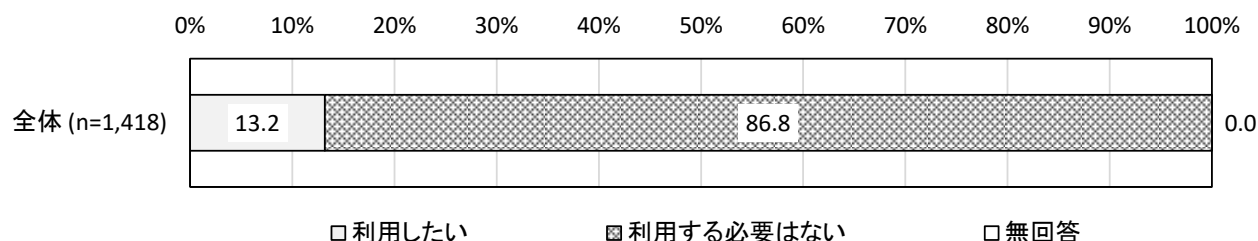
その他の日数は、「1泊」が23.1%と最も高く、次いで「2～3泊」が15.4%となっています。

オ その他の日数



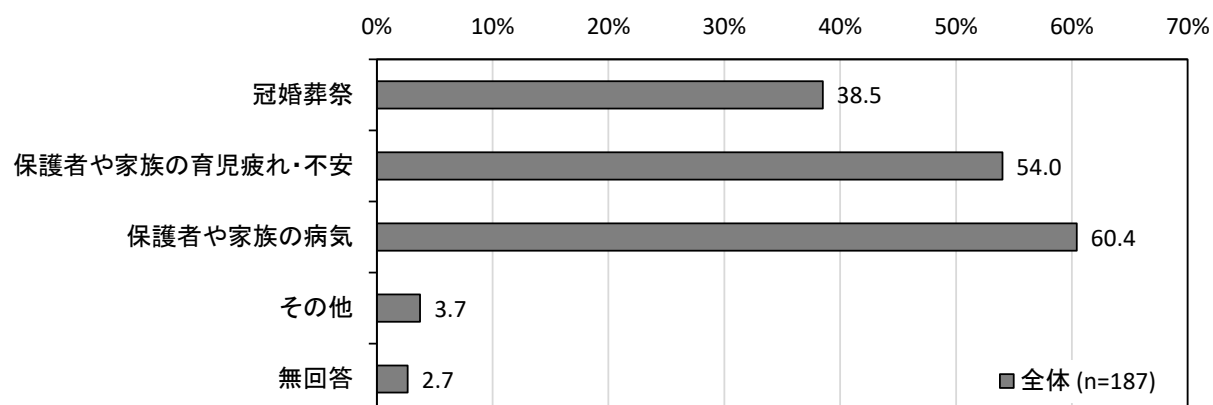
問 23 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者や家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要がありますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてを選び、必要な泊数をご記入ください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用する必要はない」が86.8%、「利用したい」が13.2%となっています。



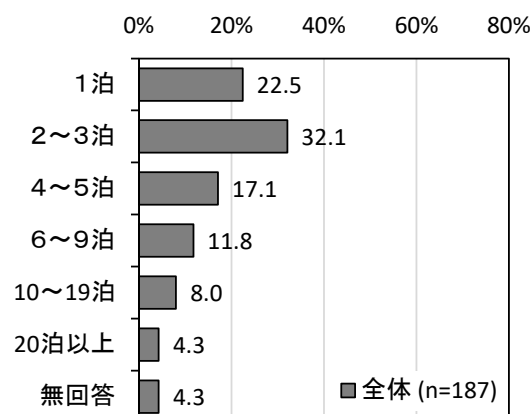
①利用したい目的

「保護者や家族の病気」が60.4%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が54.0%、「冠婚葬祭」が38.5%となっています。



②利用したい年間合計泊数

「2～3泊」が32.1%と最も高く、次いで「1泊」が22.5%、「4～5泊」が17.1%となっています。

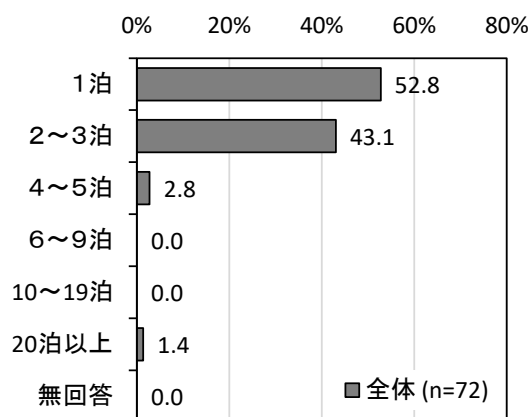


③利用したい目的別年間合計泊数

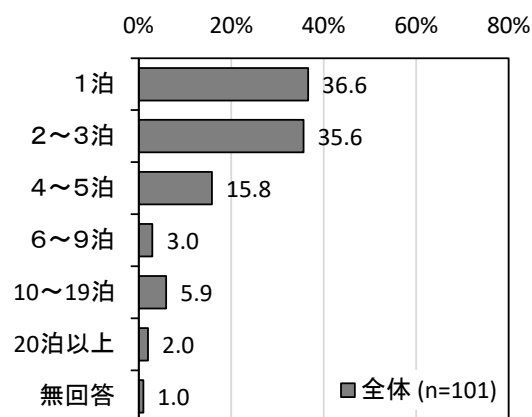
冠婚葬祭は、「1泊」が52.8%と最も高く、次いで「2～3泊」が43.1%となっています。

保護者や家族の育児疲れ・不安は、「1泊」が36.6%と最も高く、次いで「2～3泊」が35.6%、「4～5泊」が15.8%となっています。

ア 冠婚葬祭



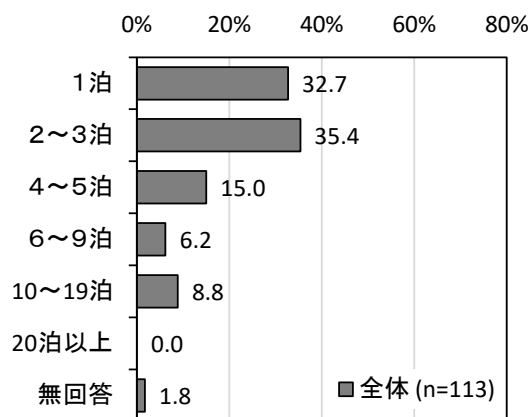
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安



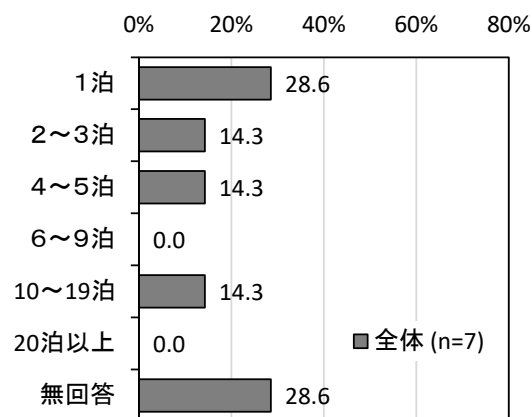
保護者や家族の病気は、「2～3泊」が35.4%と最も高く、次いで「1泊」が32.7%、「4～5泊」が15.0%となっています。

その他は、「1泊」が28.6%と最も高く、次いで「2～3泊」、「4～5泊」、「10～19泊」がそれぞれ14.3%となっています。

ウ 保護者や家族の病気



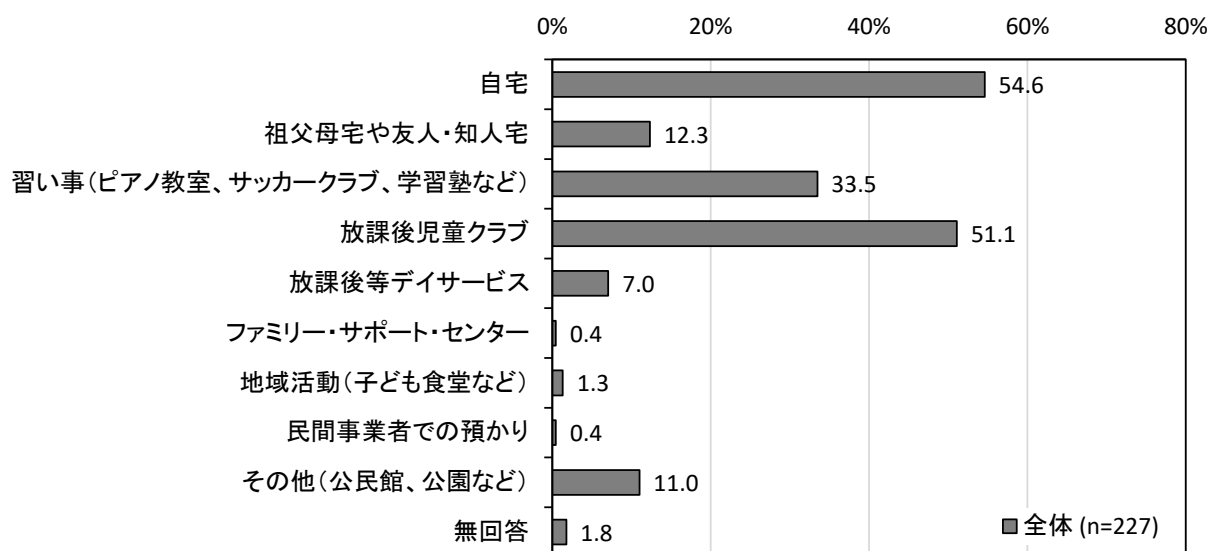
エ その他



10 あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 24 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号をすべて選び、それぞれ希望する週当たりの日数を数字で記入してください。また、「放課後児童クラブ」「放課後等デイサービス」の場合には、利用を希望する時間も記入してください。

「自宅」が54.6%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が51.1%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が33.5%となっています。

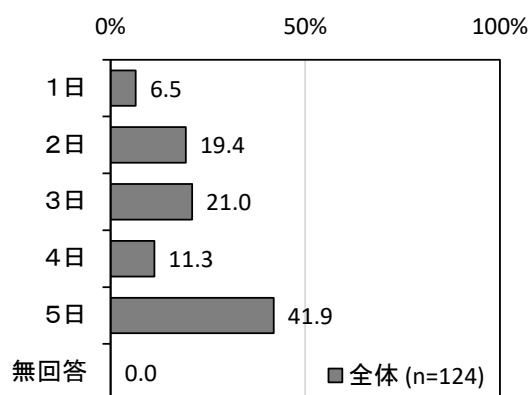


①放課後の過ごさせたい場所別週当たり日数

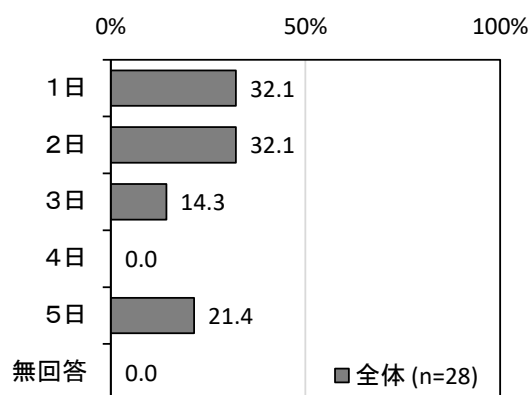
自宅は、「5日」が41.9%と最も高く、次いで「3日」が21.0%、「2日」が19.4%となっています。

祖父母宅や友人・知人宅は、「1日」、「2日」がそれぞれ32.1%と最も高く、次いで「5日」が21.4%となっています。

ア 自宅



イ 祖父母宅や友人・知人宅

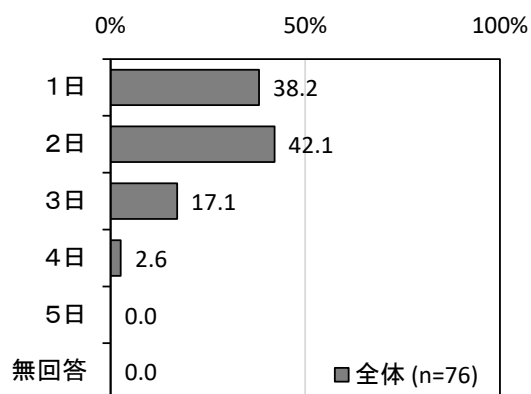


Ⅳ 調査結果 未就学児調査

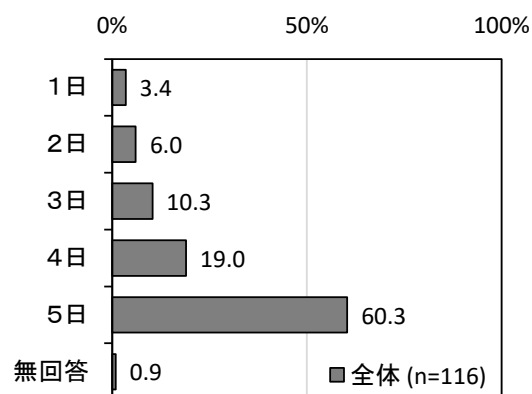
習い事は、「2日」が42.1%と最も高く、次いで「1日」が38.2%、「3日」が17.1%となっています。

放課後児童クラブは、「5日」が60.3%と最も高く、次いで「4日」が19.0%、「3日」が10.3%となっています。

ウ 習い事



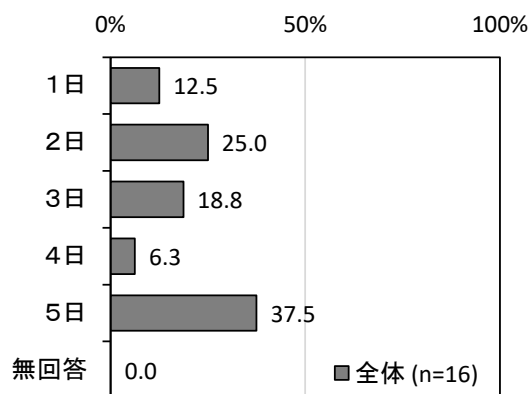
エ 放課後児童クラブ



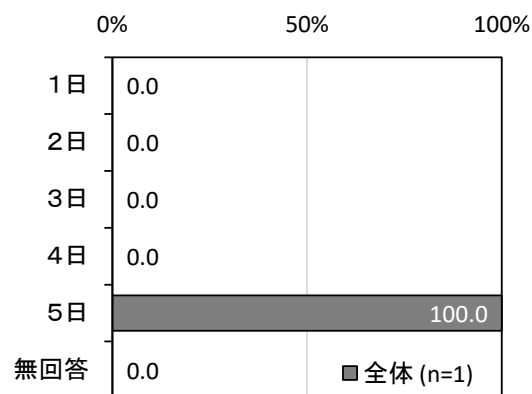
放課後等デイサービスは、「5日」が37.5%と最も高く、次いで「2日」が25.0%、「3日」が18.8%となっています。

ファミリー・サポート・センターは、「5日」が1件となっています。

オ 放課後等デイサービス



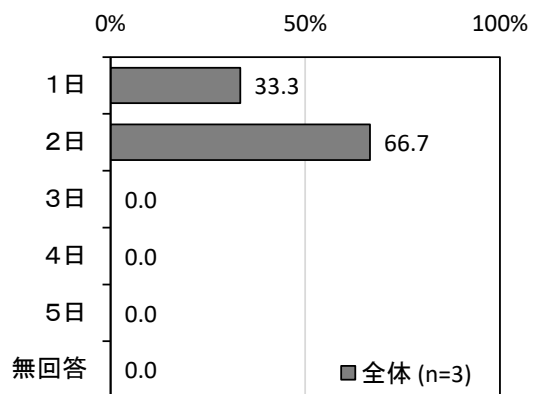
カ ファミリー・サポート・センター



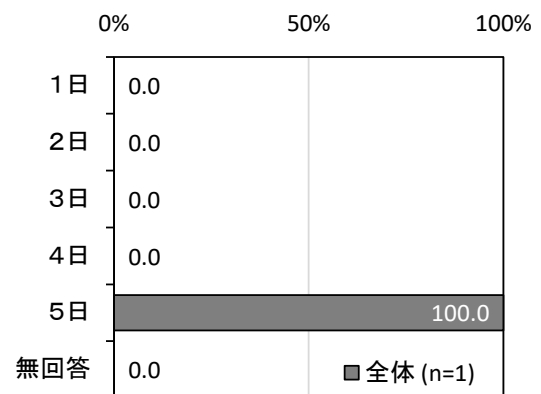
地域活動は、「2日」が2件、「1日」が1件となっています。

民間事業者での預かりは、「5日」が1件となっています。

キ 地域活動

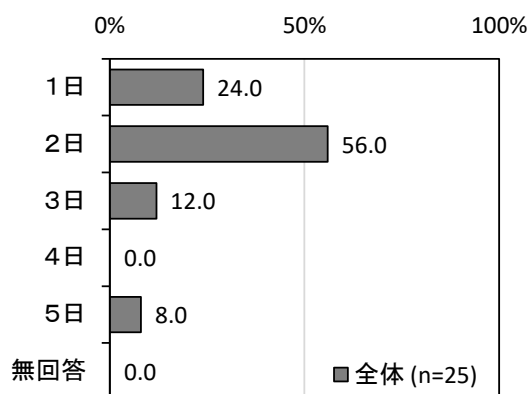


ク 民間事業者での預かり



その他は、「2日」が56.0%と最も高く、次いで「1日」が24.0%、「3日」が12.0%となっています。

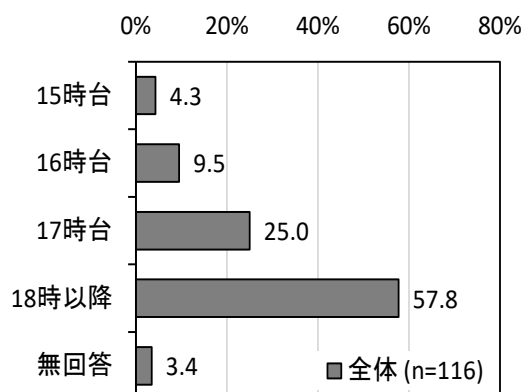
ケ その他



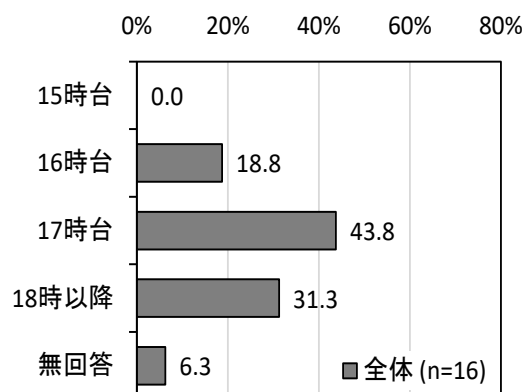
②利用を希望する終了時間

放課後児童クラブは、「18 時以降」が 57.8%と最も高く、次いで「17 時台」が 25.0%、「16 時台」が 9.5%となっています。放課後等デイサービスは、「17 時台」が 43.8%と最も高く、次いで「18 時以降」が 31.3%、「16 時台」が 18.8%となっています。

ア 放課後児童クラブ

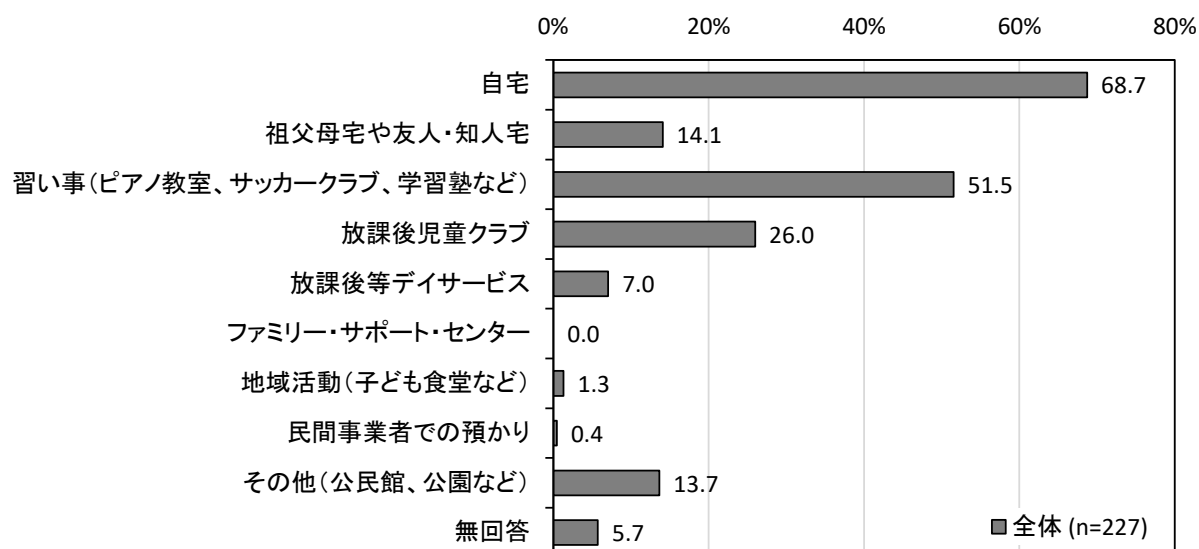


イ 放課後等デイサービス



問 25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号をすべて選び、それぞれの週当たりの日数を数字で記入してください。また、「放課後児童クラブ」「放課後等デイサービス」の場合には利用を希望する時間も記入してください。
※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

「自宅」が 68.7%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 51.5%、「放課後児童クラブ」が 26.0%となっています。

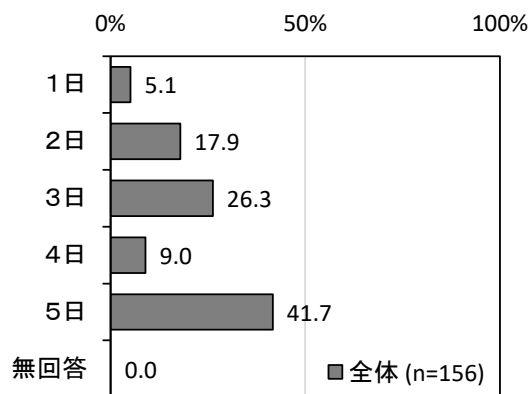


①放課後の過ごさせたい場所別週当たり日数

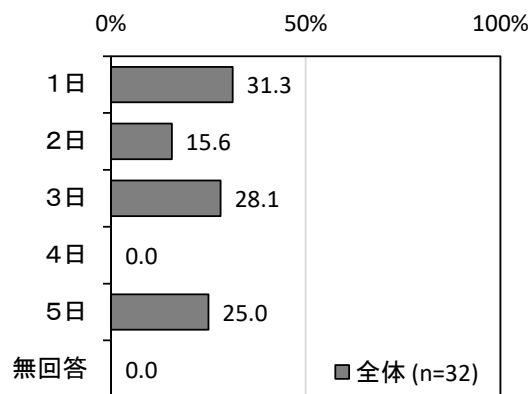
自宅は、「5日」が41.7%と最も高く、次いで「3日」が26.3%、「2日」が17.9%となっています。

祖父母宅や友人・知人宅は、「1日」が31.3%と最も高く、次いで「3日」が28.1%、「5日」が25.0%となっています。

ア 自宅



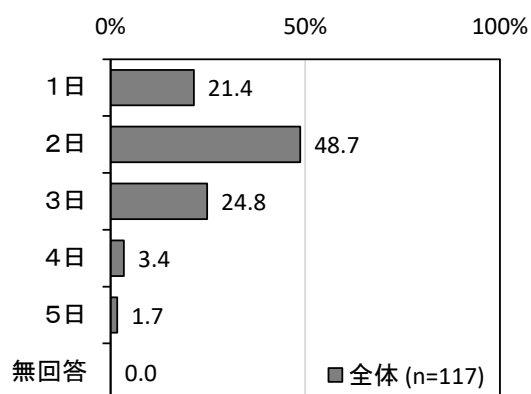
イ 祖父母宅や友人・知人宅



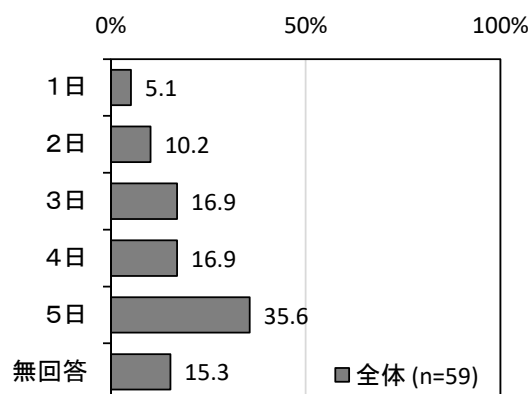
習い事は、「2日」が48.7%と最も高く、次いで「3日」が24.8%、「1日」が21.4%となっています。

放課後児童クラブは、「5日」が35.6%と最も高く、次いで「3日」、「4日」がそれぞれ16.9%、「2日」が10.2%となっています。

ウ 習い事



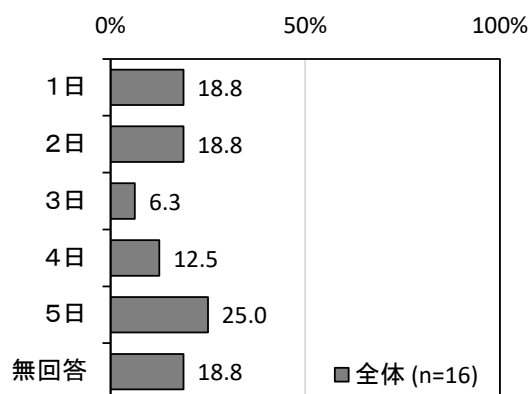
エ 放課後児童クラブ



Ⅳ 調査結果 未就学児調査

放課後等デイサービスは、「5日」が25.0%と最も高く、次いで「1日」、「2日」がそれぞれ18.8%、「4日」が12.5%となっています。

オ 放課後等デイサービス



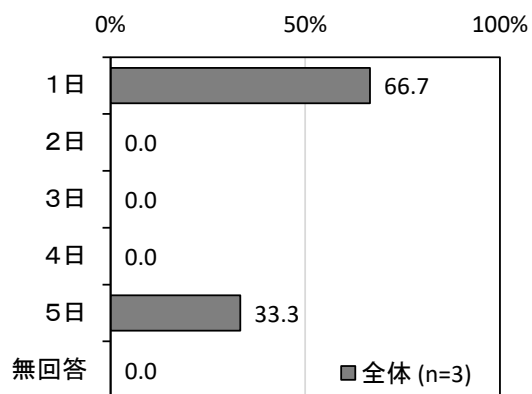
カ ファミリー・サポート・センター

有効回答はありませんでした。

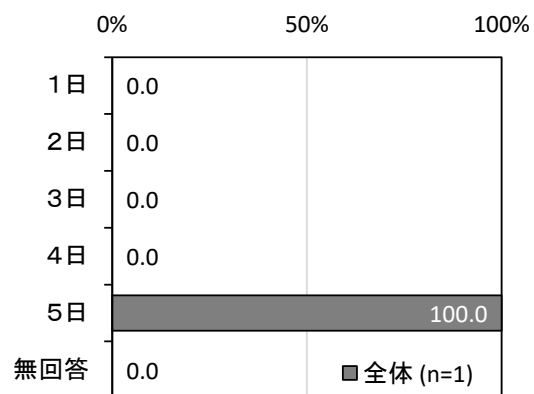
地域活動は、「1日」が2件、「5日」が1件となっています。

民間事業者での預かりは、「5日」が1件となっています。

キ 地域活動

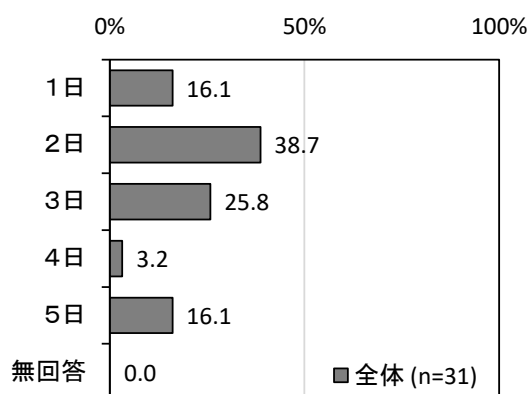


ク 民間事業者での預かり



その他は、「2日」が38.7%と最も高く、次いで「3日」が25.8%、「1日」、「5日」がそれぞれ16.1%となっています。

ケ その他

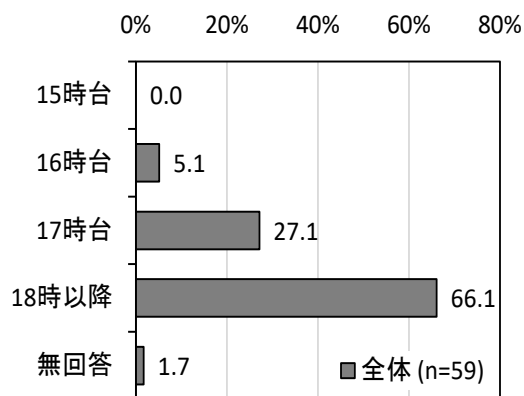


②利用を希望する終了時間

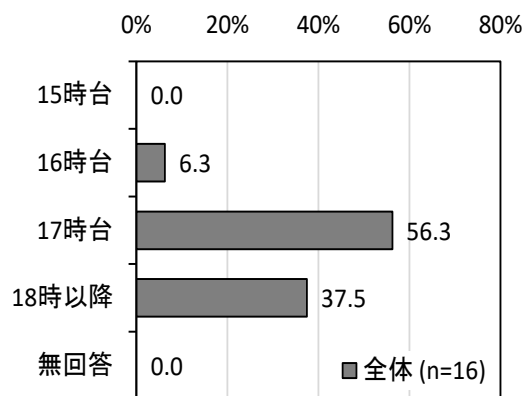
放課後児童クラブは、「18時以降」が66.1%と最も高く、次いで「17時台」が27.1%となっています。

放課後等デイサービスは、「17時台」が56.3%と最も高く、次いで「18時以降」が37.5%となっています。

ア 放課後児童クラブ



イ 放課後等デイサービス



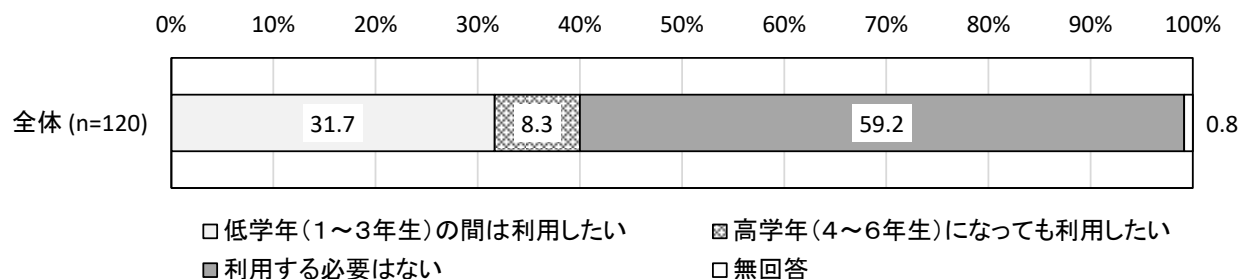
問 26 問 24 または問 25 で「4. 放課後児童クラブ」を選択した方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号を1つ選んでください。また利用したい時間帯を、□内に記入してください。

(1) 土曜日

「利用する必要はない」が59.2%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が31.7%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が8.3%となっています。

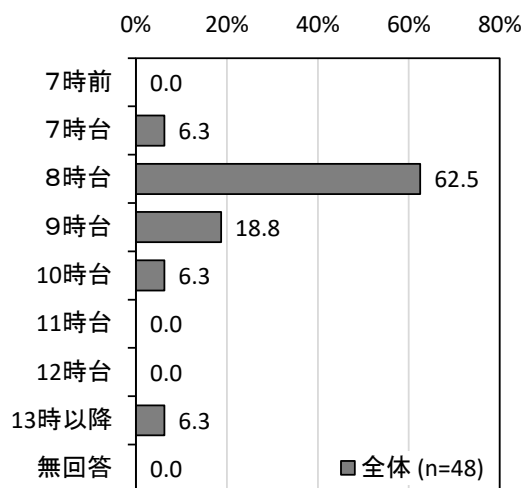


■利用したい時間帯

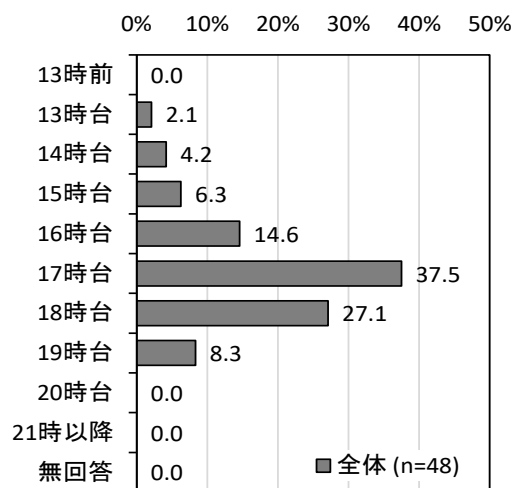
開始時刻は、「8時台」が62.5%と最も高く、次いで「9時台」が18.8%、「7時台」、「10時台」、「13時以降」がそれぞれ6.3%となっています。

終了時刻は、「17時台」が37.5%と最も高く、次いで「18時台」が27.1%、「16時台」が14.6%となっています。

① 開始時刻

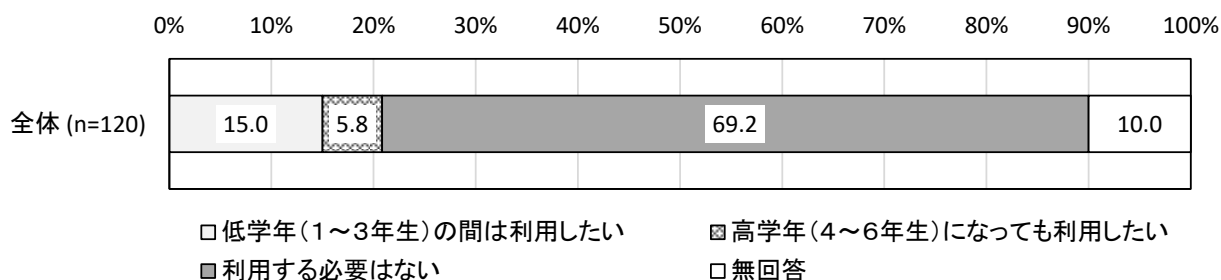


② 終了時刻



(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」が69.2%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が15.0%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が5.8%となっています。

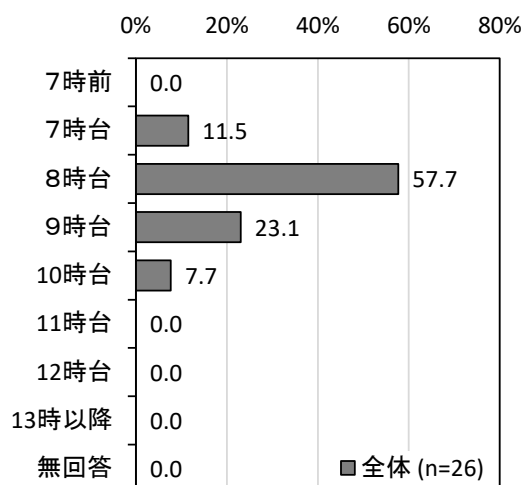


■利用したい時間帯

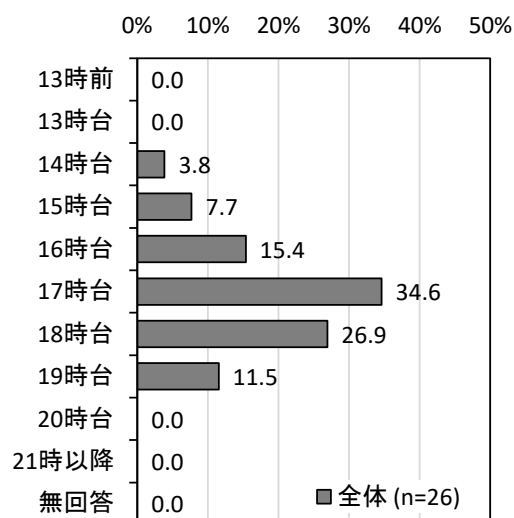
開始時刻は、「8時台」が57.7%と最も高く、次いで「9時台」が23.1%、「7時台」が11.5%となっています。

終了時刻は、「17時台」が34.6%と最も高く、次いで「18時台」が26.9%、「16時台」が15.4%となっています。

① 開始時刻

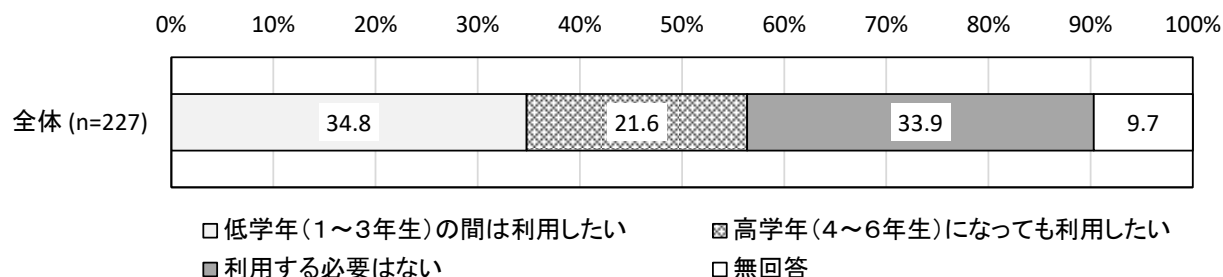


② 終了時刻



問 27 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。また利用したい時間帯を、□内に記入してください。

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が34.8%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が33.9%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が21.6%となっています。

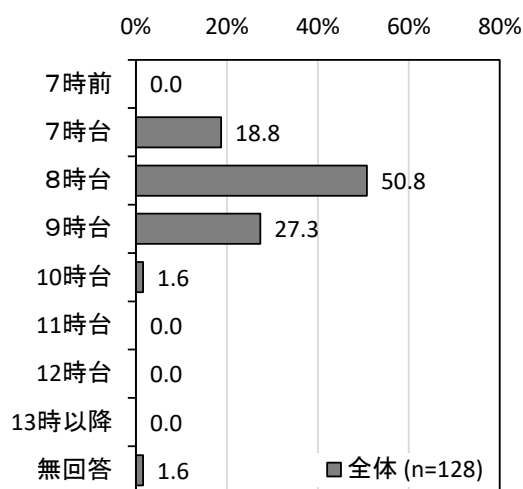


■利用したい時間帯

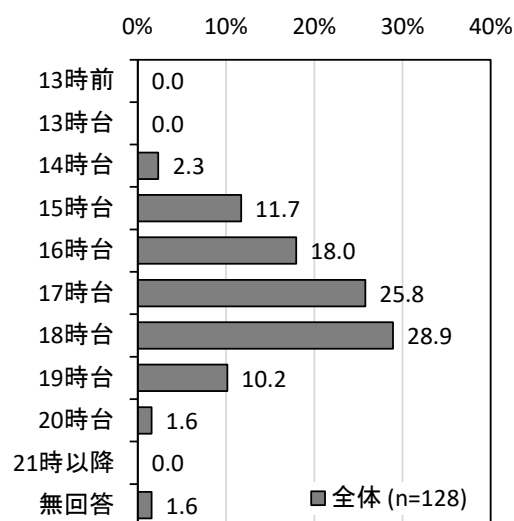
開始時刻は、「8時台」が50.8%と最も高く、次いで「9時台」が27.3%、「7時台」が18.8%となっています。

終了時刻は、「18時台」が28.9%と最も高く、次いで「17時台」が25.8%、「16時台」が18.0%となっています。

① 開始時刻



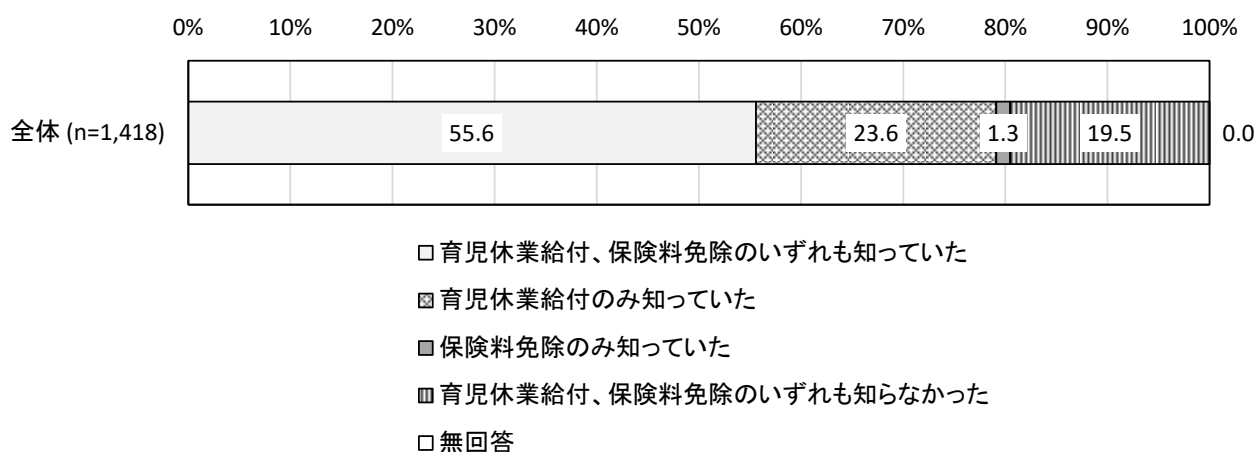
② 終了時刻



11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 28 お子さんが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、お子さんが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

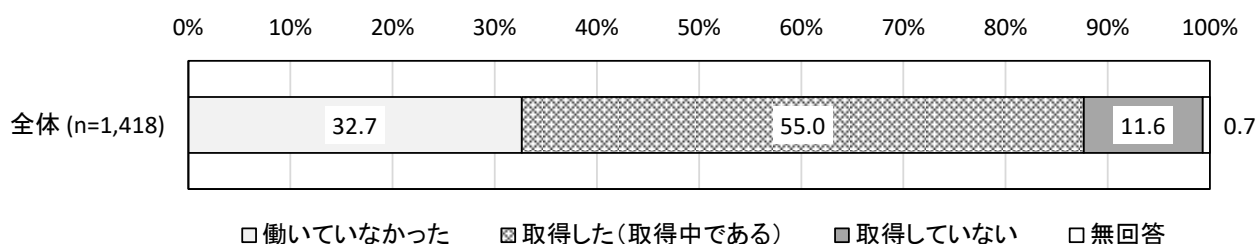
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が55.6%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が23.6%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が19.5%となっています。



問 29 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号を1つ選んでください。また、取得していない方はその理由を記入してください。

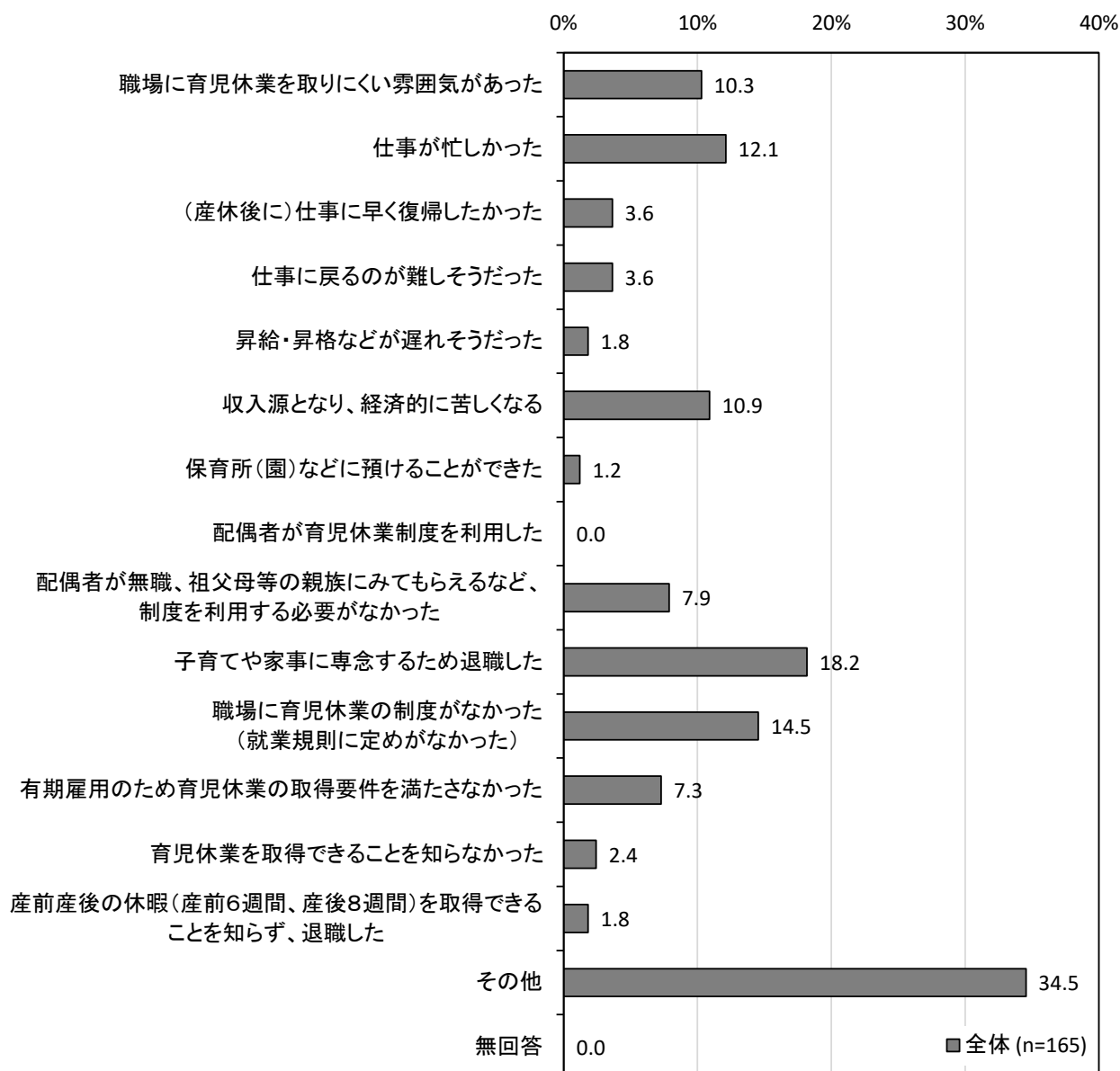
(1) 母親

「取得した（取得中である）」が55.0%と最も高く、次いで「働いていなかった」が32.7%、「取得していない」が11.6%となっています。



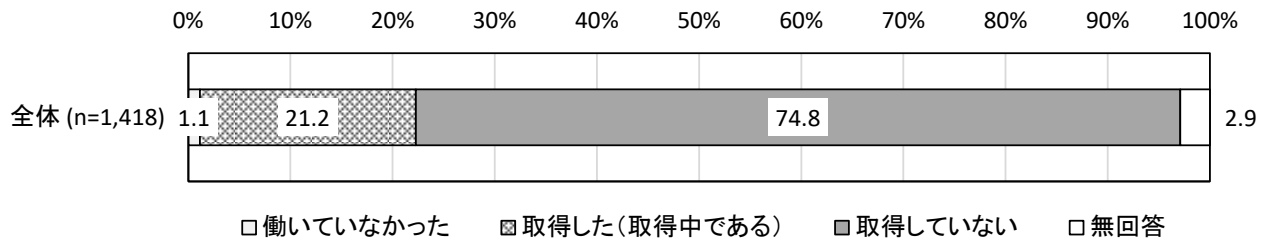
■取得していない理由

「子育てや家事に専念するために退職した」が18.2%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が14.5%、「仕事が忙しかった」が12.1%となっています。なお、「その他」が34.5%と高く、「自営業のため」「パートだったから」といった意見がありました。



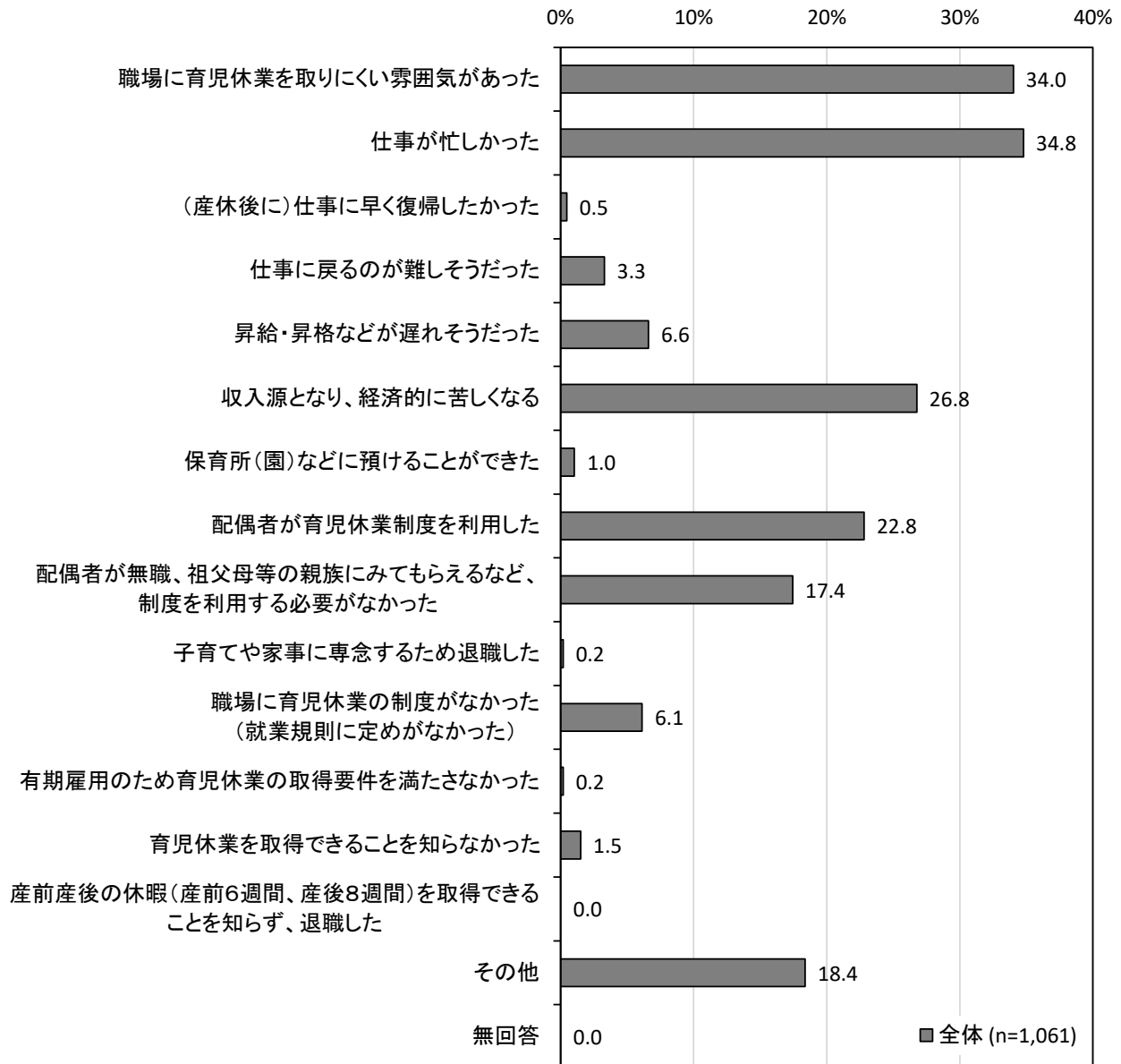
(2) 父親

「取得していない」が74.8%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が21.2%となっています。



■取得していない理由

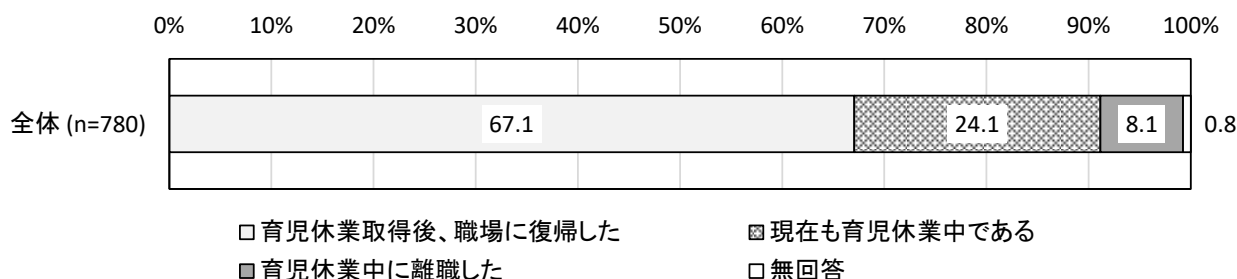
「仕事が忙しかった」が34.8%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が34.0%、「収入源となり、経済的に苦しくなる」が26.8%となっています。



問 29-1 問 29 で「2. 取得した（取得中である）」を選択した方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

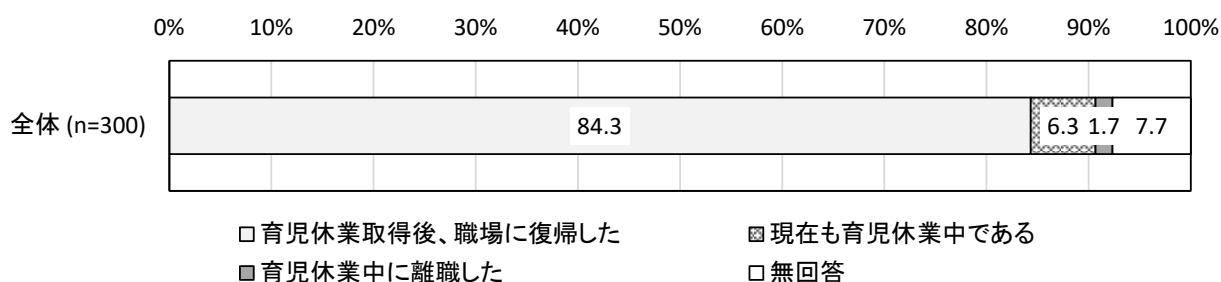
（1）母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 67.1%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 24.1%、「育児休業中に離職した」が 8.1%となっています。



（2）父親

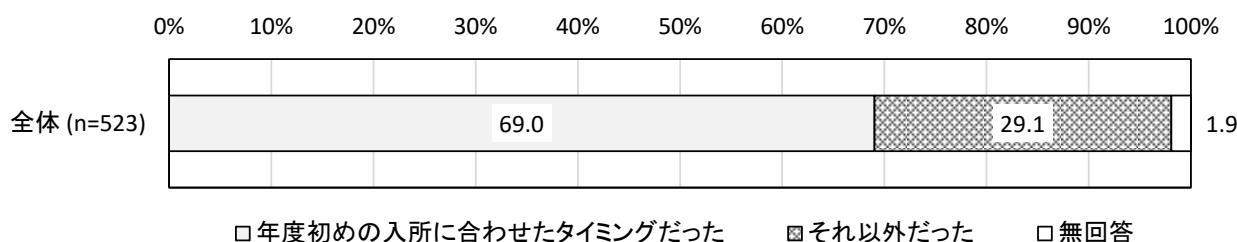
「育児休業取得後、職場に復帰した」が 84.3%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 6.3%、「育児休業中に離職した」が 1.7%となっています。



問 29-2 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つを選んでください。

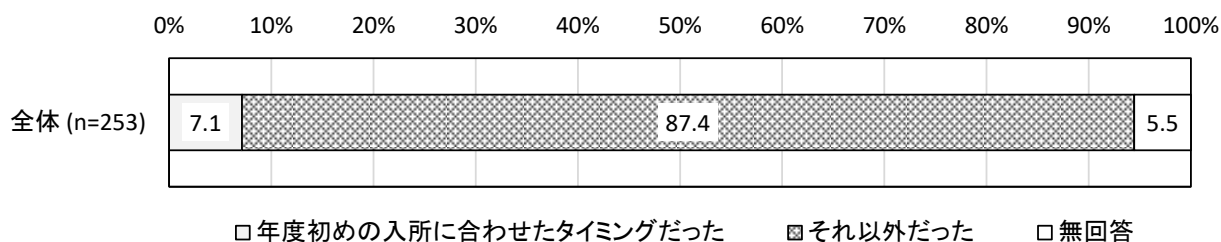
（1）母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 69.0%、「それ以外だった」が 29.1%となっています。



(2) 父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 7.1%、「それ以外だった」が 87.4%となっています。



問 29-3 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。

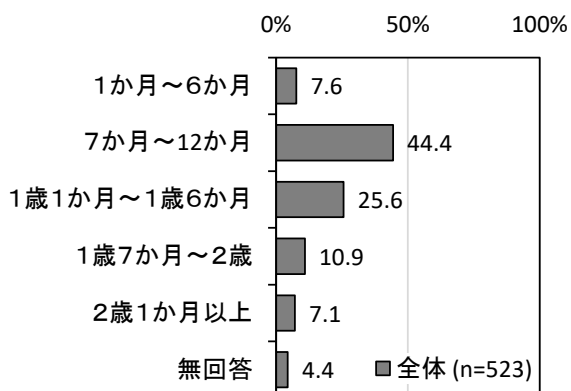
育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」としてはお勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に記入してください。

(1) 母親

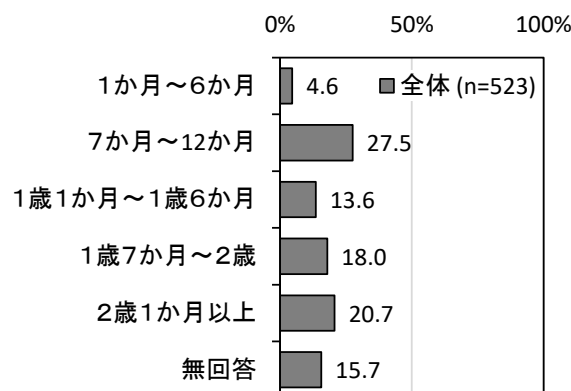
実際の取得期間は、「7か月～12か月」が 44.4%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が 25.6%となっています。

希望の取得期間は、「7か月～12か月」が 27.5%と最も高く、次いで「2歳1か月以上」が 20.7%、「1歳7か月～2歳」が 18.0%となっています。

① 実際の取得期間



② 希望の取得期間

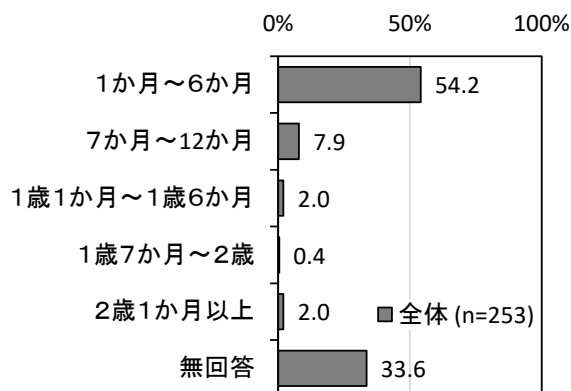


(2) 父親

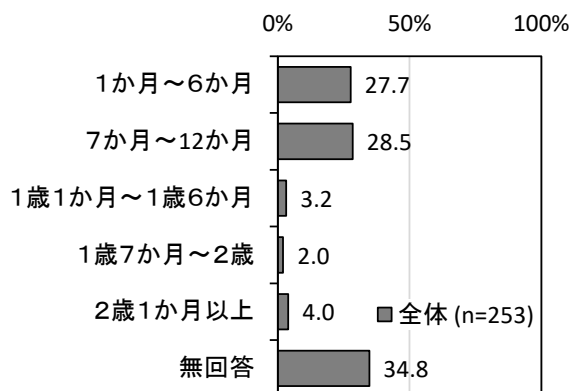
実際の取得期間は、「1か月～6か月」が54.2%と最も高く、次いで「7か月～12か月」が7.9%となっています。

希望の取得期間は、「7か月～12か月」が28.5%と最も高く、次いで「1か月～6か月」が27.7%となっています。

① 実際の取得期間



② 希望の取得期間



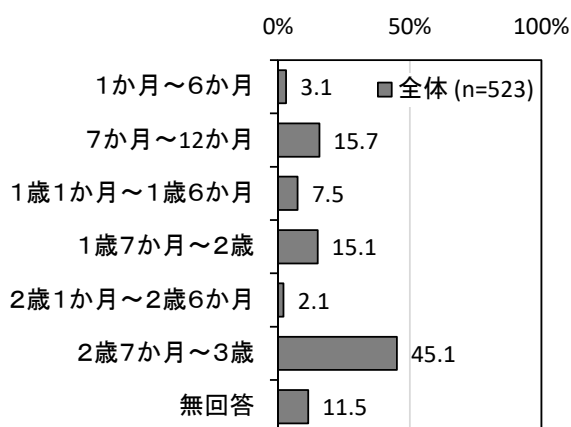
問 29-4 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に記入してください。

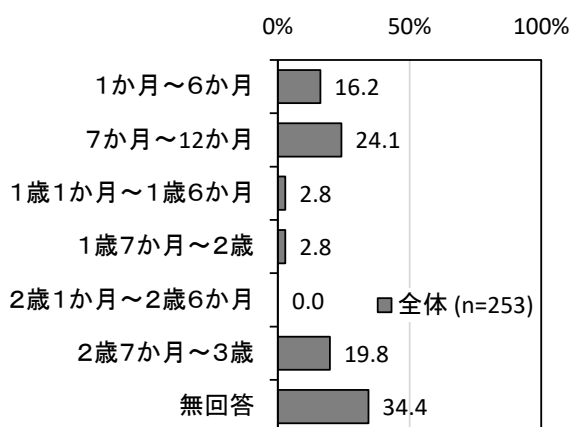
母親は、「2歳7か月～3歳」が45.1%と最も高く、次いで「7か月～12か月」が15.7%、「1歳7か月～2歳」が15.1%となっています。

父親は、「7か月～12か月」が24.1%と最も高く、次いで「2歳7か月～3歳」が19.8%、「1か月～6か月」が16.2%となっています。

(1) 母親



(2) 父親

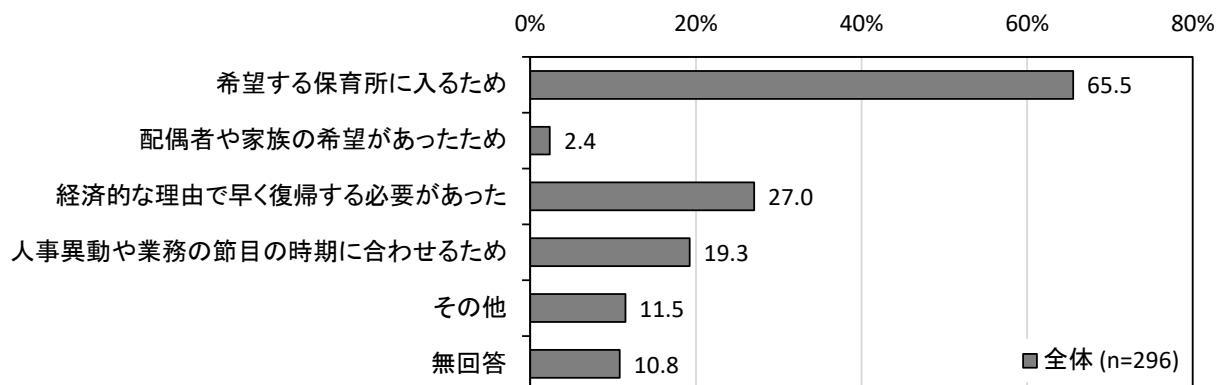


問 29-5 問 29-3 で育児休業の実際の取得期間と希望が異なった方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号をすべて選んでください。

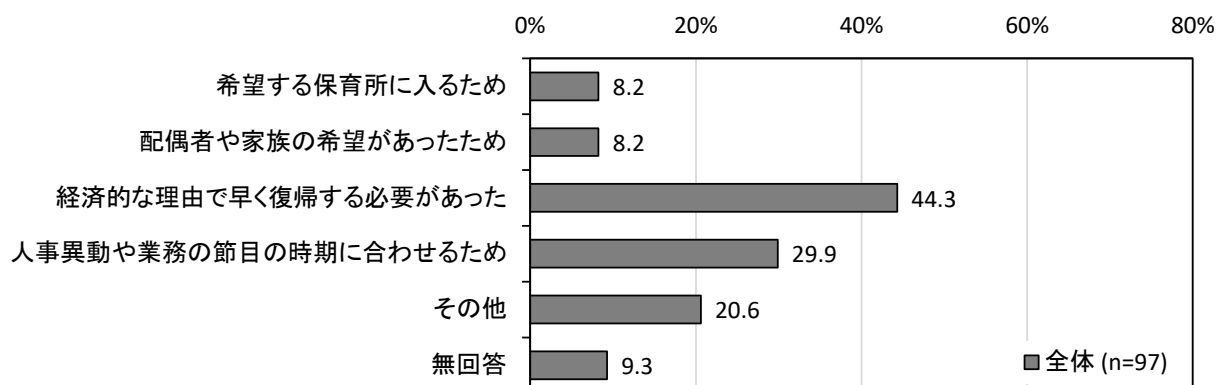
① 母親

「希望する保育所に入るため」が65.5%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が27.0%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が19.3%となっています。



② 父親

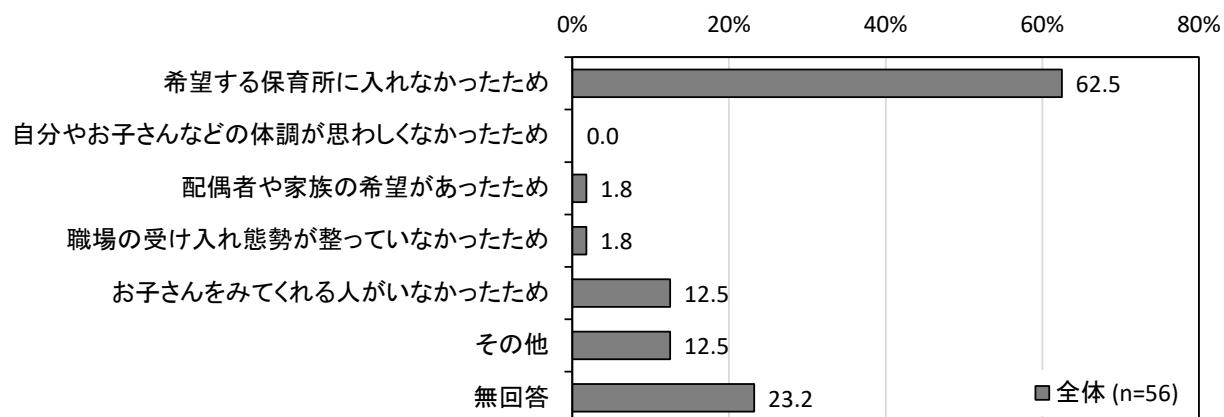
「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が44.3%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が29.9%、「希望する保育所に入るため」、「配偶者や家族の希望があったため」が8.2%となっています。なお、「その他」が20.6%と高く、「育児休暇の日数が長くない」「業務の都合」「人手不足」といった意見がありました。



(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号をすべて選んでください。

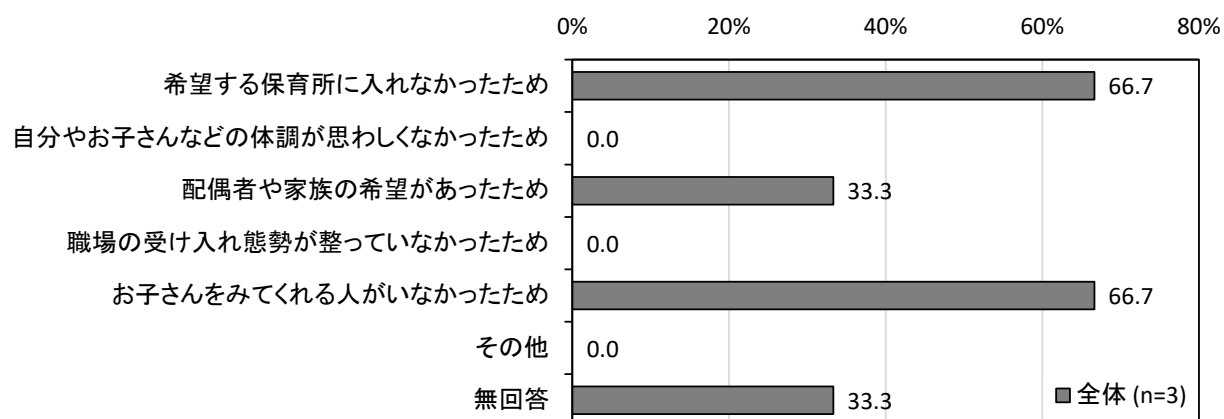
① 母親

「希望する保育所に入れなかったため」が62.5%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が12.5%となっています。なお、「その他」が12.5%と高く、「コロナ禍のため」といった意見がありました。



② 父親

「希望する保育所に入れなかったため」、「子どもをみてくれる人がいなかったため」がそれぞれ2件、「配偶者や家族の希望があったため」が1件となっています。

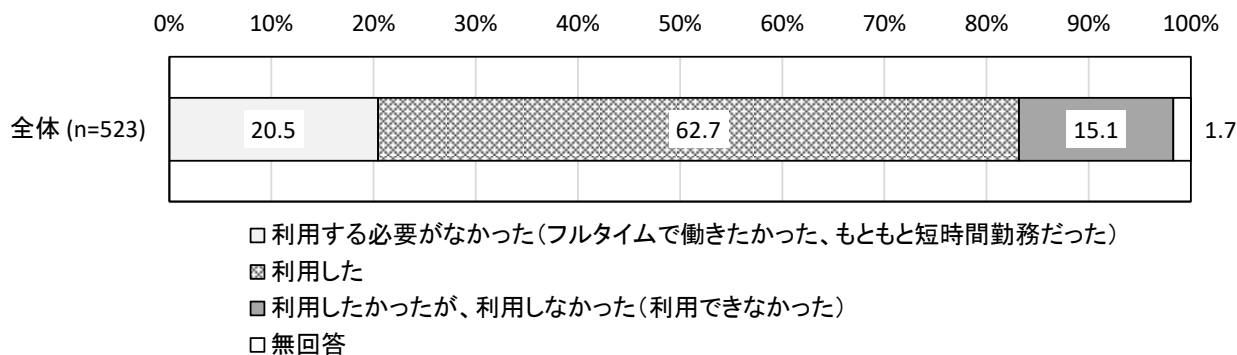


問 29-6 問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

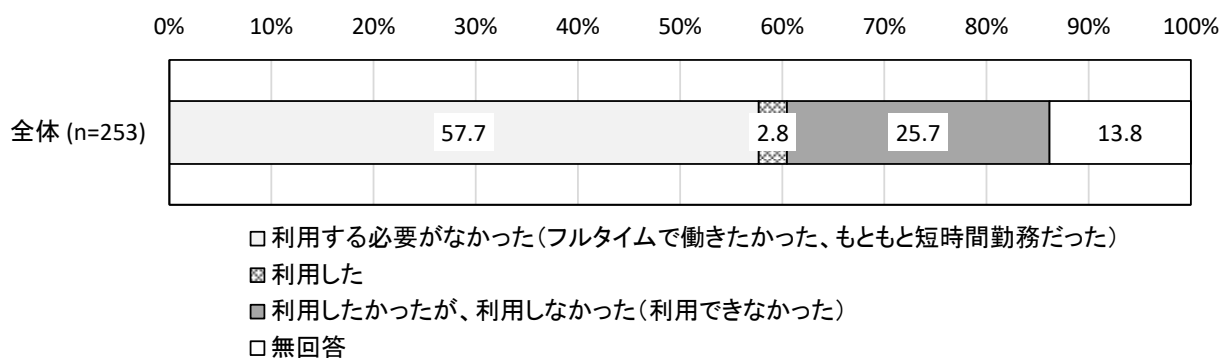
(1) 母親

「利用した」が62.7%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が20.5%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が15.1%となっています。



(2) 父親

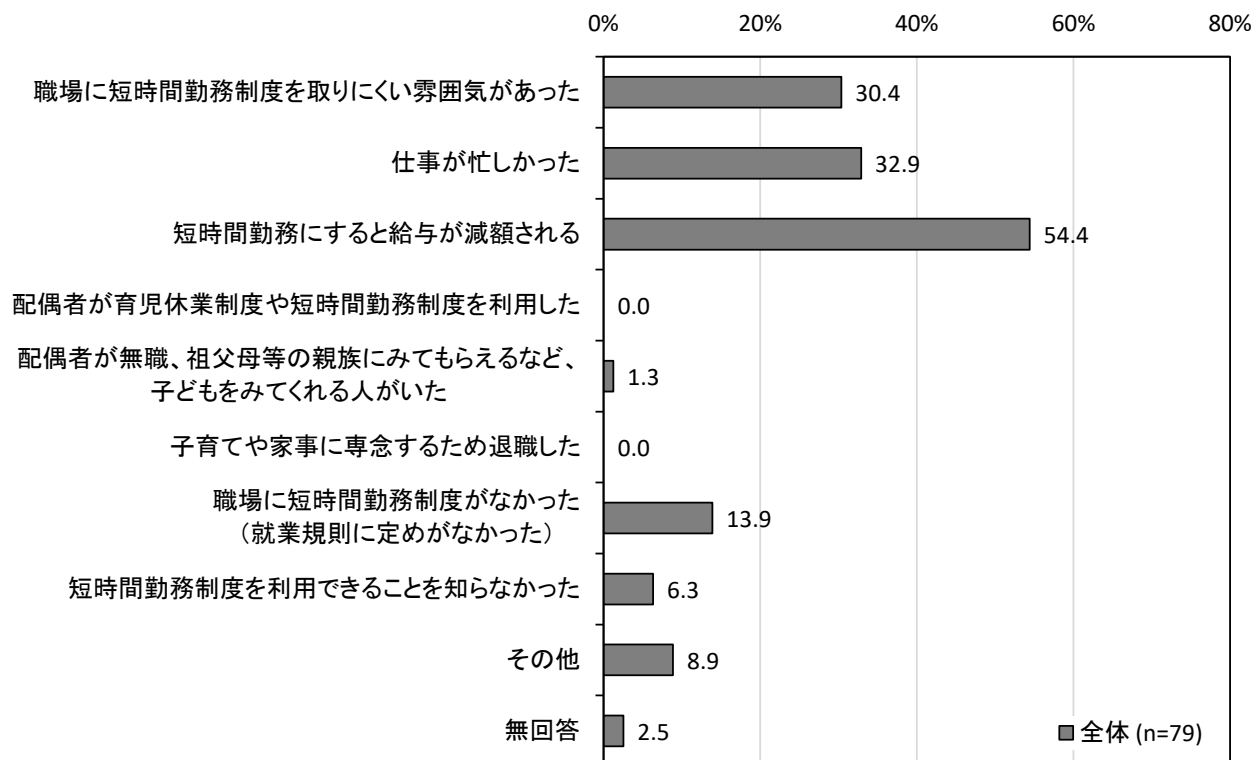
「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が57.7%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が25.7%、「利用した」が2.8%となっています。



問 29-7 問 29-6 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」を選択した方にうかがいます。
 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由をすべて選んでください。

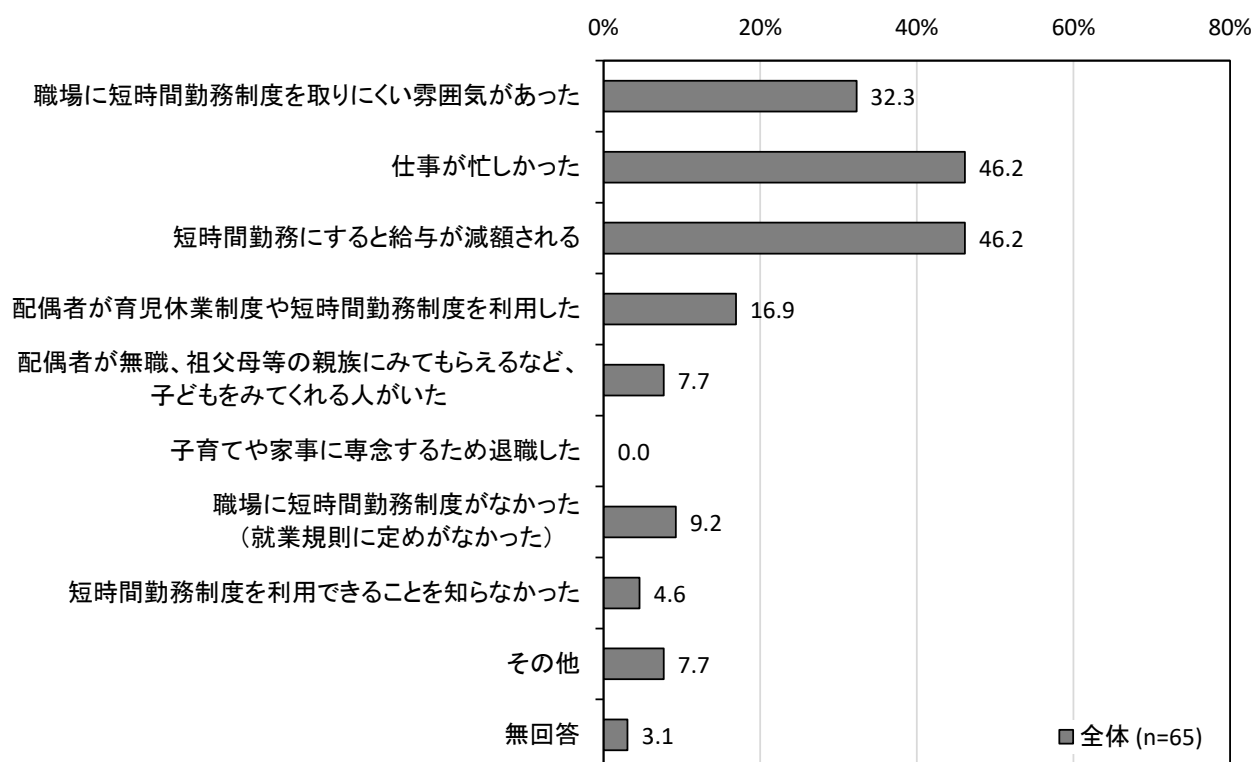
（１）母親

「短時間勤務にすると給与が減額される」が54.4%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が32.9%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が30.4%となっています。



(2) 父親

「仕事が忙しかった」、「短時間勤務にすると給与が減額される」が46.2%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が32.3%、「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」が16.9%となっています。

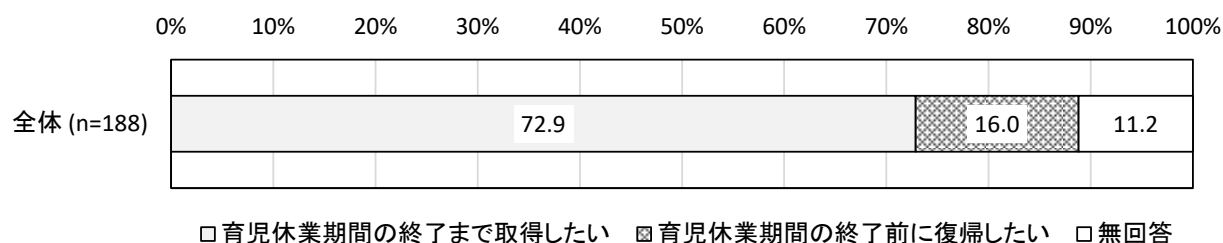


問 29-8 問 29-1 で「2. 現在も育児休業中である」を選択した方にうかがいます。

あて名のお子さんの育児休業が終了する時点で必ず利用できる事業があれば、育児休業期間の終了まで取得しますか。または、預けられる事業があっても育児休業期間の終了前に復帰しますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

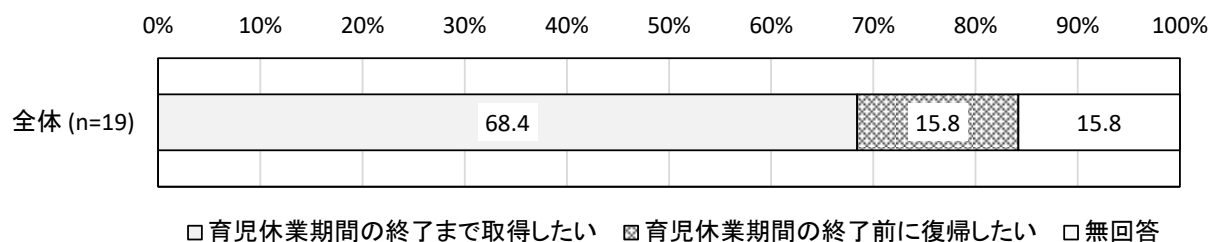
(1) 母親

「育児休業期間の終了まで取得したい」が72.9%、「育児休業期間の終了前に復帰したい」が16.0%となっています。



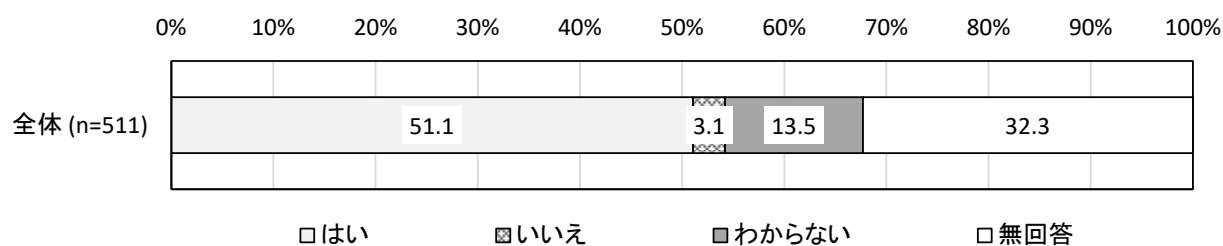
(2) 父親

「育児休業期間の終了まで取得したい」が 68.4%、「育児休業期間の終了前に復帰したい」が 15.8%となっています。



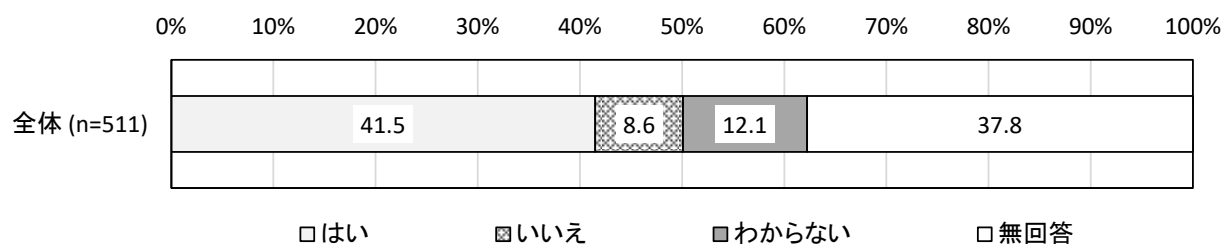
問 30 「0歳のお子さん」がいらっしゃる方にうかがいます（※該当しない方は問 31 へ）。
1歳から必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得したいですか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「はい」が 51.1%、「いいえ」が 3.1%ですが、「わからない」は 13.5%となっています。



問 30-1 「0歳のお子さん」がいらっしゃる方にうかがいます（※該当しない方は問 31 へ）。
1年を超える育児休業の取得希望はありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

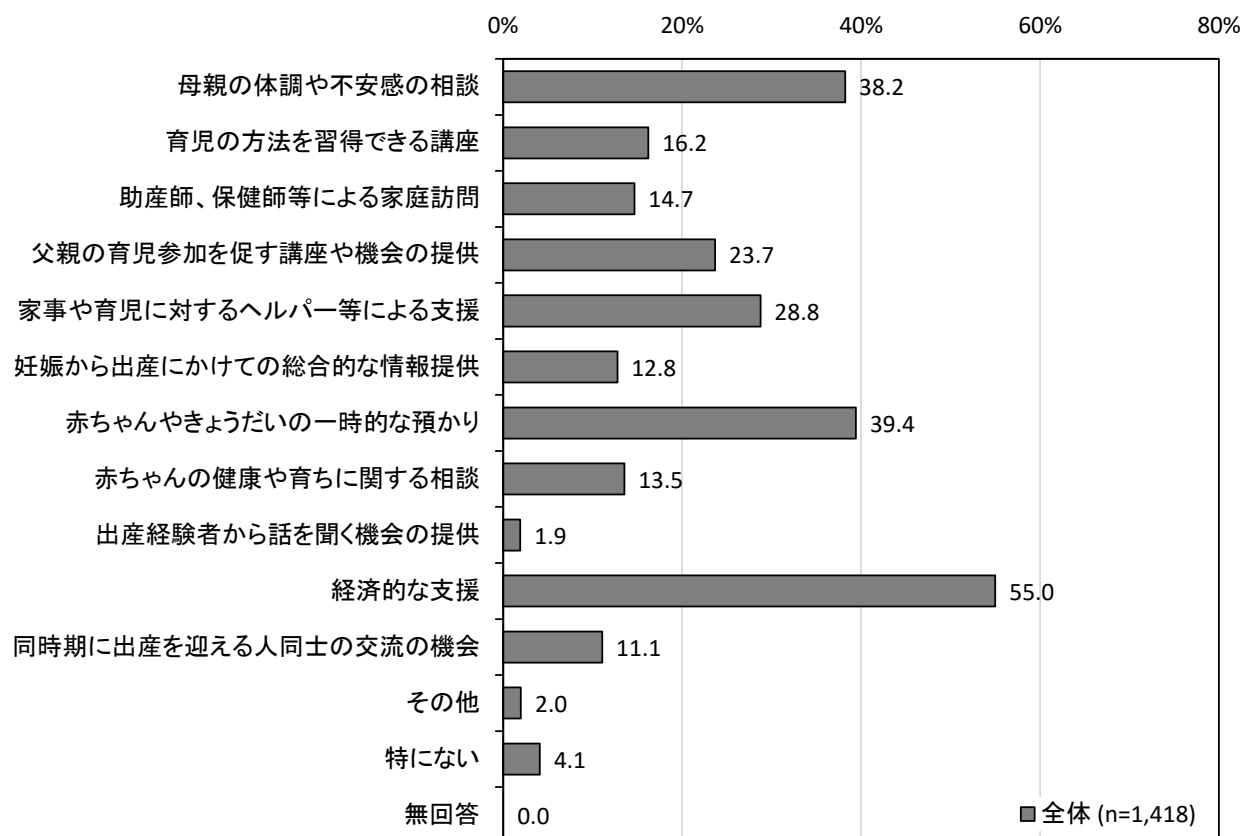
「はい」が 41.5%、「いいえ」が 8.6%ですが、「わからない」は 12.1%となっています。



12 子育て全般について

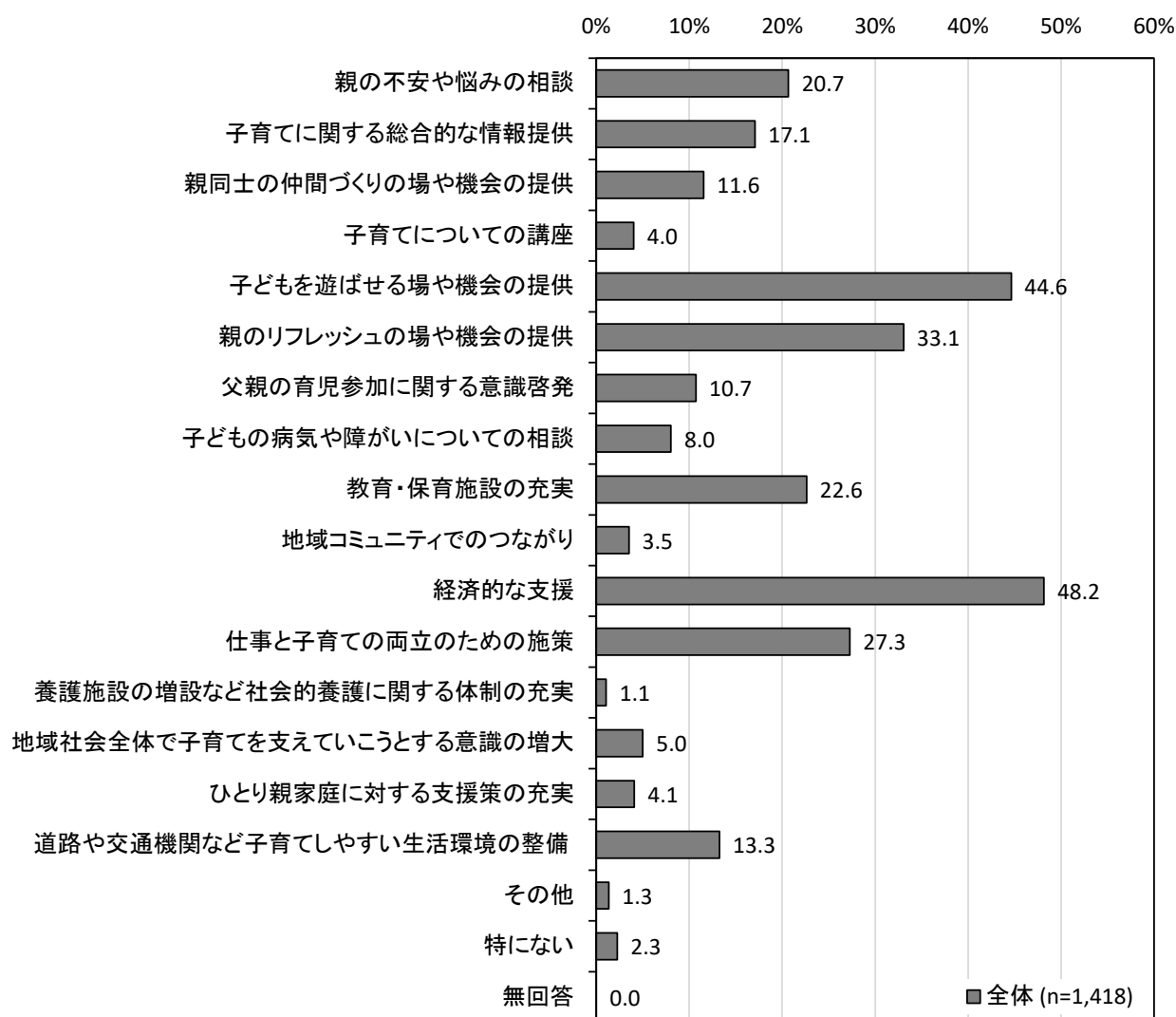
問 31 妊娠中や出産後に、どのようなサービスなどが必要だと思いますか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

「経済的な支援」が 55.0%と最も高く、次いで「赤ちゃんやきょうだいの一時的な預かり」が 39.4%、「母親の体調や不安感の相談」が 38.2%となっています。



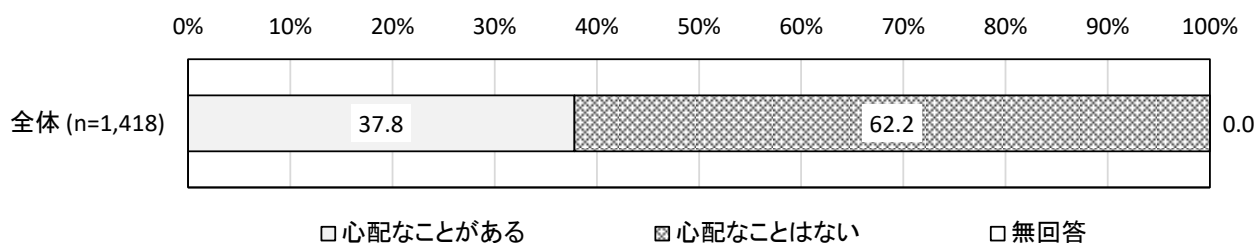
問 32 子育てをしていくうえで、どのようなサービスなどが必要だと思いますか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

「経済的な支援」が48.2%と最も高く、次いで「子どもを遊ばせる場や機会の提供」が44.6%、「親のリフレッシュの場や機会の提供」が33.1%となっています。



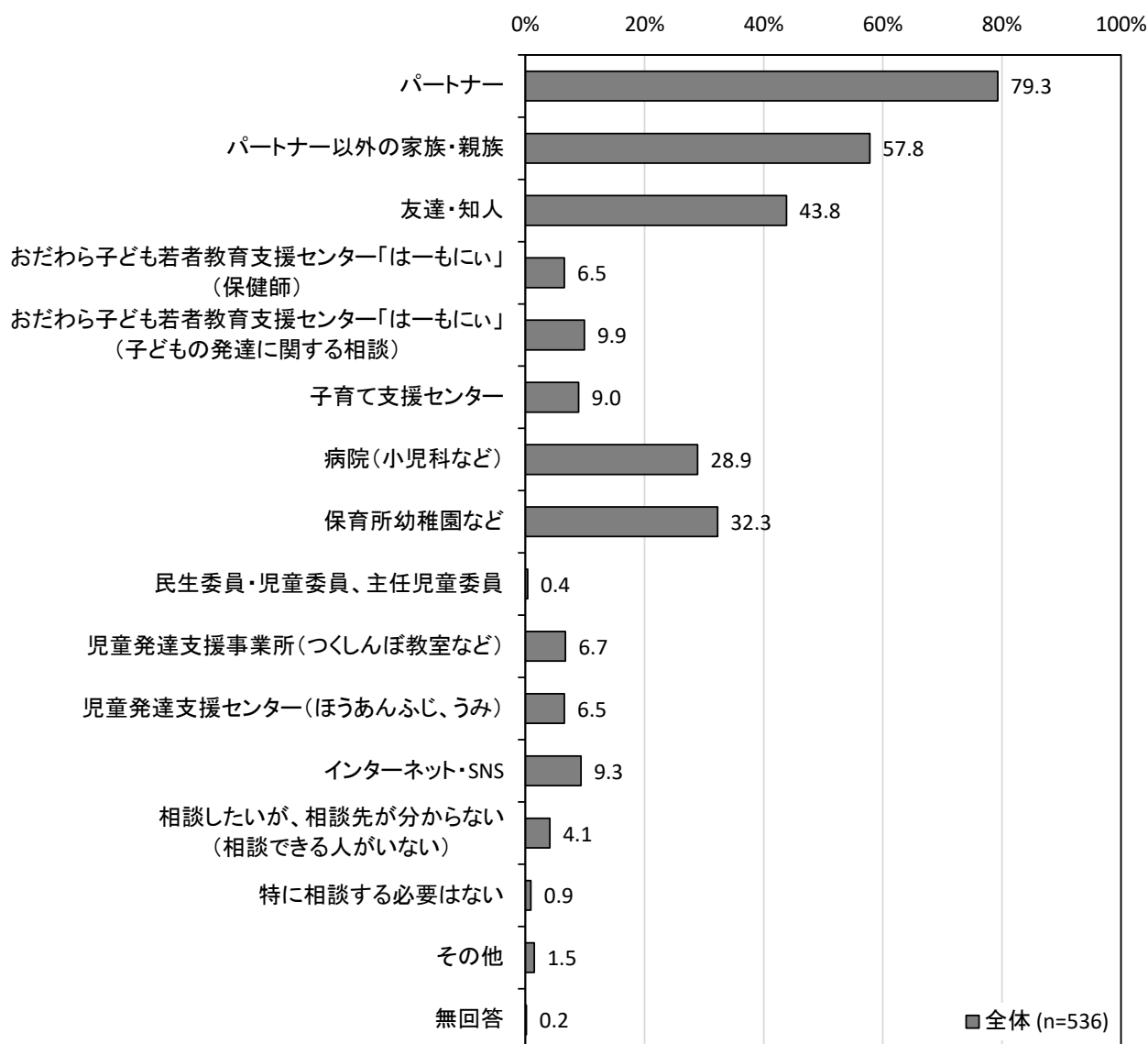
問 33 お子さんの心身の成長に関することで心配なことはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「心配なことはない」が62.2%、「心配なことがある」が37.8%となっています。



問 33-1 問 33 で「1. 心配なことがある」を選択した方にうかがいます。
相談はどこで（だれに）していますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

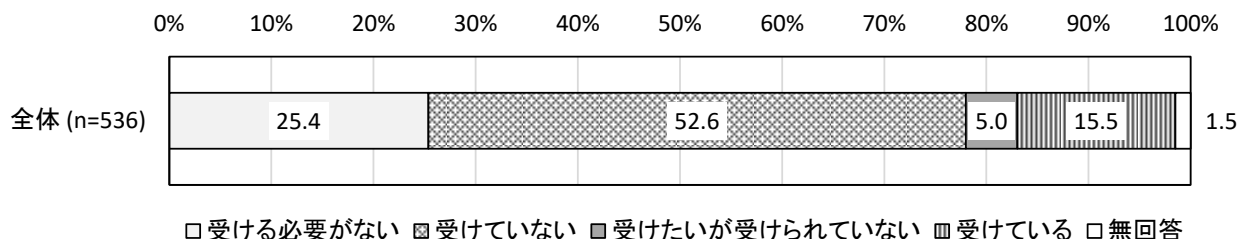
「パートナー」が 79.3%と最も高く、次いで「パートナー以外の家族・親族」が 57.8%、「友達・知人」が 43.8%となっています。



問 33-2 問 33 で「1. 心配なことがある」を選択した方にうかがいます。

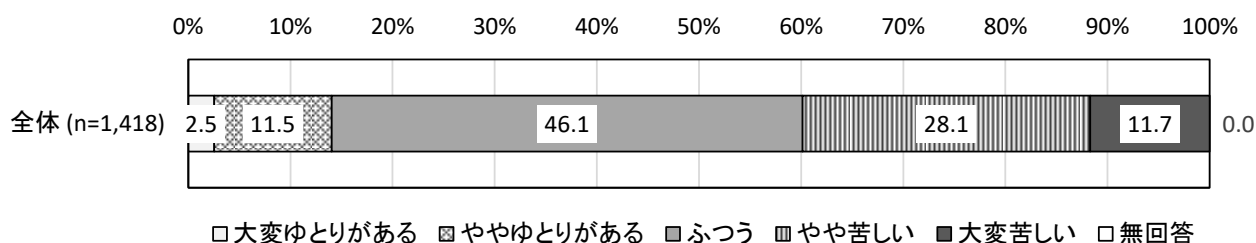
心配な事に対し、児童発達支援事業（ほうあんふじ、うみ、つくしんぼ教室など）などの支援を受けていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「受けていない」が52.6%と最も高く、次いで「受ける必要がない」が25.4%、「受けている」が15.5%となっています。



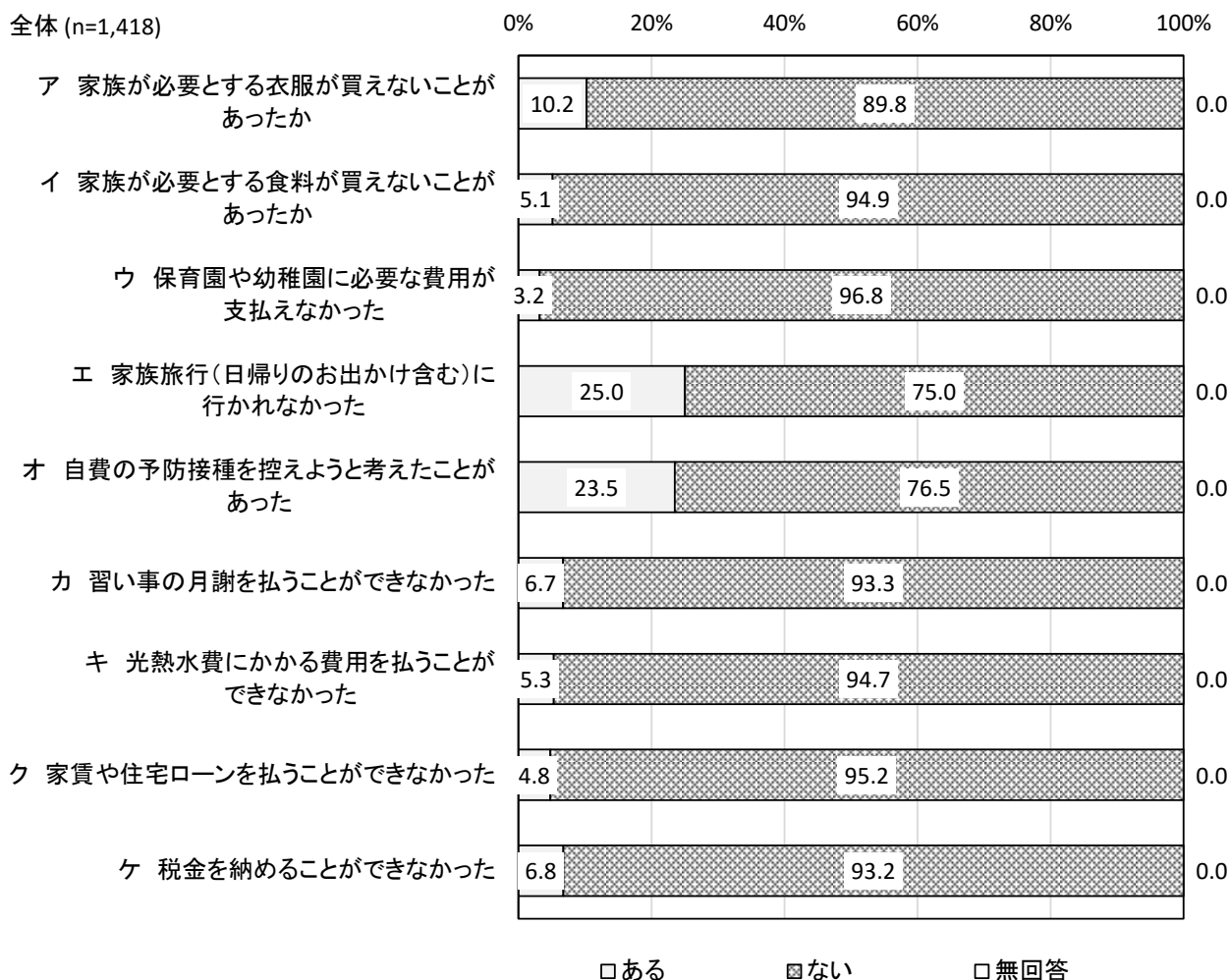
問 34 現在、経済的な面で、暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「ふつう」が46.1%と最も高く、次いで「やや苦しい」が28.1%、「大変苦しい」が11.7%となっています。



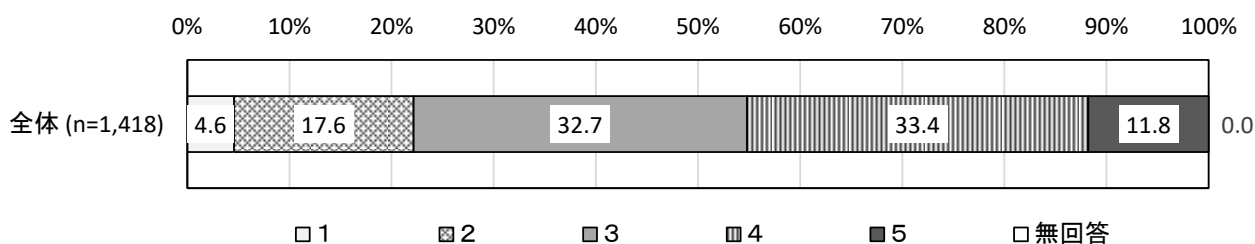
問 35 あなたの世帯では、過去1年の間に経済的な理由で次のようなことがありましたか。ア～ケそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

“エ 家族旅行（日帰りのお出かけ含む）に行けなかった”、“オ 自費の予防接種を控えようと考えたことがあった”の「ある」が高くなっています。



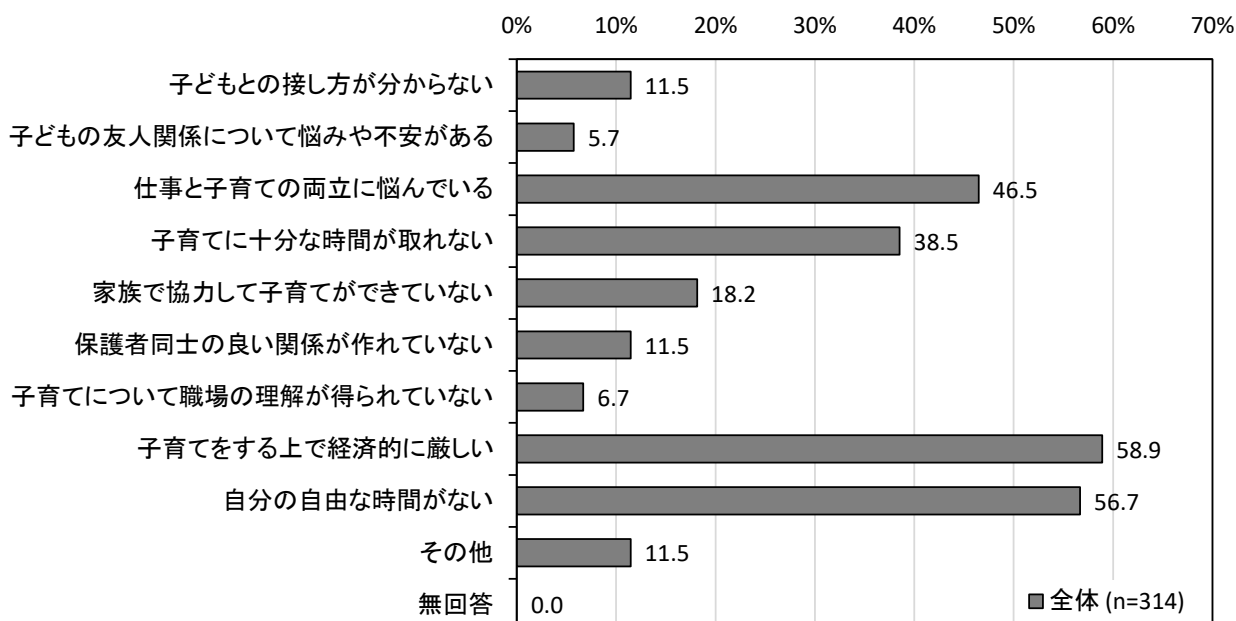
問 36 子どもを育てている現在の生活に満足していますか。5段階で当てはまる番号を1つ選んでください。

「4（満足度がやや高い）」が33.4%と最も高く、次いで「3（どちらともいえない）」が32.7%、「2（満足度がやや低い）」が17.6%となっています。



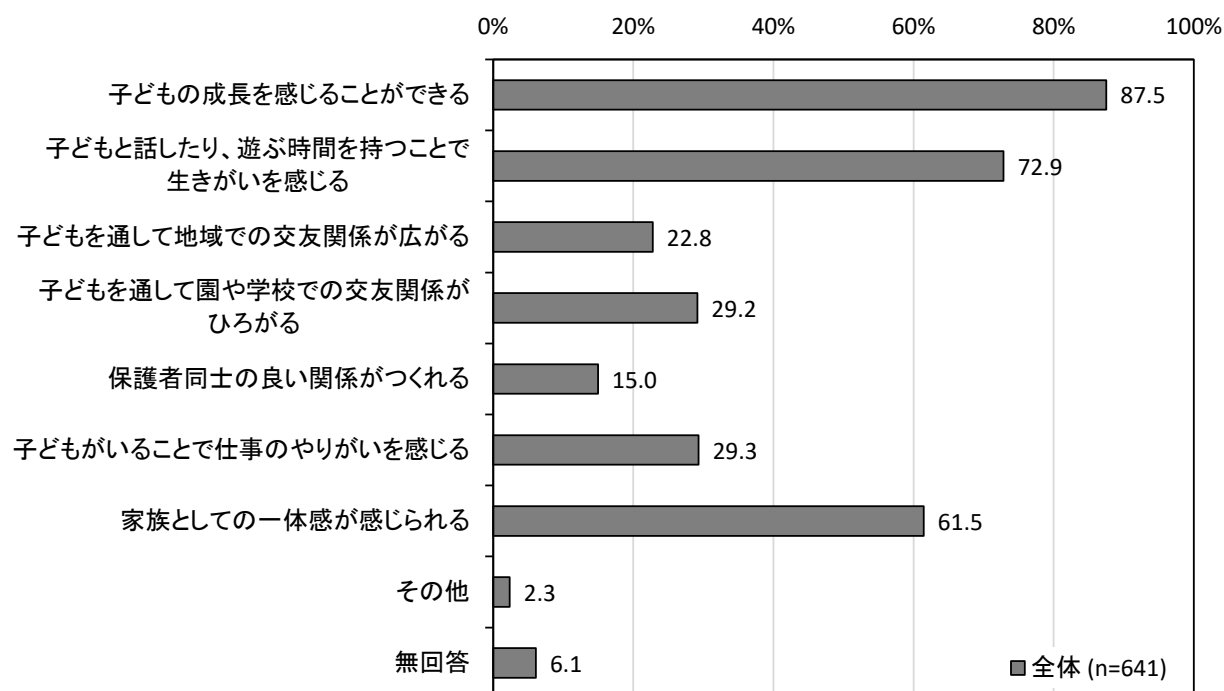
問 36-1 問 36 で満足度が「1」「2」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「子育てをする上で経済的に厳しい」が 58.9%と最も高く、次いで「自分の自由な時間がない」が 56.7%、「仕事と子育ての両立に悩んでいる」が 46.5%となっています。



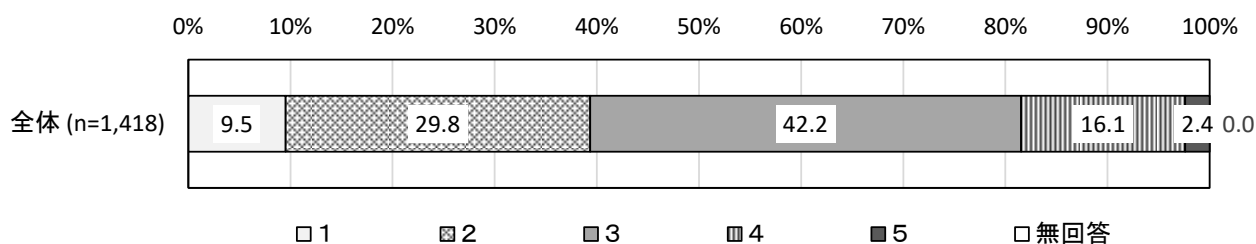
問 36-2 問 36 で満足度が「4」「5」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「子どもの成長を感じることができる」が 87.5%と最も高く、次いで「子どもと話したり、遊ぶ時間を持つことで生きがいを感じる」が 72.9%、「家族としての一体感が感じられる」が 61.5%となっています。



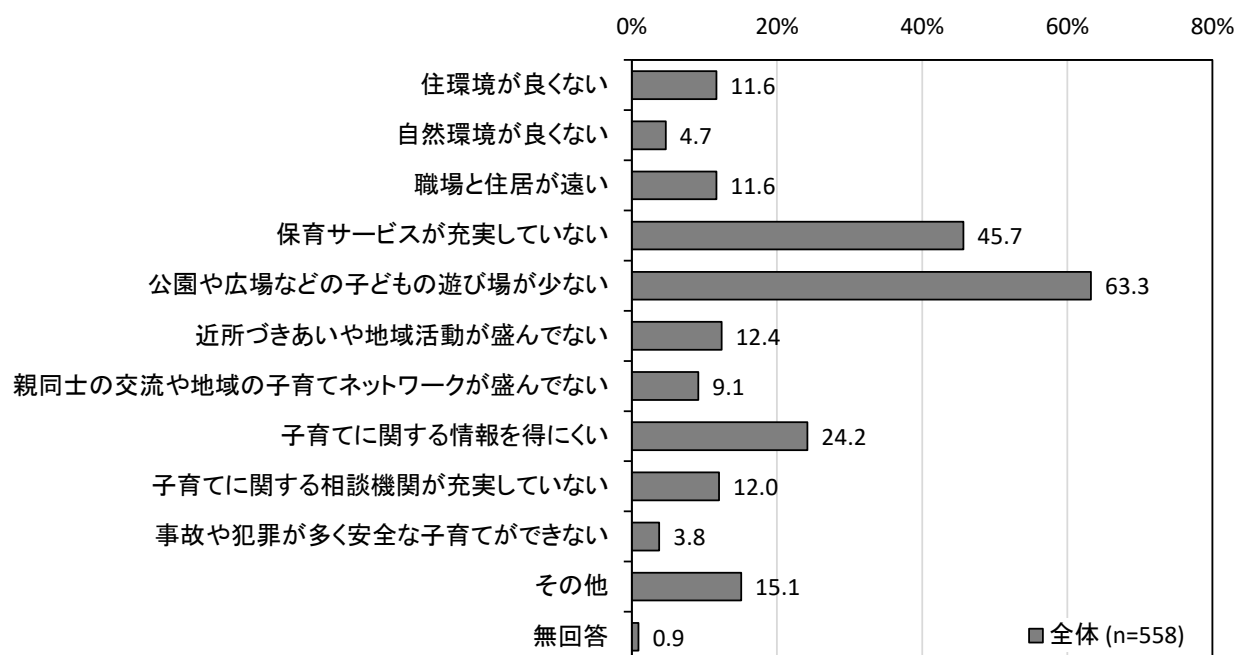
問 37 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号を1つ選んでください。

「3（どちらともいえない）」が42.2%と最も高く、次いで「2（満足度がやや低い）」が29.8%、「4（満足度がやや高い）」が16.1%となっています。



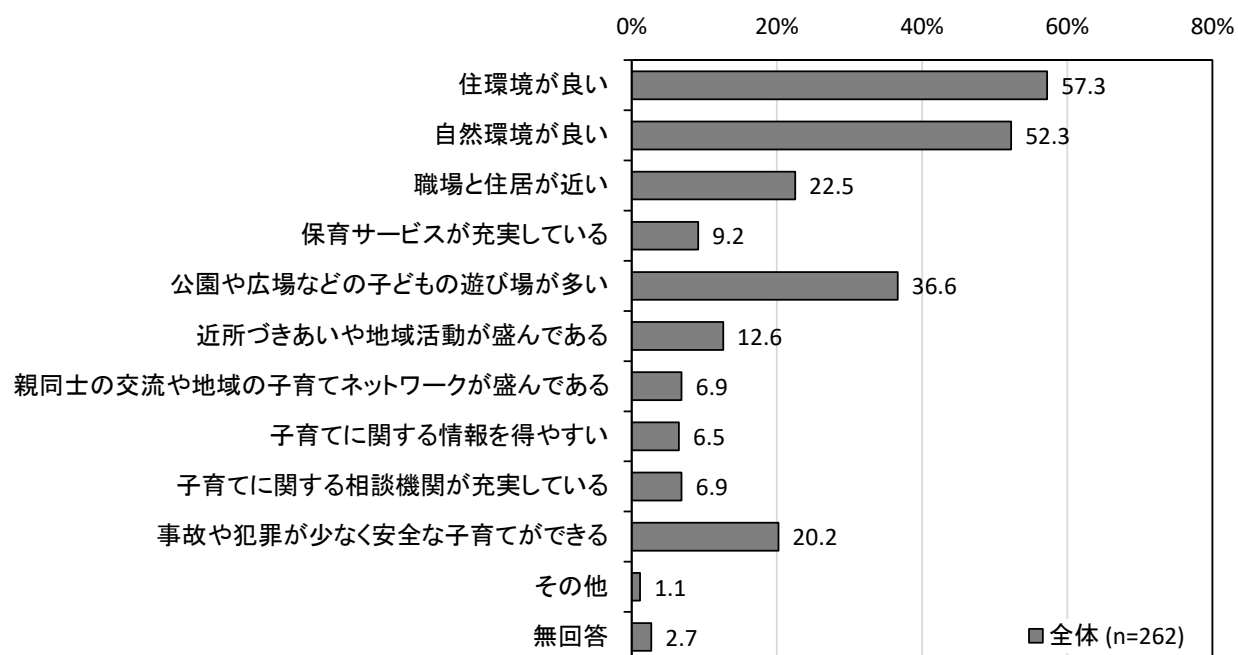
問 37-1 問 37 で満足度が「1」「2」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

「公園や広場などの子どもの遊び場が少ない」が63.3%と最も高く、次いで「保育サービスが充実していない」が45.7%、「子育てに関する情報を得にくい」が24.2%となっています。



問 37-2 問 37 で満足度が「4」「5」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

「住環境が良い」が57.3%と最も高く、次いで「自然環境が良い」が52.3%、「公園や広場などの子どもの遊び場が多い」が36.6%となっています。



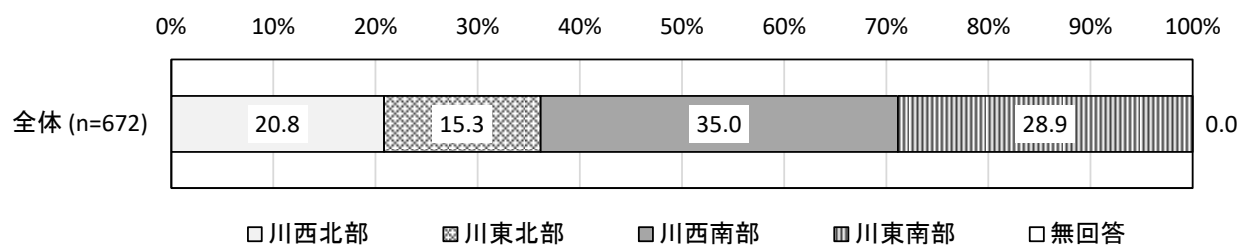
V 調査結果 小学生調査

V 調査結果 小学生調査

1 お住まいの地域について

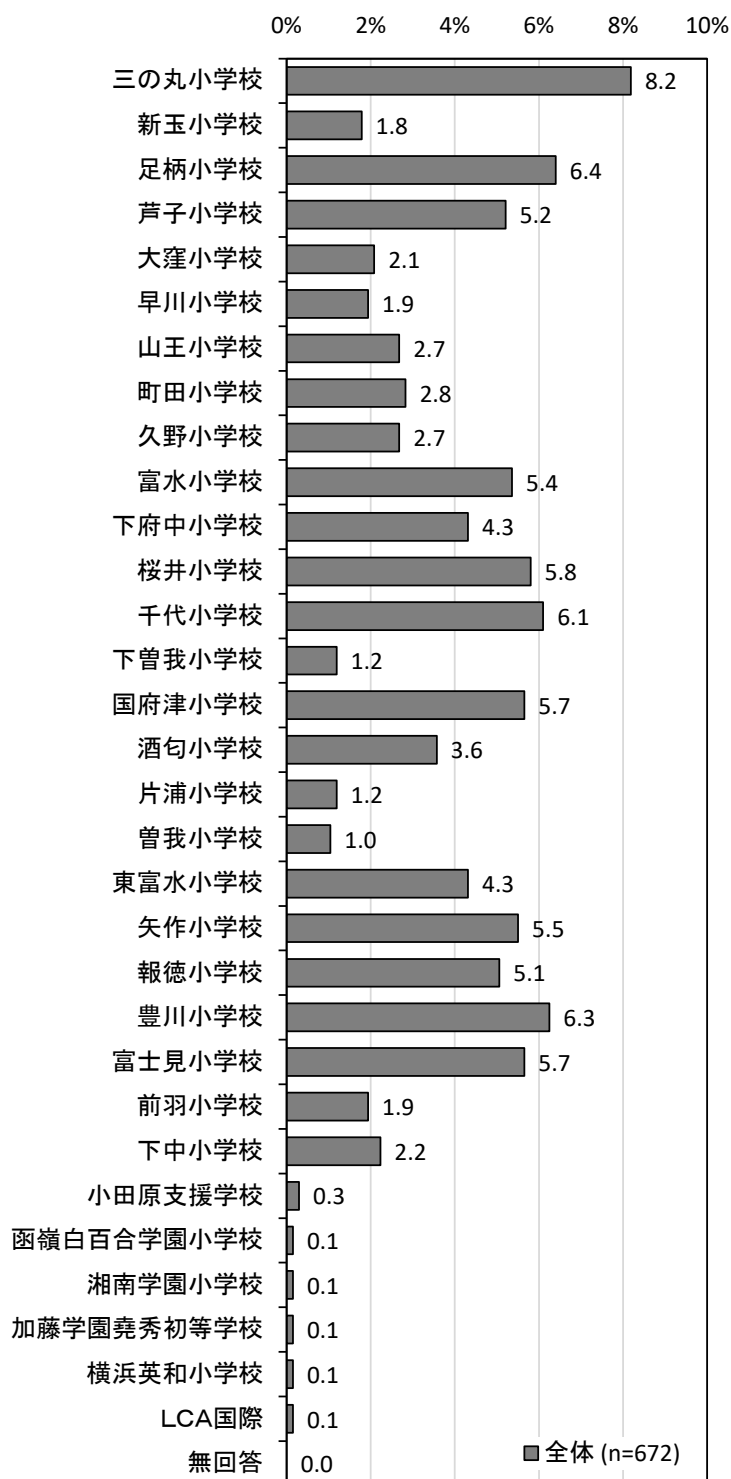
問1 お住まいの地区の郵便番号を記入してください。

「川西南部」が35.0%と最も高く、次いで「川東南部」が28.9%、「川西北部」が20.8%となっています。



問2 あて名のお子さんが通っている小学校の名前を記入してください。

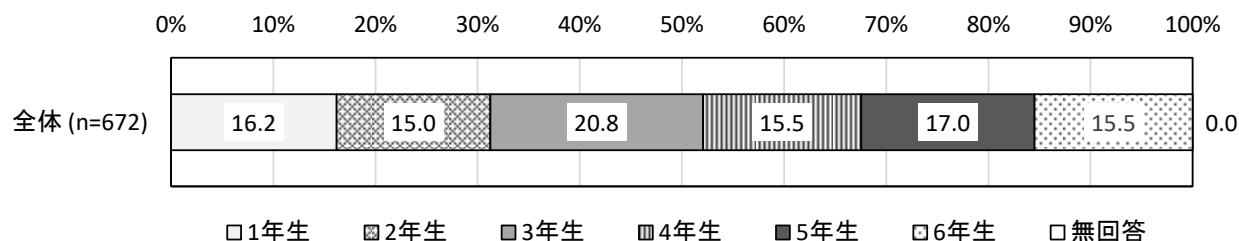
小学校別の二重調査の回答構成は、以下のようになっています。



2 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について

問3 あて名のお子さんの学年をうかがいます。当てはまる番号を1つ選んでください。

「3年生」が20.8%と最も高く、次いで「5年生」が17.0%、「1年生」が16.2%となっています。

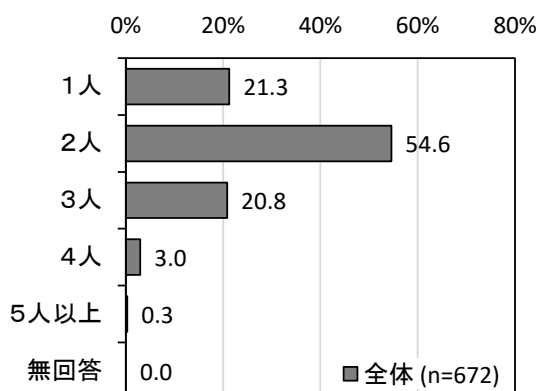


問4 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を記入してください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月を記入してください。

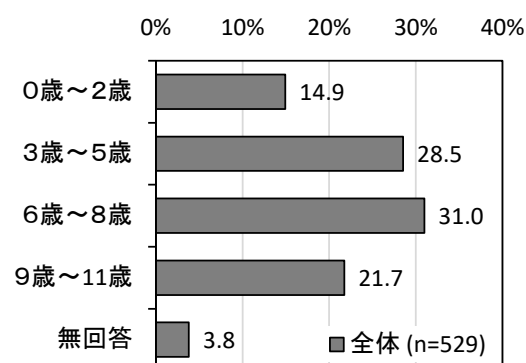
きょうだい数は、「2人」が54.6%と最も高く、次いで「1人」が21.3%、「3人」が20.8%となっています。

末子の年齢は、「6歳～8歳」が31.0%と最も高く、次いで「3歳～5歳」が28.5%、「9歳～11歳」が21.7%となっています。

① きょうだい数

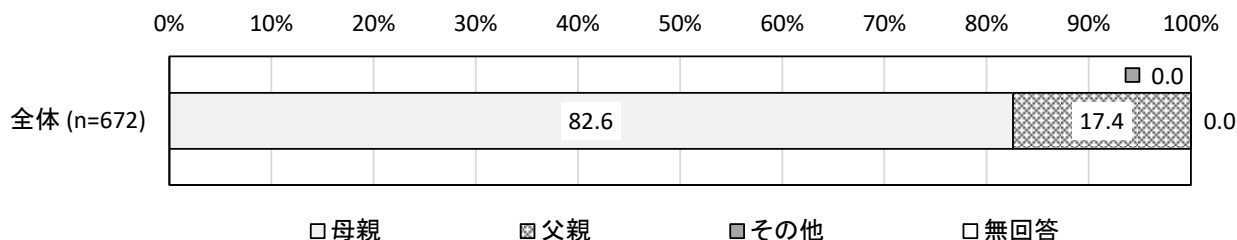


② 末子の年齢



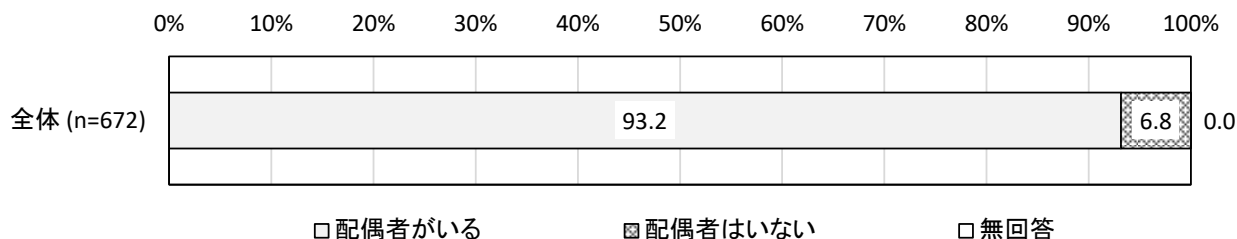
問5 この調査票に回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

「母親」が82.6%、「父親」が17.4%となっています。



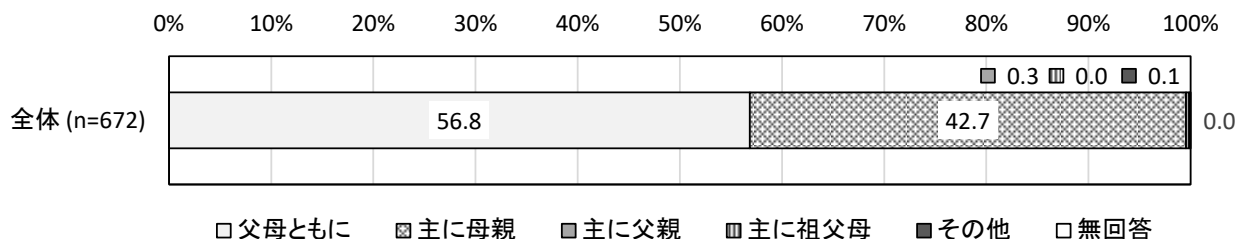
問6 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

「配偶者がいる」が93.2%、「配偶者はいない」が6.8%となっています。



問7 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号を1つ選んでください。

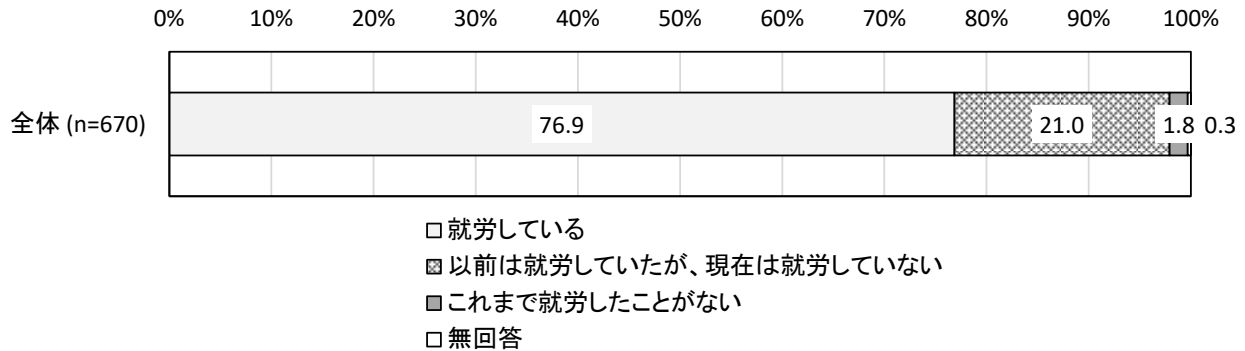
「父母ともに」が56.8%、「主に母親」が42.7%となっています。



3 あて名のお子さんの保護者の就労状況について

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
（１）母親 【父子家庭の場合は（１）は記入不要】 当てはまる番号を１つ選んでください。

「就労している」が76.9%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が21.0%、「これまで就労したことがない」が1.8%となっています。

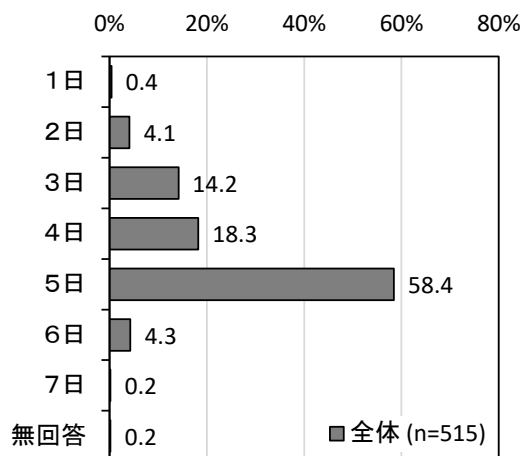


（１）-1 （１）で「１．就労している」を選択した方にうかがいます。

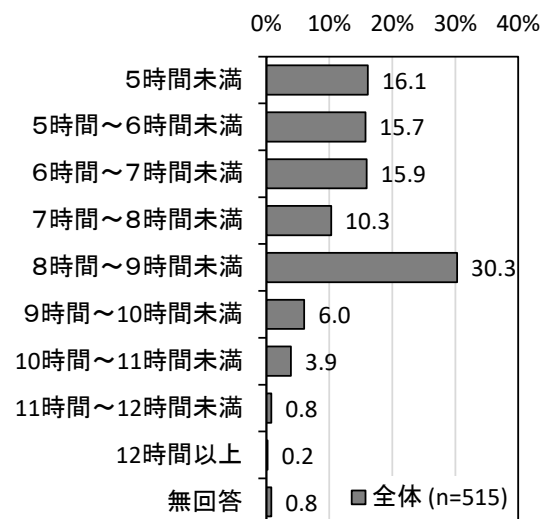
１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を記入してください。

１週当たり就労日数は、「５日」が58.4%と最も高く、次いで「４日」が18.3%、「３日」が14.2%となっています。１日当たり就労時間は、「８時間～９時間未満」が30.3%と最も高く、次いで「５時間未満」が16.1%、「６時間～７時間未満」が15.9%となっています。

① １週当たり就労日数



② １日当たり就労時間



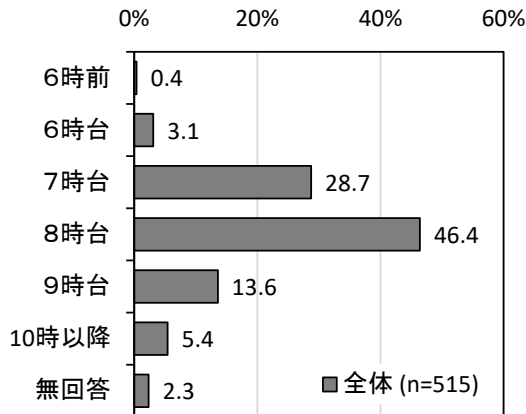
(1)-2 (1)で「1. 就労している」を選択した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を記入してください。

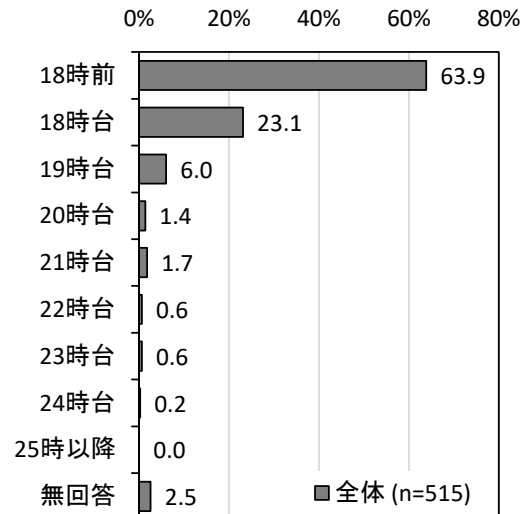
家を出る時刻は、「8時台」が46.4%と最も高く、次いで「7時台」が28.7%、「9時台」が13.6%となっています。

帰宅時刻は、「18時前」が63.9%と最も高く、次いで「18時台」が23.1%となっています。

① 家を出る時刻



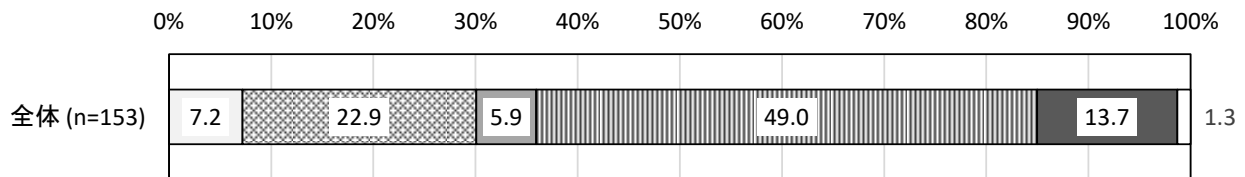
② 帰宅時刻



(1)-3 (1)で「2. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または、「3. これまで就労したことがない」を選択した方にうかがいます。

就労希望または就労見込みはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

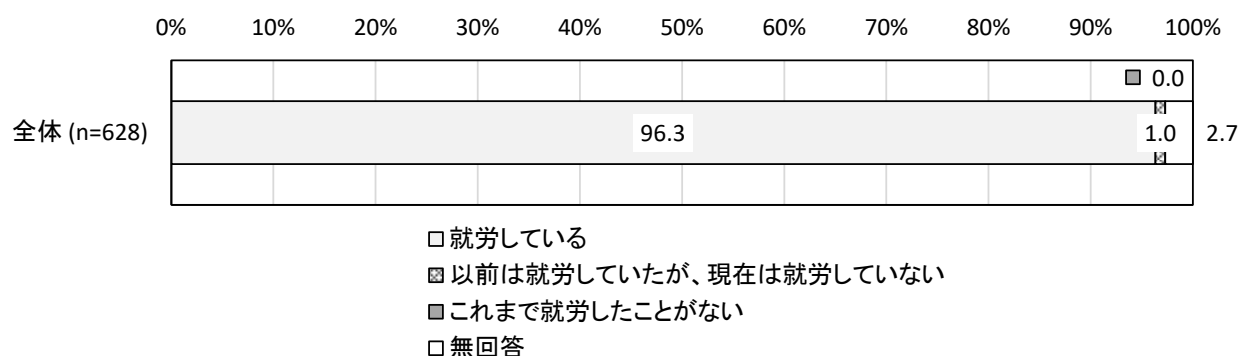
「子どもが大きくなったら就労したい」が49.0%と最も高く、次いで「就労希望はあるが、時間や場所などの条件が合う仕事が見つからない」が22.9%、「就労希望はない」が13.7%となっています。



- ☐ 半年以内に就労する見込みがある
- ☒ 就労希望はあるが、時間や場所などの条件が合う仕事が見つからない
- ☒ 就労希望はあるが、子どもを預ける場所がない
- ☒ 子どもが大きくなったら就労したい
- ☒ 就労希望はない
- ☐ 無回答

(2) 父親 【母子家庭の場合は(2)は記入不要】 当てはまる番号を1つ選んでください。

「就労している」が96.3%となっています。



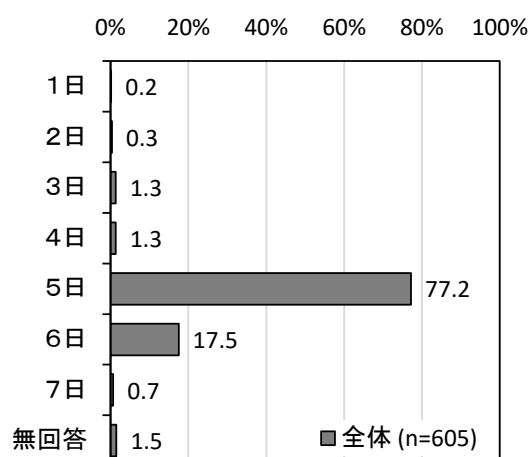
(2) -1 (2)で「1. 就労している」を選択した方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を記入してください。

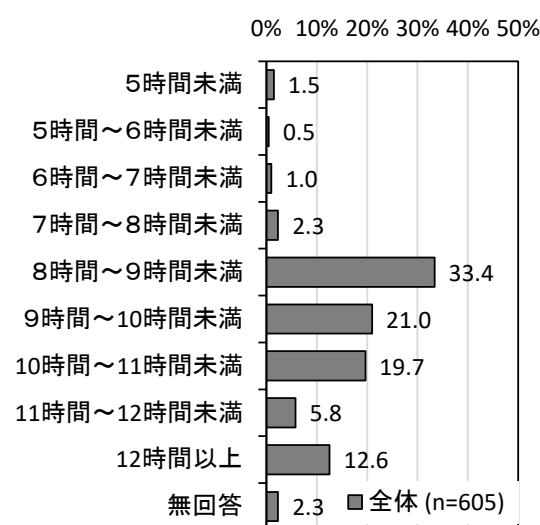
1週当たり就労日数は、「5日」が77.2%と最も高く、次いで「6日」が17.5%となっています。

1日当たり就労時間は、「8時間～9時間未満」が33.4%と最も高く、次いで「9時間～10時間未満」が21.0%、「10時間～11時間未満」が19.7%となっています。

① 1週当たり就労日数



② 1日当たり就労時間



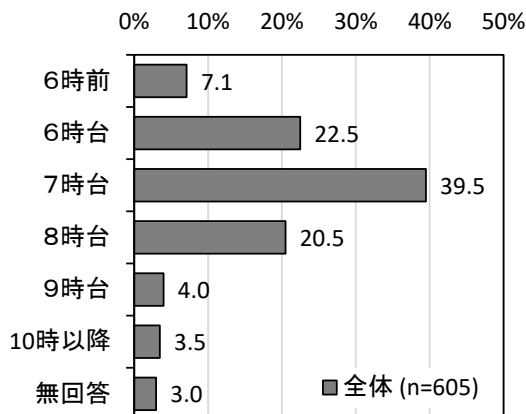
(2) -2 (2)で「1. 就労している」を選択した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を記入してください。(時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。)

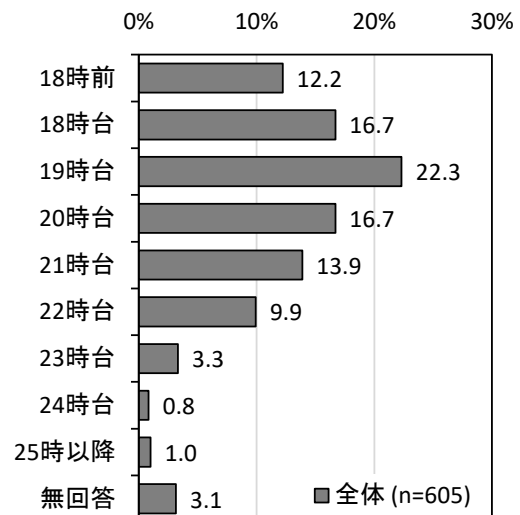
家を出る時刻は、「7時台」が39.5%と最も高く、次いで「6時台」が22.5%、「8時台」が20.5%となっています。

帰宅時刻は、「19時台」が22.3%と最も高く、次いで「18時台」、「20時台」がそれぞれ16.7%、「21時台」が13.9%となっています。

① 家を出る時刻



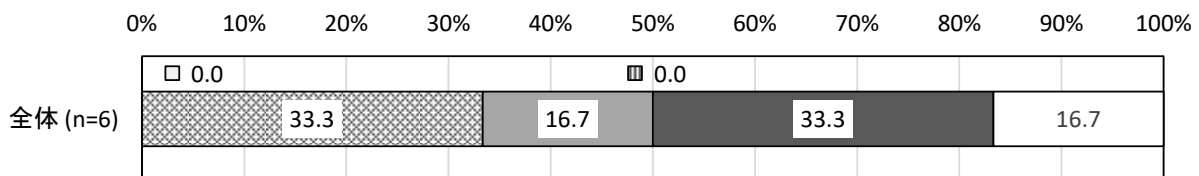
② 帰宅時刻



(2) -3 (2)で「2. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または、「3. これまで就労したことがない」を選択した方にうかがいます。

就労希望または就労見込みはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

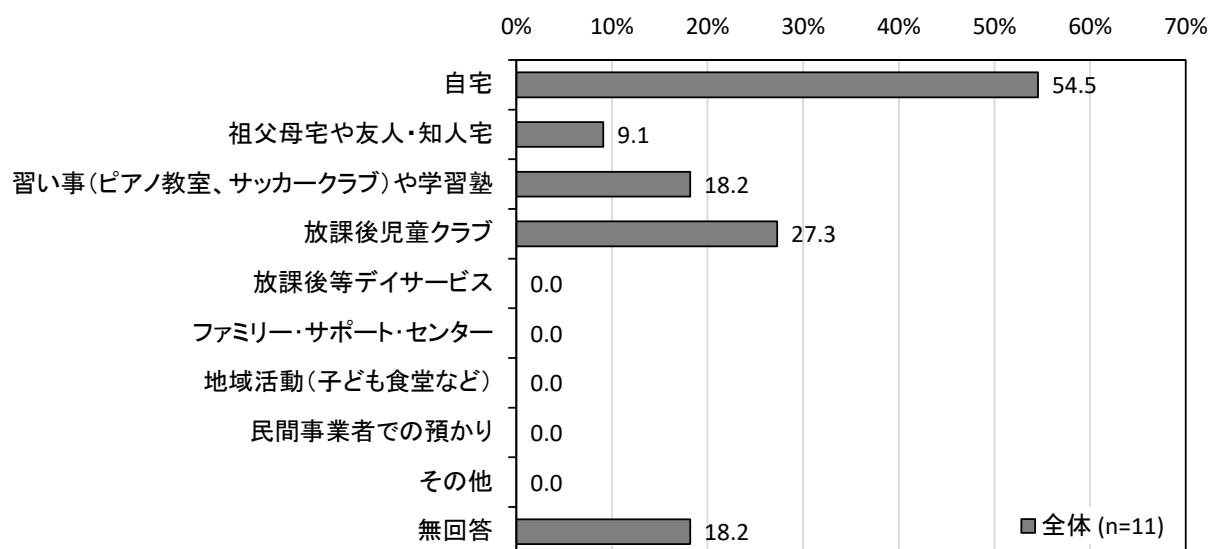
「就労希望はあるが、時間や場所などの条件が合う仕事が見つからない」、「就労希望はない」がそれぞれ2件、「就労希望はあるが、子どもを預ける場所がない」が1件となっています。



- 0.0
 - 0.0
 - 33.3
 - 16.7
 - 33.3
 - 16.7
- 半年以内に就労する見込みがある
 ■ 就労希望はあるが、時間や場所などの条件が合う仕事が見つからない
 ■ 就労希望はあるが、子どもを預ける場所がない
 ■ 子どもが大きくなったら就労したい
 ■ 就労希望はない
 □ 無回答

問9 (1) -3あるいは(2) -3で「1. 半年以内に就労見込みがある。」を選択した方など、今後、保護者の方が就労により放課後の子どもをみるのが難しくなる方にうかがいます。
 その際、お子さんは放課後の時間をどのように過ごす予定ですか。当てはまる番号をすべて選び、それぞれの週当たり日数を数字で記入してください。「放課後児童クラブ」「放課後等デイサービス」については、利用希望時間も記入してください。

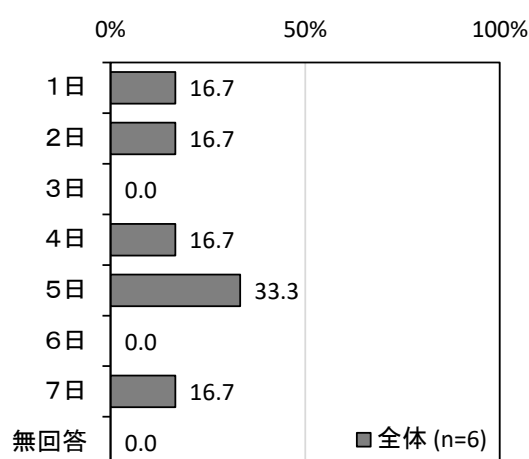
「自宅」が54.5%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が27.3%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ）や学習塾」が18.2%となっています。



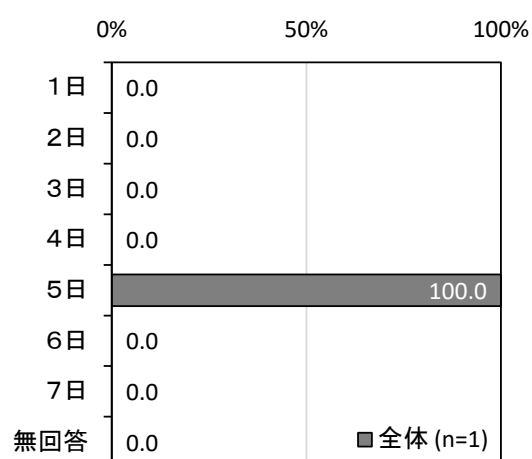
①放課後の過ごさせたい場所別週当たり日数

自宅は、「5日」が2件、「1日」、「2日」、「4日」、「7日」がそれぞれ1件となっています。
 祖父母宅や友人・知人宅は、「5日」が1件となっています。

ア 自宅



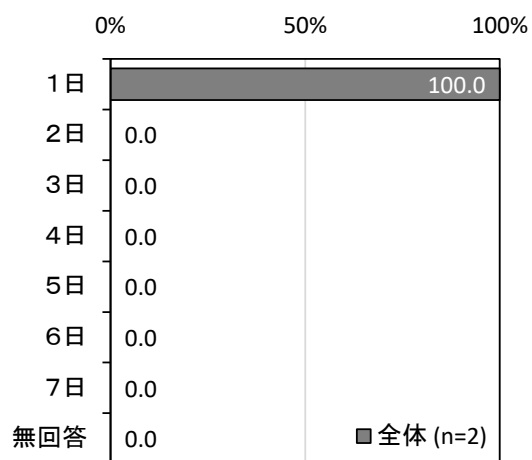
イ 祖父母宅や友人・知人宅



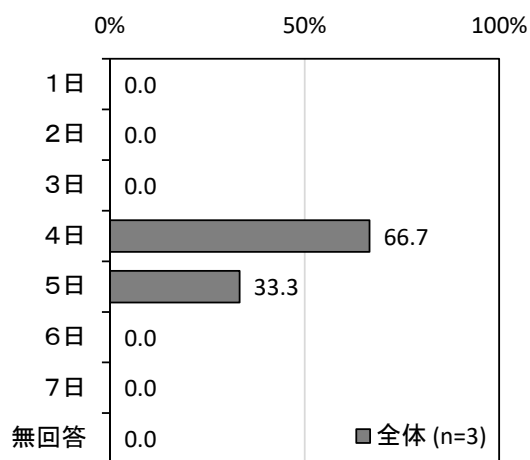
習い事は、「1日」が1件となっています。

放課後児童クラブは、「4日」が2件、「5日」が1件となっています。

ウ 習い事



エ 放課後児童クラブ



オ 放課後等デイサービス

有効回答はありませんでした。

カ ファミリー・サポート・センター

有効回答はありませんでした。

キ 地域活動

有効回答はありませんでした。

ク 民間事業者での預かり

有効回答はありませんでした。

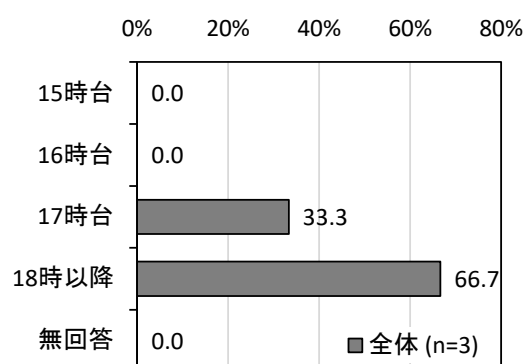
ケ その他

有効回答はありませんでした。

②利用を希望する終了時間

放課後児童クラブは、「18 時以降」が 2 件、「17 時台」が 1 件となっています。

ア 放課後児童クラブ



イ 放課後等デイサービス

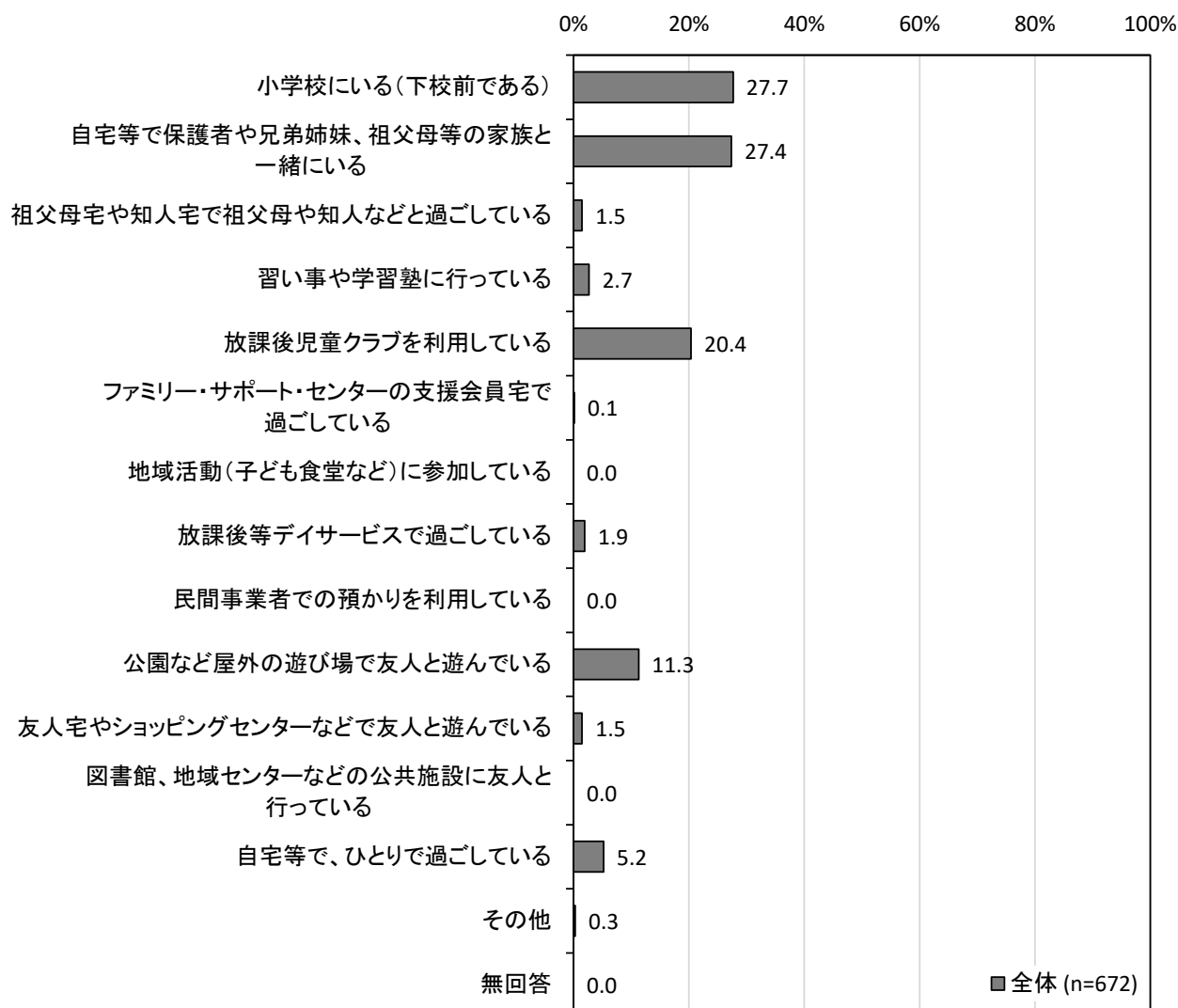
有効回答はありませんでした。

4 あて名のお子さんの地域の子育て支援の利用状況について

問 10 平日の放課後、あて名のお子さんはどのように過ごしていますか。時間帯ごとに最も多い過ごし方を、それぞれの時間帯ごとに1つだけ下の【選択肢表】から選び、番号を記入してください。

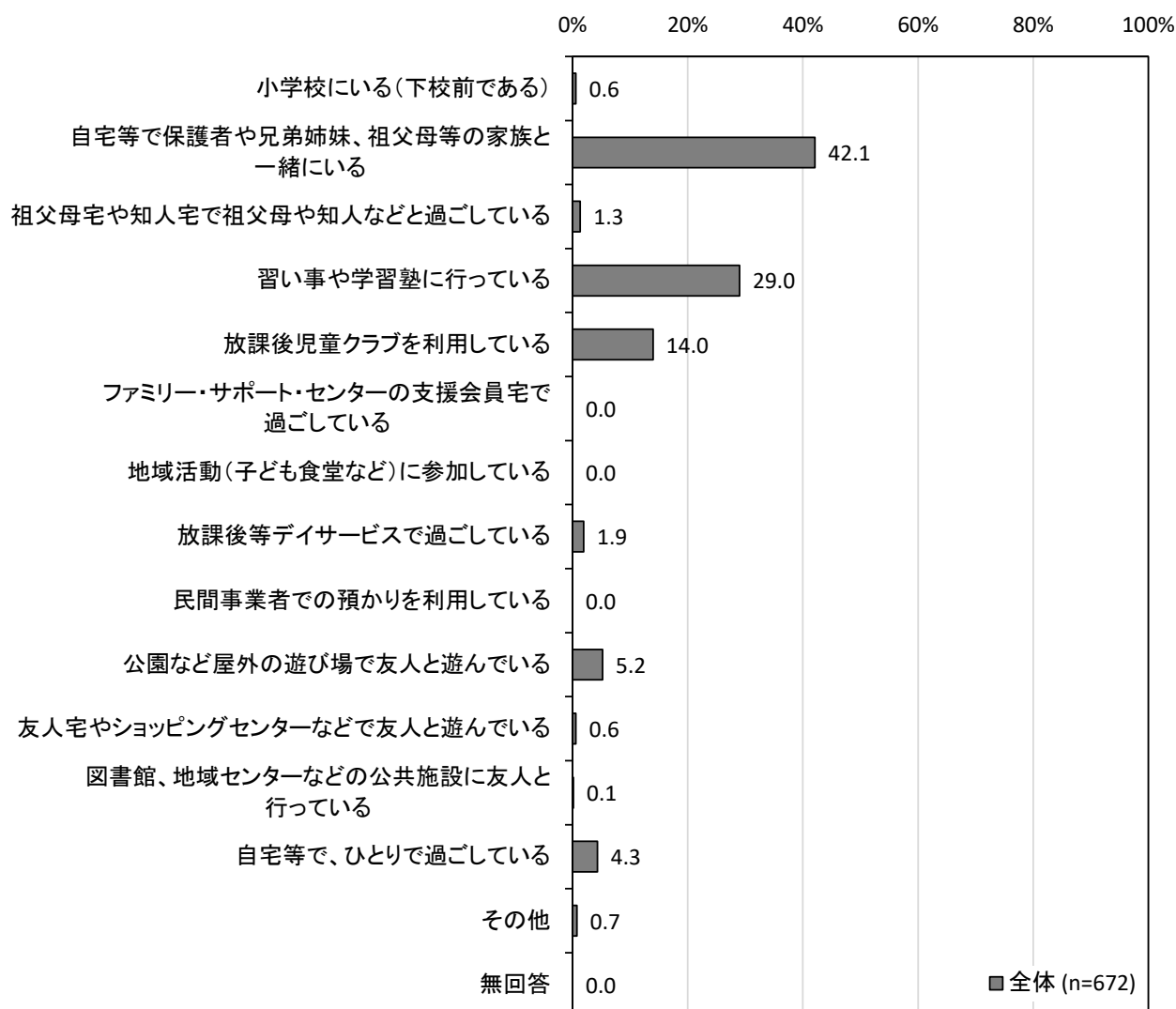
① 14～16 時の過ごし方

「小学校にいる（下校前である）」が27.7%と最も高く、次いで「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が27.4%、「放課後児童クラブを利用している」が20.4%となっています。



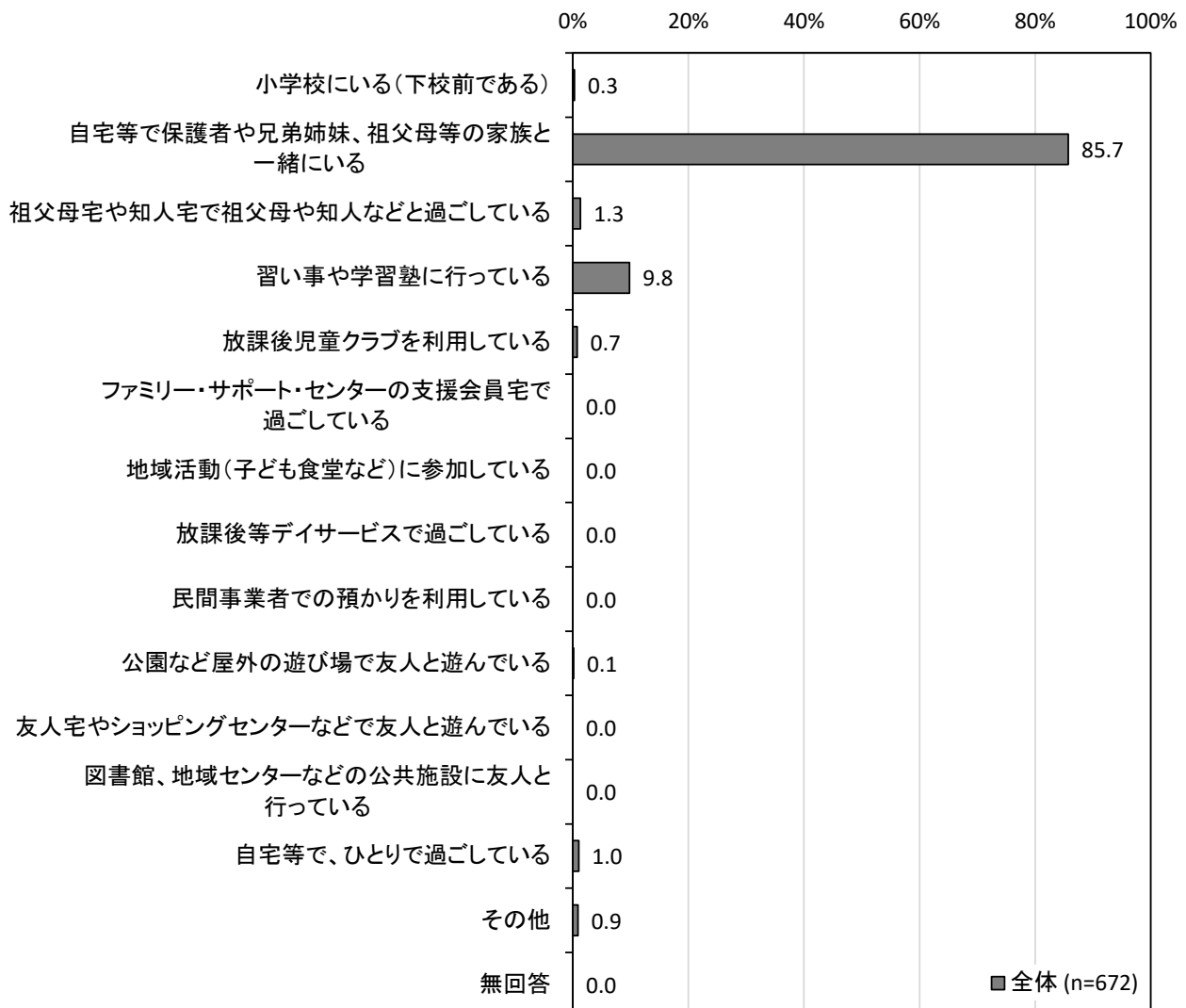
② 16～18 時の過ごし方

「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が42.1%と最も高く、次いで「習い事や学習塾に行っている」が29.0%、「放課後児童クラブを利用している」が14.0%となっています。



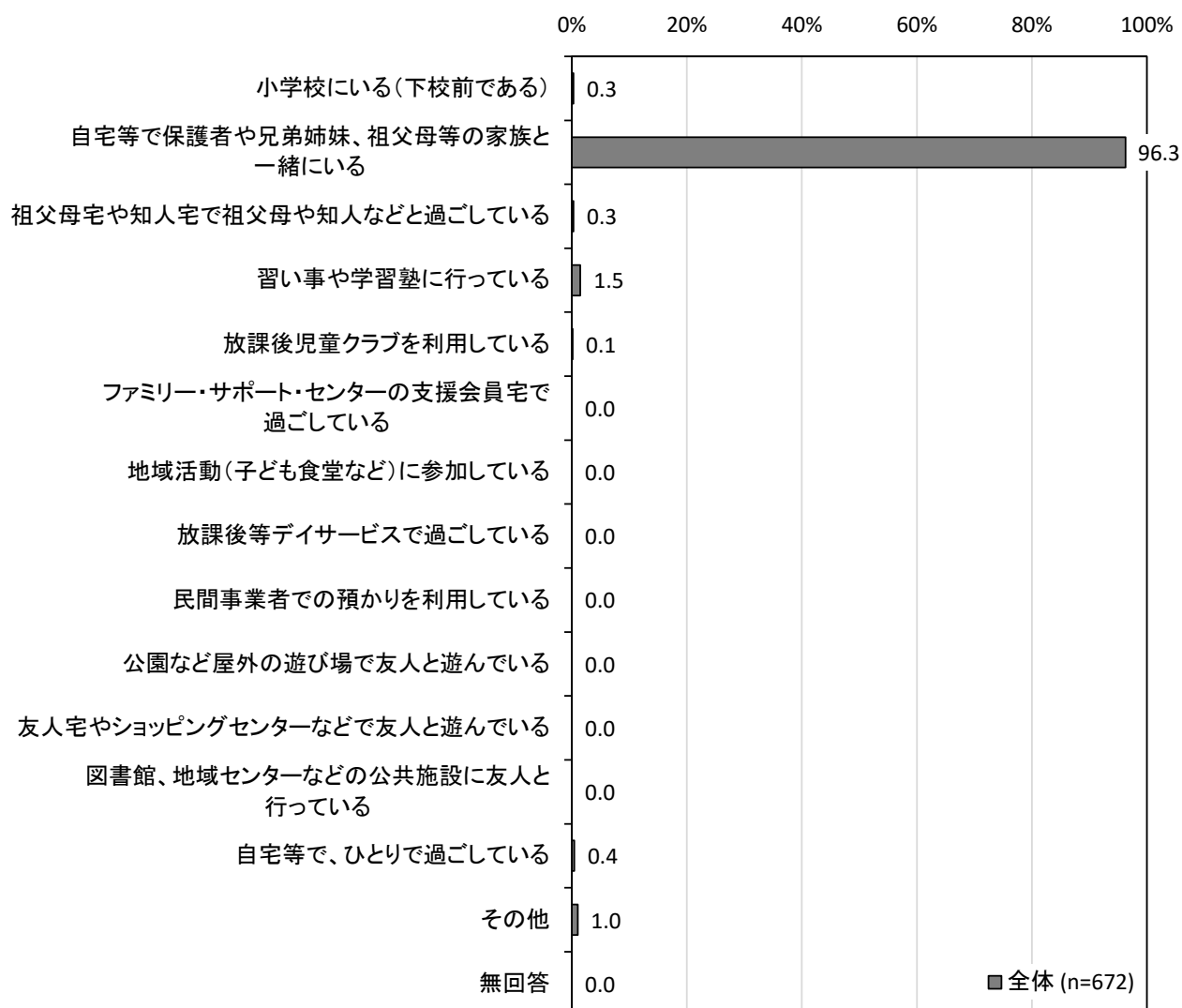
③ 18～20 時の過ごし方

「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が85.7%と最も高く、次いで「習い事や学習塾に行っている」が9.8%となっています。



④ 20 時以降の過ごし方

「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が 96.3%と最も高くなっています。

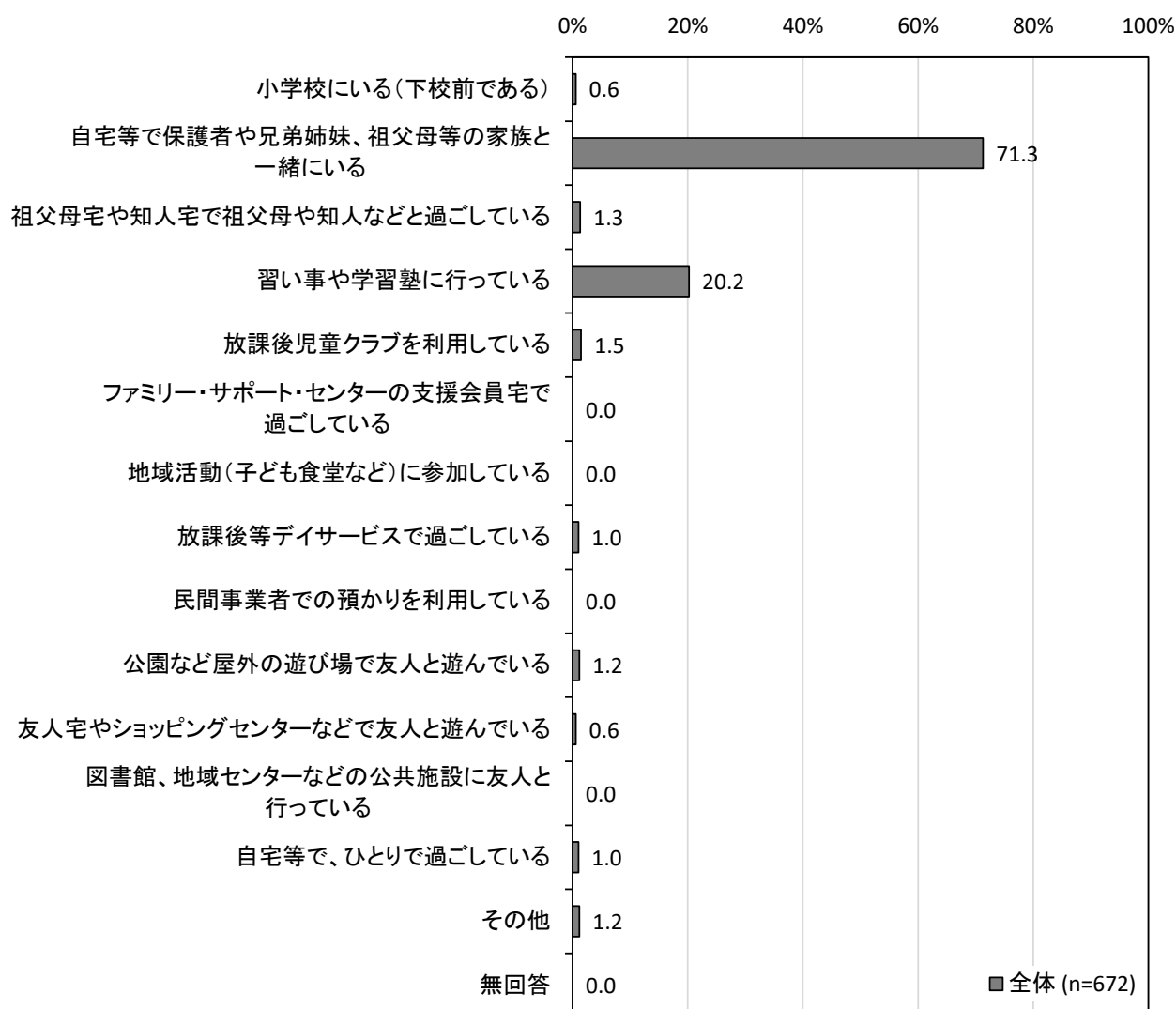


問 10-1 学校が休みの土曜日や日曜日・祝日に、あて名のお子さんはどのように過ごしていますか。時間ごとに最も多い過ごし方を、それぞれの時間帯ごとに1つだけ下の【選択肢表】から選び、番号を記入してください。

(1) 土曜日

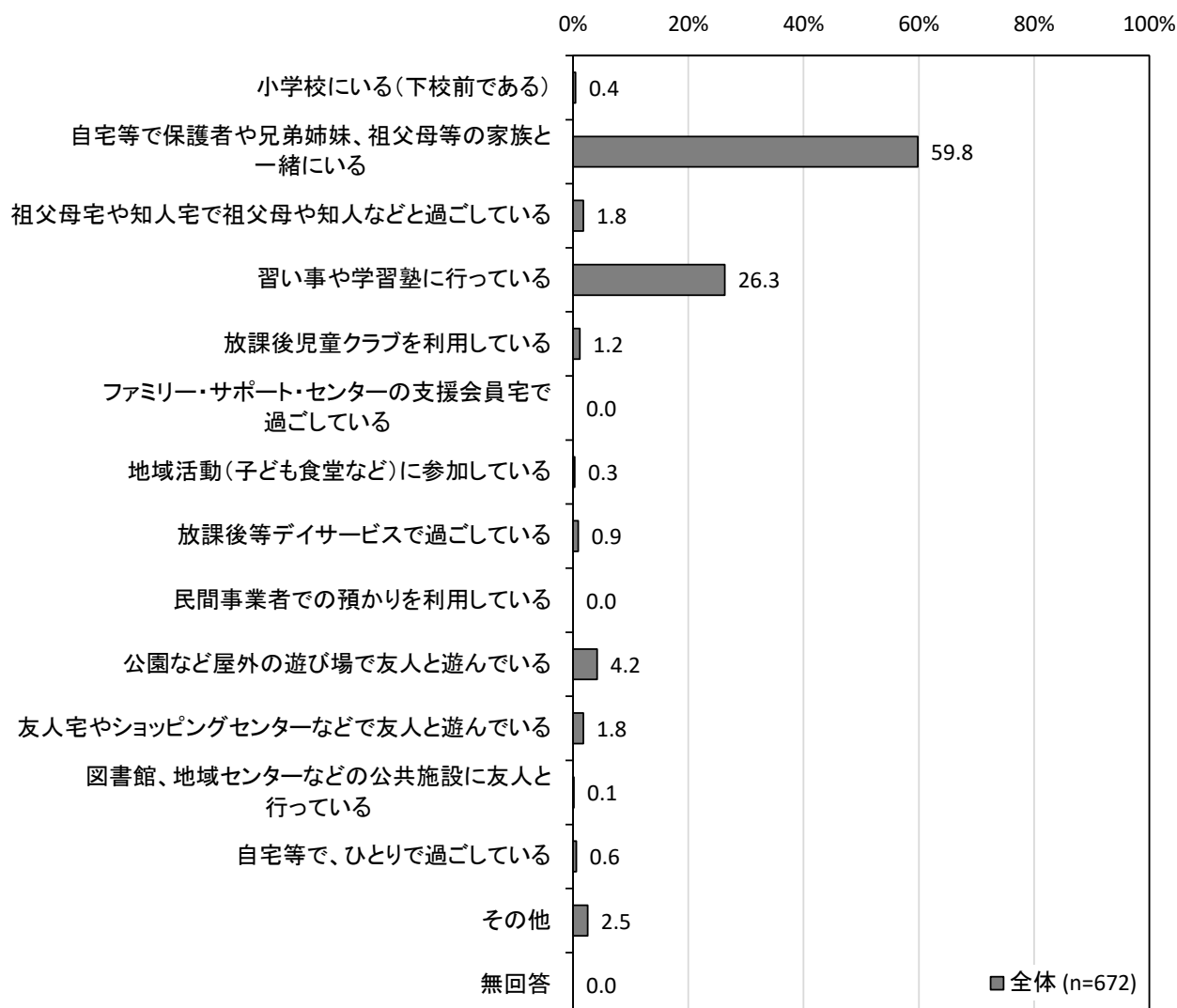
① 朝起きてから昼食までの過ごし方

「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が71.3%と最も高く、次いで「習い事や学習塾に行っている」が20.2%となっています。



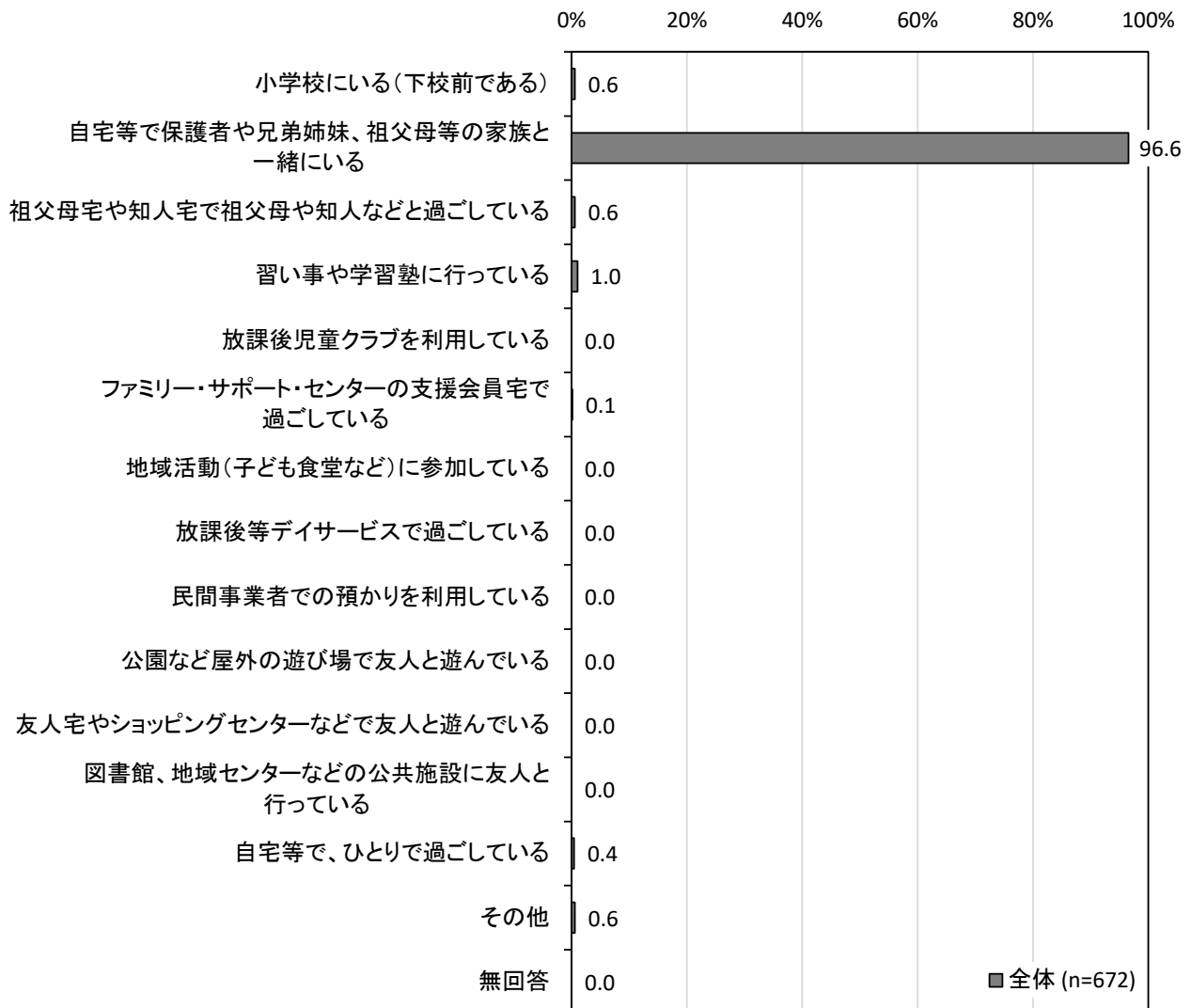
② 昼食後、夕食までの過ごし方

「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が59.8%と最も高く、次いで「習い事や学習塾に行っている」が26.3%となっています。



③ 夕食後の過ごし方

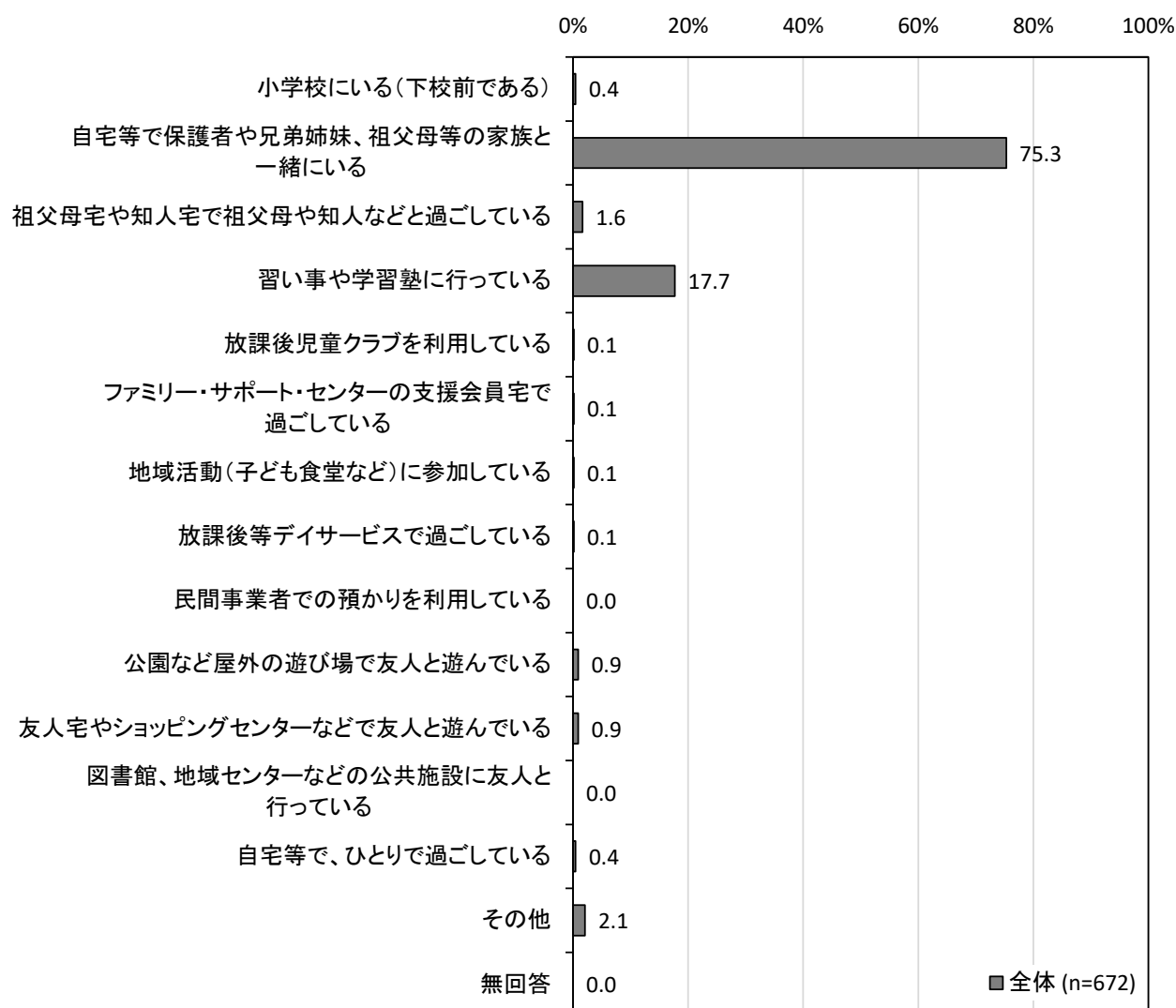
「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が96.6%と最も高くなっています。



(2) 日曜日・祝日

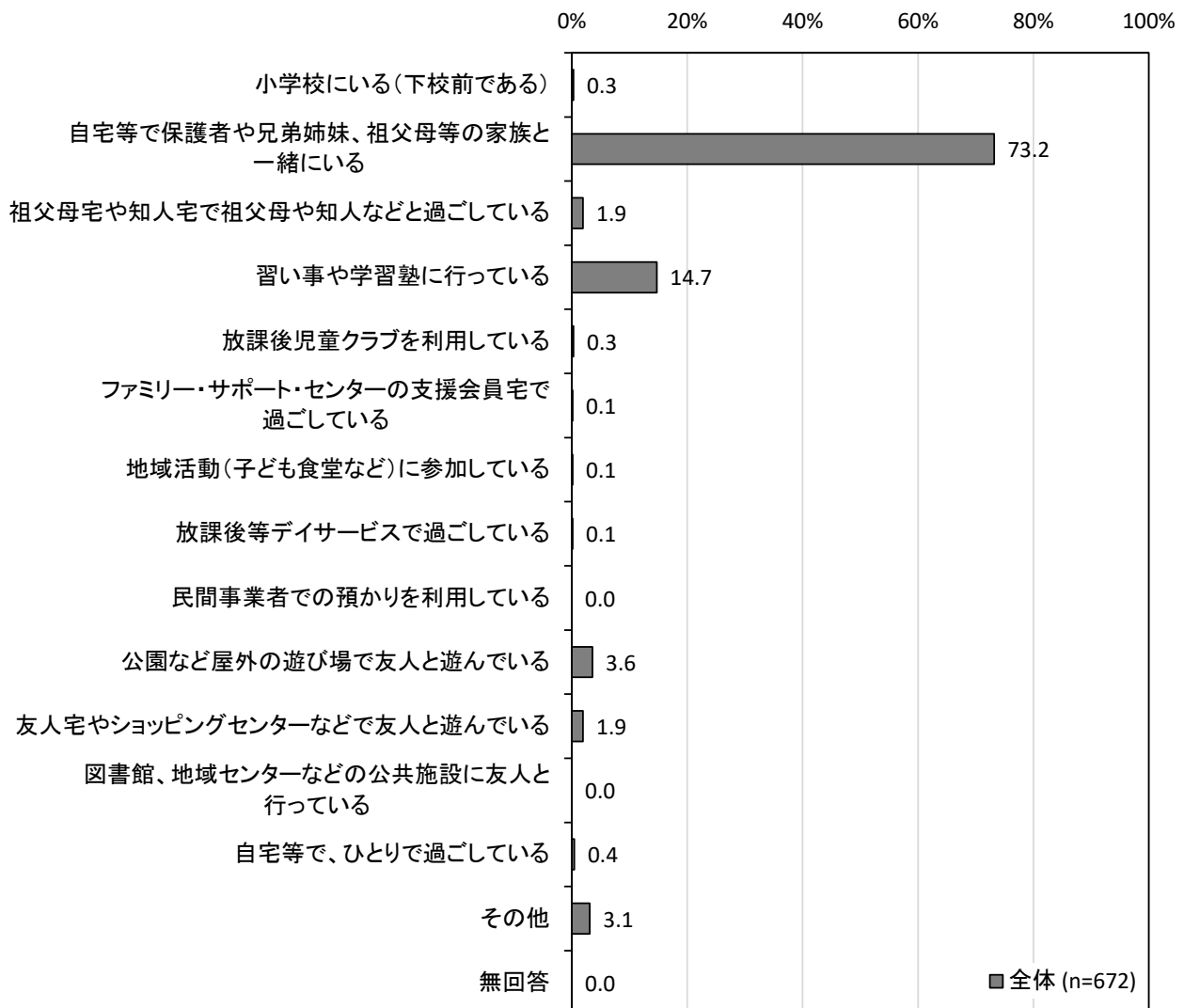
① 朝起きてから昼食までの過ごし方

「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が75.3%と最も高く、次いで「習い事や学習塾に行っている」が17.7%となっています。



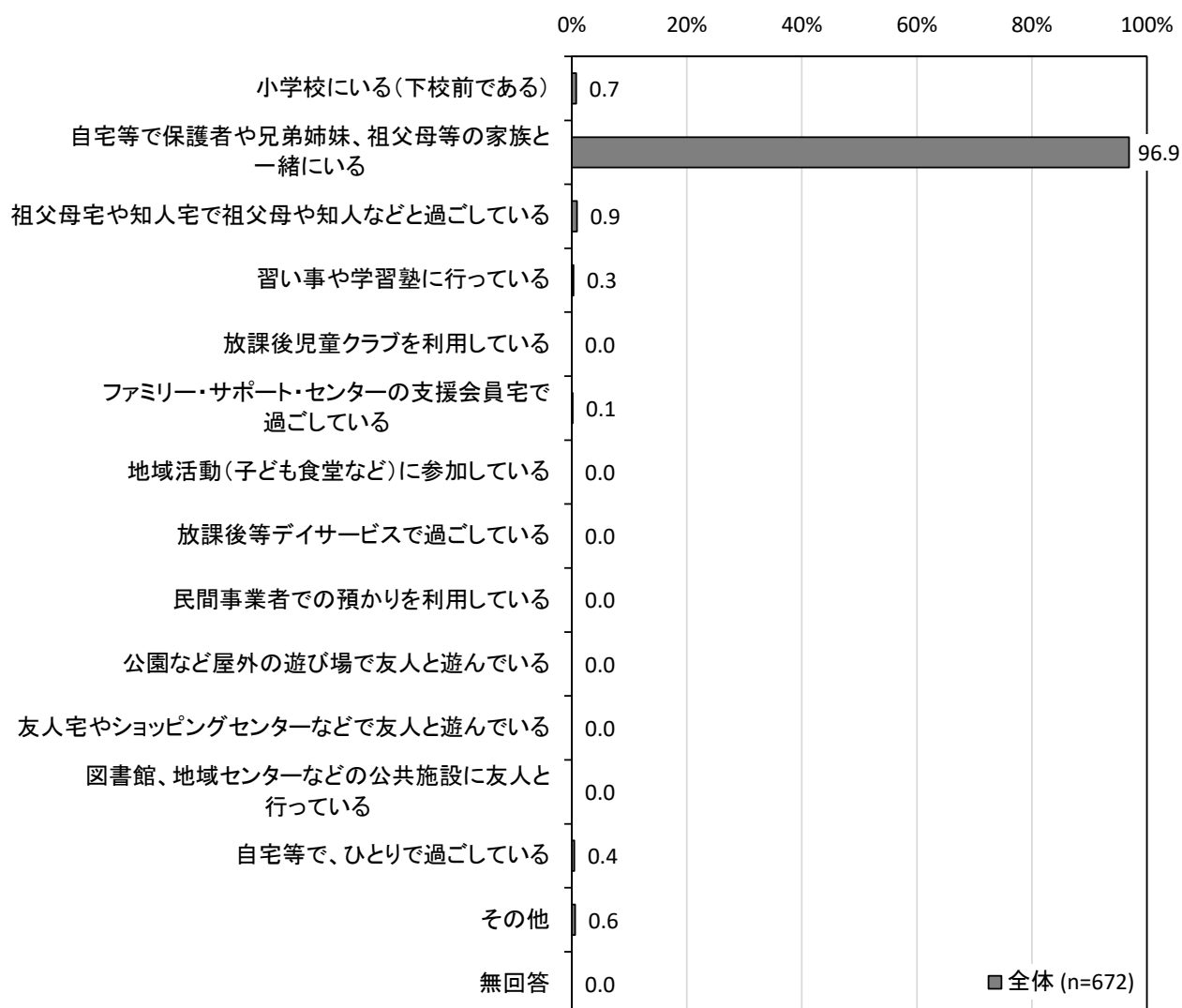
② 昼食後、夕食までの過ごし方

「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が73.2%と最も高く、次いで「習い事や学習塾に行っている」が14.7%となっています。



③ 夕食後の過ごし方

「自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる」が96.9%と最も高くなっています。

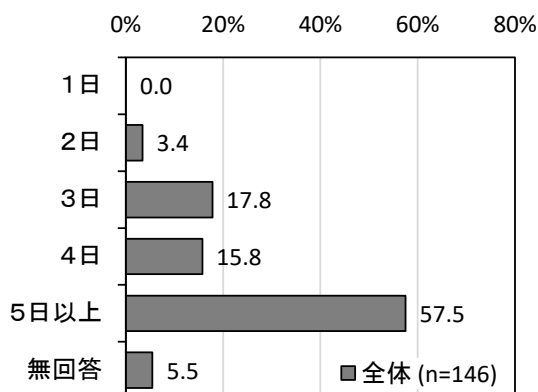


問 11 問9あるいは問10で“放課後児童クラブ”を選択した方にうかがいます。
放課後児童クラブの利用希望日数を、それぞれ記入してください。

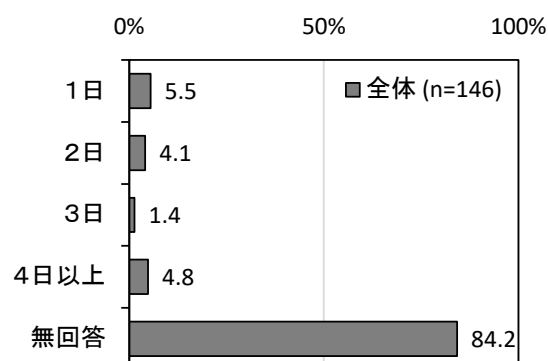
1週当たり日数は、「5日以上」が57.5%と最も高く、次いで「3日」が17.8%、「4日」が15.8%となっています。

土曜日の利用日数は、「1日」が5.5%、「4日以上」が4.8%、「2日」が4.1%となっています。

① 1週当たり日数



② 土曜日の利用日数（1か月当たり）



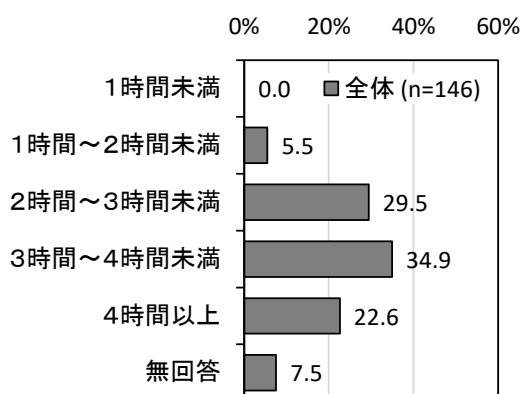
問 11-1 問9あるいは問10で“放課後児童クラブ”を選択した方にうかがいます。

放課後児童クラブは何時まで利用していますか。また、希望としては何時まで利用したいですか。
それぞれ時間を記入してください。

(1) 平日

① 現在の1日当たりの利用時間

「3時間～4時間未満」が34.9%と最も高く、次いで「2時間～3時間未満」が29.5%、「4時間以上」が22.6%となっています。

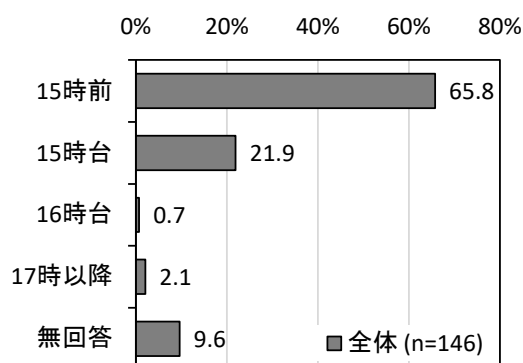


② 現在の利用時間帯

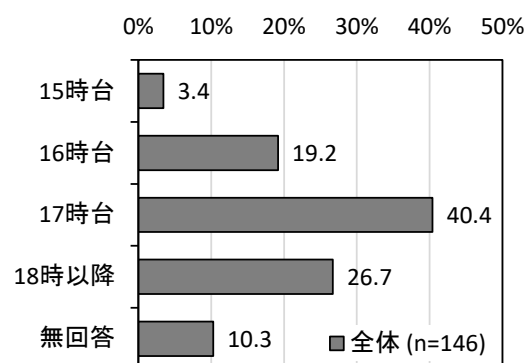
開始時刻は、「15時前」が65.8%と最も高く、次いで「15時台」が21.9%となっています。

終了時刻は、「17時台」が40.4%と最も高く、次いで「18時以降」が26.7%、「16時台」が19.2%となっています。

ア 開始時刻

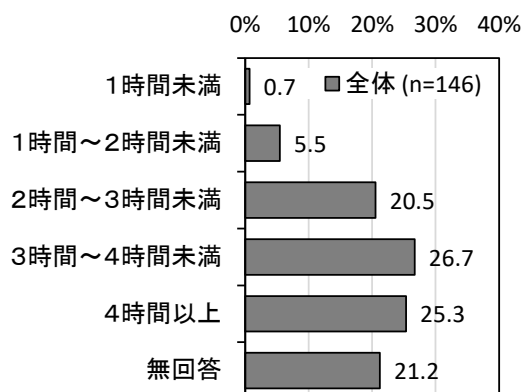


イ 終了時刻



③ 希望する1日当たりの利用時間

「3時間～4時間未満」が26.7%と最も高く、次いで「4時間以上」が25.3%、「2時間～3時間未満」が20.5%となっています。

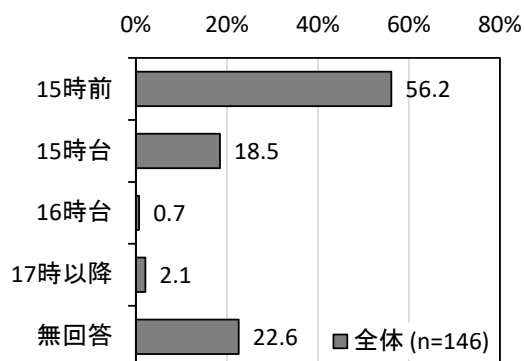


④ 希望する利用時間帯

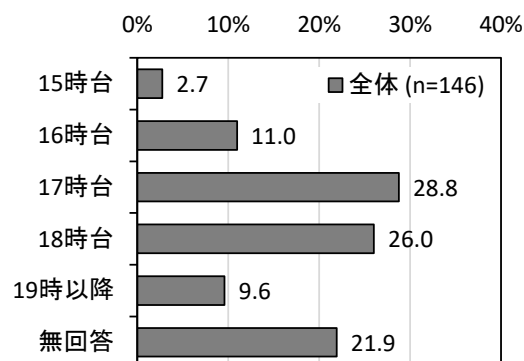
開始時刻は、「15 時前」が 56.2%と最も高く、次いで「15 時台」が 18.5%となっています。

終了時刻は、「17 時台」が 28.8%と最も高く、次いで「18 時台」が 26.0%、「16 時台」が 11.0%となっています。

ア 開始時刻



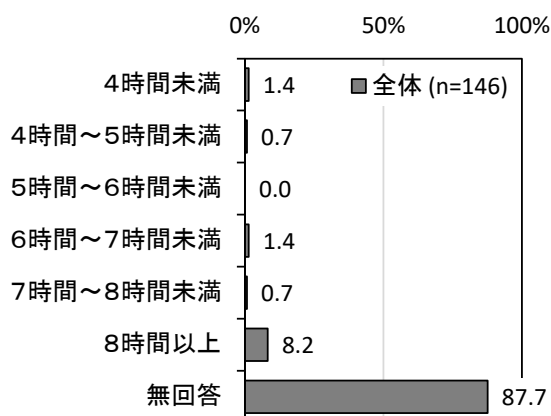
イ 終了時刻



(2) 土曜日

① 現在の1日当たりの利用時間

「8時間以上」が 8.2%と最も高くなっています。

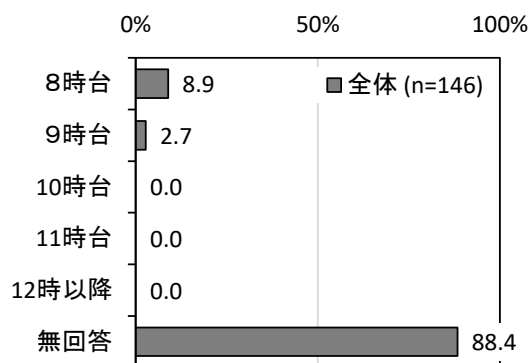


② 現在の利用時間帯

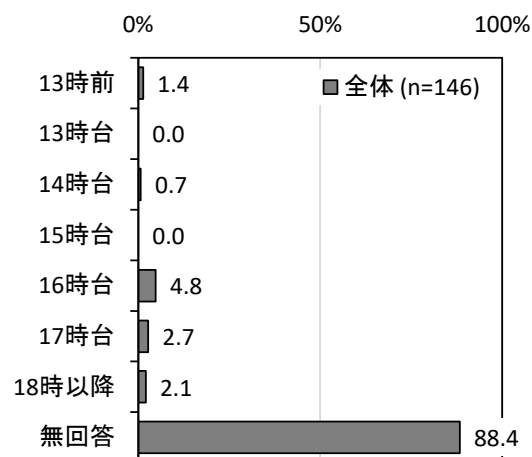
開始時刻は、「8時台」が8.9%と最も高くなっています。

終了時刻は、「16時台」が4.8%と最も高くなっています。

ア 開始時刻

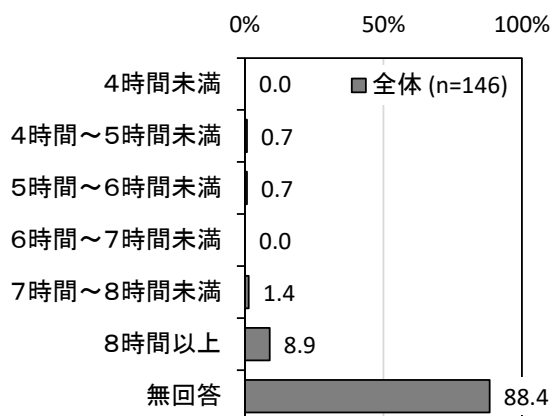


イ 終了時刻



③ 希望する1日当たりの利用時間

「8時間以上」が8.9%と最も高くなっています。

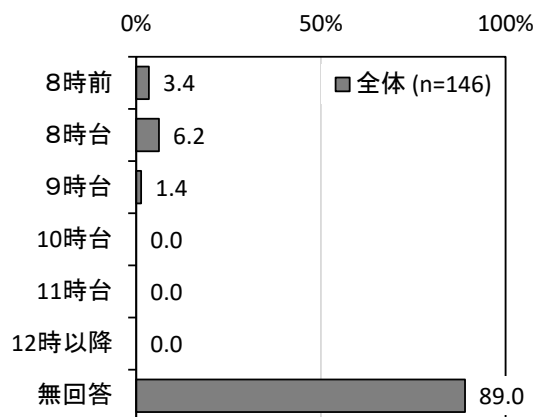


④ 希望する利用時間帯

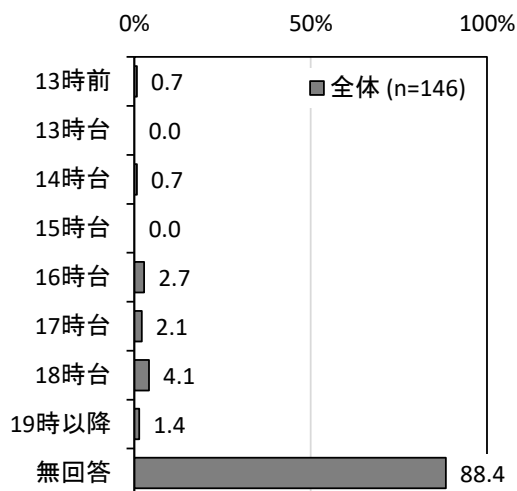
開始時刻は、「8時台」が6.2%と最も高くなっています。

終了時刻は、「18時台」が4.1%と最も高くなっています。

ア 開始時刻



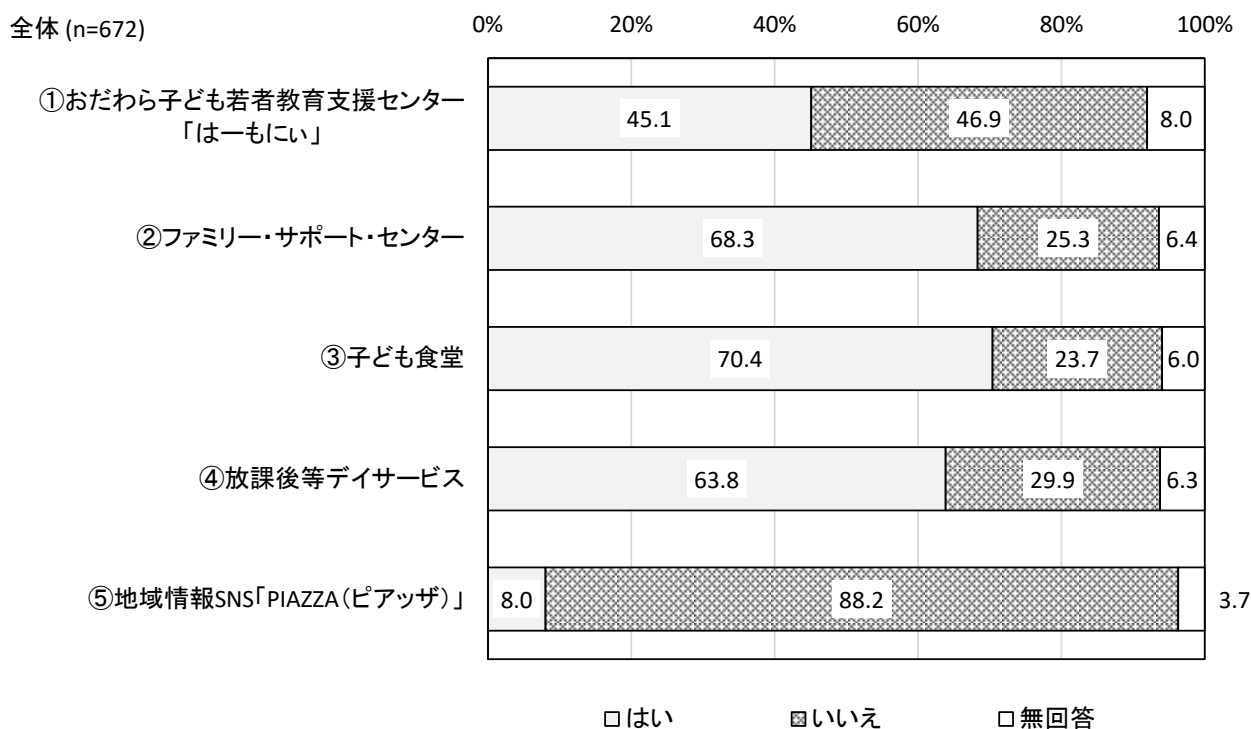
イ 終了時刻



問 12 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれか1つを選んでください。

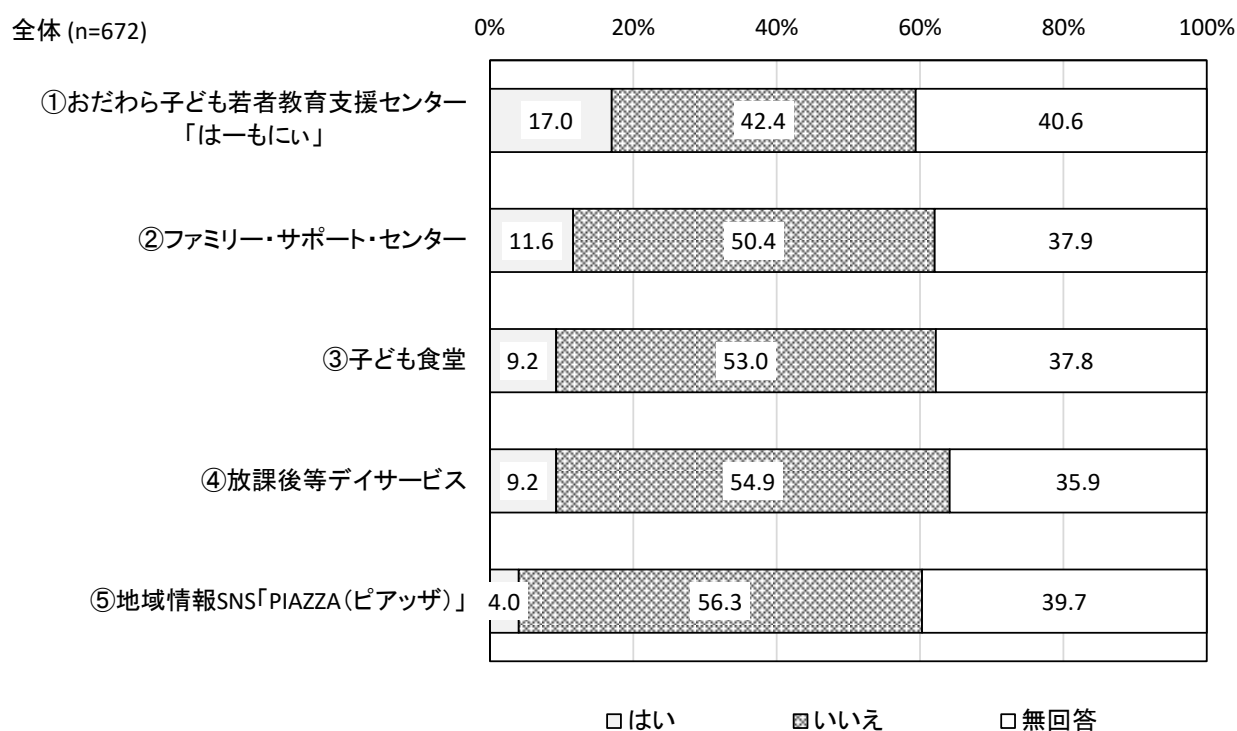
A 認知度（知っている）

“②ファミリー・サポート・センター”、“③子ども食堂”、“④放課後等デイサービス”で「はい（知っている）」が高くなっています。



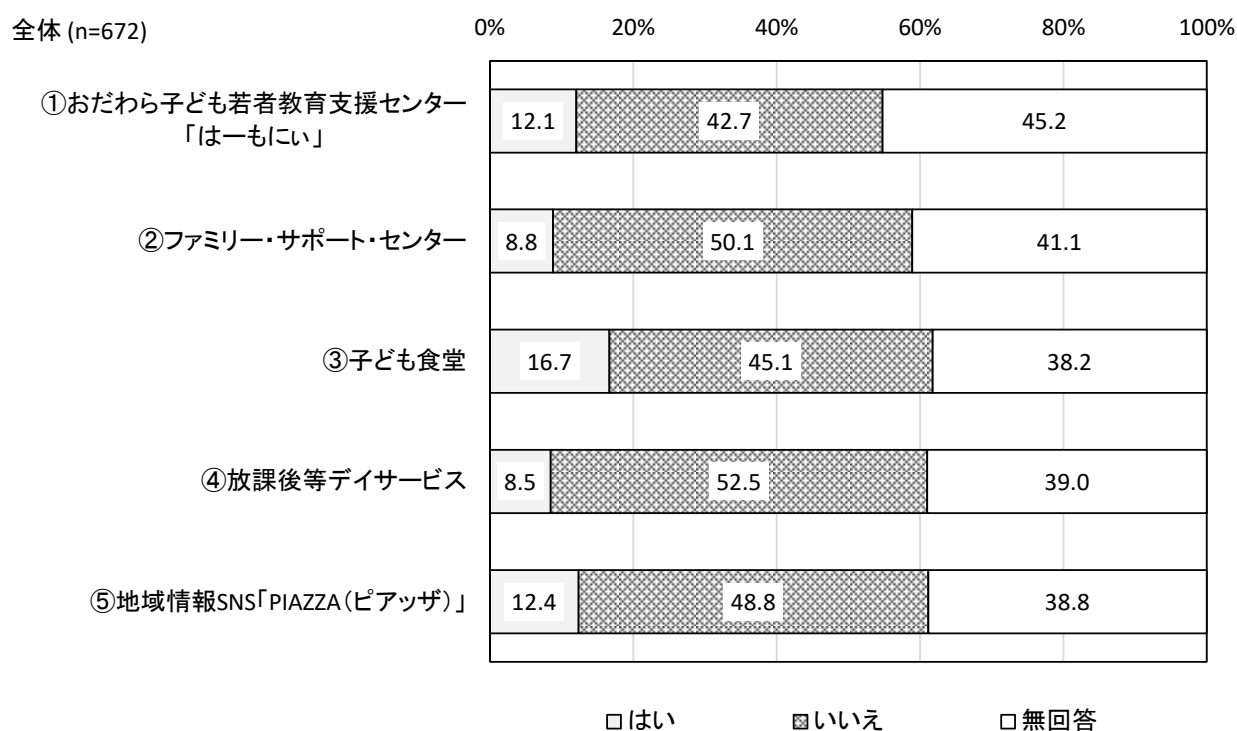
B 利用状況（これまでに利用したことがある）

すべての項目で「いいえ（利用したことがない）」が高くなっていますが、「はい（これまでに利用したことがある）」の割合をみると、“①おだわら子ども若者教育支援センター「はーもにいい」」（17.0%）が高くなっています。



C 利用希望（今後利用したい）

すべての項目で「いいえ（利用したいとは思わない）」が高くなっていますが、「はい（今後利用したい）」の割合をみると、“③子ども食堂”（16.7%）が高くなっています。



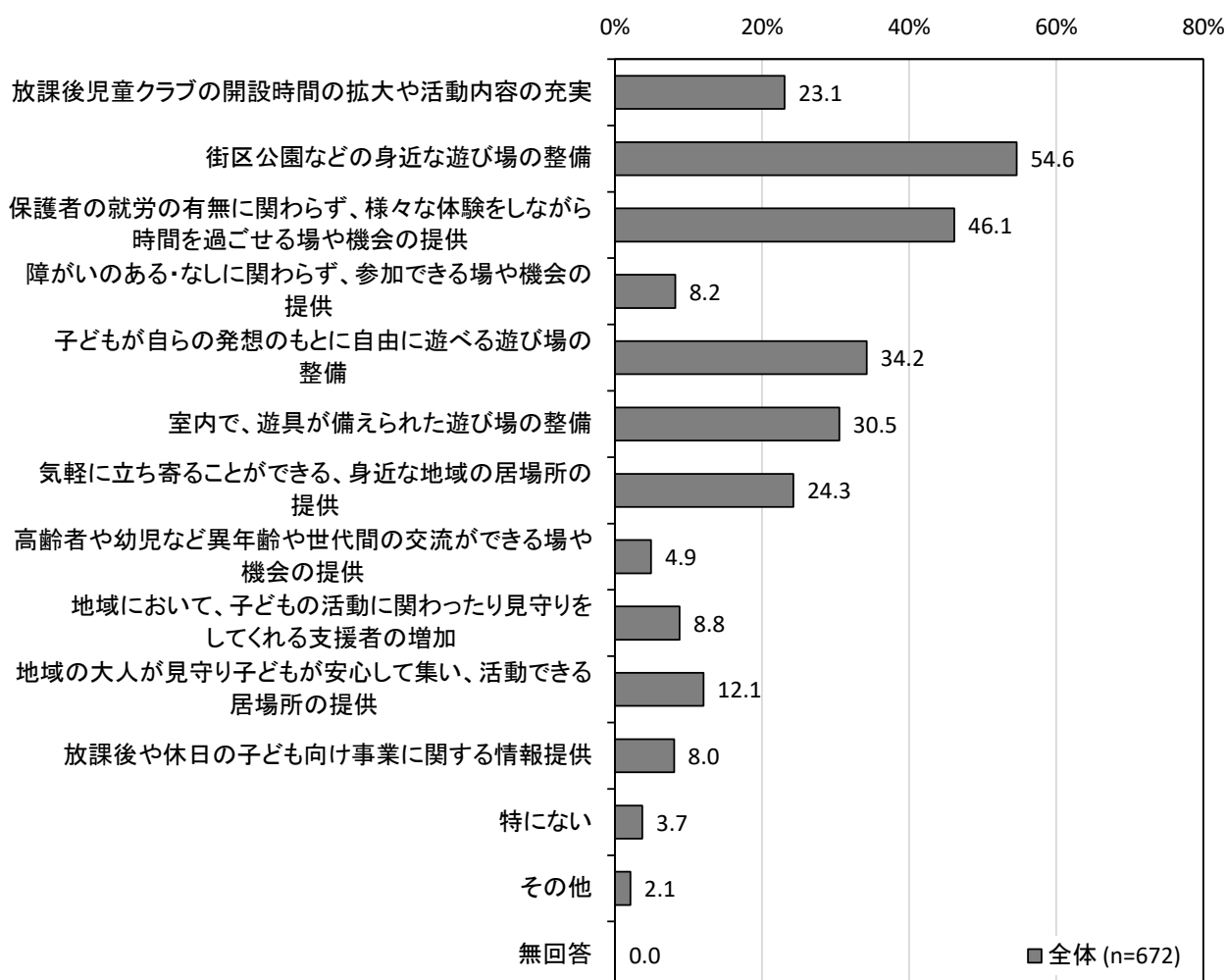
問 12-1 すべての方にうかがいます。「③子ども食堂」について改善してほしいことや望むこと等をお答えください。

子ども食堂について、改善してほしいことや望むことに関する主な意見は以下のとおりです。

- ・いつ、どこでやっているのかわからないため、周知が必要
- ・誰がどんな時にどう利用できるのか、情報発信をしてほしい
- ・なんとなく入りづらいイメージがあり、気軽に入れるようにしたほうがいい
- ・回数を増やしてほしい
- ・子どもだけで行くには距離があるため、近くでやってほしい

問 13 すべての方にうかがいます。小学生が放課後を過ごす環境について、今後望むことは何ですか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

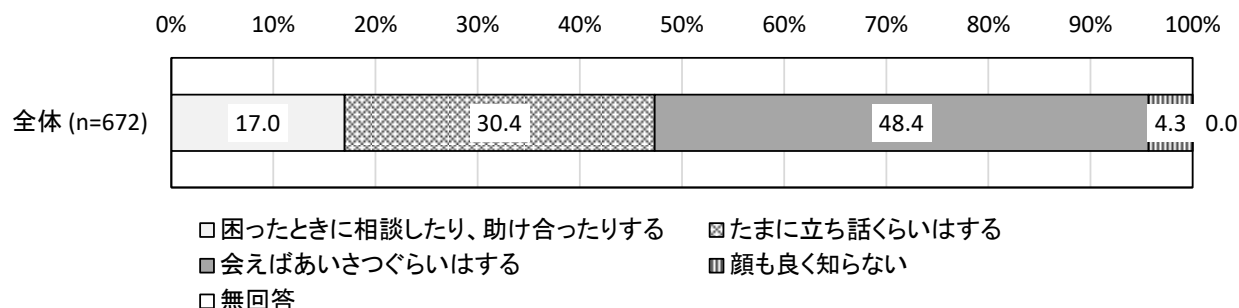
「街区公園などの身近な遊び場の整備」が54.6%と最も高く、次いで「保護者の就労の有無に関わらず、様々な体験をしながら時間を過ごせる場や機会の提供」が46.1%、「子どもが自らの発想のもとに自由に遊べる遊び場の整備」が34.2%となっています。



5 子育て全般について

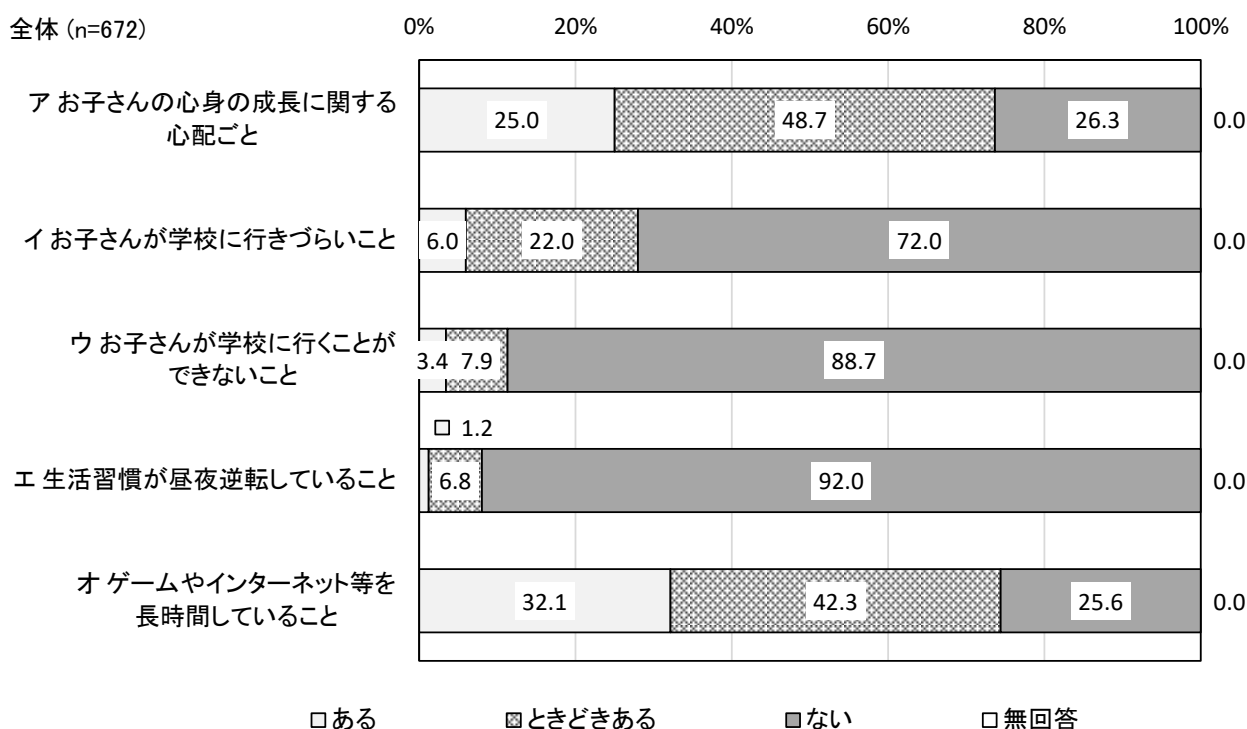
問 14 普段、近所の人とどのようなつきあい方をしていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「会えばあいさつぐらいはする」が48.4%と最も高く、次いで「たまに立ち話ぐらいはする」が30.4%、「困ったときに相談したり、助け合ったりする」が17.0%となっています。



問 15 次のことについて、当てはまるものを選んでください。ア～オそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

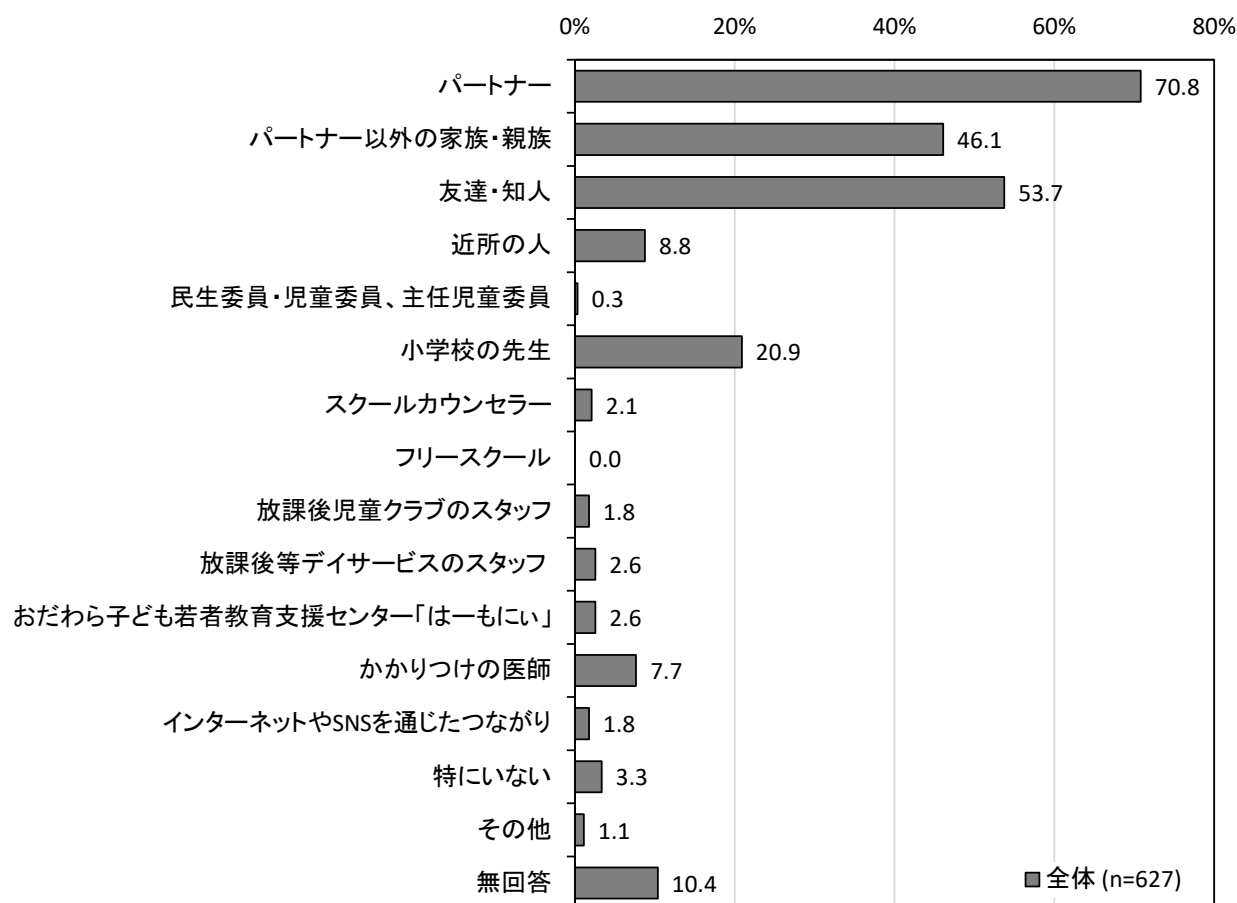
“ア 子どもの心身の成長に関する心配ごと” (25.0%)、“オ ゲームやインターネット等を長時間していること” (32.1%) で「ある」が高くなっています。



問 15-1 問 15 で「ある」「ときどきある」を選択した方にうかがいます。

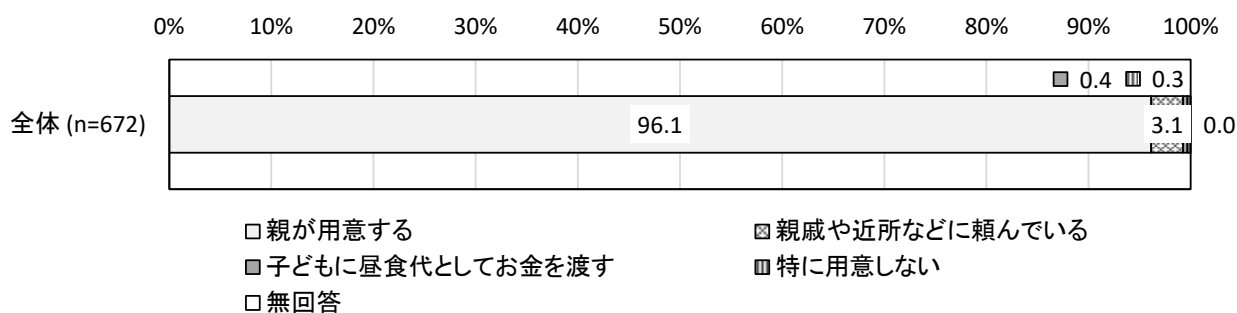
相談できる方はどなた（どこ）ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「パートナー」が70.8%と最も高く、次いで「友達・知人」が53.7%、「パートナー以外の家族・親族」が46.1%となっています。



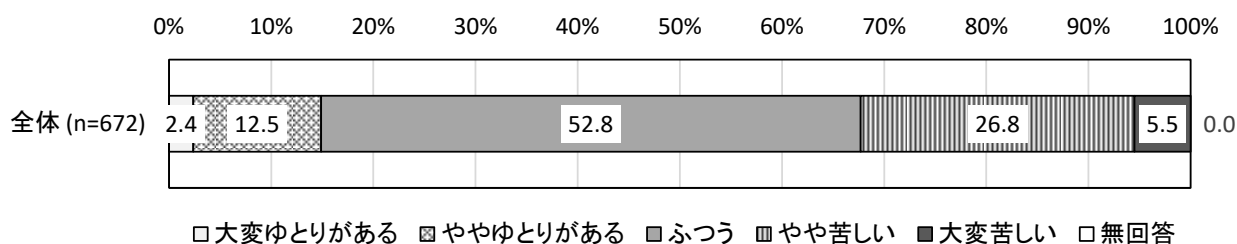
問 16 夏休みなど、学校給食がない日のお子さんの昼食は、どのようになさっていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「親が用意する」が96.1%となっています。



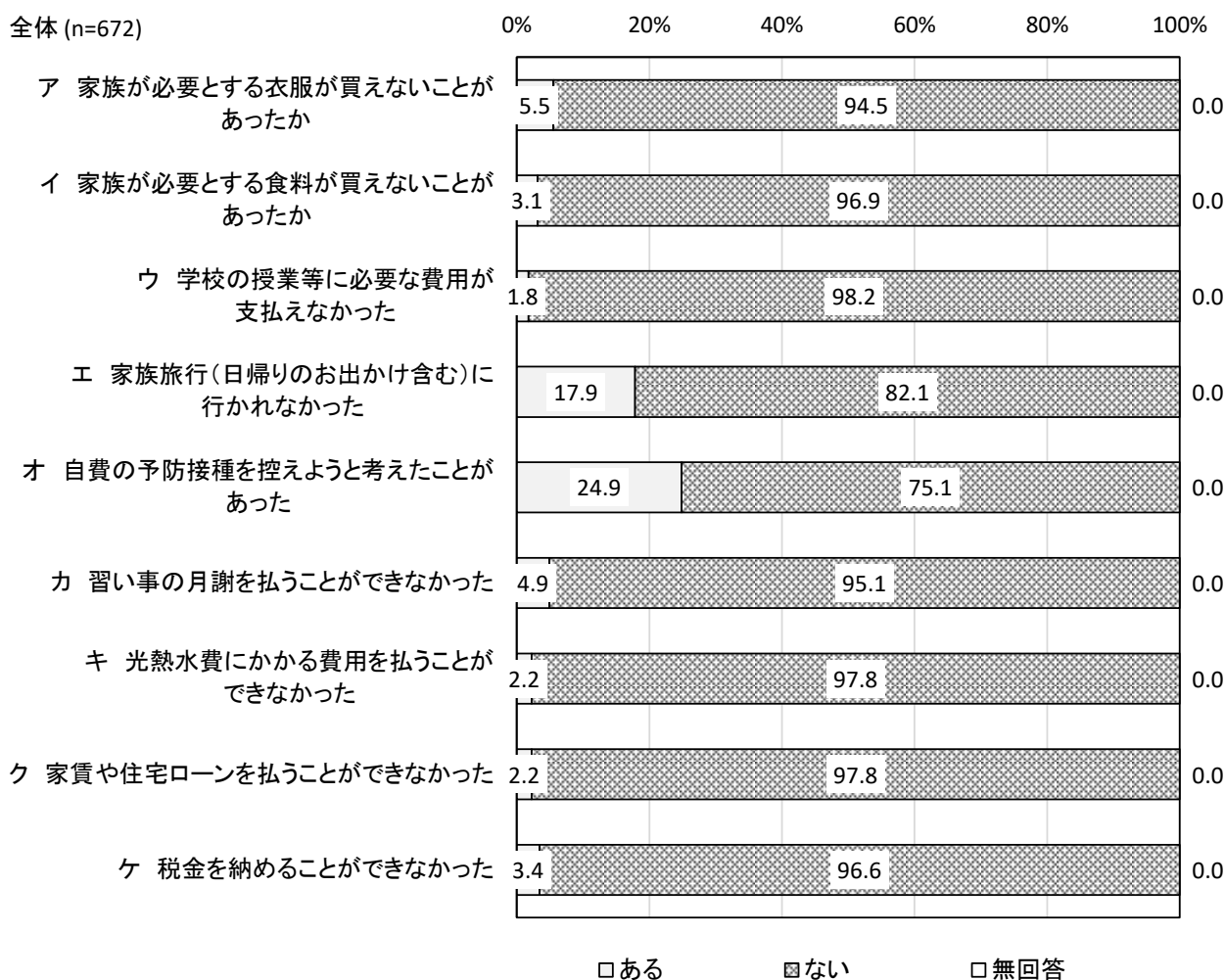
問 17 現在、経済的な面での暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「ふつう」が52.8%と最も高く、次いで「やや苦しい」が26.8%、「ややゆとりがある」が12.5%となっています。



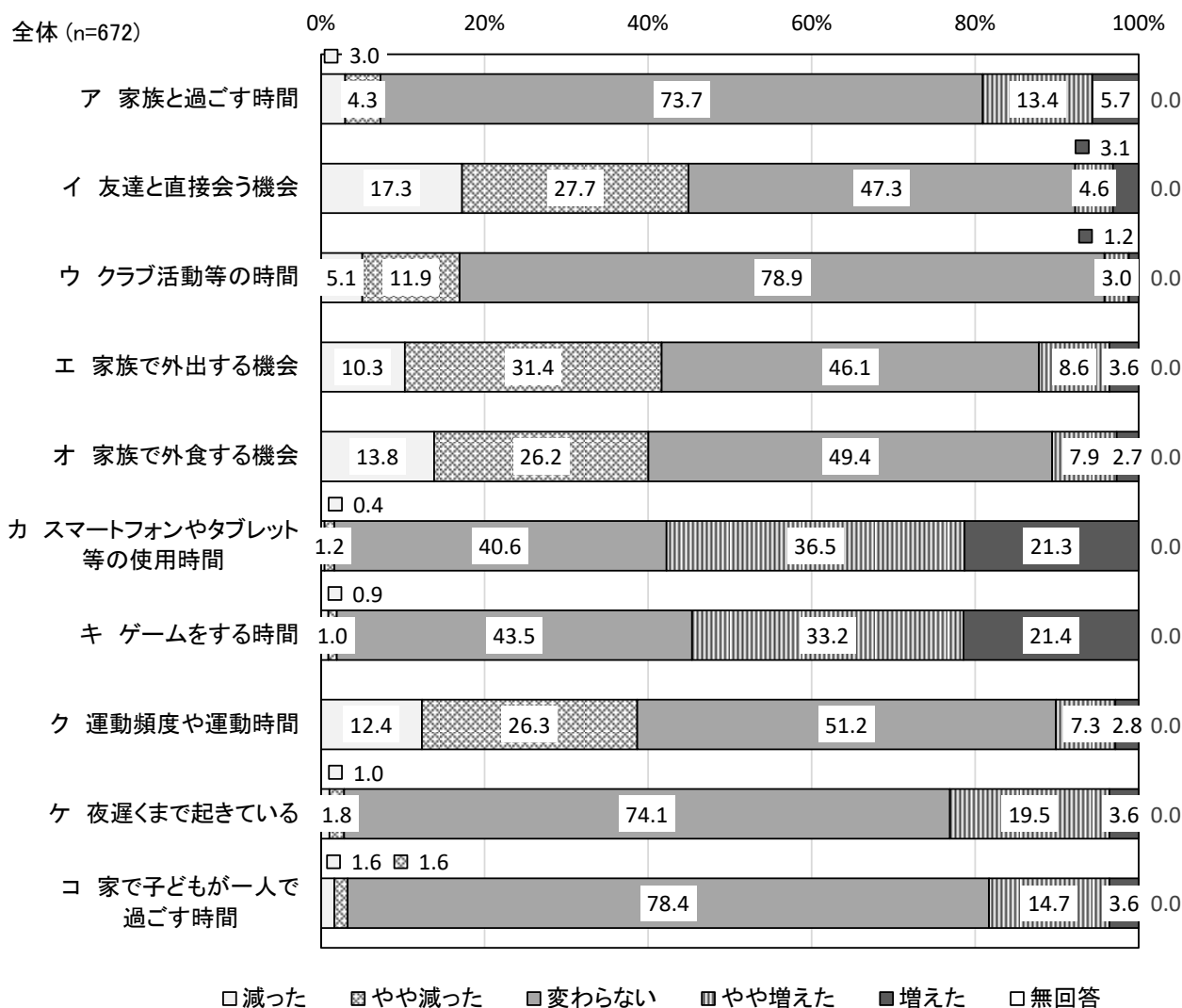
問 18 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で次のようなことがありましたか。ア～ケそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

すべての項目で「ない」が高くなっていますが、「ある」の割合がみると、“エ 家族旅行（日帰りのお出かけ含む）に行けなかった”（17.9%），“オ 自費の予防接種を控えようと思ったことがあった”（24.9%）が高くなっています。



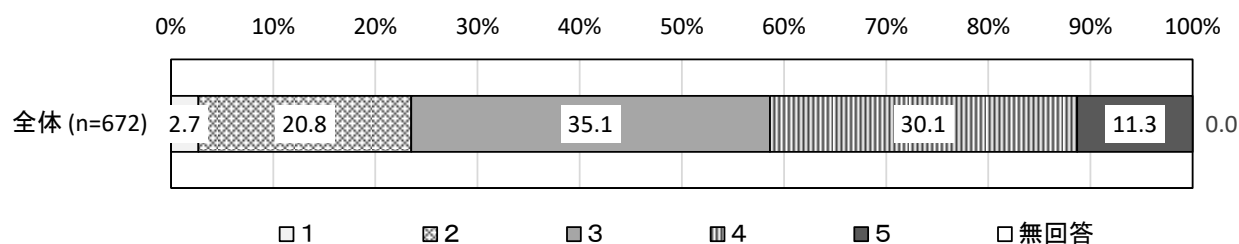
問 19 新型コロナウイルス感染症によって、現在も続いているお子さんの生活の変化はありますか。ア～コそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

“イ 友達と直接会う機会”、“エ 家族で外出する機会”、“オ 家族で外食する機会”、“ク 運動頻度や運動時間”で「減った」と「やや減った」が高くなっています。一方、“カ スマートフォンやタブレット等の使用時間”、“キ ゲームをする時間”では「やや増えた」と「増えた」が高くなっています。なお、すべての項目で「変わらない」が最も高くなっています。



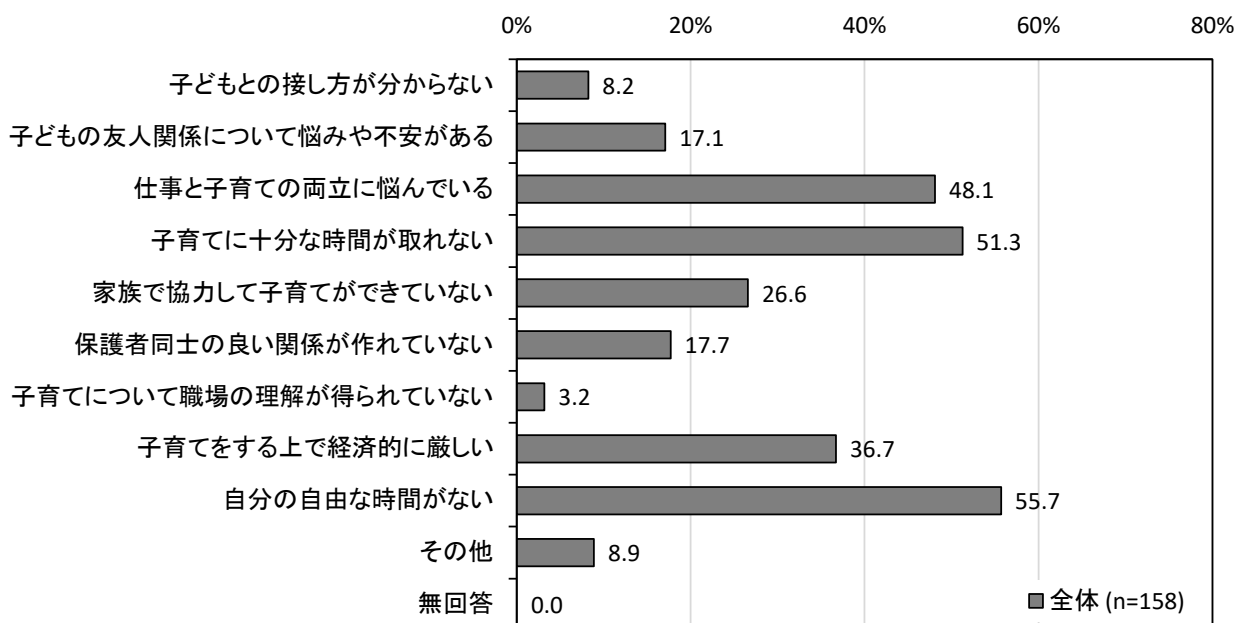
問 20 あなたは、子どもを育てている現在の生活に満足していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「3(どちらともいえない)」が35.1%と最も高く、次いで「4(満足度がやや高い)」が30.1%、「2(満足度がやや低い)」が20.8%となっています。



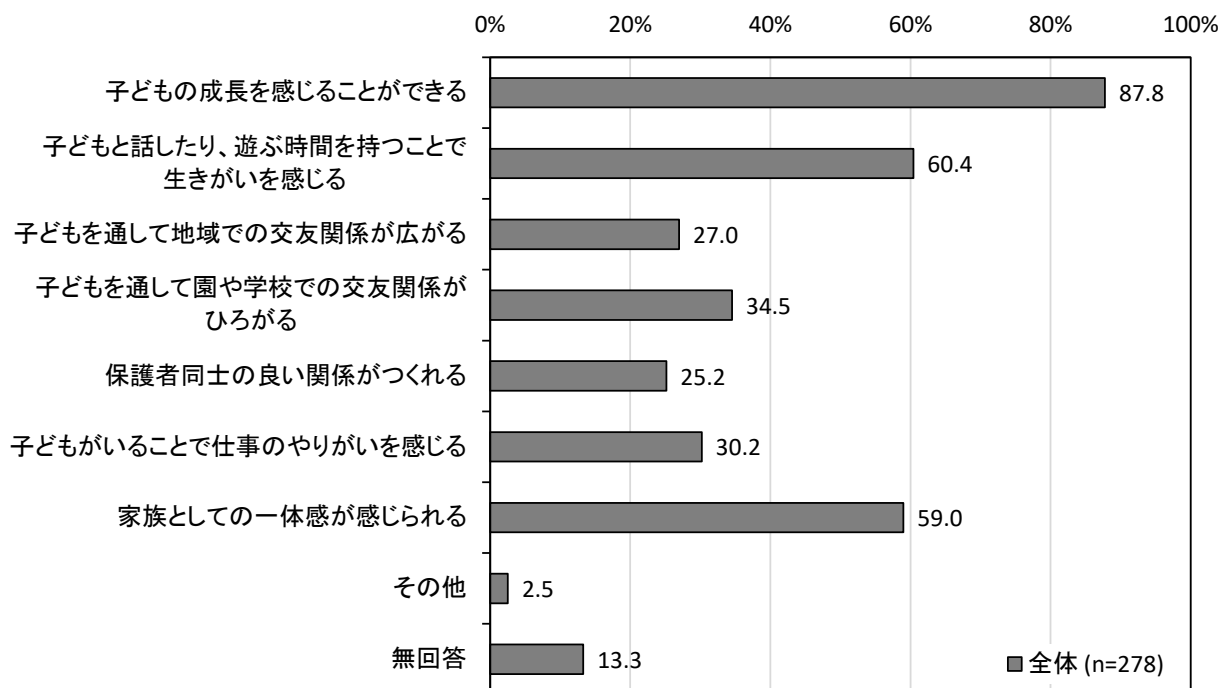
問 20-1 問 20 で満足度が「1」「2」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「自分の自由な時間がない」が55.7%と最も高く、次いで「子育てに十分な時間が取れない」が51.3%、「仕事と子育ての両立に悩んでいる」が48.1%となっています。



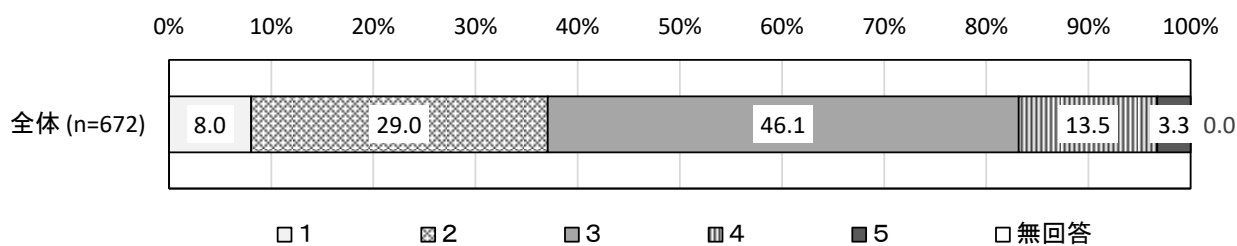
問 20-2 問 20 で満足度が「4」「5」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「子どもの成長を感じることができる」が87.8%と最も高く、次いで「子どもと話したり、遊ぶ時間を持つことで生きがいを感じる」が60.4%、「家族としての一体感が感じられる」が59.0%となっています。



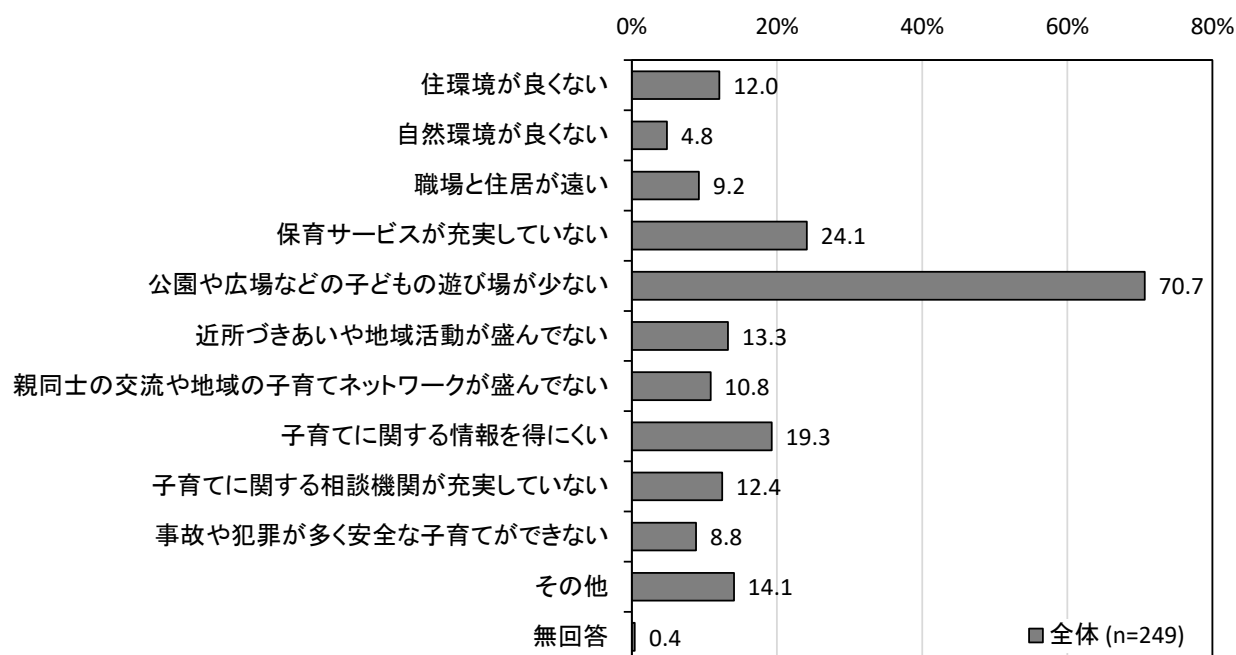
問 21 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号を1つ選んでください。

「3 (どちらともいえない)」が46.1%と最も高く、次いで「2 (満足度がやや低い)」が29.0%、「4 (満足度がやや高い)」が13.5%となっています。



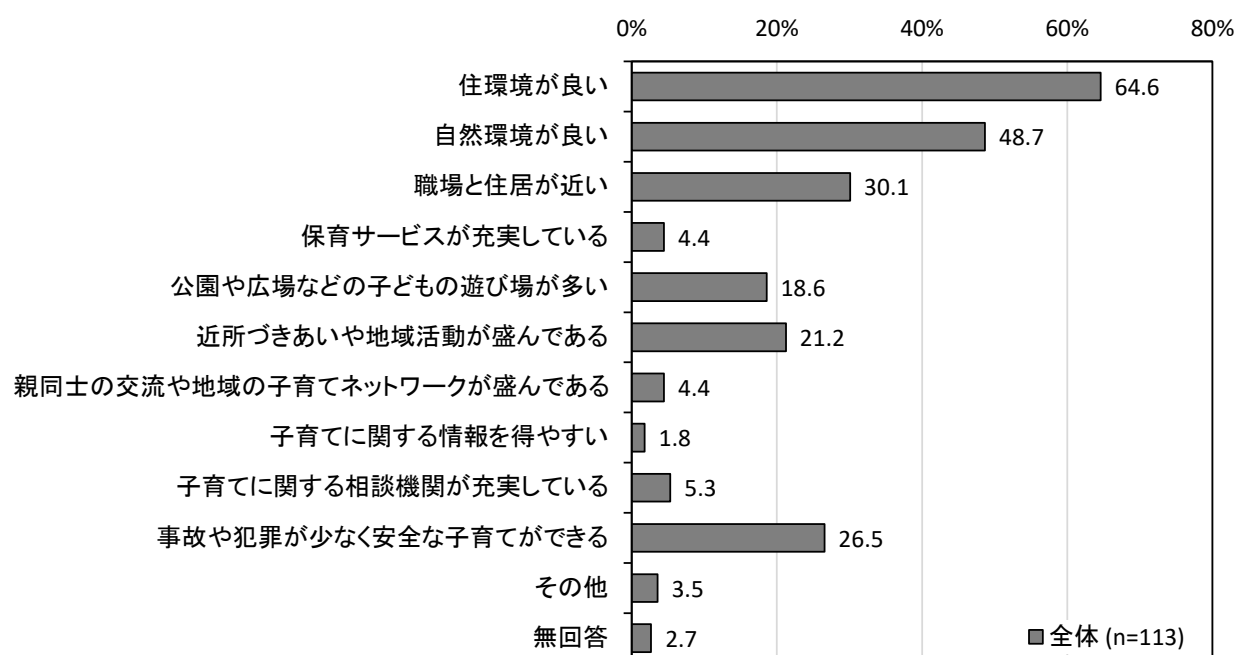
問 21-1 問 21 で満足度が「1」「2」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

「公園や広場などの子どもの遊び場が少ない」が70.7%と最も高く、次いで「保育サービスが充実していない」が24.1%、「子育てに関する情報を得にくい」が19.3%となっています。



問 21-2 問 21 で満足度が「4」「5」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

「住環境が良い」が64.6%と最も高く、次いで「自然環境が良い」が48.7%、「職場と住居が近い」が30.1%となっています。



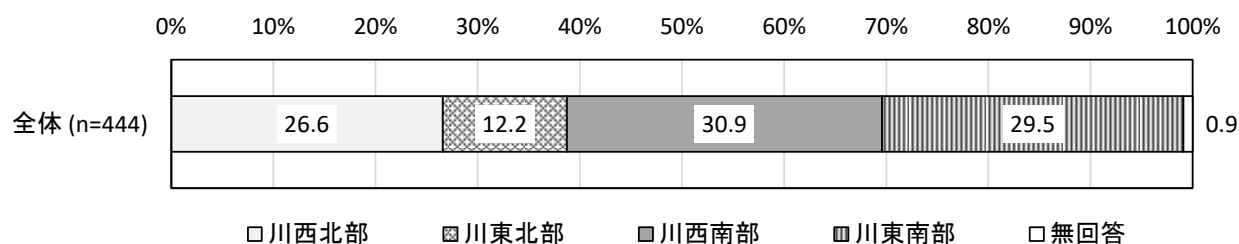
VI 調查結果 若者調査

VI 調査結果 若者調査

1 あなたと家族の状況について

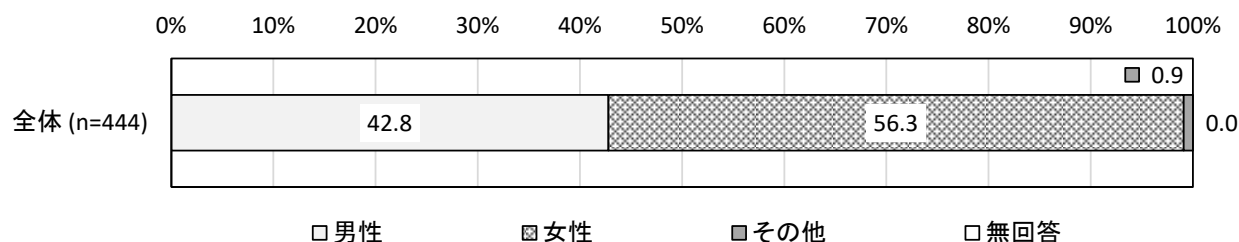
問1 お住まいの地区の郵便番号を記入してください。

「川西南部」が30.9%と最も高く、次いで「川東南部」が29.5%、「川西北部」が26.6%となっています。



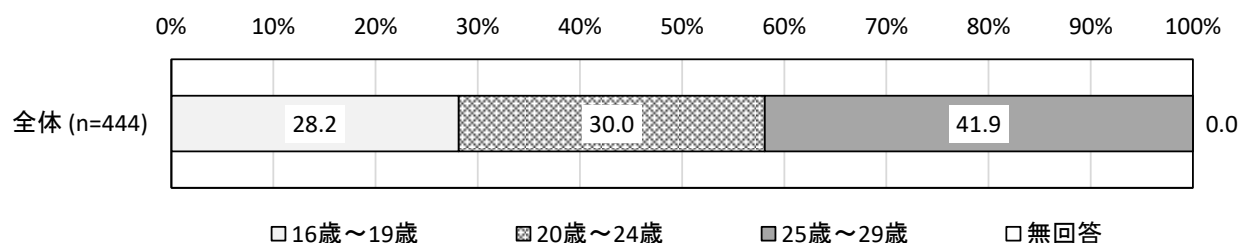
問2 あなたの性別をお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

「男性」が42.8%、「女性」が56.3%、「その他」が0.9%となっています。



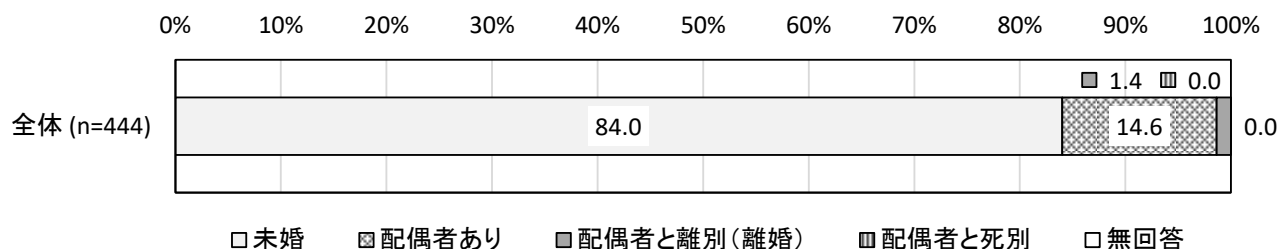
問3 令和6年（2024年）3月31日時点のあなたの年齢をお答えください。

「16歳～19歳」が28.2%、「20歳～24歳」が30.0%、「25歳～29歳」が41.9%となっています。



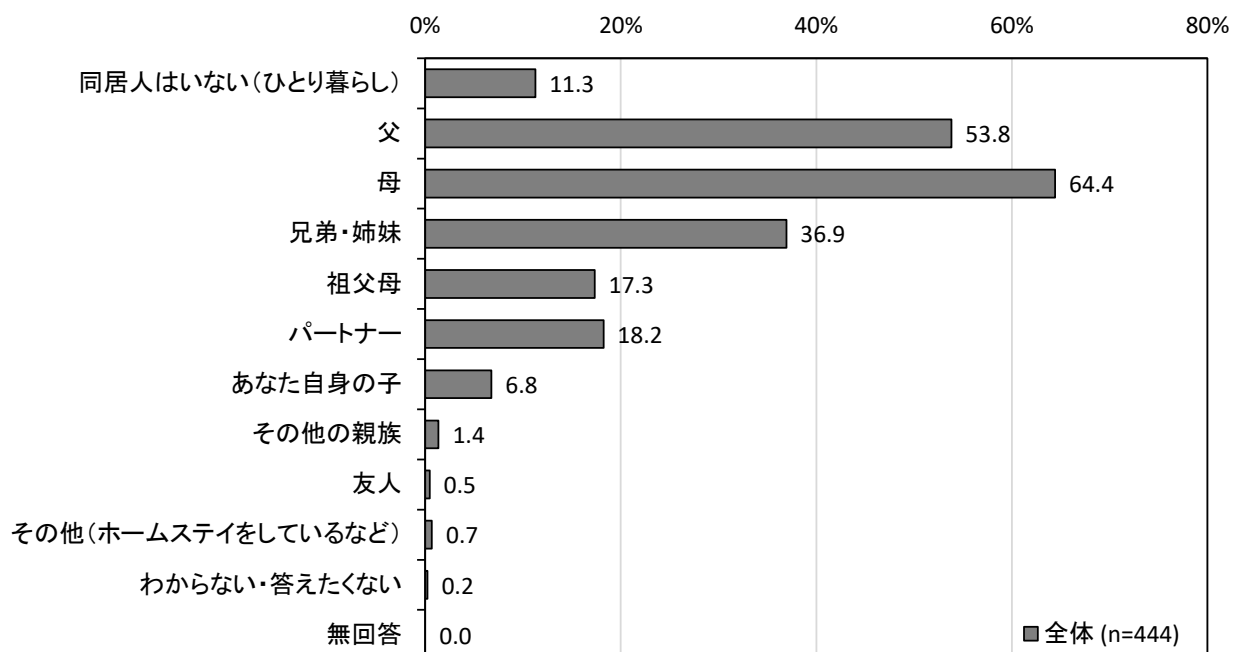
問4 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。当てはまる番号を1つ選んでください。

「未婚」が84.0%と最も高く、次いで「配偶者あり」が14.6%、「配偶者と離別（離婚）」が1.4%となっています。



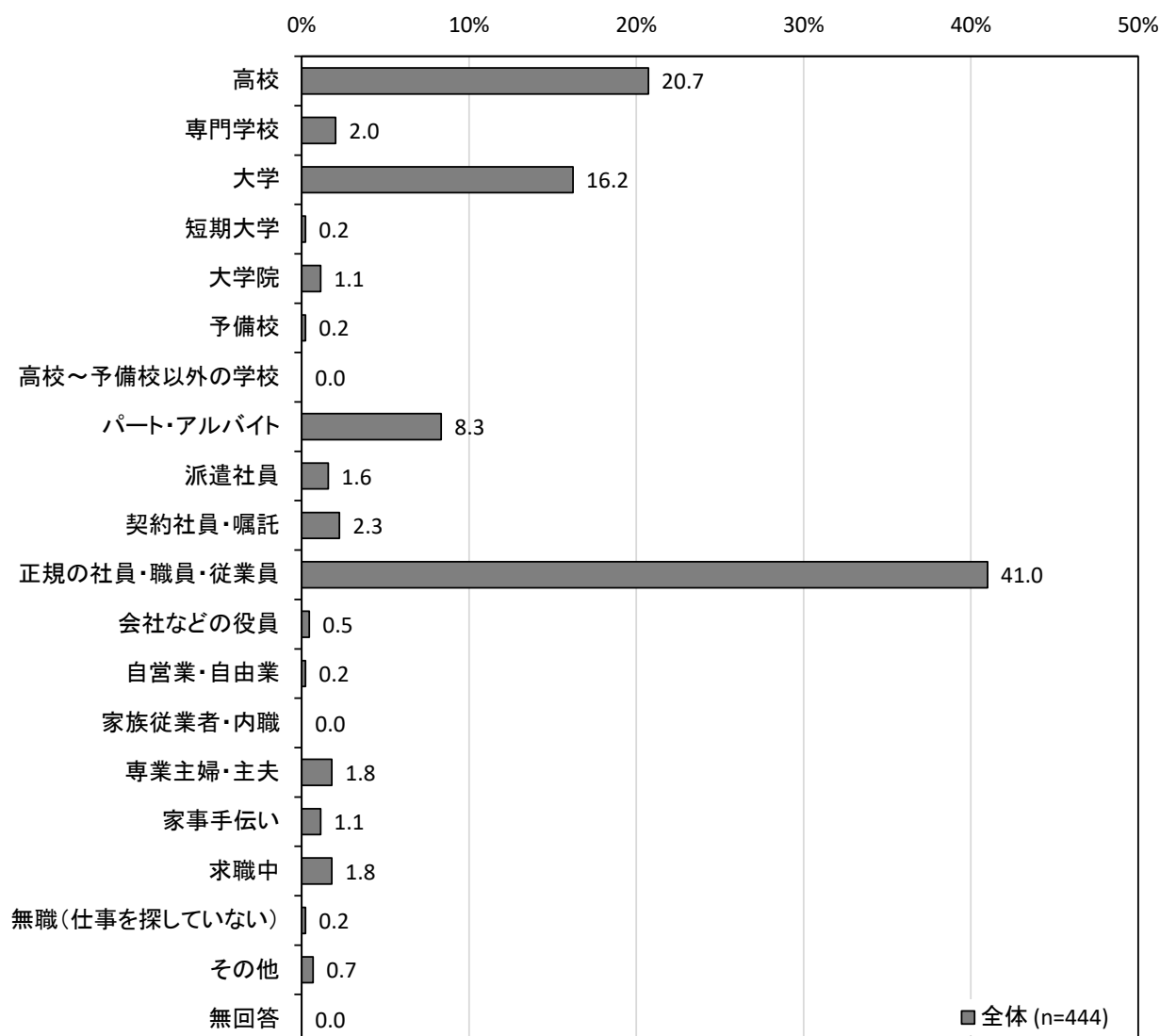
問5 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。当てはまる番号をすべて選んでください。

「母」が64.4%と最も高く、次いで「父」が53.8%、「兄弟・姉妹」が36.9%となっています。



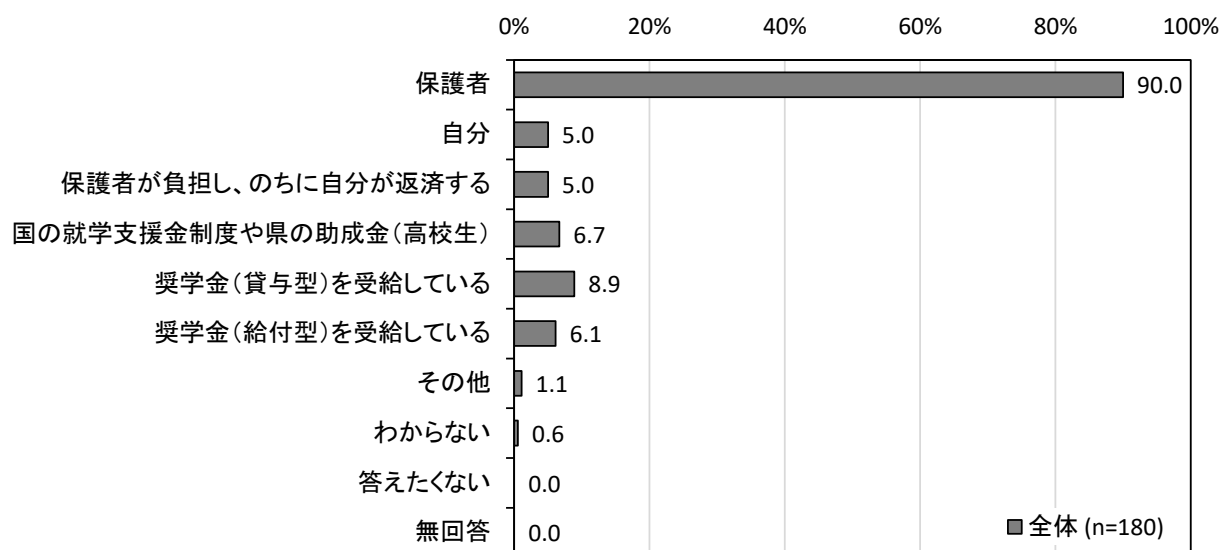
問6 あなたの現在の仕事をお答えください。学生の方は学校をお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

「正規の社員・職員・従業員」が41.0%と最も高く、次いで「高校」が20.7%、「大学」が16.2%となっています。

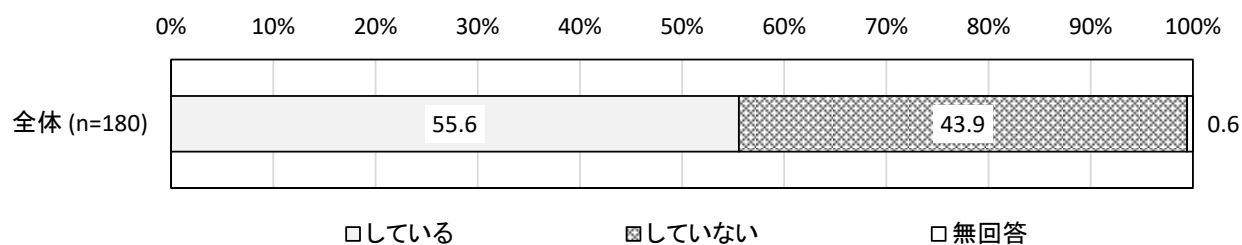


問7 現在、学生の方にうかがいます（該当しない方は、問8へ）。**学費はどなたが負担していますか。当てはまる番号をすべて選んでください。**

「保護者」が90.0%と最も高く、次いで「奨学金（貸与型）を受給している」が8.9%、「国の就学支援金制度や県の助成金（高校生）」が6.7%となっています。

**問7-1 アルバイトなど収入を得る活動をしていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。**

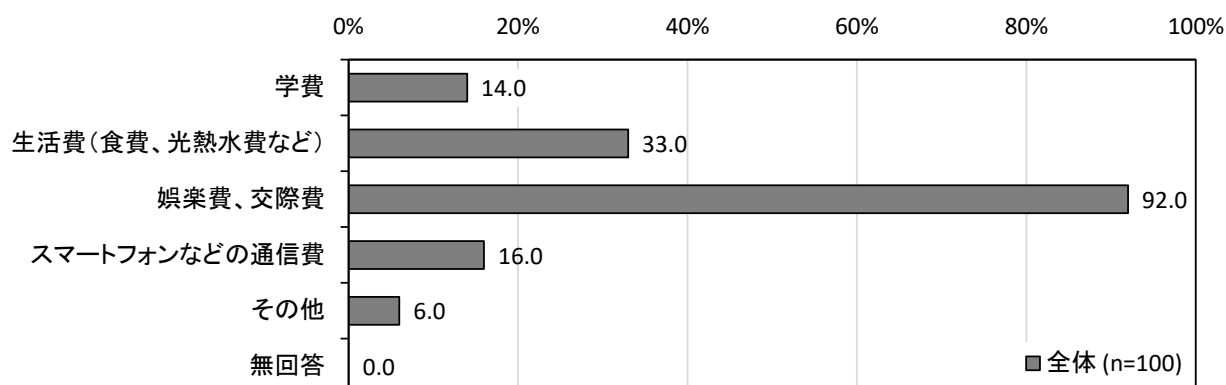
「している」が55.6%、「していない」が43.9%となっています。



問7-2 問7-1で「1. している」を選択した方にうかがいます。

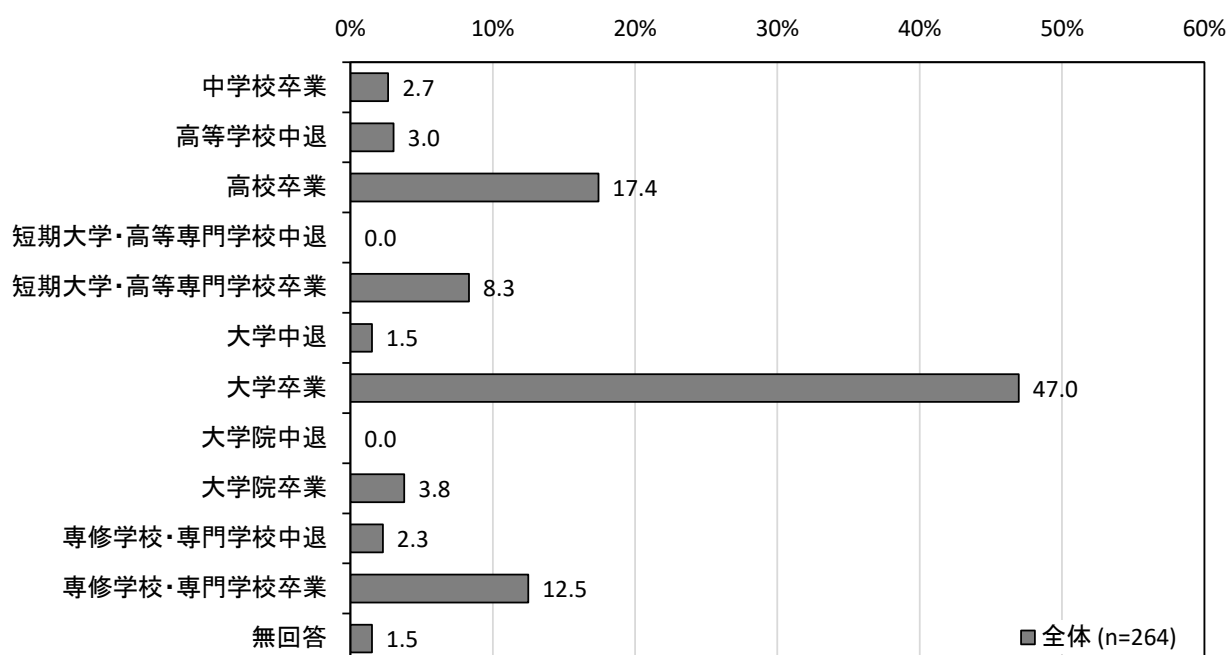
アルバイトなどの収入は主に何に使っていますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「娯楽費、交際費」が92.0%と最も高く、次いで「生活費（食費、光熱水費など）」が33.0%、「スマートフォンなどの通信費」が16.0%となっています。

**問8 現在、学生ではない方にうかがいます（※該当しない方は、問9へ）。**

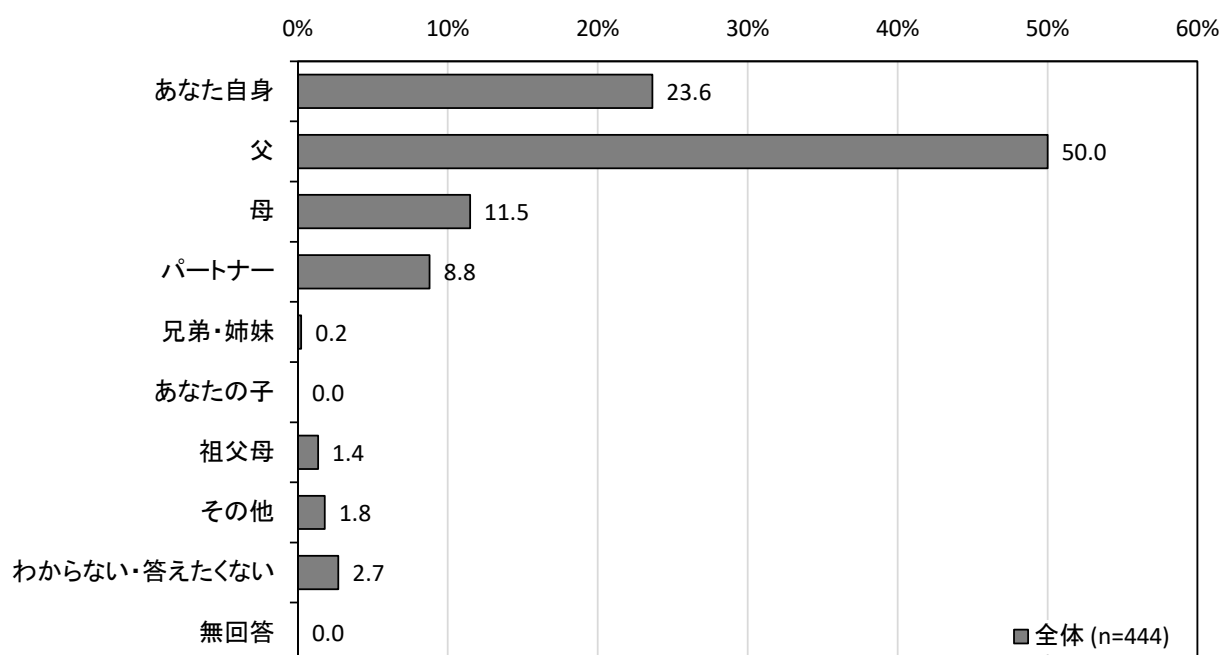
最後に在籍（中退を含む）した学校はどれですか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「大学卒業」が47.0%と最も高く、次いで「高校卒業」が17.4%、「専修学校・専門学校卒業」が12.5%となっています。



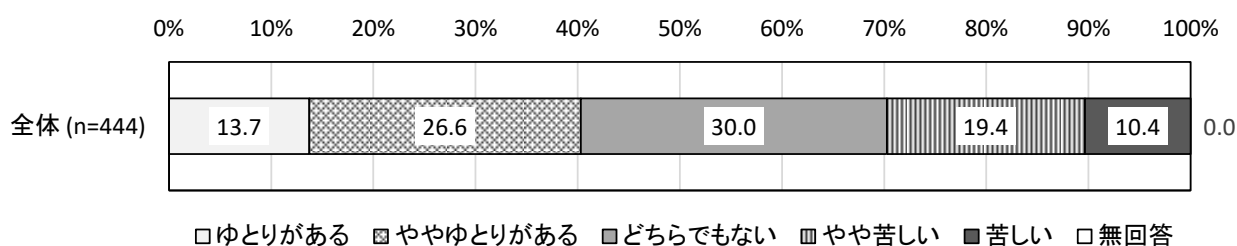
問9 あなたの家の生計（ひとり暮らしの方は、あなたの生計）について、生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

「父」が50.0%と最も高く、次いで「あなた自身」が23.6%、「母」が11.5%となっています。



問10 あなたは、経済的にみて、現在の生活をどのように感じていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

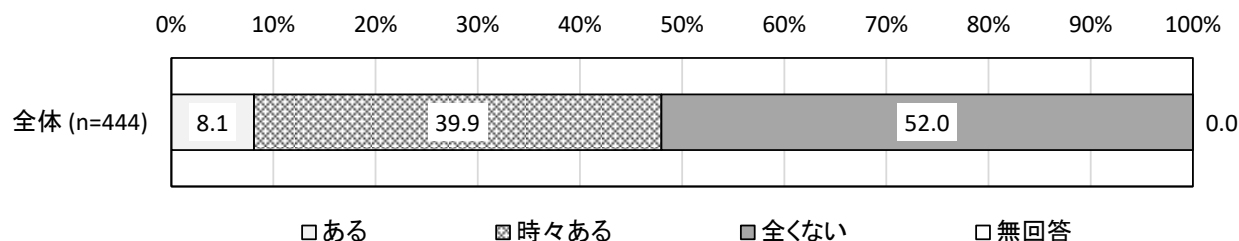
「どちらでもない」が30.0%と最も高く、次いで「ややゆとりがある」が26.6%、「やや苦しい」が19.4%となっています。



2 ふだんの生活やあなた自身のことについて

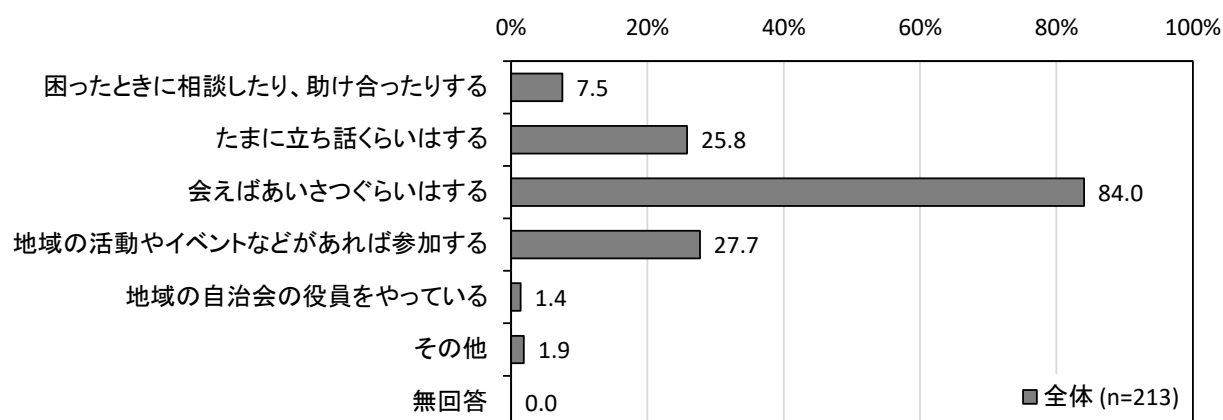
問 11 近所の人や地域の自治会との交流はありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「全くない」が52.0%と最も高く、次いで「時々ある」が39.9%、「ある」が8.1%となっています。



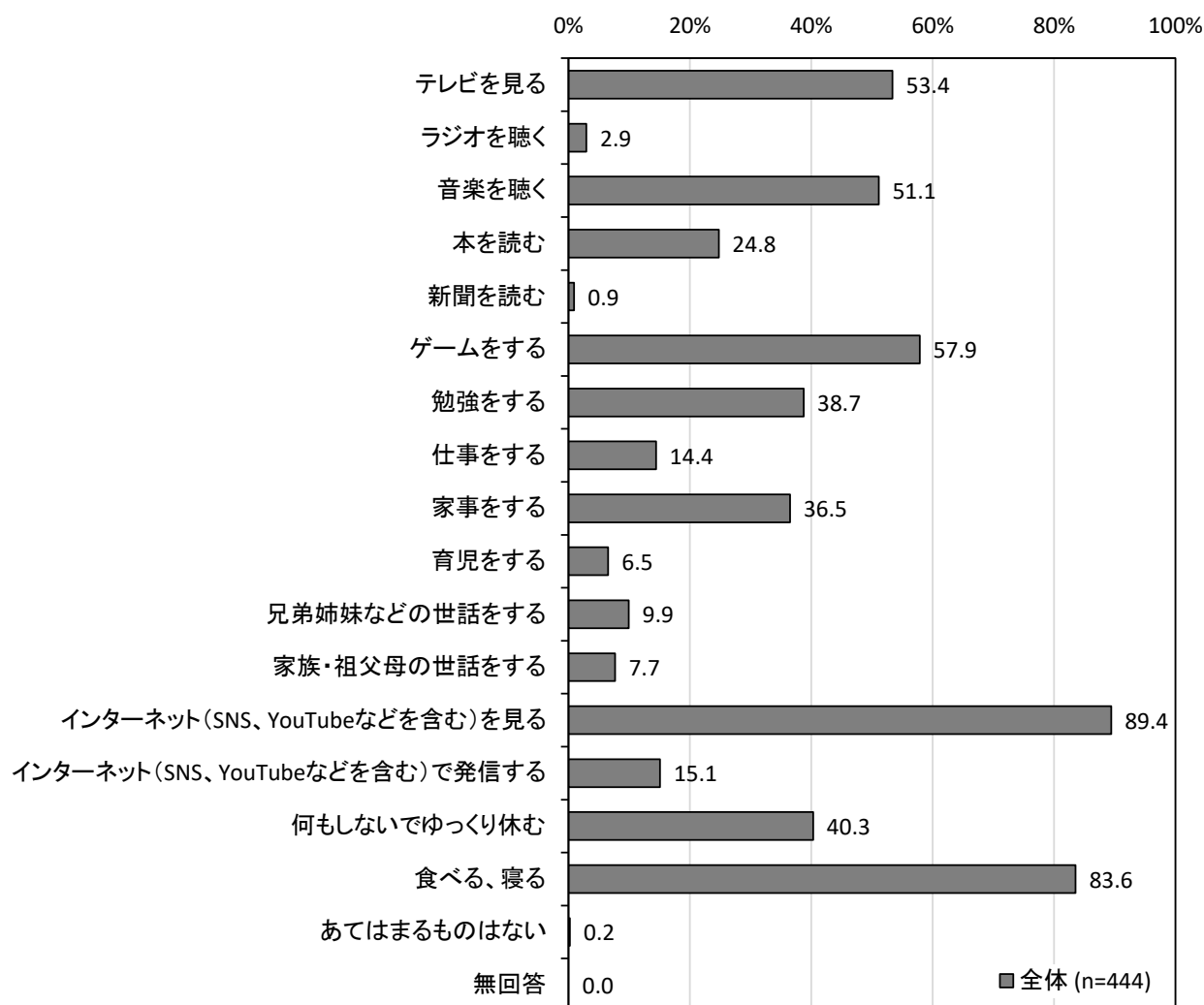
問 11-1 問 11 で「1. ある」「2. 時々ある」を選択した方にうかがいます。
それはどのような交流ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「会えばあいさつぐらいはする」が84.0%と最も高く、次いで「地域の活動やイベントなどがあれば参加する」が27.7%、「たまに立ち話ぐらいはする」が25.8%となっています。



問 12 普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。当てはまる番号をすべて選んでください。

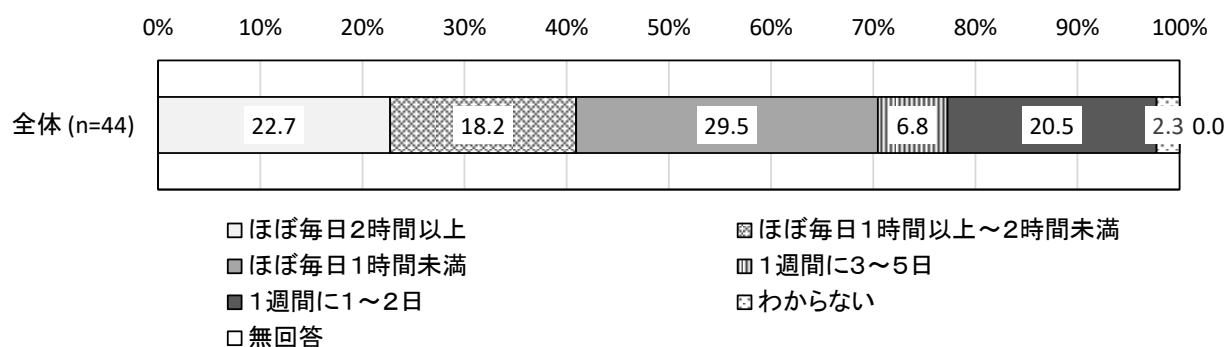
「インターネット（SNS、YouTubeなどを含む）を見る」が89.4%と最も高く、次いで「食べる、寝る」が83.6%、「ゲームをする」が57.9%となっています。



問 12-1 問 12 で「11. 兄弟姉妹などの世話をする」「12. 家族・祖父母の世話をする」を選択した方に
うかがいます。
どのくらいしていますか。それぞれ当てはまる番号を1つ選んでください。

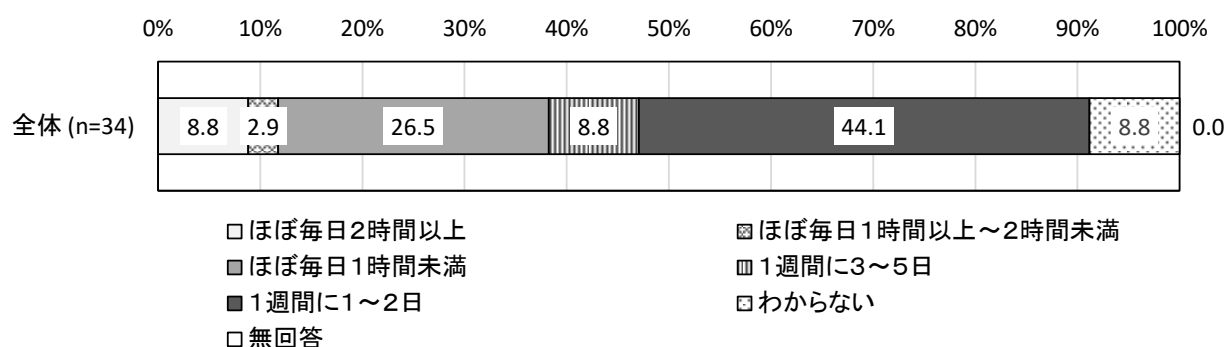
(1) 兄弟姉妹などの世話をする時間

「ほぼ毎日1時間未満」が29.5%と最も高く、次いで「ほぼ毎日2時間以上」が22.7%、「1週間に1～2日」が20.5%となっています。



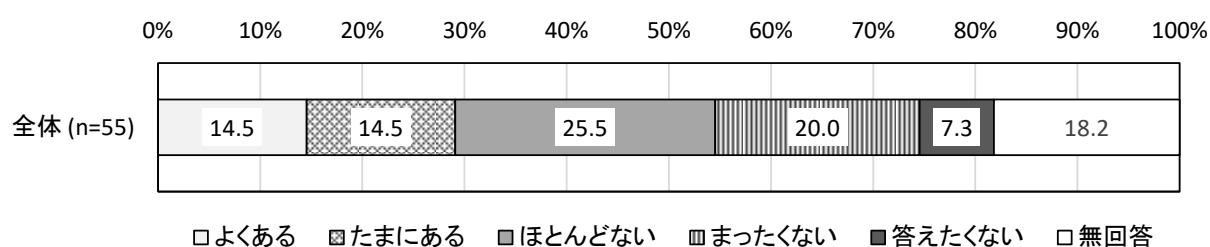
(2) 家族・祖父母の世話をする時間

「1週間に1～2日」が44.1%と最も高く、次いで「ほぼ毎日1時間未満」が26.5%となっています。



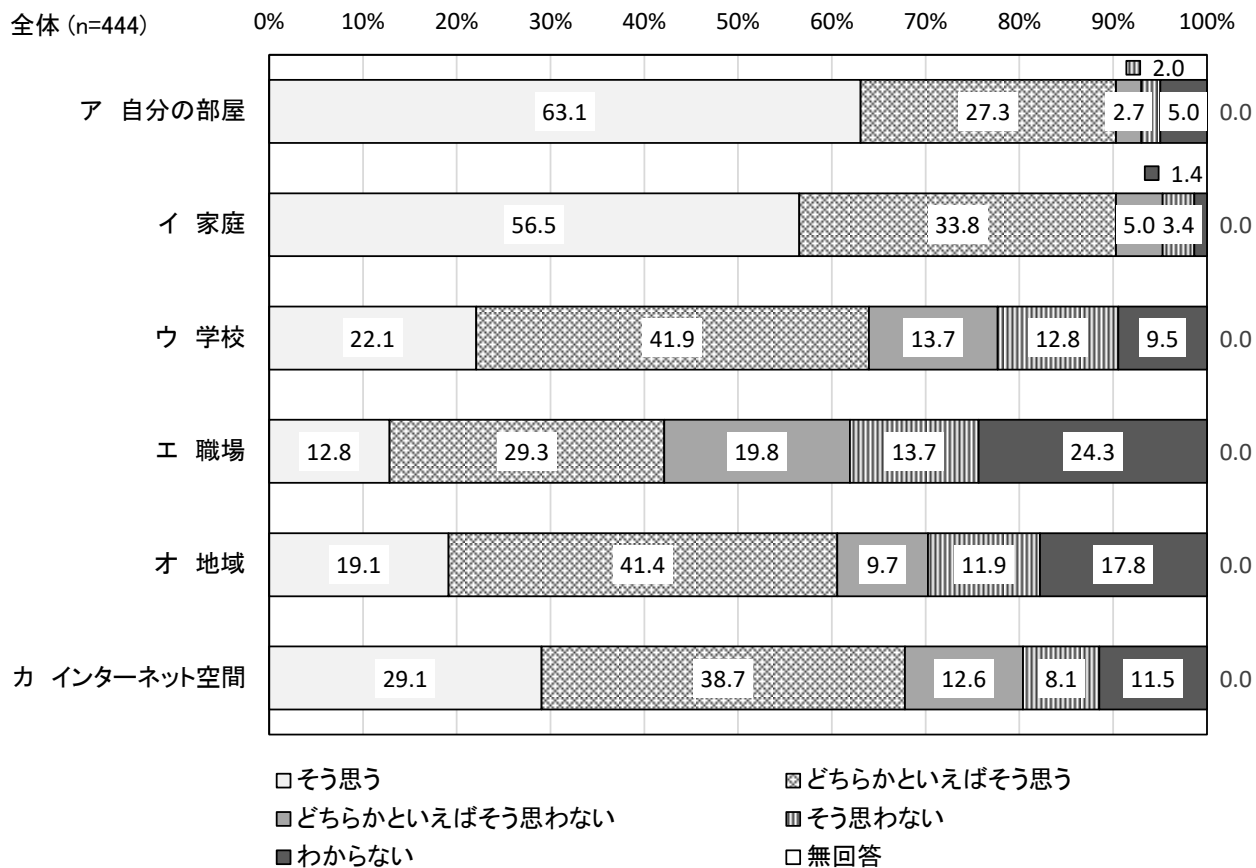
問 12-2 問 12 で「11. 兄弟姉妹などの世話をする」「12. 家族・祖父母の世話をする」を選択した方に
うかがいます。
そのことで、あなたは、悩んだり、困ったりすることはありますか。当てはまる番号を1つ選んで
ください。

「ほとんどない」が25.5%と最も高く、次いで「まったくない」が20.0%、「よくある」、「たまにある」がそれぞれ14.5%となっています。



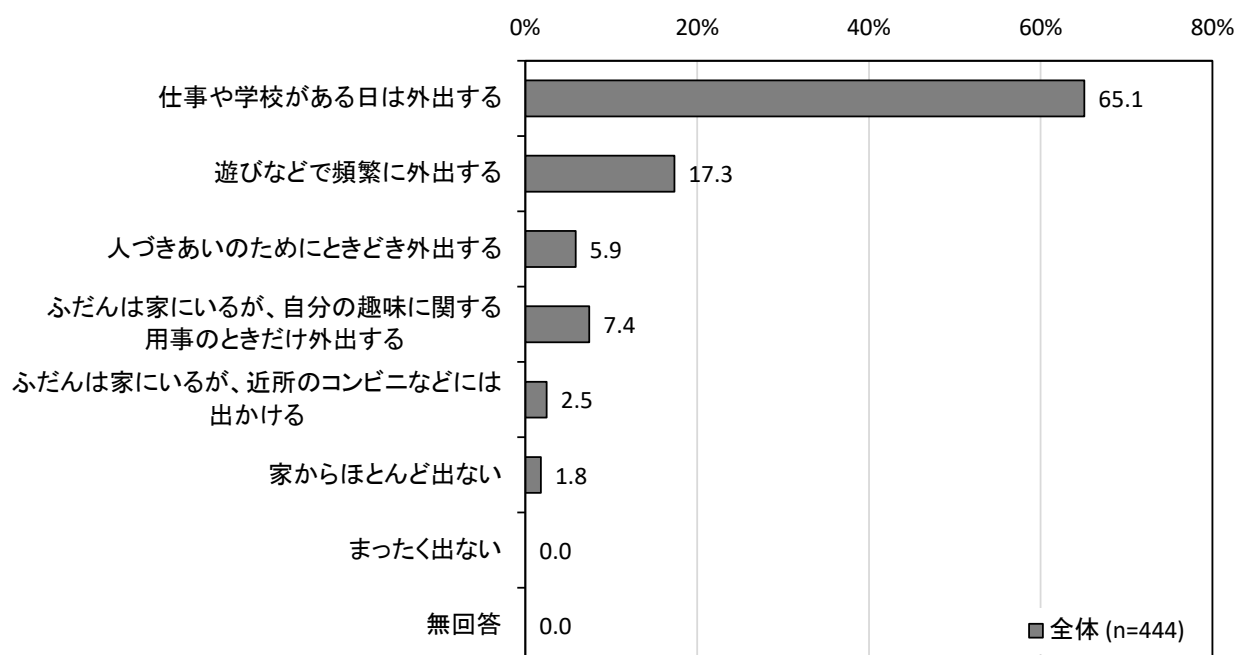
問 13 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。ア～カそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

“ア 自分の部屋”、“イ 家庭”で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を足した『思う』の割合が高くなっています。一方、“ウ 学校”、“エ 職場”で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を足した『思わない』の割合が高くなっています。



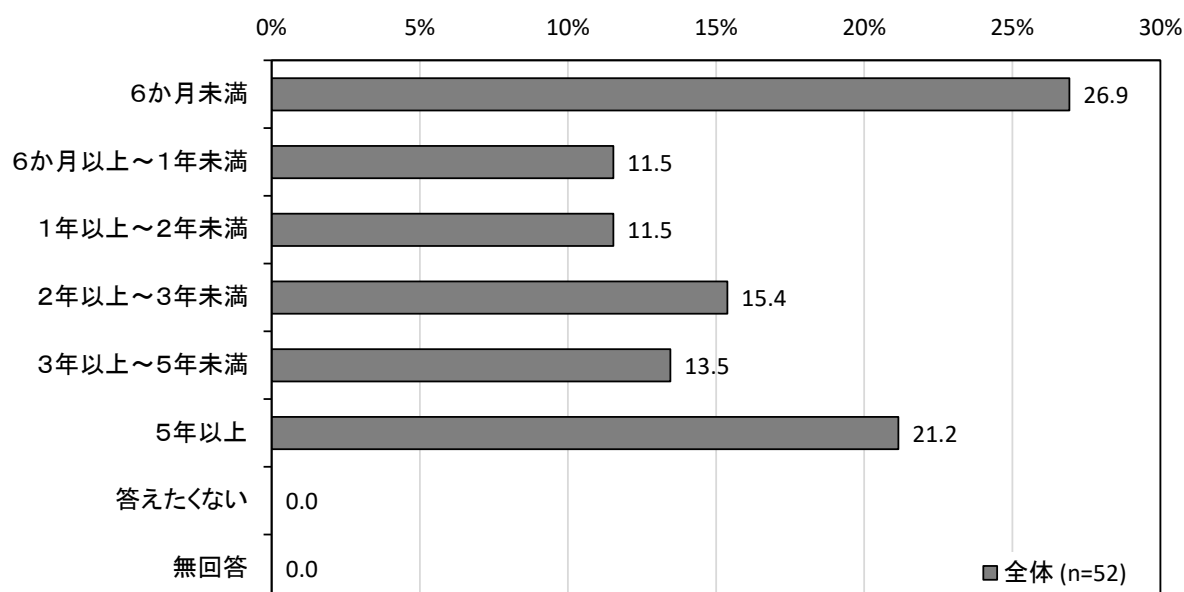
問 14 あなたは普段どのくらい外出しますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「仕事や学校がある日は外出する」が 65.1%と最も高く、次いで「遊びなどで頻繁に外出する」が 17.3%、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」が 7.4%となっています。



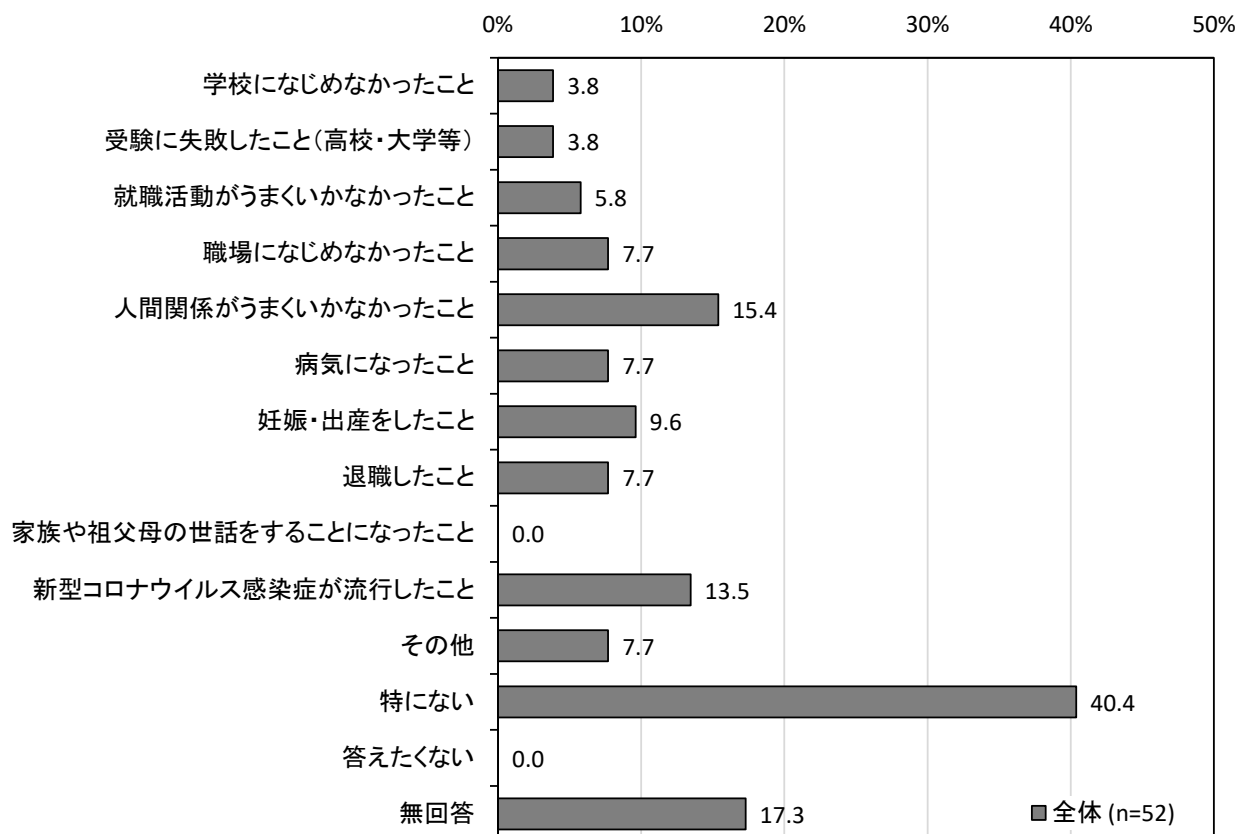
**問 14-1 問 14 で「4. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」～「7. まったく出ない」を選択した方にうかがいます。
あなたの外出状況が現在の状態となってどのくらい経ちますか。当てはまる番号を1つ選んでください。**

「6か月未満」が 26.9%と最も高く、次いで「5年以上」が 21.2%、「2年以上～3年未満」が 15.4%となっています。



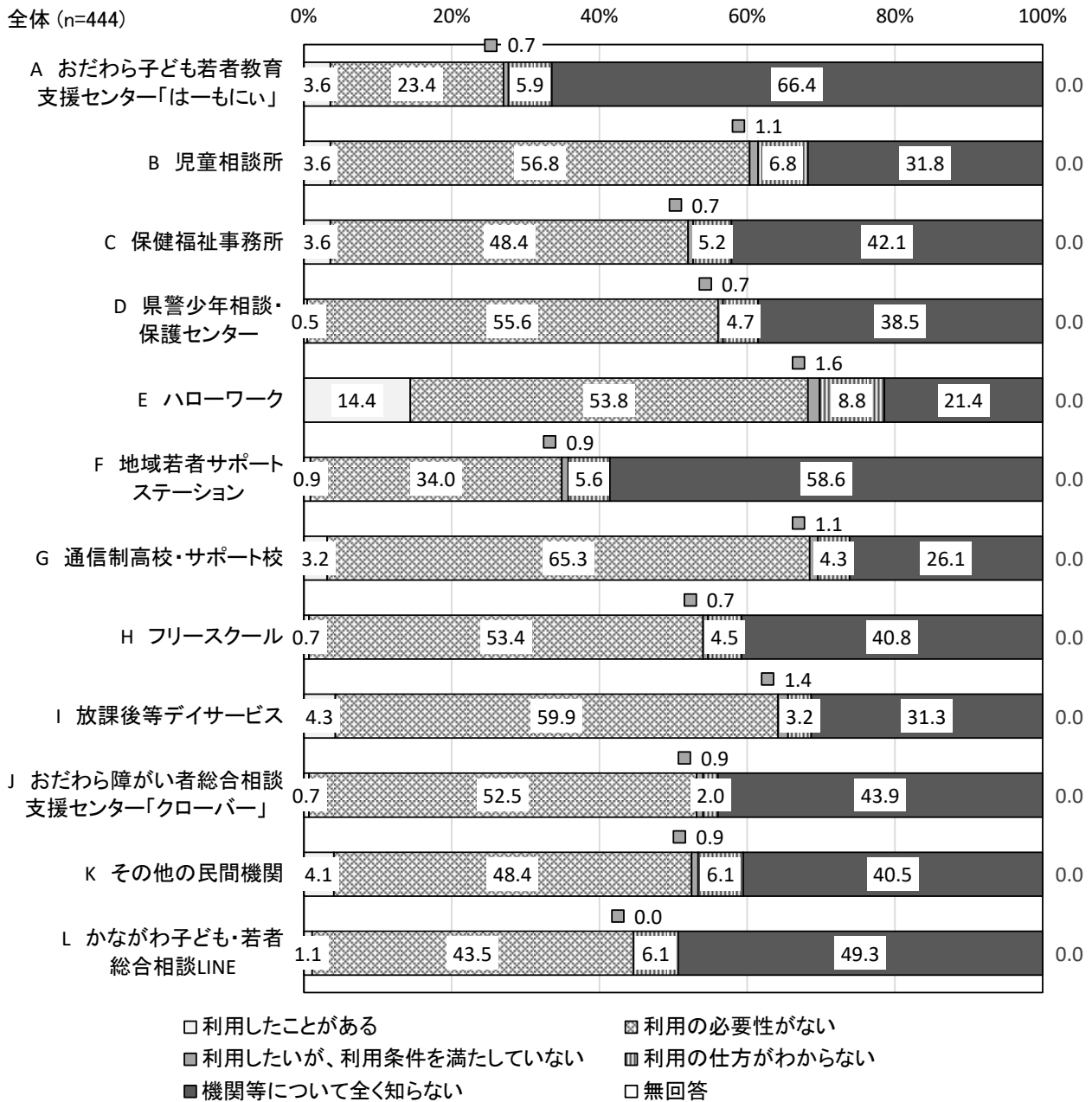
問 14-2 問 14 で「4. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」～「7. まったく出ない」を選択した方にうかがいます。
 あなたの外出状況が現在の状態になったきっかけは何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「特にない」が 40.4%と最も高く、次いで「人間関係がうまくいかなかったこと」が 15.4%、
 「新型コロナウイルス感染症が流行したこと」が 13.5%となっています。



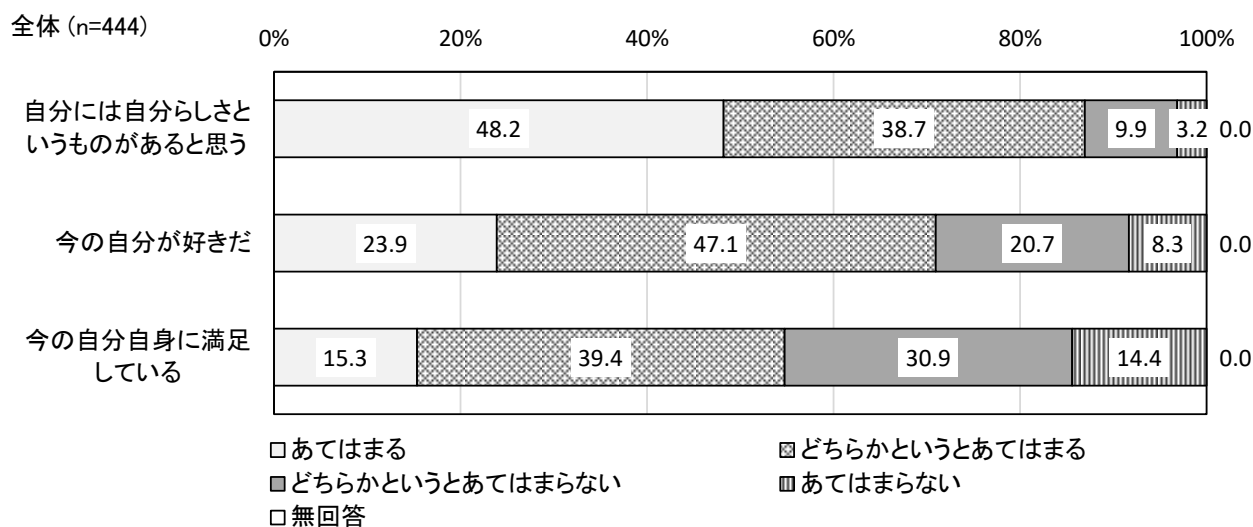
問 15 あなたは、子どもや若者を対象とした次の相談や支援を行う機関等を利用したことがありますか。
A～Lそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

“E ハローワーク”で「利用したことがある」が他の項目よりも高くなっています。なお、すべての項目において「利用の必要性がない」～「機関等について全く知らない」を足した『利用したことがない』の割合が高くなっています。また、“A おだわら子ども若者教育支援センター「はーもにー」”、“F 地域若者サポートステーション”で「機関等について全く知らない」が高くなっています。



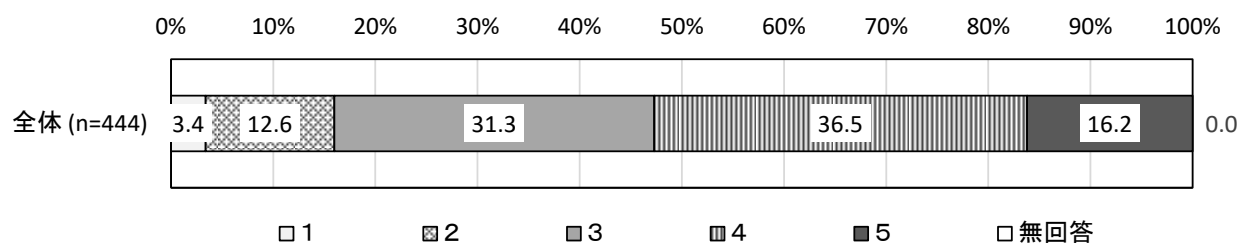
問 16 あなたは自分のことをどのように思っていますか。それぞれ当てはまる番号を1つ選んでください。

“自分には自分らしさというものがあると思う”で「あてはまる」が高くなっています。一方、“今の自分自身に満足している”で「あてはまらない」が高くなっています。



問 17 あなたは今の生活に満足していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

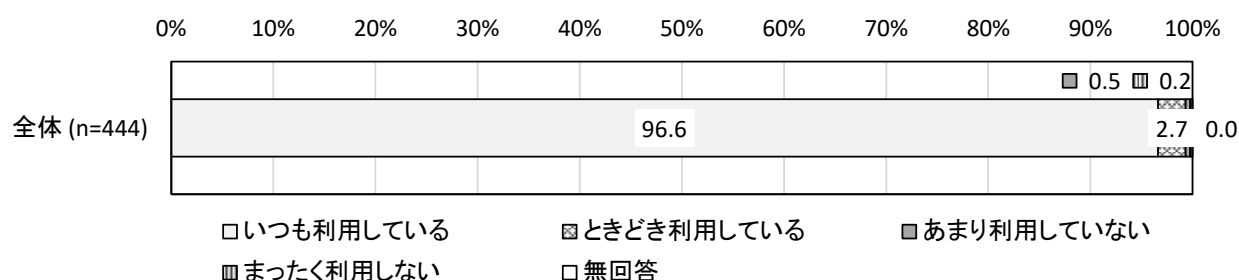
「4（満足度がやや高い）」が36.5%と最も高く、次いで「3（どちらともいえない）」が31.3%、「5（満足度が高い）」が16.2%となっています。



3 インターネットの利用について

問 18 インターネットを利用していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

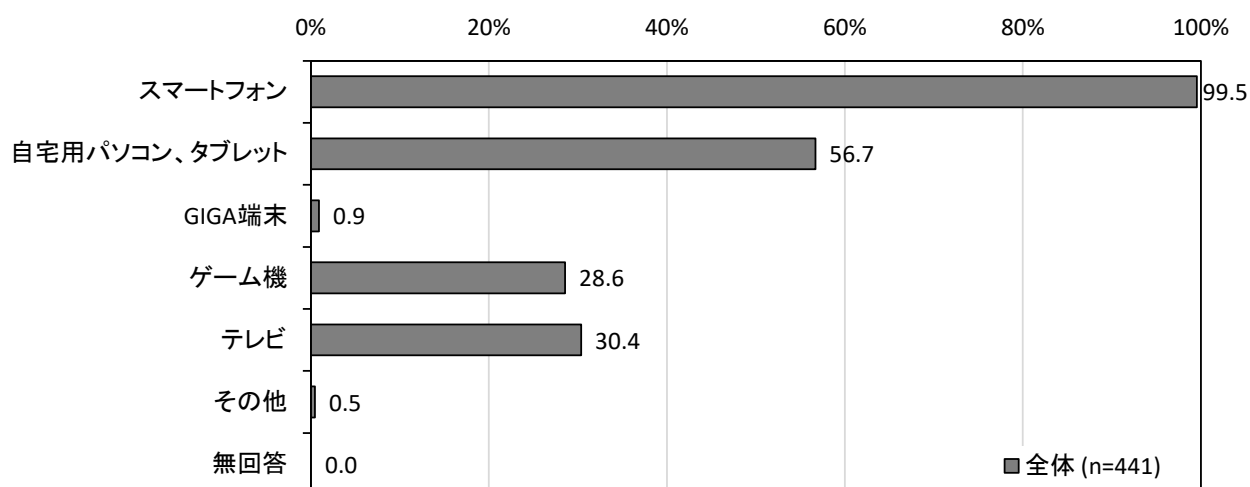
「いつも利用している」が96.6%となっています。



問 18-1 問 18 で「1. いつも利用している」「2. ときどき利用している」を選択した方にうかがいます。

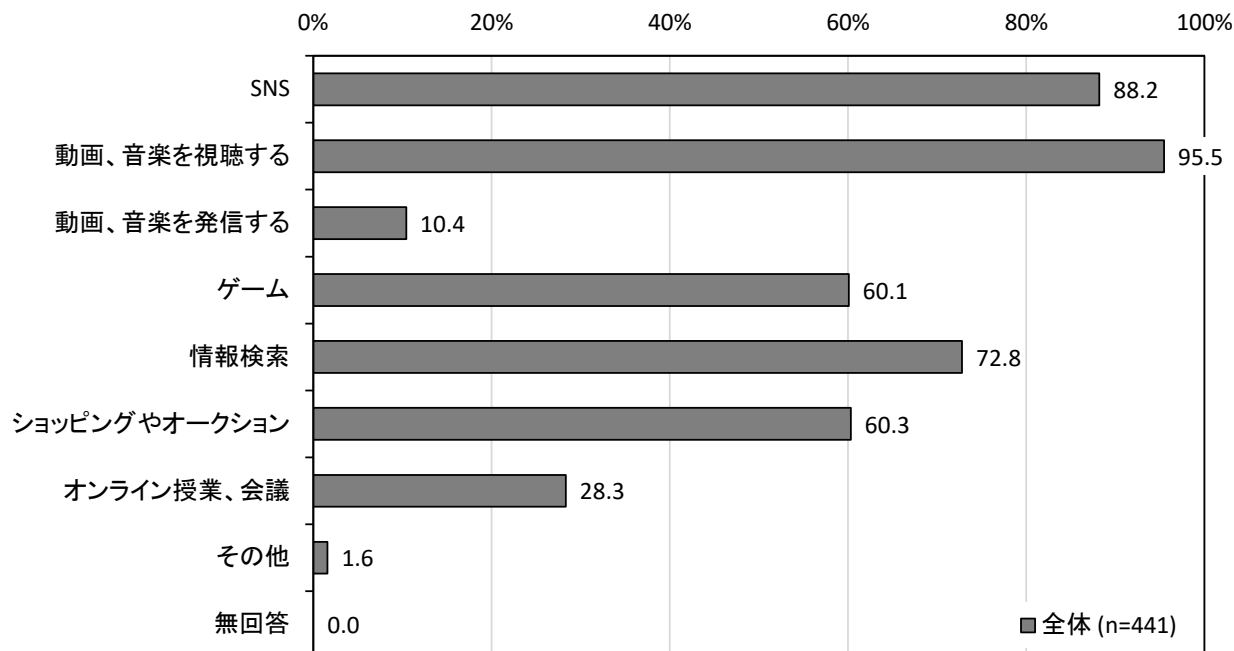
何を使って利用していますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「スマートフォン」が99.5%と最も高く、次いで「自宅用パソコン、タブレット」が56.7%、「テレビ」が30.4%となっています。



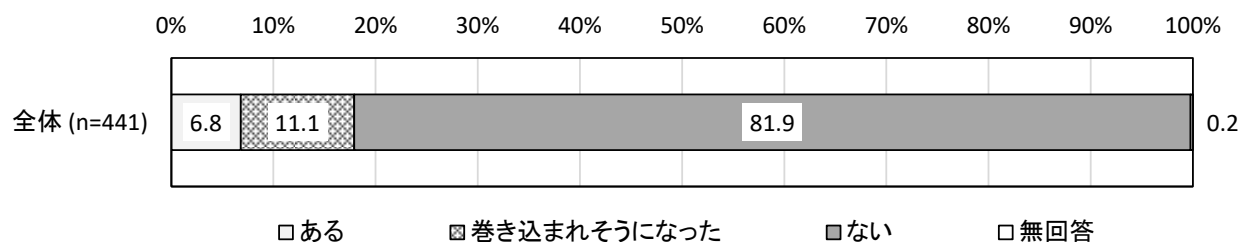
問 18-2 問 18 で「1. いつも利用している」「2. ときどき利用している」を選択した方にうかがいます。
どのように利用していますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「動画、音楽を視聴する」が 95.5%と最も高く、次いで「SNS」が 88.2%、「情報検索」が 72.8%となっています。



問 18-3 問 18 で「1. いつも利用している」「2. ときどき利用している」を選択した方にうかがいます。
利用している際に、犯罪や被害に巻き込まれたことはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

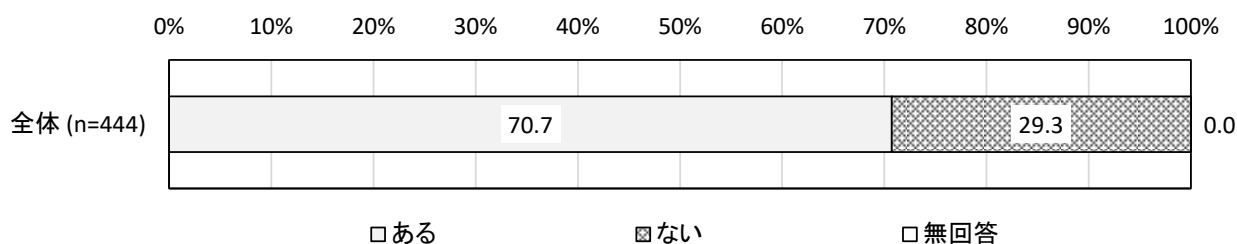
「ない」が 81.9%と最も高く、次いで「巻き込まれそうになった」が 11.1%、「ある」が 6.8%となっています。



4 悩みや相談相手について

問 19 現在、あなたは悩みや心配ごとがありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

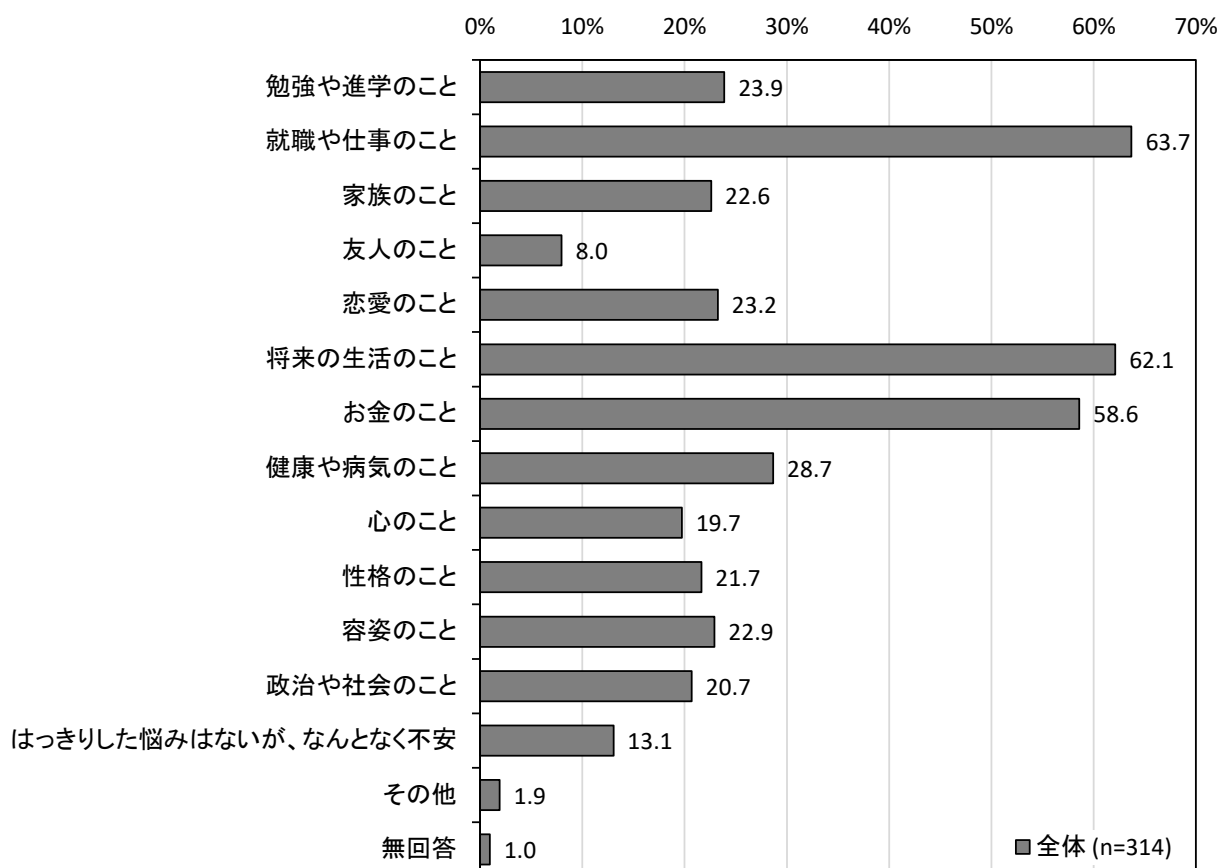
「ある」が70.7%、「ない」が29.3%となっています。



問 19-1 問 19 で「1. ある」を選択した方にうかがいます。

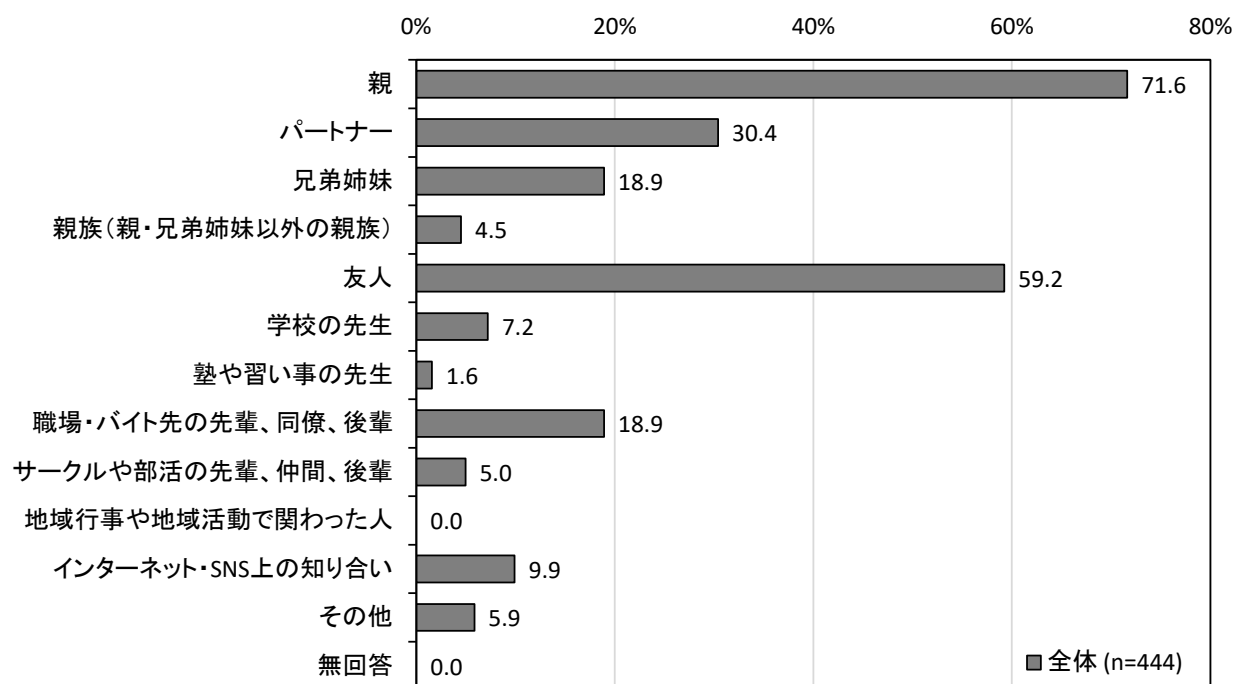
さしつかえなければ、あなたの悩みや心配ごとをお答えください。当てはまる番号をすべて選んでください。

「就職や仕事のこと」が63.7%と最も高く、次いで「将来の生活のこと」が62.1%、「お金のこと」が58.6%となっています。



問 20 悩みや心配ごとがあったときに、だれ（どこ）に相談しますか。
 当てはまる番号をすべて選んでください。

「親」が71.6%と最も高く、次いで「友人」が59.2%、「パートナー」が30.4%となっています。



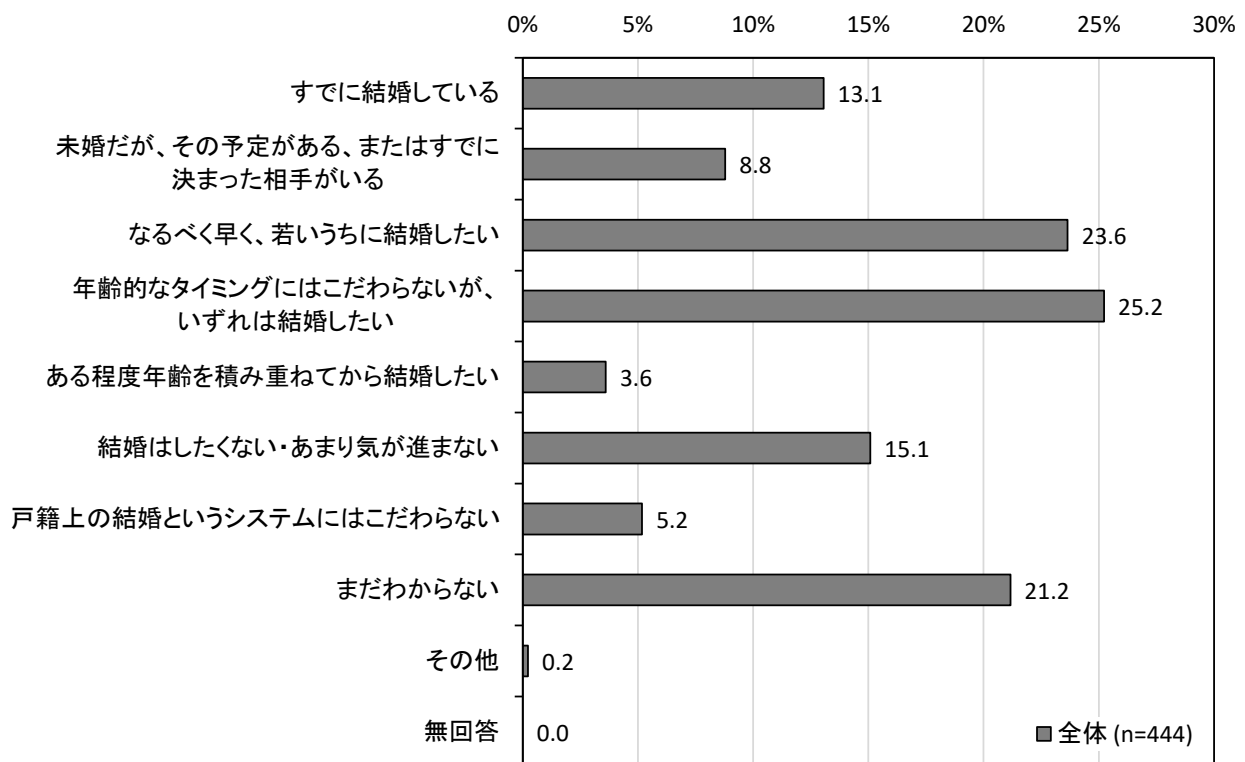
5 あなたの将来に対する考えについて

問 21 結婚についてあなたの状況や考え方を教えてください。当てはまる番号をすべて選んでください。

「年齢的なタイミングにはこだわらないが、いずれは結婚したい」が25.2%と最も高く、次いで「なるべく早く、若いうちに結婚したい」が23.6%、「まだわからない」が21.2%となっています。

また、回答を区分してみると、「なるべく早く、若いうちに結婚したい」と「年齢的なタイミングにはこだわらないが、いずれは結婚したい」と「ある程度年齢を積み重ねてから結婚したい」を足した『結婚したい』の割合は49.5%、「結婚はしたくない・あまり気が進まない」という『結婚には気が進まない』の割合は15.1%、「戸籍上こだわらない」と「まだ分からない」を足した『「結婚」とは違う・まだ分からない』の割合は24.3%となっています。

なお、本設問は当てはまる選択肢をすべて選ぶ設問のため、1人の回答者が同区分内で2つ以上選択している場合は1件として集計しています。

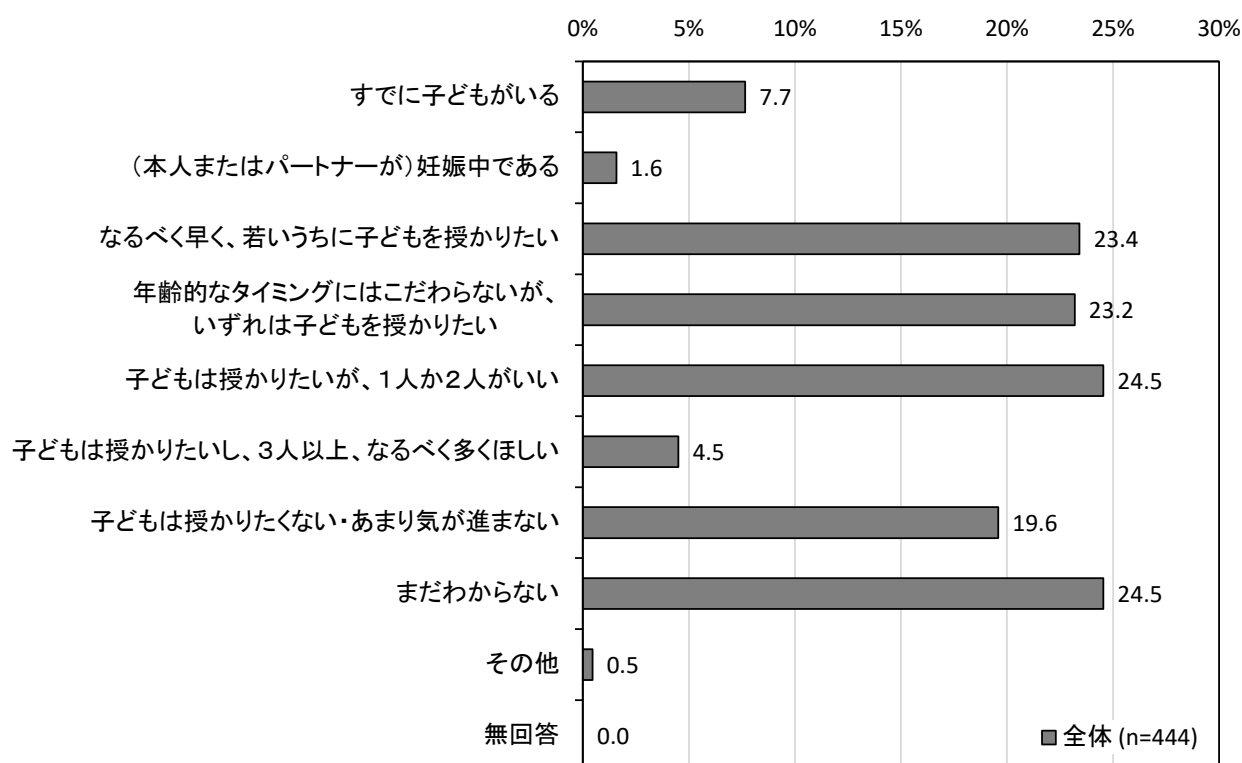


問 22 子どもを授かることについてあなたの状況や考え方を教えてください。当てはまる番号をすべて選んでください。

「子どもは授かりたいが、1人か2人がいい」、「まだわからない」がそれぞれ24.5%と最も高く、次いで「なるべく早く、若いうちに子どもを授かりたい」が23.4%、「年齢的なタイミングにはこだわらないが、いずれは子どもを授かりたい」が23.2%となっています。

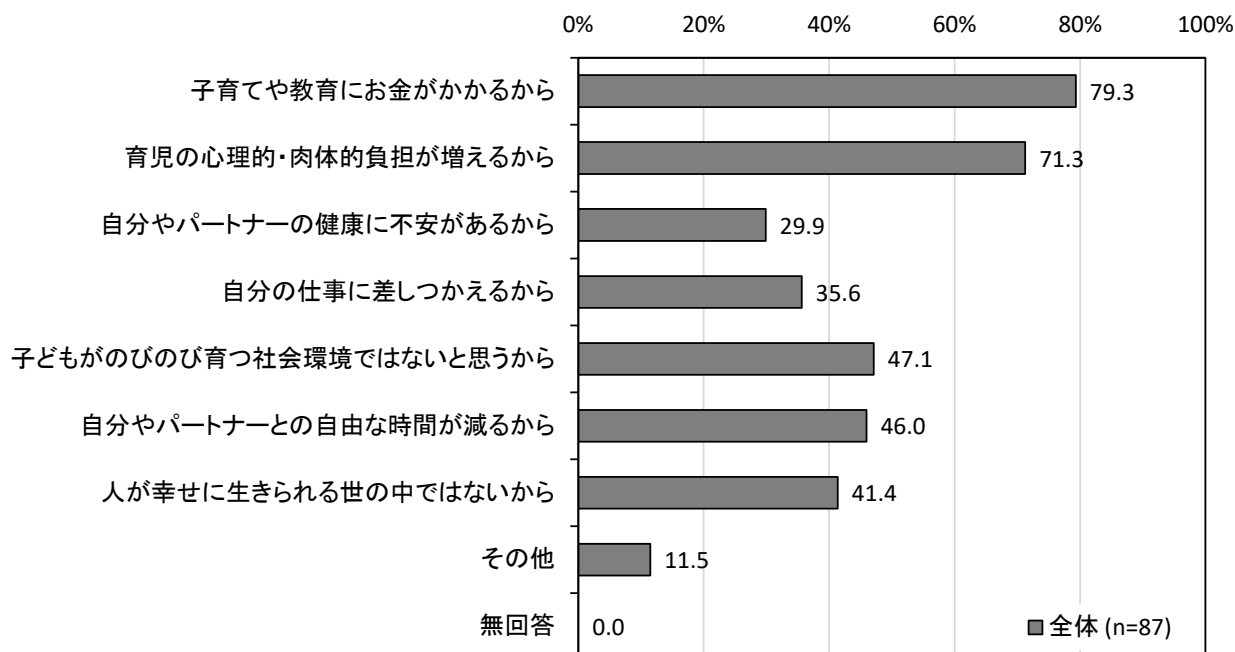
また、回答を区分してみると、「なるべく早く、若いうちに子どもを授かりたい」から「子どもは授かりたいし、3人以上、なるべく多くほしい」を足した『子どもがほしい』の割合は53.6%、「子どもは授かりたくない・あまり気が進まない」という『子どもがほしくない』の割合は19.6%、「まだわからない」という『わからない』の割合は24.5%となっています。

なお、本設問は当てはまる選択肢をすべて選ぶ設問のため、1人の回答者が同区分内で2つ以上選択している場合は1件として集計しています。



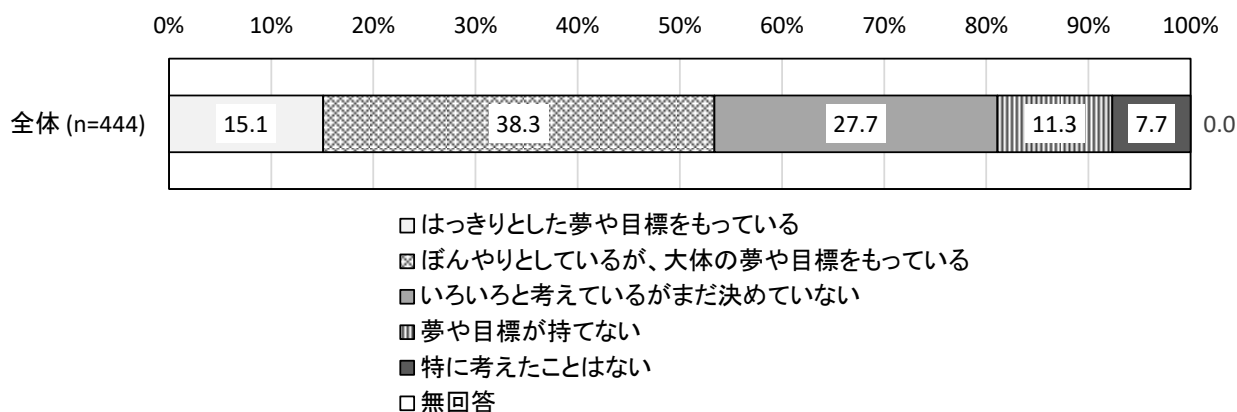
問 22-1 問 22 で「7. 子どもは授かりたくない・あまり気が進まない」を選択した方にうかがいます。
その理由をお答えください。当てはまる番号をすべて選んでください。

「子育てや教育にお金がかかるから」が 79.3%と最も高く、次いで「育児の心理的・肉体的負担が増えるから」が 71.3%、「子どもがのびのび育つ社会環境ではないと思うから」が 47.1%となっています。



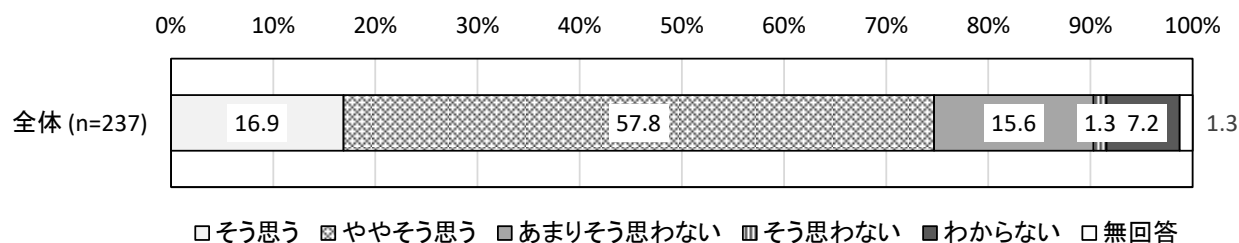
問 23 あなたは、将来の夢や目標がありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「ぼんやりとしているが、大体の夢や目標をもっている」が 38.3%と最も高く、次いで「いろいろと考えているがまだ決めていない」が 27.7%、「はっきりとした夢や目標をもっている」が 15.1%となっています。



問 23-1 問 23 で「1. はっきりとした夢や目標をもっている」「2. ぼんやりとしているが、大体の夢や目標をもっている」を選択した方にうかがいます。
その夢や目標は達成できそうですか。当てはまる番号を1つ選んでください。

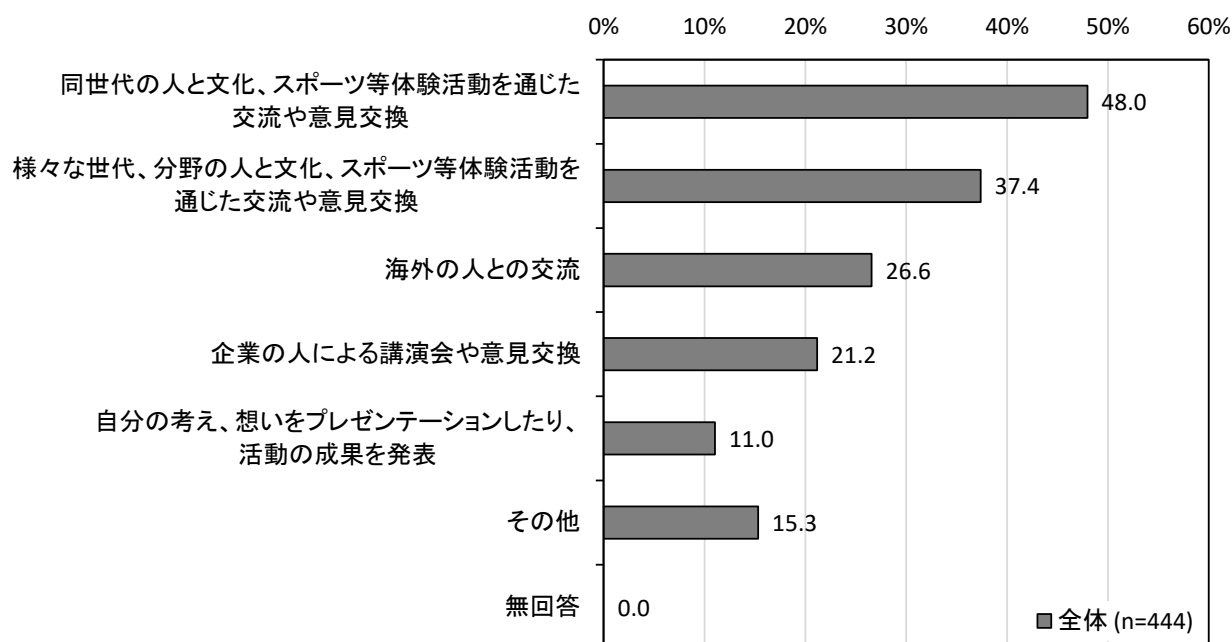
「ややそう思う」が57.8%と最も高く、次いで「そう思う」が16.9%、「あまりそう思わない」が15.6%となっています。



6 子どもや若者に対する市の取組について

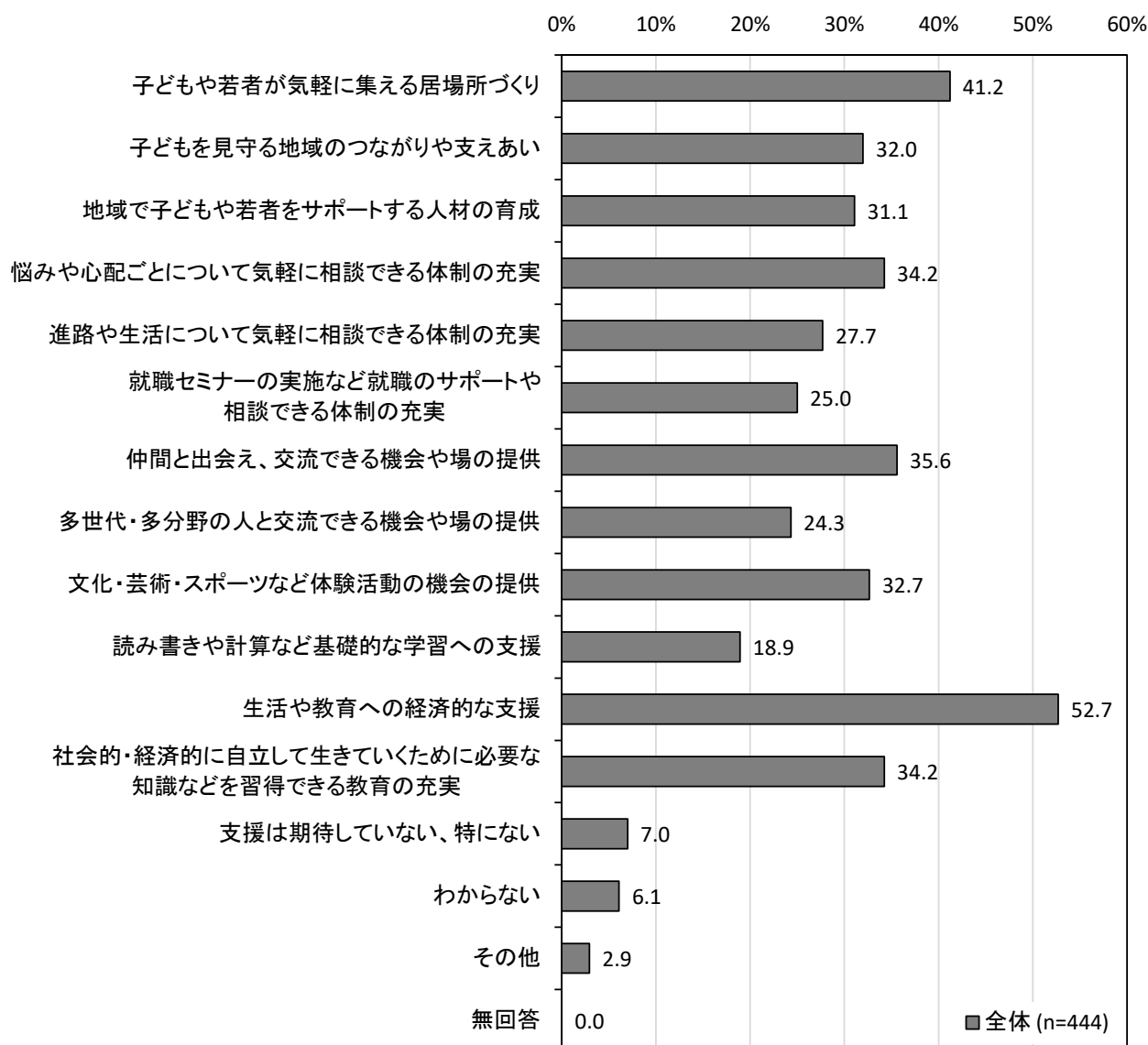
問 24 あなたが自分らしさを表現する機会として、市に取組んでほしいことは何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「同世代の人と文化、スポーツ等体験活動を通じた交流や意見交換」が48.0%と最も高く、次いで「様々な世代、分野の人と文化、スポーツ等体験活動を通じた交流や意見交換」が37.4%、「海外の人との交流」が26.6%となっています。



問 25 子どもや若者に対してどのような支援があるとよいと思いますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

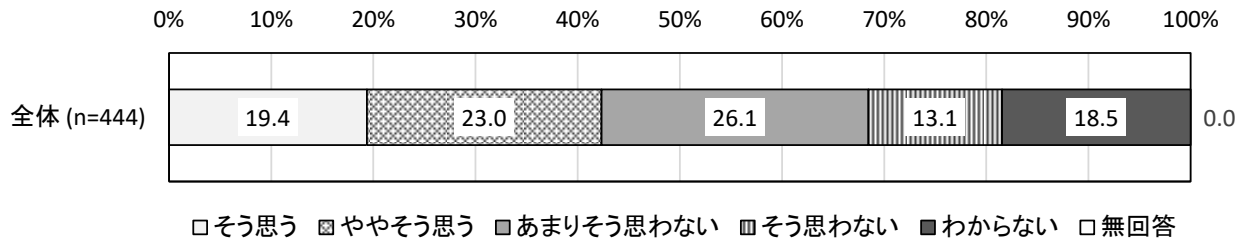
「生活や教育への経済的な支援」が52.7%と最も高く、次いで「子どもや若者が気軽に集える居場所づくり」が41.2%、「仲間と出会え、交流できる機会や場の提供」が35.6%となっています。



7 子どもや若者が市へ意見を伝えることについて

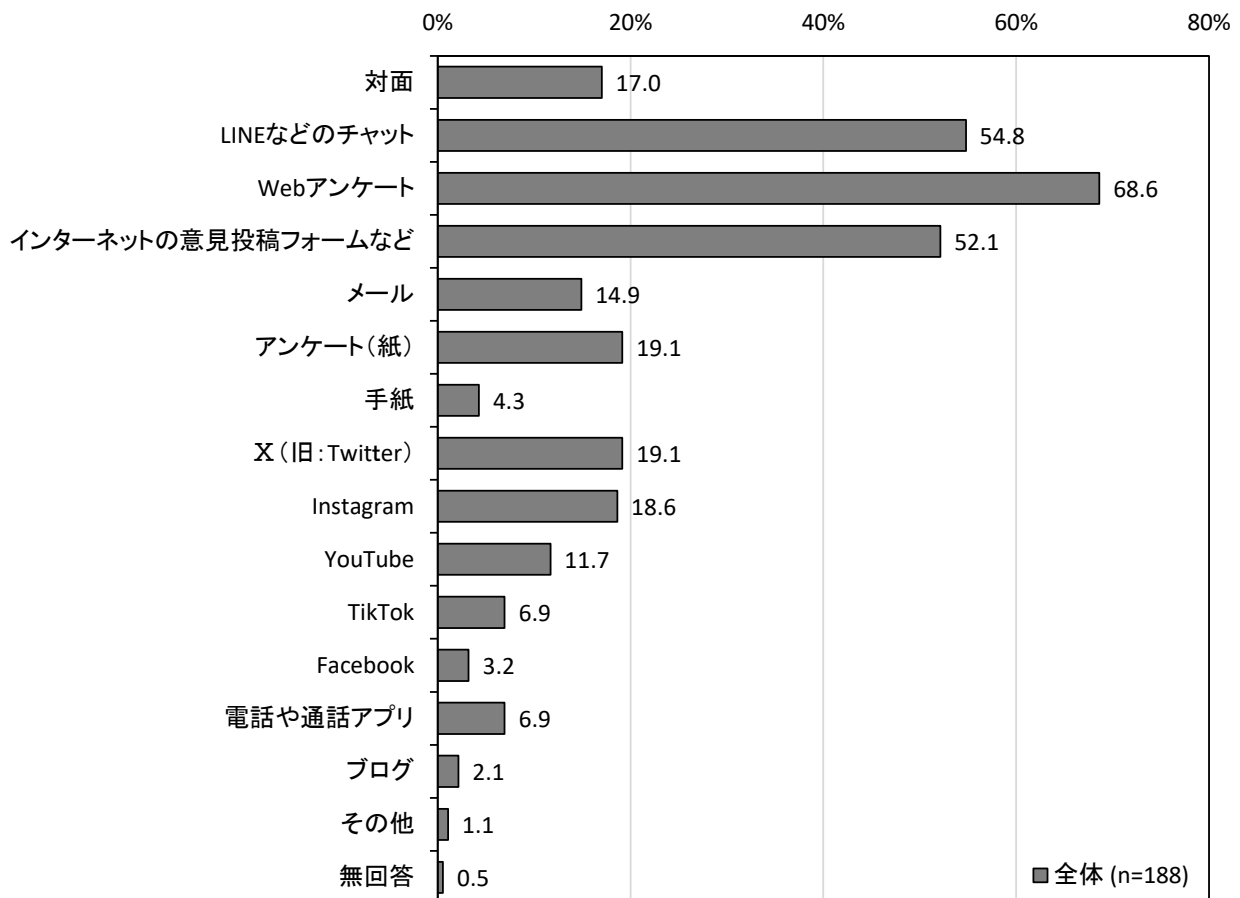
問 26 市の制度や政策について思ったことや意見を、市へ伝えたいと思いますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

「あまりそう思わない」が26.1%と最も高く、次いで「ややそう思う」が23.0%、「そう思う」が19.4%となっています。



問 26-1 問 26 で「1. そう思う」「2. ややそう思う」を選択した方にうかがいます。
どのような方法や手段があれば、意見を伝えやすいですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

「Web アンケート」が68.6%と最も高く、次いで「LINE などのチャット」が54.8%、「インターネットの意見投稿フォームなど」が52.1%となっています。



VII 資料

Ⅶ 資料

1 未就学児調査依頼文

子ども・子育て支援および若者のための取組に 関するアンケート調査へのご協力をお願い

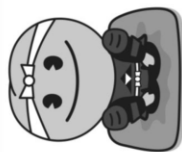
【小学校に通う前のお子さんがいる世帯を対象とした調査】

小田原市では、子ども・子育て支援策に基づき、令和2年3月に「第2期小田原市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」を策定し、子育て支援の充実や環境整備を図っています。

この度、次期計画の策定検討を行うに当たり、市民の皆様の教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望、子ども・若者を取り巻く現状や課題等を把握するため、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、市内にお住まいの小学校に通う前のお子さんの中から4,000名の万無作為に抽出し、ご協力をお願いしております。アンケートへの回答が多いほど、市民の皆様の意向を正確に把握し、子ども・子育て支援および若者のための取組に効果的に反映することが出来ます。

お忙しいことは存じますが、調査の趣意をご理解いただき、**令和6年2月19日(月)までに、ご回答いただき**ますようお願い申し上げます。



令和6年1月 小田原市

＜ご回答に当たってのお願い＞

1. あて名に記載されているご本人がお答えください。
・ご本人が答えられないときは、ご家族の方などが、ご本人の意見を聞いてご回答いただいても構いません。
2. WE B調査のため、パソコンやスマートフォン等からご回答いただけます。
・回答方法は画面をご確認ください。
3. 回答方法について
・説明によっては、1つだけ選択するものと、複数選択いただけるものがあります。
・回答で「その他」を選んだ方は、表示される入力欄になるべく具体的にその内容をご記入ください。
・説明によっては、ご回答いただく方が限られる場合がございます。
・このアンケート調査へのご質問等は、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】小田原市 子ども若者部 子育て政策課

〒250-8555 小田原市萩原300番地

TEL : 0465-33-1874 (8:30～17:00 土日・祝日を除く)

E-mail : kosodate@city.odawara.kanagawa.jp

WE B調査のご案内

このアンケートはパソコン・スマートフォン・タブレット端末からご回答いただけます。

- 通信サービスの接続料金はご利用者様のご負担となります。
- ご自宅等にインターネット環境がない場合は、中央図書館（かもめ図書館）と小田原駅東口図書館（ミナカ小田原6階）に備え付けのパソコンを利用して、ご回答いただくことが可能です。
- インターネットでの回答が難しい方には、調査内容を印刷した調査票をご用意しますので、表面の【お問合せ先】までご連絡ください。

＜回答専用サイト＞アドレス

<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/edu-ch/kosodate/topics/p37501.html>

＜あなたのパスワード＞（半角英数字）

パスワード

※パスワードは、二重回答を防ぐために必要なものであり、回答者個人を特定するものではありません。

※回答を一時保存し、改めて回答を再開する際にもパスワードが必要となるため、回答が終わるまでは、この通知を大切に保管してください。



回答専用サイト
二重パスワード

＜インターネットの回答方法について＞

- ・上記のアドレスを入力するか、二重パスワードを読み込み、回答専用サイトにアクセスします。
- ・「が学校に通う前のお子さんがいる世帯を対象とした調査」のリンクをクリックします。
- ・上記のパスワード（6文字の半角英数字）を入力します。
※大文字小文字が区別されます。
- ・「ログイン」をクリックします。
- ・アンケートのご案内画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、画面下部の「アンケートページへ」をクリックします。
- ・アンケート画面の全ての設問に回答してから、画面下部の「次へ」をクリックして次の画面に進みます。
- ・アンケート画面は複数ページありますので、最後までご回答をお願いいたします。
- ※回答を中断した場合は、自動で一時保存されます。再ログイン時にパスワードを入力することで、中断する前の時点から再開することができます。
- ・全ての回答が終わると画面下部に「送信」が表示されますので、クリックしてアンケート終了となります。
- ※「送信」をクリックした後は、回答画面に戻ることはできないため、すべての設問の回答が済んでいることを確認してから「送信」をクリックしてください。

アクセス

ログイン

回答

送信

2 未就学児調査票

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

- | | |
|----------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒ 問7-1へ |
| 2. 緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的にお子さんをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ 問7-2へ |
| 4. 緊急時や用事の際にはお子さんをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問8へ |

問7-1 問7で「1」または「2」を選択した方にうかがいます。

祖父母等にお子さんをみてもらうことについて、どのように感じていますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

- | | |
|--------------------------------------|-------|
| 1. 祖父母等には、特に心配することなく、安心してお子さんをみてもらえる | ⇒ 問8へ |
| 2. 祖父母等の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. お子さんの教育や発達にとってさらわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ ） | |

問7-2 問7で「3」または「4」を選択した方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらうことについて、どのように感じていますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

- | | |
|---------------------------------------|---------|
| 1. 友人・知人には、特に心配することなく、安心してお子さんをみてもらえる | ⇒ 問8-2へ |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. お子さんの教育や発達にとってさらわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ ） | |

問8 あて名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありませんか。当てはまる番号を1つ選んでください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問8-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問8-2へ |
|------------------|-------------------|

<小学校に通う前のお子さんがある世帯を対象とした調査>

- ・それぞれの設問をお読みになり、該当する選択肢に○をつけてください。設問によって、1つだけ選択するものと、複数選択いただけるものがあります。
- ・数字でお答えいただいた設問については、回答欄の□の中に数字をご記入ください。
(一つの枠に一字でご記入ください。)
- ・設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がございます。
- ・ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒にいれ、令和6年2月19日(月)までにお近くのポストにご投函ください(切手不要)。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区の郵便番号を記入してください。

郵便番号 □□□□-□□□□

※郵便番号は、回答を地域ごとに集計し、地域ごとの特徴的なニーズを把握するために利用します。個人が特定されることはありません。

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月日を記入してください。

20□□年 □□月 生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいはいくらいますか。あて名のお子さんを含めた人数を記入してください。また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下の方の生年月日を記入してください。

きょうだい数 □人 一番下のお子さんの生年月月 20□□年 □□月 生まれ

問4 この調査票に回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

※「配偶者」とは、婚姻関係にある方のことです(婚姻届を出していないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含めます)。

問6 あて名のお子さんの子育てを主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他（ ）

問8-1 問8で「1. いる／ある」を選じた方にかがいます。
お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援センター、地域子育てひろば
5. 市の保健師・助産師	6. 保育士
7. 幼稚園教諭	8. 民生委員・児童委員、主任児童委員
9. かかりつけの医師	10. 5以外の市の子育て関連窓口や相談機関
11. インターネットやSNSを通じたつながり	12. その他（ ）

問8-2 問8で「2. いない／ない」を選じた方にかがいます。
気軽に相談できる人がいない（場所がない）のはどうですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 近所に知り合いがない	2. 相談することに抵抗感がある
3. 相談できる施設や人がわからない	4. その他（ ）

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

※この設問でいう、「フルタイム」とは1週5日程度で1日8時間程度の就労を、「パート・アルバイト等」とは「フルタイム」以外の就労を指します。

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
（1）母親【父子家庭の場合は（1）は記入不要です】当てはまる番号を1つ選んでください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (1)-1へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ (2)へ
6. これまで就労したことがない	

（1）-1 （1）で「1」～「4」を選じた方にかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」を記入してください。
（日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

1週当たり □□日	1日当たり □□時間
※1時間未満は、30分切り上げ、30分未満は切り捨ててください。（例：5時間30分→6時間）	

（1）-2 （1）で「1」～「4」を選じた方にかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
（時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

家を出る時刻 □□時	帰宅時刻 □□時
※ 時刻は07時や17時のように24時間制でお答えください。（例：朝7時20分 → 7時）	

（2）父親【母子家庭の場合は（2）は記入不要です】当てはまる番号を1つ選んでください。

1. フルタイムで就労しており、産休・介護休業中ではない	⇒ (2)-1へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	⇒ 問10へ

（2）-1 （2）で「1」～「4」を選じた方にかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」を記入してください。
（日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

1週当たり □□日	1日当たり □□時間
※1時間未満は、30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨ててください。（例：5時間30分→6時間）	

（2）-2 （2）で「1」～「4」を選じた方にかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
（時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

家を出る時刻 □□時	帰宅時刻 □□時
※ 時刻は07時や17時のように24時間制でお答えください。（例：朝7時20分 → 7時）	

問10 問9の（1）または（2）で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労）を選じた方にかがいます。
（該当しない方は、問11へお進みください。）

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

（1）母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問11 問9の(1)または(2)で「5」「6」(就労していない)を選択した方にかかいます。

(該当しない方は、問12へお進みください。)

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号をそれぞれ1つ選んでください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先の時期に、一番下の子ともが□□歳になったところに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→ 希望する就労形態 (ア、フルタイム(1週5日程度で1日8時間程度の就労)

イ、パートタイム、アルバイト等

→ 1週当たり□□日 1日当たり□□時間

※1時間未満は、30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨ててください。(例：5時間30分→□6時間)

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先の時期に、一番下の子ともが□□歳になったところに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→ 希望する就労形態 (ア、フルタイム(1週5日程度で1日8時間程度の就労)

イ、パートタイム、アルバイト等

→ 1週当たり□□日 1日当たり□□時間

※1時間未満は、30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨ててください。(例：5時間30分→□6時間)

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の
利用状況についてうかがいます。

※この設問でいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問12-1に示した事業が含まれます。各事業内容については別紙「用語説明一覧」、または、市ホームページをご覧ください。

問12 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 利用している ⇒ 問12-1へ 2. 利用していない ⇒ 問12-5へ

問12-1 問12-1～問12-4は、問12で「1. 利用している」を選択した方にかかいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業として、当てはまる番号をすべて選んでください。

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 市立幼稚園 | 2. 市立幼稚園 + 預かり保育 |
| 3. 私立幼稚園 | 4. 私立幼稚園 + 預かり保育 |
| 5. 市立保育園 | 6. 私立保育園 |
| 7. 認定こども園 | 8. 小規模保育事業 |
| 9. 事業所内保育施設または企業主導型保育事業 | 10. その他の認可外の保育施設 |
| 11. ベビーシッター | 12. ファミリー・サポート・センター |
| 13. 児童発達支援 | |
| 14. その他 () | |

問12-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としたいほどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、具体的な数字で記入してください。(問12-1で利用している事業を複数回答した場合は、主な2つを記入してください。)

(1) 現在

事業番号□	1週当たり□□日	1日当たり□□時間(□□時～□□時)
事業番号□	1週当たり□□日	1日当たり□□時間(□□時～□□時)

※1時間未満は、30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨ててください。(例：5時間30分→□6時間)

※時刻は07時や17時のように24時間制でお答えください。(例：朝7時20分→□07時)

(2) 希望

事業番号□	1週当たり□□日	1日当たり□□時間(□□時～□□時)
事業番号□	1週当たり□□日	1日当たり□□時間(□□時～□□時)

※1時間未満は、30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨ててください。(例：5時間30分→□6時間)

※時刻は07時や17時のように24時間制でお答えください。(例：朝7時20分→□07時)

問12-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号を1つ選んでください。

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. 小田原市 | 2. 南足柄市 | 3. 開成町 |
| 4. 大井町 | 5. 中井町 | 6. 二宮町 |
| 7. 箱根町 | 8. 湯河原町 | 9. その他 () |

問12-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号をすべて選んでください。

1. お子さんの教育・発達に良い影響をあたえたいので

2. 近所にお子さんが少ないので

3. お子さんを見ることが孤独感・負担感があるため

4. 就学に向けての準備として

5. 家事や用事をすませるため

6. 近隣に同年代・同学年のお子さんがないため

7. 子育てをしている方が現在就労している

8. 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である

9. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している

10. 子育てをしている方が病気や障がいがある

11. 子育てをしている方が学生である

12. その他（ ）

問12-5 問12で「2. 利用していない」を選択した方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。理由としてもとも当てはまる番号をすべて選んでください。

1. (お子さんの教育や発達のため、父母が就労していないなどの理由で) 利用する必要がある

2. お子さんの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない

5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. 利用したいが、事業の質について、納得できる事業がない

8. 利用したいが、場所が遠いなど地理的な条件が合わない

9. お子さんがまだ小さいため(0歳くらいになったら利用しようと考えている)

10. その他（ ）

問12-6 問12で「2. 利用していない」を選択した方にうかがいます。
国が創設を目指す、「こども誰でも通園制度」について利用したいと思われませんか。当てはまる番号を1つ選んでください。「1. 利用したい」の場合は日数、時間数及び時間帯を記入してください。

1. 利用したい

1週当たり□□日 1日当たり□□時間（□□時～□□時）

2. 利用したいと思わない

3. わからない

(注)「こども誰でも通園制度(仮称)」とは、国が創設を目指すしている制度で、親が就労していなくても時間単位等で子どもを預けられるようにする新たな通園制度です。対象は、0歳6か月から2歳までで、保育所・認定こども園等一人で当たり「月10時間」(1日中利用する場合は月1回、午前約2時間利用する)とすれば毎週利用できる)を上限として行うことを検討しています。

問13 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、どの事業を「定期的に」利用したいと考えますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 市立幼稚園

2. 市立幼稚園＋預かり保育

3. 私立幼稚園

4. 私立幼稚園＋預かり保育

5. 市立保育園

6. 私立保育園

7. 認定こども園

8. 小規模保育事業

9. 事業所内保育施設または企業主導型保育事業

10. その他の認可外の保育施設

11. ベビーシッター

12. ファミリー・サポート・センター

13. 児童発達支援(ぼうあみん、つくしんぼ教室など)

14. その他（ ）

問13-1 問13で「1」～「4」(幼稚園・幼稚園の預かり保育)を選択し、かつ「5」～「14」を選択した方にうかがいます。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を含めて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. はい

2. いいえ

問13-2 すべての方にうかがいます。教育・保育事業を利用する場合に、何を基準に選びますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 自宅に近い

2. 職場に近い

3. 駅・バス停に近い⇒駅・バス停名（ ）

4. 園の運営に賛同できる

5. その他（ ）

問13-3 教育・保育事業の事業内容について、特に何を望みますか。当てはまる番号を2つまで選んでください。

1. 愛着形成や情緒の安定など人間形成の基礎を培う
2. 社会性の育成（友達づくり、集団のルール習得等）
3. 基本的な生活習慣の確立
4. 豊かな感性、好奇心、探究心などが養われる体験
5. 運動能力や体力の向上
6. 小学校との連携
7. 障がい児等特別必要支援が必要なものとの受け入れ
8. 親の悩みや負担についての相談機能
9. 幼児期に見合った学力的習得
10. 自発的な活動を促し、主体性を育む教育・保育環境
11. その他（

あて名のお子さんの地域の子育て支援の利用状況についてうかがいます。

※この設問で示されている各事業内容については別紙「用語説明一覧」、または、市ホームページをご覧ください。

質問 14 あて名のおさんは、現在、子育て支援センターや地域子育てひろばを利用していますか。次の中から、利用されているものをすべて選んでください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に記入してください。

1. 子育て支援センター（親子が遊んだり、相談できる場、マロニエなど市内4箇所で開催しています。）
1回当たり ☐ 回 もしくは 1か月当たり ☐ 回程度
2. 地域子育てひろば（地域が運営している未就園の親子の交流の場、市内24箇所で開催しています。）
1か月当たり ☐ 回 もしくは 1年当たり ☐ 回程度
3. 利用していない

問5 子育て支援センターや地域子育てひろばの今後の利用希望について、当てはまる番号を1つ選び、おおよそその利用希望回数（頻度）を□内に記入してください。

（開所日や、交通手段の理由から現在利用している方も、利用可能な状況になった際にはどの程度利用したいか希望をお書きください。）

1. 利用していないが、今後利用したい
1週当たり ☐ 回 もしくは 1か月当たり ☐ 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週当たり 更に ☐ 回 もしくは 1か月当たり 更に ☐ 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

9

問題 16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれか1つを選んでください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
①おだわら子ども若者教育支援センター 「はーもに」	はい	はい	はい
②子育て世代包括支援センター「はっぴい」	はい	はい	はい
③地域育児センター事業(保育園で実施)	はい	はい	はい
④保育コンシェルジュ	はい	はい	はい
⑤産後ケア事業	はい	はい	はい
⑥こんにちは赤ちゃん事業	はい	はい	はい
⑦電子母子手帳アプリおだわらっ子手帳 (母子モ)	はい	はい	はい
⑧地域情報 SNS「PIAZZA (ピアッツァ)」	はい	はい	はい

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

※この設問で示されている「教育・保育事業」とは幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

なお、利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

質問 17 あて名のお子さんについて、土曜日あるいは日曜日・祝日に、定期的に教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます) 当てはまる番号を 1 選んでください。希望がある場合は、利用したい時間帯を ☐ 内に記入してください。

- (1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1〜2回は利用したい

利用したい時間帯

※ 時刻は07時や17時のように24時間制で記入してください。 (例：朝7時 20分 → 〇7時)

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1〜2回は利用したい

利用したい時間帯

※ 時刻は07時や17時のように24時間制で記入してください。 (例：朝7時 20分 → 〇7時)

問 17-1 問 17 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回利用したい」を選択した方にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何か。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に出来ない用事をまとめて済ませるため
3. 家族・親族の介護・看護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 18 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。
あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、お子さんをお預かりする事業の利用を希望しますか。当てはまる番号を1つ選んでください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に記入してください。

1. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

※ 時刻は 07 時や 17 時のように 24 時間制で記入してください。 (例：朝 7 時 20 分 → □ 07 時)

問 18-1 問 18 で、「3. 週に数日利用したい」を選択した方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何か。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 普段に出来ない用事をまとめて済ませるため
3. 家族・親族の介護・看護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. 近くに遊ぶ場所が少ない、もしくは近くに友人がいないため	6. その他 ()

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用している方のみ)

※この設問は、問 12 で「1」を選択した〔平日の定期的な教育・保育の事業を利用している〕方のみお答えください。利用していない方は問 20 にお進みください。

問 19 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガを理由として通常の教育・保育の事業が利用できなかった (幼稚園・保育園を休んだ) ことはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. あった	⇒ 問 19-1 へ
2. なかった	⇒ 問 20 へ

問 19-1 問 19 で、「1. あった」を選択した方にうかがいます。
その際に、この 1 年間に行った対応方法として当てはまる番号をすべて選び、それぞれのおおよその日数を□内に数字で記入してください。(半日程度の対応の場合も 1 日として記入してください。)

1. 父親が休んだ	□ □ 日	⇒ 問 19-2 へ
2. 母親が休んだ	□ □ 日	
3. 父親又は母親のうち就労していない方がお子さんをみた	□ □ 日	⇒ 問 20 へ
4. (同居者を含む) 親族・知人にお子さんをみてもらった	□ □ 日	
5. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日	⇒ 問 19-5 へ
6. ベビーシッターを利用した	□ □ 日	
7. 仕方なくお子さんだけで留守番をさせた	□ □ 日	
8. その他 ()	□ □ 日	

問 19-2 問 19-1 で「1」「2」を選択した方にうかがいます。
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号を1つ選び、日数についても□内に記入してください。

(病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。)

1. できれば病後児保育施設等を利用したい	⇒ □ □ 日	問 19-3
2. できれば病児保育施設等を利用したい	⇒ □ □ 日	
3. 利用したいとは思わない	⇒ 問 19-4 へ	

問 19-3 問 19-2 で「1」あるいは「2」を選択した方にうかがいます。
上記の目的でお子さんを預ける場合、どのような形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設でお子さんを保育する	⇒ 問 20 へ
2. 小児科に併設した施設でお子さんを保育する	
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する	
4. その他 ()	

問 19-4 問 19-2 で「3」を選択した方にうかがいます。
「利用したいとは思わない」理由について、当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	2. 事業の質に不安がある	⇒ 問 20 へ
3. 事業の利便性 (立地や利用可能時間や日数など) がよくない	4. 利用料がかかる・高い	
5. 事業内容や利用料、利用手続きがわからない	6. 親が仕事を休んで対応する	
7. その他 ()		

問 19-5 問 19-1 で「4」～「8」を選択した方にうかがいます。
その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでほしい」と思いましたか。当てはまる番号を1つ選び、問 19-1 で記入した日数のうち、仕事を休んで重なった日数についても記入してください。

1. できれば仕事を休んでほしい ⇒ □□ 日 ⇒ 問 20 へ
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 19-6 へ

問 19-6 問 19-5 で「2」を選択した方にうかがいます。
「休んで看ることは非常に難しい」と思われる理由について当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないで休めない	4. その他 ()

**お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の
利用についてうかがいます。**

問 20 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号をすべて選び、1 年間のおおよその利用日数を□内に記入してください。

1. 一時預かり（認可保育所等で一時的に子どもを保育する事業）	□□ 日
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長し在園児を預かる事業）	□□ 日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	□□ 日 ⇒ 問 21 へ
4. ベビーシッター	□□ 日
5. その他 ()	□□ 日
6. 利用していない ⇒ 問 20-1 へ	

問 20-1 問 20 で「6」を選択した方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 特に利用する必要がある	2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかると高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるかどうかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. 事業があることを知らない	10. その他 ()

問 21 すべての方にうかがいます。あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、今後、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号をすべて選び、必要な日数を□内に記入してください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を記入してください。）

1. 利用したい	計	□□ 日
ア. 私用（買物、きょうだいや親の習い事等）、リフレッシュ目的		□□ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		⇒ 問 21-1 へ
ウ. 不定期の就労		□□ 日
エ. その他 ()		□□ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 22 へ		

問 21-1 問 21 で「1. 利用したい」を選択した方にうかがいます。
私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 幼稚園・保育所等でお子さんを保育する
2. ファミリー・サポート・センター等、地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する
3. ベビーシッター等でお子さんを保育する
4. その他 ()

問 22 すべての方にうかがいます。この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。「1. はい」「2. いいえ」のいずれか 1 つを選んでください。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号をすべて選び、それぞれの日数も□内に数字で記入してください（数字は一律に一字）。

1. あった	
ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	□□ 泊
イ. 保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□□ 泊
ウ. 仕方なく子どもを同行させた	□□ 泊
エ. 仕方なく子どもだけで留守番させた	□□ 泊
オ. その他 ()	□□ 泊
2. なかった	

問 25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号をすべて選び、それぞれの通当たりの日数を数字で記入してください。また、「放課後児童クラブ」「放課後等デイサービス」の場合には利用を希望する時間も記入してください。

※だいたい先のことになりましたが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> 時まで
5. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
7. 地域活動（子ども食堂など）	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 民間事業者での預かり	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 時刻は 07 時や 17 時のように 24 時間制でお答えください。（例：朝 7 時 20 分 → 7 時）

問 26 問 24 または問 25 で「4. 放課後児童クラブ」を選択した方にかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号を 1 つ選んでください。また利用したい時間帯を、 内に記入してください。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

※ 時刻は 07 時や 17 時のように 24 時間制でお答えください。（例：朝 7 時 20 分 → 7 時）

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

※ 時刻は 07 時や 17 時のように 24 時間制でお答えください。（例：朝 7 時 20 分 → 7 時）

問 27 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号を 1 つ選んでください。また利用したい時間帯を、 内に記入してください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

※ 時刻は 07 時や 17 時のように 24 時間制でお答えください。（例：朝 7 時 20 分 → 7 時）

問 23 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者や家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要がありますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてを選び、必要な泊数を記入してください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を 内に数字でご記入ください。数字は一位に一字）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
ア.冠婚葬祭	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
ウ. 保護者や家族の病気	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
エ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. 利用する必要はない	

(注)「短期入所生活援助事業（ショートステイ）」とは、保護者の病気などの理由により、家庭においてお子さんを養育することが一時的に困難になった場合等に、お子さんを児童養護施設等において、一定期間お預かりする事業です。

あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。《5歳未満の方は、問 28 へ》

問 24 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号をすべて選び、それぞれ希望する通当たりの日数を数字で記入してください。また、「放課後児童クラブ」「放課後等デイサービス」の場合には、利用を希望する時間も記入してください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> 時まで
5. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
7. 地域活動（子ども食堂など）	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 民間事業者での預かり	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 時刻は 07 時や 17 時のように 24 時間制で記入してください。（例：朝 7 時 20 分 → 7 時）

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 28 お子さんが原則 1 歳（※1）になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、お子さんが満 3 歳になるまでの育児休業等期間（※2）について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号を 1 つ選んでください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

※1 保育所における保育の支拂が行われないなど一定の要件を満たす場合は 2 歳まで
※2 法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

問 29 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号を 1 つ選んでください。また、取得していない方はその理由を記入してください。

母親（いずれか 1 つ）	父親（いずれか 1 つ）
1. 働いていなかった ⇒ 問 30 へ	1. 働いていなかった ⇒ 問 30 へ
2. 取得した（取得中である） ⇒ 問 29-1	2. 取得した（取得中である） ⇒ 問 29-1
3. 取得していない ⇒ 問 30 へ	3. 取得していない ⇒ 問 30 へ
⇒ 取得していない理由（下から番号を選んで記入してください）（いくつでも）	⇒ 取得していない理由（下から番号を選んで記入してください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
- 3.（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえするなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため返職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前 6 週間、産後 8 週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ ）

問 29-1 問 29 で「2. 取得した（取得中である）」を選択した方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号を 1 つ選んでください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 29-2 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 29-8 へ
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 30 へ

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 29-2 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 29-8 へ
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 30 へ

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号をすべて選んでください。

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分やお子さんなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため
5. お子さんをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）

② 父親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分やお子さんの体調が思わしくなかったため
3. 配属者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため
5. お子さんをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）

問29-6 問29-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用したか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問29-7 問29-6で「3. 利用したかったが、利用できなかった（利用できなかった）方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用なかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由をすべて選んでください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にする余裕が減少される
4. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
5. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみとらえるなど、子どもをみとくれる人がいた
6. 子育てや家事に専念するため退職した
7. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
8. 短時間勤務制度を利用できないことを知らなかった
9. その他（

問29-2 問29-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つを選んでください。

※※年度初めでの認可保育所希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合や、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミグだった
2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問29-3 問29-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月ときに職場復帰しましたか。また、「希望」としてはおどめ先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月までのときまで取りたいですか。□内に記入してください。

(1) 母親

- 実際の取得期間 歳 か月
- 希望 歳 か月

(2) 父親

- 実際の取得期間 歳 か月
- 希望 歳 か月

問29-4 問29-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。
お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何
歳何か月のときまで取りたいかどうか。□内に記入してください。

(1) 母親

- 歳 □ □ か月

(2) 父親

- か月 巻

問29-5 問29-3で育児休業の実際の取得期間と希望が異なっています。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号をすべて選んでください。

①母親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目に合わせるため
5. その他（ ）

父親 ②

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
その他（ ）

問 37-2 問 37で満足度が「4」「5」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

1. 住環境が良い
2. 自然環境が良い
3. 職場と住居が近い
4. 保育サービスが充実している
5. 公園や広場などの子どもの遊び場が多い
6. 近所つきあいや地域活動が盛んである
7. 親同士の交流や地域の子育てネットワークが盛んである
8. 子育てに関する情報を得やすい
9. 子育てに関する相談機関が充実している
10. 事故や犯罪が少なく安全な子育てができる
11. その他（

問38 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関して、どのようなサポートや施設があったらよいかなど、意見がございましたら、自由に記入してください。

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。

ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒にいれ、
令和6年2月19日(月)までに
お近くのポストにご投函ください(切手不要)。

3 小学生調査依頼文

子ども・子育て支援および若者のための取組に 関するアンケート調査へのご協力をお願い

【小学校に通うお子さんがいる世帯を対象とした調査】

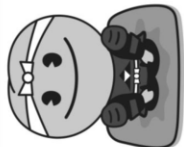
小田原市では、子ども・子育て支援法に基づき、令和2年3月に「第2期小田原市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」を策定し、子育て支援の充実や環境整備を図っています。

この度、次期計画の策定検討を行うに当たり、市民の皆様への教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望、子ども・若者を取り巻く現状や課題等を把握するため、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、市内にお住まいの小学校に通うお子さんの中から2,000名の方を無作為に抽出し、ご協力をお願いしております。アンケートへのご回答が多いほど、市民の皆様への意向を正確に把握し、子ども・子育て支援および若者のための取組に効果的に反映することができそうです。

大切なことは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、**令和6年2月19日(月)までに、ご回答いただきますようお願い申し上げます。**

なお、ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理いたします。回答者個人が特定されたり、調査の目的以外に使用されることはありませんので、現在のお気持ちやご要望などを率直にお聞かせください。



令和6年1月 小田原市

＜ご回答に当たってのお願い＞

1. **あて名に記載されているご本人がお答えください。**
 - ・ご本人が答えられないときは、ご家族の方などが、ご本人の意見を聞いてご回答いただいても構いません。
2. **WEB調査のため、パソコンやスマートフォン等からご回答いただけます。**
 - ・回答方法は裏面をご確認ください。
3. **回答方法について**
 - ・設問によっては、1つだけ選択するものと、複数選択いただけるものがあります。
 - ・回答で「その他」を選んだ方は、裏面に記入する「方欄」になるべく具体的にその内容をご記入ください。
 - ・設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がございます。
 - ・このアンケート調査へのご質問等は、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】小田原市 子ども若者部 子育て政策課

〒250-8555 小田原市数蓮300番地

TEL：0465-33-1874（8:30～17:00 土日・祝日を除く）

E-mail：kosodate@city.odawara.kanagawa.jp

WEB調査のご案内

このアンケートはパソコン・スマートフォン・タブレット端末からご回答いただけます。

- 通信サービスの接続料金はご利用者様のご負担となります。
- ご自宅等にインターネット環境がない場合は、中央図書館（かもめ図書館）と小田原駅東口図書館（ミナカ小田原6樓）に備え付けのパソコンを利用して、ご回答いただくことが可能です。
- インターネットでの回答が難しい方には、調査内容を印刷した調査票をご用意しますので、表面の【お問合せ先】までご連絡ください。

＜回答専用サイト＞アドレス

<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/edu-ch/kosodate/topics/p37501.html>



＜あなたのパスワード＞（半角英数字）

パスワード

※パスワードは、二重回答を防ぐために必要なものであり、回答者個人を特定するものではありません。

※回答を一時保存し、改めて回答を再開する際にもパスワードが必要となるため、回答が終わるまでは、この通知を大切に保管してください。

＜インターネットの回答方法について＞

- ・上記のアドレスを入力するか、二次コードを読み込み、回答専用サイトにアクセスします。
- ・「小学校に通うお子さんがいる世帯を対象とした調査」のリンクをクリックします。
- ・上記のパスワード（6文字の半角英数字）を入力します。
- ※大文字小文字が区別されます。
- ・「ログイン」をクリックします。
- ・アンケートのご案内画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、画面下部の「アンケートページへ」をクリックします。
- ・アンケート画面の全ての設問に回答してから、画面下部の「次へ」をクリックして次の画面に進みます。
- ・アンケート画面は複数ページありますので、最後までご回答をお願いします。
- ※回答を中断した場合は、自動で一時的に保存されます。再ログイン時にパスワードを入力することで、中断する前の時点から再開することができます。
- ・全ての回答が終わると画面下部に「送信」が表示されますので、クリックしてアンケート終了となります。
- ※「送信」をクリックした後は、回答画面に戻ることはできないため、すべての設問の回答が済んでいることを確認してから「送信」をクリックしてください。

アクセス

ログイン

回答

送信

4 小学生調査票

問6 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

※「配偶者」とは、婚姻関係にある方です（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含みます）

問7 あて名のおおきさんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他（ ）
----------	---------	---------	----------	-----------

あて名のおおきさんの保護者の就業状況についてうかがいます。

問8 あて名のおおきさんの保護者の現在の就業状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
※現在、産休、育休、介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。

(1) 母親 【父子家庭の場合は(1)は記入不要です】 当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 就労している	-----> (1)-1へ
2. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}
3. これまで就労したことがない	

(1)-1 (1)で「1. 就労している」を選択した方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」を記入してください。
(日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。)

1週当たり	□日	1日当たり	□時間
-------	----	-------	-----

※1時間未満は、30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨ててください。（例：5時間30分→6時間）

(1)-2 (1)で「1. 就労している」を選択した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を記入してください。（時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。）

家を出る時刻	□時□分	帰宅時刻	□時□分
--------	------	------	------

※ 時刻は07時や17時のように24時間制でお答えください。（例：朝7時20分 → □7時20分）

<小学校に通うお子さんがいる世帯を対象とした調査>

- ・それぞれの設問をお読みになり、該当する選択肢に○をつけてください。設問によって、1つだけ選択するものと、複数選択いただけるものがあります。
- ・数字でお答えいただく設問については、回答欄の□の中に数字をご記入ください。（一つの枠に一字でご記入ください。）
- ・設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がございます。
- ・ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒にいれ、令和6年2月19日（月）までにお近くのポストにご投函ください（切手不要）。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区の郵便番号を記入してください。

郵便番号 □□□□-□□□□

※郵便番号は、回答を地域ごとに集計し、地域ごとの特徴的なニーズを把握するために利用します。個人が特定されることはありません。

問2 あて名のおおきさんが通っている小学校の名前を記入してください。

_____ 小学校

封筒のあて名のおおきさんとご家族の状況についてうかがいます。

問3 あて名のおおきさんの学年をうかがいます。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生
4. 4年生	5. 5年生	6. 6年生

問4 あて名のおおきさんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のおおきさんを含めた人数を記入してください。お2人以上のおおきさんがいらっしゃる場合は、一番下のおおきさんの生年月を記入してください。

きょうだい数 □人 一番下のおおきさんの生年月 20□□年□□月生まれ

問5 この調査票に回答いただく方はどなたですか。あて名のおおきさんからみた関係でお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ ）
-------	-------	-----------

(1) -3 (1)で「2. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または、「3. これまで就労したことがない」を選択した方にうかがいます。
就労希望または就労見込みはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 半年以内に就労する見込みがある
2. 就労希望はあるが、時間や場所などの条件が合う仕事が見つからない
3. 就労希望はあるが、子どもを預ける場所がない
4. 子どもが大きくなったら就労したい
5. 就労希望はない

(2) 父親【母子家庭の場合は(2)は記入不要です】 当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 就労している	----->(2)-1^
2. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}
3. これまで就労したことがない	

(2) -1 (2)で「1. 就労している」を選択した方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を記入してください。
(日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。)

1週当たり	□日	1日当たり	□□時間
-------	----	-------	------

※1時間未満は、30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨ててください。(例：5時間30分→6時間)

(2) -2 (2)で「1. 就労している」を選択した方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻を記入してください。(時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。)

家を出る時刻	□□時	□□分	帰宅時刻	□□時	□□分
--------	-----	-----	------	-----	-----

※ 時刻は07時や17時のように24時間制でお答えください。(例：朝7時20分 → 07時20分)

(2) -3 (2)で「2. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または、「3. これまで就労したことがない」を選択した方にうかがいます。
就労希望または就労見込みはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 半年以内に就労する見込みがある
2. 就労希望はあるが、時間や場所などの条件が合う仕事が見つからない
3. 就労希望はあるが、子どもを預ける場所がない
4. 子どもが大きくなったら就労したい
5. 就労希望はない

問9 (1) -3 あるいは(2) -3で「1. 半年以内に就労見込みがある」を選択した方など、今後、保護者の方が就労により放課後の子どもをみるのが難しくなる方にかがいます。
その際、お子さんは放課後の時間をどのように過ごす予定ですか。当てはまる番号をすべて選び、それぞれの週当たり日数を数字で記入してください。「放課後児童クラブ」「放課後等デイサービス」については、利用希望時間も記入してください。

1. 自宅	週	□日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	□日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ)や学習塾	週	□日くらい
4. 放課後児童クラブ	週	□日くらい →下校時から□□時まで
5. 放課後等デイサービス	週	□日くらい →下校時から□□時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	□日くらい
7. 地域活動(子ども食堂など)	週	□日くらい
8. 民間事業者での預かり	週	□日くらい
9. その他	週	□日くらい

※ 時刻は07時や17時のように24時間制でお答えください。(例：午後7時20分 → 19時)

あて名のお子さんの地域の利用状況についてうかがいます。

問 10 平日の放課後、あて名のお子さんとはどのように過ごしていますか。時間帯ごとに最も多い過ごし方を、それぞれの時間帯ごとに1つだけ下の【選択肢表】から選び、番号を記入してください。

14～16 時	16～18 時	18～20 時	20 時以降

問 10-1 学校が休みの土曜日や日曜日・祝日に、あて名のお子さんとはどのように過ごしていますか。時間帯ごとに最も多い過ごし方を、それぞれの時間帯ごとに1つだけ下の【選択肢表】から選び、番号を記入してください。

<土曜日>

朝起きてから昼食まで	昼食後、夕食まで	夕食後

<日曜日・祝日>

朝起きてから昼食まで	昼食後、夕食まで	夕食後

【選択肢表】

1. 小学校にいる（下校前である）
2. 自宅等で保護者や兄弟姉妹、祖父母等の家族と一緒にいる
3. 祖父母宅や知人宅で祖父母や知人などと過ごしている
4. 習い事や学習塾に行っている
5. 放課後児童クラブを利用している
6. ファミリー・サポート・センターの支援会員宅で過ごしている
7. 地域活動（子ども食堂など）に参加している
8. 放課後等デイサービスで過ごしている
9. 民間事業者での預かりりを利用している
10. 公園など屋外の遊び場で友人と遊んでいる
11. 友人宅やショッピングセンターなどで友人と遊んでいる
12. 図書館、地域センターなどの公共施設に友人と行っている
13. 自宅等で、ひとりで過ごしている
14. その他

問 11 問 9 あるいは問 10 で“放課後児童クラブ”を選択した方にうかがいます。
放課後児童クラブの利用希望日数を、それぞれ記入してください。

1週当たり □日くらゐ 土曜日は1月当たり □日くらゐ

問 11-1 問 9 あるいは問 10 で“放課後児童クラブ”を選択した方にうかがいます。
放課後児童クラブは何時まで利用していますか。また、希望としては何時まで利用したいですか。
それぞれ時間を記入してください。

平日

<現在の利用時間>

1日当たり □□時間 □□分（□□時 □□分～ □□時 □□分）

<希望する利用時間>

1日当たり □□時間 □□分（□□時 □□分～ □□時 □□分）

※ 時刻は07時や17時のように24時間制でお答えください。（例：朝：7時20分 → □7時2□分）

土曜日

<現在の利用時間>

1日当たり □□時間 □□分（□□時 □□分～ □□時 □□分）

<希望する利用時間>

1日当たり □□時間 □□分（□□時 □□分～ □□時 □□分）

※ 時刻は07時や17時のように24時間制でお答えください。（例：朝：7時20分 → □7時2□分）

問 12 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを
お答えください。①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれか1つを
選んでください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用した ことがある	今後利用したい
①おだわら子ども若者教育支援センター 「はーもにい」	はい	いいえ	はい
②ファミリー・サポート・センター	はい	いいえ	はい
③子ども食堂	はい	いいえ	はい
④放課後等デイサービス	はい	いいえ	はい
⑤地域情報 SNS「PIAZZA（ピアッツァ）」	はい	いいえ	はい

問 12-1 すべての方にうかがいます。「③子ども食堂」について改善してほしいことや望むこと等をお答えくだ
さい。

問13 すべての方にうかがいます。小学生が放課後を過ごす環境について、今後望むことは何ですか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

1. 放課後児童クラブの開設時間の拡大や活動内容の充実
2. 街区公園などの身近な遊び場の整備
3. 保護者の就労の有無に関わらず、様々な体験をしながら時間を過ごせる場や機会の提供
4. 障がいのある・なしに関わらず、参加できる場や機会の提供
5. 子どもが自らの発想のもとに自由に遊べる遊び場の整備
6. 室内で、遊具が備えられた遊び場の整備
7. 気軽に立ち寄ることができる、身近な地域の居場所の提供
8. 高齢者や幼児など異年齢や世代間の交流ができる場や機会の提供
9. 地域において、子どもの活動に関わったり見守りをしてくれる支援者の増加
10. 地域の大人が見守り子どもが安心して集い、活動できる居場所の提供
11. 放課後や休日の子ども向け事業に関する情報提供
12. 特にない
13. その他（ ）

すべての方に、子育て全般についてうかがいます。

問14 普段、近所の人とどのようなつきあい方をしていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 困ったときに相談したり、助け合ったりする
2. たまに立ち話くらいはする
3. 会えばあいさつぐらいはする
4. 顔も良く知らない

質問 15 次のことについて、当てはまるものを選んでください。ア～オそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

	ある	ときどきある	ない
ア お子さんの心身の成長に関する心配ごと	1	2	3
イ お子さんが学校に行きづらいにこと	1	2	3
ウ お子さんが学校に行くことができないこと	1	2	3
エ 生活習慣が昼夜逆転していること	1	2	3
オ ゲームやインターネット等を長時間していること	1	2	3

問15-1 問15で「ある」「ときどきある」を選択した方にうかがいます。
相談できる方はどなた（どこ）ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. パートナー
2. パートナー以外の家族・親族
3. 友達・知人
4. 近所の人
5. 民生委員・児童委員、主妇児童委員
6. 小学校の先生
7. スクールカウンセラー
8. フリースクール
9. 放課後児童クラブのスタッフ
10. 放課後等デイサービスのスタッフ
11. おだわら子ども若き教育支援センター「はーもにい」
12. かかりつけの医師
13. インターネットやSNSを通じたつながり
14. 特にいない
15. その他（ ）

問 16 夏休みなど、学校給食がない日のお子さんの昼食は、どのようなになっていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 親が用意する
2. 親戚や近所などに頼んでいる
3. 子どもに昼食代としてお金を渡す
4. 特に用意しない

問 17 現在、経済的な面での暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. 大変ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. ぶつう
4. やや苦しい
5. 大変苦しい

問18 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で次のようなことがありましたか。ア～ケそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

	ある	ない
ア 家族が必要とする衣服が買えないことがあったか（高価な衣服や貴金属・宝飾品は含まない）	1	2
イ 家族が必要とする食料が買えないことがあったか	1	2
ウ 学校の授業等に必要な費用が支払えなかった	1	2
エ 家族旅行（日帰りのお出かけ含む）に行けなかった	1	2
オ 自費の予防接種を控えようと考えたことがあった	1	2
カ 習い事の月謝を払うことができなかった	1	2
キ 光熱水費にかかる費用を払うことができなかった	1	2
ク 家賃や住宅ローンを払うことができなかった	1	2
ケ 税金を納めることができなかった	1	2

問 20 あなたは、子どもを育てている現在の生活に満足していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

	とても不満	1	2	3	4	5	とても満足
1. 生活の満足度							
2. 収入の満足度							
3. 将来の収入の満足度							
4. 将来の生活の満足度							
5. 将来の収入と生活の満足度							

1. 子どもの扱い方が分からない
2. 子どもの友人関係について悩みや不安がある
3. 仕事と子育てでの両立に悩んでいる
4. 子育てに十分な時間が取れない
5. 家族で協力して子育てができていない
6. 保護者同士の良い関係が作れていない
7. 子育てについて職場の理解が得られていない
8. 子育てをす上で経済的に厳しい
9. 自分の自由な時間がない
10. その他（ ）

問21 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号を1つ選んでください。

	とても不満					とても満足					
	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5

1. 住環境が良くない
2. 自然環境が良くない
3. 職場と住居が遠い
4. 保育サービスが充実していない
5. 公園や広場などの子どもの遊び場が少ない
6. 近所づきあいや地域活動が盛んでない
7. 親同士の交流や地域の子育てネットワークが盛んでない
8. 子育てに関する情報を得にくい
9. 子育てに関する相談機関が充実していない
10. 事故や犯罪が多く安全な子育てができない
11. その他（ ）

問 21-2 問 21 で満足度が「4」「5」を選択した方にうかがいます。
その理由は何ですか。当てはまる番号を3つまで選んでください。

1. 住環境が良い
2. 自然環境が良い
3. 職場と住居が近い
4. 保育サービスが充実している
5. 公園や広場などの子どもの遊び場が多い
6. 近所づきあいや地産活動が盛んである
7. 親同士の交流や地域の子育てネットワークが盛んである
8. 子育てに関する情報を得やすい
9. 子育てに関する相談機関が充実している
10. 事故や犯罪が少なく安全な子育てができる
11. その他（

問22 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関して、どのようなサポートや施設があったらよいかなど、意見がございましたら、自由に記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483	484	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	521	522	523	524	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	---

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。

ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒にいれ、
令和6年2月19日(月)までに
お近くのポストにご投函ください(切手不要)。

5 若者調査依頼文

子ども・子育て支援および若者のための取組に 関するアンケート調査へのご協力をお願い

【今年度16～29歳になる方を対象とした調査】

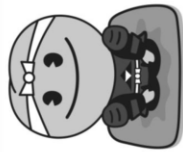
小田原市では、子ども・子育て支援法に基づき、令和2年3月に「第2期小田原市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」を策定し、子育て支援の充実や環境整備を図っています。

この度、次期計画の策定検討を行うに当たり、市民の皆様様の教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望、子ども・若者を取り巻く現状や課題等を把握するため、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、市内にお住まいの今年度16～29歳になる方の中から3,000名の方を無作為に抽出し、ご協力をお願いしております。アンケートへの回答が多いほど、市民の皆様様の意向を正確に把握し、子ども・子育て支援および若者のための取組に効果的に反映することができず。

大切なことは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、**令和6年2月19日(月)までに、ご回答いただきますようお願い申し上げます。**

なお、ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理いたします。回答者個人が特定されたり、調査の目的以外に使用されることはありませんので、現在のお気持ちやご要望などを率直にお聞かせください。



令和6年1月 小田原市

＜ご回答に当たってのお願い＞

1. **あて名に記載されているご本人がお答えください。**
・ご本人が答えられないときは、ご家族の方などが、ご本人の意見を聞いてご回答いただいても構いません。
2. **WEB調査のため、パソコンやスマートフォン等からご回答いただけます。**
・回答方法は裏面をご確認ください。
3. **回答方法について**
・設問によっては、1つだけ選択するものと、複数選択いただけるものがあります。
・回答で「その他」を選んだ方は、裏面に記入するべく具体的にその内容をご記入ください。
・設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がございます。
・このアンケート調査へのご依頼等は、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】小田原市 子ども若者部 子育て政策課

〒250-8555 小田原市数蓮300番地

TEL：0465-33-1874（8:30～17:00 土日・祝日を除く）

E-mail：kosodate@city.odawara.kanagawa.jp

WEB調査のご案内

このアンケートはパソコン・スマートフォン・タブレット端末からご回答いただけます。

- 通信サービスの接続料金はご利用者様のご負担となります。
- ご自宅等にインターネット環境がない場合は、中央図書館（かもめ図書館）と小田原駅前図書館（ミナカ小田原6階）に備え付けのパソコンを利用して、ご回答いただくことが可能です。
- インターネットでの回答が難しい方には、調査内容を印刷した調査票をご用意しますので、表面の【お問合せ先】までご連絡ください。

＜回答専用サイト＞アドレス

<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/edu-ct/kosodate/topics/p37501.html>

＜あなたのパスワード＞（半角英数字）

パスワード

※パスワードは、二重回答を防ぐために必要なものであり、回答者個人を特定するものではありません。

※回答を一時保存し、改めて回答を再開する際にもパスワードが必要となるため、回答が終わるまでは、この通知を大切に保管してください。



回答専用サイト
二次コード

＜インターネットの回答方法について＞

- ・上記のアドレスを入力するか、二次コードを読み込み、回答専用サイトにアクセスします。
- ・今年度16～29歳になる方を対象とした調査のリンクをクリックします。
- ・上記のパスワード（6文字の半角英数字）を入力します。
※大文字小文字が区別されます。
- ・「ログイン」をクリックします。
- ・アンケートのご案内画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、画面下部の「アンケートページへ」をクリックします。
- ・アンケート画面の全ての設問に回答してから、画面下部の「次へ」をクリックして次の画面に進みます。
- ・アンケート画面は複数ページありますので、最後までご回答をお願いします。
- ※回答を中断した場合は、自動で一時保存されます。再ログイン時にパスワードを入力することで、中断する前の時点から再開することができます。
- ・全ての回答が終わると画面下部に「送信」が表示されますので、クリックしてアンケート終了となります。
- ※「送信」をクリックした後は、回答画面に戻ることはできません。すべての設問の回答が済んでいることを確認してから「送信」をクリックしてください。

アクセス

ログイン

回答

送信

6 若者調査票

＜今年度 16～29 歳になる方を対象とした調査＞

- ・それぞれの設問をお読みになり、該当する選択肢に○をつけてください。設問によつて、1 つだけ選択するものと、複数選択いただけるものがあります。
- ・数字でお答えいただく設問については、回答欄の□の中に数字をご記入ください。（一つの枠に一字でご記入ください。）
- ・設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がございます。
- ・ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒にいれ、令和6年2月19日（月）までにお近くのポストにご投函ください（切手不要）。

あなたと家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区の郵便番号を記入してください。

-

問2 あなたの性別をお答えください。当ではまる番号を1つ選んでください。

1. 男性
2. 女性
3. その他

問3 令和6年（2024年）3月31日時点のあなたの年齢をお答えください。

歳

問4 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。当ではまる番号を1つ選んでください。

1. 未婚
2. 配偶者あり
3. 配偶者と離別（離婚）
4. 配偶者と死別

問5 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。当ではまる番号をすべて選んでください。

※共同住宅型賃貸住宅（シェアハウス）で暮らしている方は「1. 同居人はいない」をお選びください。配偶者や恋人と暮らしている方は「6. パートナー」をお選びください。里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「10. その他」をお選びください。

1. 同居人はいない（ひとり暮らし）
2. 父
3. 母
4. 兄弟・姉妹
5. 祖父母
6. パートナー
7. あなた自身の子
8. その他の親族
9. 友人
10. その他（ホームステイをしているなど）（具体的に：）
11. わからない・答えたくない

問6 あなたの現在の仕事をお答えください。学生の方は学校をお答えください。当ではまる番号を1つ選んでください。（※複数該当する場合は主に該当すると思われる項目を選んでください。）

1. 高校
2. 専門学校
3. 大学
4. 短期大学
5. 大学院
6. 予備校
7. 1～6以外の学校
- 学校を選択した方は問7へ
8. パート・アルバイト
9. 派遣社員
10. 契約社員・嘱託
11. 正規の社員・職員・従業員
12. 会社などの役員
13. 自営業・自由業
14. 家族従業者・内職
15. 専業主婦・主夫
16. 家事手伝い
17. 求職中
18. 無職（仕事を探していない）
19. その他（具体的に：）
- 学校以外を選択した方は問8へ

問7 現在、学生の方にかがいます（該当しない方は、問8へ）。

学費はどなたが負担していますか。当ではまる番号をすべて選んでください。

1. 保護者
2. 自分
3. 保護者が負担し、のちに自分が返済する
4. 国の就学支援金制度や県の助成金（高校生）
5. 奨学金（貸与型）を受給している
6. 奨学金（給付型）を受給している
7. その他（具体的に：）
8. わからない
9. 答えたくない

問7-1 アルバイトなど収入を得る活動をしていますか。当ではまる番号を1つ選んでください。

1. している
2. していない

問7-2 問7-1で「1. している」を選択した方にかがいます。

アルバイトなどの収入は主に何に使っていますか。当ではまる番号をすべて選んでください。

1. 学費
2. 生活費（食費、光熱水費など）
3. 娯楽費、交際費
4. スマートフォンなどの通信費
5. その他（具体的に：）

問8 現在、学生ではない方にかがいます（※該当しない方は、問9へ）。

最後に在籍（中退を含む）した学校はどれですか。当ではまる番号を1つ選んでください。

1. 中学校卒業
2. 高等学校中退
3. 高校卒業
4. 短期大学・高等専門学校中退
5. 短期大学・高等専門学校卒業
6. 大学中退
7. 大学卒業
8. 大学院中退
9. 大学院卒業
10. 専修学校・専門学校中退
11. 専修学校・専門学校卒業

問9 あなたの家の生計（ひとり暮らしの方は、あなたの生計）について、生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りや生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。当てはまる番号を1つ選んでください。

※「パートナー」には、配偶者や恋人を含みます。

1. あなた自身
2. 父
3. 母
4. パートナー
5. 兄弟・姉妹
6. あなたの子
7. 祖父母
8. その他（具体的に：
9. わからない・答えたくない

問10 あなたは、経済的にみて、現在の生活をどのように感じていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. どちらでもない
4. やや苦しい
5. 苦しい

ふだんの生活やあなた自身のことについてうかがいます。

問11 近所の人や地域の自治会との交流はありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. ある
2. 時々ある
3. 全くない

問11-1 問11で「1. ある」「2. 時々ある」を選んだ方にかがいます。
それはどのような交流ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 困ったときに相談したり、助け合ったりする
2. たまに立ち話くらいはする
3. 会えばあいさつぐらいはする
4. 地域の活動やイベントなどがあれば参加する
5. 地域の自治会の役員をやっている
6. その他（具体的に：
- ）

問12 普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. テレビを見る
2. ラジオを聴く
3. 音楽を聴く
4. 本を読む
5. 新聞を読む
6. ゲームをする
7. 勉強をする
8. 仕事をする
9. 家事をする
10. 育児をする
11. 兄弟姉妹などの世話をする
12. 家族・祖父母の世話をする
13. インターネット（SNS、YouTubeなどを含む）を見る
14. インターネット（SNS、YouTubeなどを含む）で発信する
15. 何もしないでゆつくり休む
16. 食べる、寝る
17. あてはまるものはない

問12-1 問12で「11. 兄弟姉妹などの世話をする」「12. 家族・祖父母の世話をする」を選んだ方にかがいます。

どのくらいしていますか。それぞれ当てはまる番号を1つ選んでください。

	ほぼ毎日 2時間以上	ほぼ毎日 1時間以上～ 2時間未満	ほぼ毎日 1時間未満	1週間に 3～5日	1週間に 1～2日	わからない
兄弟姉妹の 世話	1	2	3	4	5	6
家族や祖父 母の世話	1	2	3	4	5	6

問12-2 問12で「11. 兄弟姉妹などの世話をする」「12. 家族・祖父母の世話をする」を選んだ方にかがいます。

そのことで、あなたは、悩んだり、困ったりすることはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. よくある
2. たまにある
3. ほとんどない
4. まったくない
5. 答えたくない

問13 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。ア～カそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

	そう 思う	う る さ う 思 わ な い	ど ち ら か と い え ば そ	ど ち ら か と い え ば そ	う 思 わ な い	ど ち ら か と い え ば そ	そ う 思 わ な い	わ か ら な い
ア) 自分の部屋	1		2	3	4	5		
イ) 家庭（実家や親族の家を含む）	1		2	3	4	5		
ウ) 学校（卒業した学校を含む）	1		2	3	4	5		
エ) 職場（過去の職場を含む）	1		2	3	4	5		
オ) 地域（図書館や公民館、公園など、 現在住んでいる場所やそこにある 建物など）	1		2	3	4	5		
カ) インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）	1		2	3	4	5		

問14 あなたは普段どのくらい外出しますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(※1番近いものを選んでください。)

- 1. 仕事や学校がある日は外出する
- 2. 遊びなどで頻繁に外出する
- 3. 人づきあいのためにときどき外出する
- 4. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する
- 5. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
- 6. 家からほとんど出ない
- 7. まったく出ない

問14-1 問14で「4」～「7」を選択した方にうかがいます。

あなたの外出状況が現在の状態となつてどのくらい経ちますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

- 1. 6か月未満
- 2. 6か月以上～1年未満
- 3. 1年以上～2年未満
- 4. 2年以上～3年未満
- 5. 3年以上～5年未満
- 6. 5年以上
- 7. 答えたくない

問14-2 問14で「4」～「7」を選択した方にうかがいます。

あなたの外出状況が現在の状態になつたきっかけは何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

- 1. 学校になじめなかったこと
- 2. 受験に失敗したこと (高校・大学等)
- 3. 就職活動がうまくいかなかったこと
- 4. 職場になじめなかったこと
- 5. 人間関係がうまくいかなかったこと
- 6. 病気になること
- 7. 妊娠・出産をしたこと
- 8. 退職したこと
- 9. 家族や祖父母の世話をすることになったこと
- 10. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと
- 11. その他 (具体的に：)
- 12. 特にない
- 13. 答えたくない

問15 あなたは、子どもや若者を対象とした次の相談や支援を行う機関等を利用したことがありますか。A～Iそれぞれについて当てはまる番号を1つ選んでください。

	利用したことがある	利用したことがない			知らない
		利用の必要性がない	利用したいが利用していない	利用の仕方がわからない	
A おだわら子ども若者教育支援センター「はーもにー」	1	2	3	4	5
B 児童相談所	1	2	3	4	5
C 保健福祉事務所	1	2	3	4	5
D 県警少年相談・保護センター	1	2	3	4	5
E ハローワーク	1	2	3	4	5
F 地域若者サポートステーション	1	2	3	4	5
G 通信制高校・サポート校	1	2	3	4	5
H フリースクール	1	2	3	4	5
I 放課後等デイサービス	1	2	3	4	5
J おだわら障がい者総合相談支援センター「クロンバー」	1	2	3	4	5
K その他の民間機関 (雇労支援、学習支援、自然体験活動などを行う NPO など)	1	2	3	4	5
L かながわ子ども・若者総合相談 LINE	1	2	3	4	5

問16 あなたは自分のことをどのように思っていますか。それぞれ当てはまる番号を1つ選んでください。

	あてはまる	どちらかというところ		どちらかというところ		あてはまらない
		あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	
自分には自分らしさというものがあると思う	1	2	3	4	5	
今の自分が好きだ	1	2	3	4	5	
今の自分自身に満足している	1	2	3	4	5	

問17 あなたは今の生活に満足していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

とても不満

1 2 3 4 5

とても満足

インターネットの利用についてうかがいます。

問18 インターネットを利用していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. いつも利用している 2. ときどき利用している
3. あまり利用していない 4. まったく利用しない

問18-1 問18で「1. いつも利用している」「2. ときどき利用している」を選択した方についてうかがいます。

何を使って利用していますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. スマートフォン 2. 自宅用パソコン、タブレット 3. GIGA端末
4. ゲーム機 5. テレビ
6. その他（具体的に： ）

問18-2 問18で「1. いつも利用している」「2. ときどき利用している」を選択した方についてうかがいます。

どのように利用していますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. SNS 2. 動画、音楽を視聴する 3. 動画、音楽を発信する
4. ゲーム 5. 情報検索 6. ショッピングやオークション
7. オンライン授業、会議 8. その他（具体的に： ）

問18-3 問18で「1. いつも利用している」「2. ときどき利用している」を選択した方についてうかがいます。

利用している際に、犯罪や被害に巻き込まれたことはありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. ある 2. 巻き込まれそうになった 3. ない

悩みや相談相手についてうかがいます。

問19 現在、あなたは悩みや心配ごとがありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. ある 2. ない

問19-1 問19で「1. ある」を選択した方についてうかがいます。

さしつかえなければ、あなたの悩みや心配ごとをお答えください。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 勉強や進学のこと 2. 就職や仕事のこと 3. 家族のこと
4. 友人のこと 5. 恋愛のこと 6. 将来の生活のこと
7. お金のこと 8. 健康や病気のこと 9. 心のこと
10. 性格のこと 11. 容姿のこと 12. 政治や社会のこと
13. はっきりとした悩みはないが、なんとなく不安
14. その他（具体的に： ）

問20 悩みや心配ごとがあったときに、だれ（どこ）に相談しますか。

当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 親 2. パートナー 3. 兄弟姉妹
4. 親族（親・兄弟姉妹以外の親族） 5. 友人 6. 学校の先生
7. 塾や習い事の先生 8. 職場・バイト先の先輩、同僚、後輩
9. サークルや部活の先輩、仲間、後輩 10. 地域行事や地域活動で関わった人
11. インターネット・SNS上の知り合い（掲示板のように知らない人も含む）
12. その他（具体的に： ）

あなたの将来に対する考えについてうかがいます。

問21 結婚についてあなたの状況や考え方を教えてください。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. すでに結婚している
2. 未婚だが、その予定がある、またはすでに決まった相手がいる
3. なるべく早く、若いうちに結婚したい
4. 年齢的なタイミングにはこだわらないが、いずれは結婚したい
5. ある程度年齢を積み重ねてから結婚したい
6. 結婚はしたくない・あまり気が進まない
7. 戸籍上の結婚というシステムにはこだわらない
8. まだわからない
9. その他（具体的に： ）

問22 子どもを授かることについてあなたの状況や考え方を教えてください。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. すでに子どもがいる
2. （本人またはパートナーが）妊娠中である
3. なるべく早く、若いうちに子どもを授かりたい
4. 年齢的なタイミングにはこだわらないが、いずれは子どもを授かりたい
5. 子どもは授かりたいが、1人か2人がいい
6. 子どもは授かりたいし、3人以上、なるべく多くほしい
7. 子どもは授かりたいが、あまり気が進まない →問22-1へ
8. まだわからない
9. その他（具体的に： ）

問22-1 問22で「7. 子どもは授かりたくない・あまり気が進まない」を選択した方にうかがいます。

その理由をお答えください。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 子育てや教育にお金がかかるから
2. 育児の心理的・肉体的負担が増えるから
3. 自分やパートナーの健康に不安があるから
4. 自分の仕事に差しつかえるから
5. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないと思うから
6. 自分やパートナーの自由な時間が減るから
7. 人が幸せに生きられる世の中ではないから
8. その他（具体的に）

問23 あなたは、将来の夢や目標がありますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. はっきりとした夢や目標をもっている
2. ぼんやりとしているが、大体の夢や目標をもっている
3. いろいろと考えているがまだ決めていない
4. 夢や目標が持てない
5. 特に考えたことはない

問23-1 問23で「1. はっきりとした夢や目標をもっている」「2. ほんやりとしているが、
 大体の夢や目標をもっている」を選択した方にうかがいます。

- その誓や目標は達成できそうですか。当てはまる番号を1つ選んでください。
- | | | |
|-----------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. あまりそう思わない |
| 4. そう思わない | 5. わからない | |

子どもや若者に対する市の取組についてうかがいます。

問24 あなたが自分らしさを表現する機会として、市に取組んでほしいことは何ですか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 同世代の人と文化、スポーツ等体験活動を通じた交流や意見交換
2. 様々な世代、分野の人と文化、スポーツ等体験活動を通じた交流や意見交換
3. 海外の人との交流
4. 企業の人による講演会や意見交換
5. 自分の考え、想いをプレゼンテーションしたり、活動の成果を発表
6. その他

質問25 子どもや若者に対してどのような支援があると思いますか。当てはまる番号をすべて選んでください。

1. 子どもや若者が気軽に集える居場所づくり
2. 子どもを見守る地域のつながりや支えあい
3. 地域で子どもや若者をサポートする人材の育成
4. 悩みや心配ごとについて気軽に相談できる体制の充実
5. 進路や生活について気軽に相談できる体制の充実
6. 就職セミナーの実施など就職のサポートや相談できる体制の充実
7. 仲間と出会え、交流できる機会や場の提供
8. 多世代・多分野の人と交流できる機会や場の提供
9. 文化・芸術・スポーツなど体験活動の機会の提供
10. 読み書きや計算など基礎的な学習への支援
11. 生活や教育への経済的な支援
12. 社会的・経済的に自立して生きていくために必要な知識などを習得
13. 支援は期待していない、特にない
14. わからない
15. その他（具体的に）

子どもや若者が市へ意見を伝えることについてうかがいます。

問26 市の制度や政策について思ったことや意見を、市へ伝えたいと思いますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問26-1 問26で「1. そう思う」「2. ややそう思う」を選択した方にうかがいます。
 どのような方法や手段があれば、意見を伝えやすいですか。当ではまる番号をすべて選んでください。

1. 対面
2. LINEなどのチャット
3. Webアンケート
4. インターネットの意見投稿フォームなど
5. メール
6. アンケート（紙）
7. 手紙
8. X（旧：Twitter）
9. Instagram
10. YouTube
11. TikTok
12. Facebook
13. 電話や通話アプリ
14. ブログ
15. その他（具体的に： ）

最後に

問27 最後に、小田原市は「子どもが夢や希望をもって成長できる」まちづくりを目指しています。小田原市に求めることや期待することなどがありましたら、自由に書いてください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒にいれ、
令和6年2月19日（月）までに

お近くのポストにご投函ください（切手不要）。

**小田原市子ども・子育て支援および若者のための
取組に関するアンケート調査
調査結果報告書**

令和6年3月発行

発行 小田原市 子ども若者部 子育て政策課

〒250-8555 小田原市荻窪 300

電話：0465-33-1874／ FAX：0465-33-1456

e-mail kosodate@city.odawara.kanagawa.jp